令和８年度 第２回東松山市文化芸術推進審議会

次　　第

日　時：令和８年９月３０日（水）午前１０時
場　所：総合会館３階　３０６会議室

１　開　　会

２　委嘱状交付

３　あいさつ

４　議　　事
（１）生涯学習及び文化芸術に関するアンケート調査結果について
（２）第２次東松山市文化芸術推進基本計画（構成案）について

５　そ の 他

６　閉　　会

東松山市文化芸術推進審議会委員名簿

役　職		委員	備　　考
１号委員	学識経験を有する者	カワノ　ヨシヒデ 河野　芳英	大東文化大学 文学部 英米文学科 ビアトリクス・ポター資料館館長
２号委員	文化芸術団体を代表する者	オオムロ　サダオ 大室　貞夫	東松山市文化団体協議会会長
		タカハシ　ノリコ 高橋　典子	東松山美術協会会長
		モチダ　フミナリ 持田　文成	東松山市民俗芸能保存連絡協議会会長
３号委員	事業者を代表する者	タカシマ　アキコ 髙島　明子	ギャラリー＆カフェ亜露麻　責任者
4号委員	公募による市民	オオツカ　ミノル 大塚　実	

任期は令和7年6月1日（持田委員:令和8年9月25日）から令和9年5月31日まで

資料１

東松山市
生涯学習及び文化芸術に関する
アンケート調査報告書

令和８年８月

東松山市

目　次

Ⅰ．調査の概要 1

1　調査の概要 3

Ⅱ．アンケート調査結果概要 5

1　生涯学習分野について 7
2　文化芸術分野について 9
3　団体アンケートについて 11

Ⅲ．市民調査結果 13

1　生涯学習分野について 15
2　文化芸術分野について 32
3　あなたご自身のことについて 77
4　自由記述編 84

Ⅳ．団体調査結果 93

Ⅰ．調査の概要

1　調査の概要

（1）目　的

第３次東松山市社会教育推進計画及び第２次東松山市文化芸術推進基本計画の策定にあたり、市民の状況やニーズを把握するためのアンケート調査を実施しました。

（2）調査期間

令和８年６月 15 日（月）～ 令和８年６月 30 日（火）

（3）調査対象者

市民調査は、市内に在住の 18 歳以上の方 2,000 人を住民基本台帳から無作為に抽出し、調査票を郵送しました。回答方法は、郵送と WEB を併用しました。

団体調査は、市内で活動する団体の中から 50 団体の皆様へ調査票を郵送しました。回答方法は、郵送と WEB を併用しました。

（4）配布数及び回収数

	配布数	回収数	有効回収数	有効回収率
市民調査	2,000 件	1,020 件 （郵送：646 件） （Web 回答：374 件）	1,019 件 （郵送：646 件） （Web 回答：373 件）	51.0% （32.3%） （18.7%）
団体調査	50 件	42 件 （郵送：27 件） （Web 回答：15 件）	42 件 （郵送：27 件） （Web 回答：15 件）	84.0% （54.0%） （30.0%）

※調査票回収件数のうち市民調査１件が郵送と Web の重複回答のため除外

（5）報告書の見方

・本報告書では、回答すべき箇所が回答されていないものは「無回答」として扱います。
・本報告書では、回答する必要のない箇所及び回答すべき箇所でないところを回答している場合は「非該当」として扱います。
・設問の構成比は、回答者数（該当設問での該当者数）を基数として百分率（%）で示しています。したがって、非該当者数は、構成比に含まれません。
・比率は全て百分率（%）で表し、小数点以下第二位を四捨五入し算出しているため合計が 100%にならない場合があります。
・複数回答については、回答者数を基数として百分率（%）で示しています。したがって、合計値が 100%にならない場合もあります。
・本報告書では、回答合計の表記を単一（あてはまる番号１つに○）回答は「合計」、複数（あてはまる番号すべてに○）回答は「回答者数」としています。非該当処理が含まれる設問は「回答者数」と表記しています。また、割合を設定している項目名について、単一回答は「構成比」、複数回答は「比率」と表記しています。

Ⅱ．アンケート調査結果概要

1　生涯学習分野について

生涯学習分野の現状について

この約１年間の生涯学習活動については、「特に行っていない」が約４割、次いで「スポーツや野外活動」が約２割となっています。生涯学習活動を行っていない理由について年代別でみると、10歳代～50歳代は、「仕事が忙しくて時間がない」が最も多く、30歳代は、「家事・育児・介護などが忙しくて時間がない」と回答している人も多くなっています。このことから、働いている世代や育児を行っている世代では、活動を行う時間がないことが考えられます。また、60歳代以上の５割以上の人が活動のきっかけをつかめておらず、70歳代の３割以上の人がやりたいことがわからない状況です。

生涯学習活動の方法については、「情報端末やインターネット」が42.2%と最も多く、次いで「自宅での学習活動（書籍など）」が36.6%となっています。年代別でみると、20歳代～60歳代は、「情報端末やインターネット」と多く回答していますが、70歳代以上では、「同好者が自主的に行っている集まり、サークル活動」が多く回答しています。

・個々のライフステージや興味に沿い、時間や場所を選ばずに学習できるようなオンライン配信等の環境整備や、各年代・職種に合った情報提供方法が求められています。
・ＩＣＴ（情報通信技術）による学習活動だけでなく、各年代のニーズに合った生涯学習活動の支援が必要であると考えられます。

生涯学習分野の満足度について

生涯学習活動の満足度については、88.8%の人が「満足している」「どちらかといえば満足している」と回答しており、自身が行った生涯学習活動の満足度が高いことが考えられます。一方、満足度が低い人の理由では、「身近なところに活動する場所が少ない」が20.0%と最も多く、次いで「費用が高い」が16.0%となっています。

生涯学習分野に関する情報発信について

生涯学習分野に関する情報収集先は、「インターネット（ホームページなど）」が51.3%と最も多く、次いで「広報紙」が38.4%となっています。年代別でみると、60歳代以下はインターネットから情報を得ていると回答した人が最も多く、次いで40歳代以下は SNS、50歳代～60歳代は広報紙となっています。70歳以上の高齢者では、広報紙が最も多くなっています。東松山市の生涯学習に関して必要な情報については、「イベントの情報」が50.2%と最も多く、次いで「学習・講座の情報」が44.9%、「施設の情報」が35.9%となっています。

・各年代・職種により求める情報の内容や情報収集先が異なるため、情報内容や情報発信方法を検討し、多くの市民が情報を受け取り、活用出来るようにする必要があると考えられます。

今後の生涯学習分野について

生涯学習活動を通じて身につけた知識や技能、経験を仕事や地域活動に活かしたいと思うかについては、68.5%の人が「思う」「どちらかといえば思う」と回答しており、29.8%の人が「どちらかといえば思わない」「思わない」と回答しています。今後行いたい生涯学習活動については、「健康・福祉に関すること」が39.8%と最も多く、次いで「暮らしに関すること」が34.2%となっています。年代別でみると、20歳代以下は、「知識・教養・仕事に必要な技能や資格取得など」が最も多くなっており、30歳代は「子育て・教育に関すること」が43.9%となっています。40歳代は個々のライフステージにより、「知識・教養・仕事に必要な技能や資格取得など」か「子育て・教育に関すること」に、50歳代は「健康・福祉に関すること」か「知識・教養・仕事に必要な技能や資格取得など」に分かれて回答しています。また、60歳代以上は、「健康・福祉に関すること」が最も多くなっています。

生涯学習活動の機会を充実させるために、東松山市に特に力を入れてほしいことについては、「市民の関心の高い講座を増やす」が29.1%と最も多く、次いで「高齢者や障害者が参加しやすいよう配慮する」が25.9%となっています。年代別でみてみると、40歳代以下は「仕事や就職に活かせる講座を増やす」が最も多くなっています。また、職業別でみると、会社員・公務員は、「夜間・休日の講座を増やす」が最も多く28.1%となっています。

・生涯学習への意欲は高く、個々のライフステージごとに必要な学びが異なるため、それぞれのニーズに合った幅広い学習内容を整備し、質の高い学習機会を得られるような環境作りが求められています。

2　文化芸術分野について

文化芸術分野の現状について

文化芸術の興味関心については、「音楽」が76.0%と最も多く、次いで「メディア芸術」が73.8%となっています。この約１年間に、文化芸術を鑑賞したかについては、「鑑賞した」が51.0%、「鑑賞しなかった」が46.6%となっており、鑑賞した人の割合の方が多くなっています。鑑賞しなかった理由については、「時間がない」「きっかけがない」がそれぞれ３割を超えています。年代別でみると、20歳代～60歳代の幅広い層では４割以上が「時間がない」と回答しており、80歳代以上は、「場所が近くにない」が最も多くなっています。この約１年間に、鑑賞以外に、文化芸術活動をしたかについては、「活動をしなかった」が76.7%、「活動をした」が20.1%となっており、活動をしなかった人の割合が多くなっています。また、活動をしなかった理由については、「時間がない」が43.0%と最も多く、次いで「きっかけがない」が39.1%となっています。年代別でみると、10歳代と30歳代～50歳代では、「時間がない」と回答している人が多く、20歳代と60歳代～80歳代以上では、「きっかけがない」と回答している人が多くなっています。

・文化芸術への関心は高いが、時間やきっかけの不足により実際の活動は少ないと考えられます。個々のライフステージに応じて、文化芸術の鑑賞や活動を行いやすい環境の整備が必要であり、その情報や活動を発信することで効果的に周知啓発を行うことが求められています。

文化芸術分野の満足度について

市内での文化芸術鑑賞、文化芸術活動を行う機会や環境の満足度については、40.7%の人が「満足している」「どちらかといえば満足している」と回答しており、52.6%の人が「どちらかといえば満足していない」「満足していない」と回答しています。満足しなかった理由については、「鑑賞や活動したい内容のイベントが行われていない」が37.7%と最も多く、次いで「情報（内容・時間・場所・費用など）が入手できない」が33.6%となっています。年代別でみると、20歳代と50歳代で「鑑賞や活動したい内容のイベントが行われていない」、30歳代～40歳代は「仕事や家事・育児・介護などが忙しくて時間がない」と回答している人が多くなっています。また、70歳代以上は、「身近なところに鑑賞や活動する場所がない」が最も多くなっています。

・満足度が低いため、市民のニーズの把握不足が考えられます。事業内容の見直し・環境整備を行い、時間のない子育て世代も託児や子連れで参加できるイベントを企画したり、高齢者には居住地域内で参加できる事業を増やしたりするなど、幅広い世代が参加できる取組が必要と考えられます。

文化芸術分野に関する情報発信について

文化芸術に関する情報収集方法については、「インターネット（ホームページなど）」が53.4%と最も多く、次いで「広報紙」が39.3%となっています。年代別でみると、70歳代以上では、「広報紙」が最も多くなっていることから、今後も紙媒体での情報発信も必要であることが伺えます。東松山市の文化芸術に必要な情報については、「イベントの情報」が67.0%と最も多く、次いで「施設の情報」が30.6%となっています。全ての性別・年代・職種で、「イベントの情報」の回答が多く、魅力的なイベントの積極的な情報発信が求められます。

今後の文化芸術分野について

東松山市で文化芸術活動を行うにあたり充実すべきことについて、全ての性別・年代・職種で「子どもや若い世代が、様々なアーティストや専門家と触れ合える機会」の回答が多く、アーティストや専門家と交流する場所の提供を求めています。子どもたちが文化芸術に親しむために充実すべき取組については、「公演や展示などの鑑賞機会」が44.4%と最も多く、次いで「音楽・ダンス・美術などの創作、実演体験」が42.8%となっています。

3　団体アンケートについて

団体活動の現状と今後の活動について

今回の調査にご協力いただいた42団体のうち、70歳代が中心となっている団体が18団体、50歳代が中心の団体が８団体と、市内で活動している団体は、高齢者だけでなく中高年も中心となっている団体が多いことがわかります。この１年間に活動する上で困ったことについては、「新規加入者が少ない」が最も多く71.4%、「後継者となる人材が不足している」が64.3%となっており、自由記述の意見でも少子高齢化や後継者不足対策についての意見が上がっています。一方、加入促進を含むＰＲ活動は、10団体が「行っていない」と回答しており、ＰＲ活動の促進が必要であると考えられます。なお、次世代の担い手の増加・育成に向けた取組を行っていると回答した団体は、約６割の25団体あり、そのうち４割以上の団体が、取組として団体内の次世代による活躍の場の提供を行っていると回答しています。

・団体やその活動内容について更なる情報発信や周知が必要と考えられます。

団体活動・成果発表会・展示会・スポーツ大会の場所について

団体の活動場所については、「各地区市民活動センター」が最も多く25団体が利用しており、成果発表会・展示会・スポーツ大会を行う場所も同様で、「各地区市民活動センター」が最も多く、24団体が利用している状況です。

他団体との交流について

市外を含む他団体との交流（この約１年間）については、半数の21団体が交流しながら活動していたと回答しています。活動の具体的な内容としては、賛助出演、作品展・写真展、民俗芸能祭などのイベントでの交流から、ミーティング、研修会などの会議での交流まで幅広い内容になっています。

・他団体との交流は規模に関係なく比較的活発であるが、中心となる年代は中高年以上であるため、若い世代が参加しやすい仕組みづくりを進めることが必要と考えられます。

Ⅲ．市民調査結果

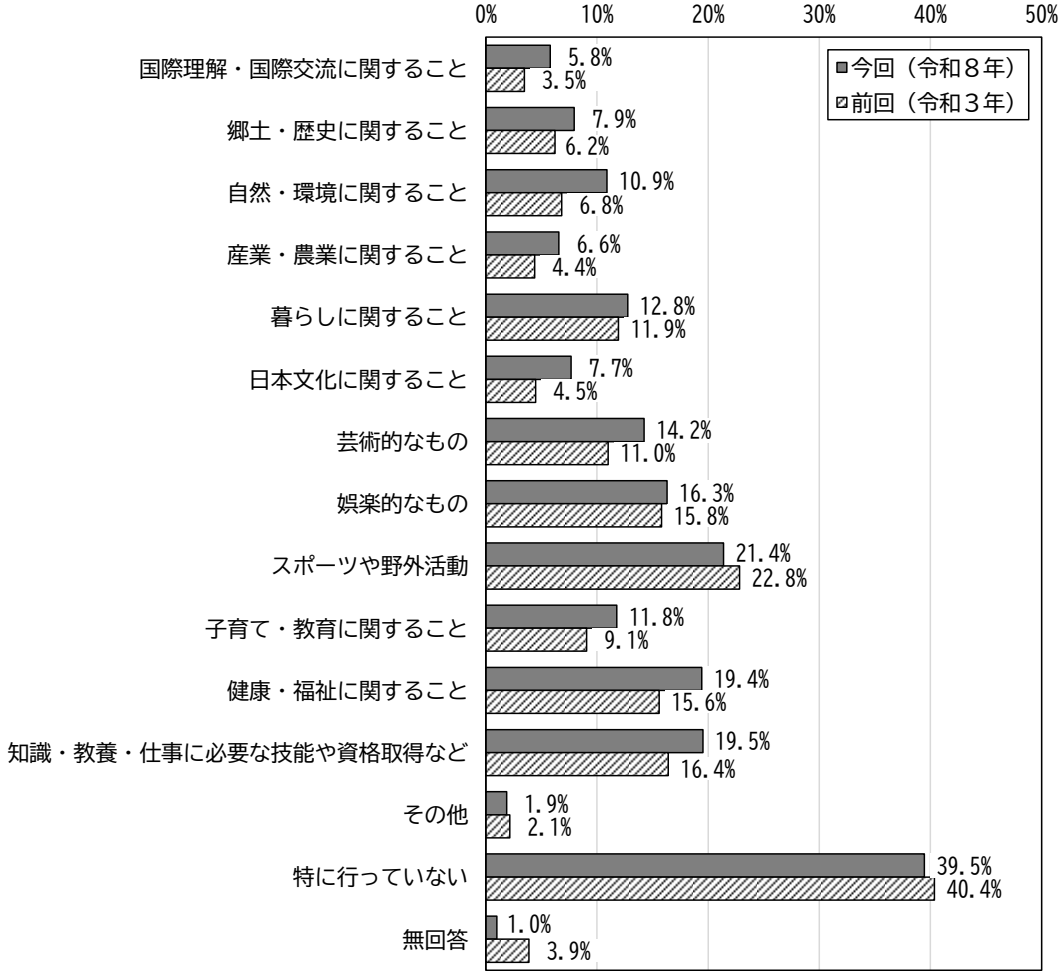
1　生涯学習分野について

【生涯学習とは】

一般には人々が生涯に行うあらゆる学習、すなわち、学校教育、家庭教育、社会教育、文化活動、スポーツ活動、レクリエーション活動、ボランティア活動、企業内教育、趣味など様々な場や機会において行う学習の意味で用いられます。（出典：『令和４年度文部科学白書』. 文部科学省. 2022）

問１　あなたは、この約１年間に、どのようなことについて生涯学習活動を行いましたか。（あてはまる番号すべてに〇）

この約１年間に、どのようなことについて生涯学習活動を行ったかについては、「特に行っていない」が 39.5%と最も多く、次いで、「スポーツや野外活動」が 21.4%、「知識・教養・仕事に必要な技能や資格取得など」が 19.5%となっています。



項目	今回（令和８年）		前回（令和３年）	
	度数	比率	度数	比率
国際理解・国際交流に関すること	59	5.8%	34	3.5%
郷土・歴史に関すること	81	7.9%	61	6.2%
自然・環境に関すること	111	10.9%	67	6.8%
産業・農業に関すること	67	6.6%	43	4.4%
暮らしに関すること	130	12.8%	117	11.9%
日本文化に関すること	78	7.7%	44	4.5%
芸術的なもの	145	14.2%	108	11.0%
娯楽的なもの	166	16.3%	155	15.8%
スポーツや野外活動	218	21.4%	224	22.8%
子育て・教育に関すること	120	11.8%	89	9.1%
健康・福祉に関すること	198	19.4%	153	15.6%
知識・教養・仕事に必要な技能や資格取得など	199	19.5%	161	16.4%
その他	19	1.9%	21	2.1%
特に行っていない	402	39.5%	396	40.4%
無回答	10	1.0%	38	3.9%
回答者数	1,019		981	

【性別・年齢別・職業別クロス】

		国際理解・国際交流に関すること	郷土・歴史に関すること	自然・環境に関すること	産業・農業に関すること	暮らしに関すること	日本文化に関すること	芸術的なもの	娯楽的なもの
全体（n=1,019）		5.8%	7.9%	10.9%	6.6%	12.8%	7.7%	14.2%	16.3%
【性別】	男性（n=430）	7.0%	9.1%	10.7%	7.9%	12.1%	8.6%	10.2%	15.1%
	女性（n=531）	4.9%	7.5%	11.1%	5.5%	13.6%	7.2%	17.3%	17.5%
	その他/回答しない（n=17）	5.9%	0.0%	5.9%	5.9%	17.6%	11.8%	11.8%	23.5%
【年齢別】	10代（n=15）	26.7%	20.0%	20.0%	0.0%	13.3%	26.7%	26.7%	33.3%
	20代（n=57）	12.3%	10.5%	8.8%	3.5%	17.5%	12.3%	14.0%	26.3%
	30代（n=132）	5.3%	6.8%	10.6%	5.3%	9.8%	9.1%	15.9%	20.5%
	40代（n=147）	5.4%	10.2%	11.6%	8.8%	14.3%	6.1%	16.3%	16.3%
	50代（n=175）	2.9%	4.0%	8.0%	4.0%	10.3%	4.6%	11.4%	16.6%
	60代（n=163）	4.9%	7.4%	8.0%	6.1%	11.7%	8.6%	13.5%	12.9%
	70代（n=201）	7.0%	10.0%	15.4%	9.5%	14.4%	8.0%	15.4%	13.9%
	80代以上（n=90）	4.4%	7.8%	10.0%	6.7%	16.7%	7.8%	8.9%	15.6%
【職業別】	自営業・農業・会社経営者（n=61）	16.4%	11.5%	11.5%	16.4%	13.1%	14.8%	19.7%	16.4%
	会社員・公務員（n=317）	5.0%	5.0%	8.2%	3.8%	9.1%	6.9%	11.4%	16.7%
	パート・アルバイト（n=209）	1.9%	9.1%	9.1%	5.3%	14.8%	6.7%	13.9%	17.7%
	学生（n=30）	30.0%	26.7%	26.7%	6.7%	20.0%	26.7%	23.3%	30.0%
	家族従業者（n=9）	11.1%	0.0%	22.2%	11.1%	22.2%	33.3%	33.3%	44.4%
	家事・育児・介護に専業（n=81）	3.7%	6.2%	17.3%	9.9%	19.8%	4.9%	24.7%	17.3%
	その他・無職（n=260）	5.0%	9.2%	10.4%	6.2%	12.3%	6.2%	10.8%	12.7%

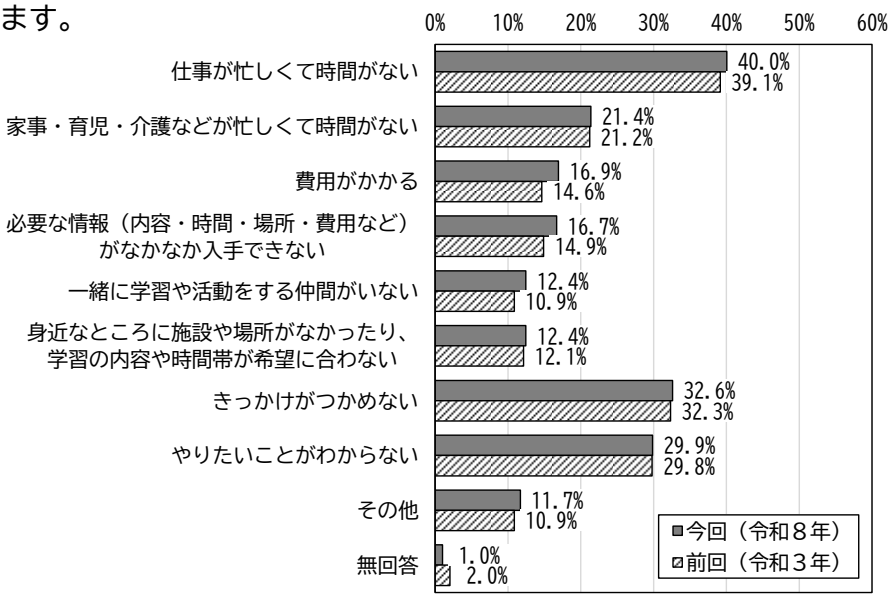
		スポーツや野外活動	子育て・教育に関すること	健康・福祉に関すること	知識・教養・仕事に必要な技能や資格取得など	その他	特に行っていない	無回答
全体（n=1,019）		21.4%	11.8%	19.4%	19.5%	1.9%	39.5%	1.0%
【性別】	男性（n=430）	24.7%	7.9%	16.7%	22.6%	2.3%	40.5%	0.5%
	女性（n=531）	19.4%	15.1%	21.5%	17.5%	1.7%	37.7%	1.1%
	その他/回答しない（n=17）	11.8%	11.8%	17.6%	23.5%	0.0%	52.9%	0.0%
【年齢別】	10代（n=15）	53.3%	13.3%	20.0%	46.7%	0.0%	6.7%	0.0%
	20代（n=57）	17.5%	12.3%	15.8%	45.6%	0.0%	31.6%	0.0%
	30代（n=132）	23.5%	31.1%	20.5%	30.3%	0.8%	31.8%	0.0%
	40代（n=147）	20.4%	25.9%	17.0%	29.3%	0.0%	37.4%	0.7%
	50代（n=175）	14.9%	6.3%	13.7%	19.4%	1.7%	50.3%	0.0%
	60代（n=163）	20.2%	6.1%	19.6%	12.3%	3.7%	44.2%	0.6%
	70代（n=201）	26.9%	2.5%	20.9%	9.0%	3.5%	36.8%	1.5%
	80代以上（n=90）	22.2%	3.3%	30.0%	6.7%	2.2%	37.8%	3.3%
【職業別】	自営業・農業・会社経営者（n=61）	26.2%	8.2%	19.7%	21.3%	3.3%	31.1%	3.3%
	会社員・公務員（n=317）	21.5%	16.1%	14.5%	32.2%	0.9%	39.7%	0.0%
	パート・アルバイト（n=209）	17.7%	17.2%	22.0%	12.4%	2.4%	42.6%	0.5%
	学生（n=30）	40.0%	6.7%	23.3%	56.7%	0.0%	10.0%	0.0%
	家族従業者（n=9）	11.1%	11.1%	22.2%	22.2%	0.0%	33.3%	0.0%
	家事・育児・介護に専業（n=81）	18.5%	17.3%	23.5%	12.3%	2.5%	34.6%	1.2%
	その他・無職（n=260）	23.5%	2.3%	19.6%	9.2%	2.3%	44.2%	1.5%

※前回の設問は「コロナ禍以前の約１年間」という表記になっています。

問１で「特に行っていない」を選択した方の回答

問２　あなたが生涯学習活動を行っていない理由は何ですか。（あてはまる番号すべてに○）

生涯学習活動を行っていない理由については、「仕事が忙しくて時間がない」が 40.0%と最も多く、次いで、「きっかけがつかめない」が 32.6%、「やりたいことがわからない」が 29.9%となっています。



項目	今回（令和８年）		前回（令和３年）	
	度数	比率	度数	比率
仕事が忙しくて時間がない	161	40.0%	155	39.1%
家事・育児・介護などが忙しくて時間がない	86	21.4%	84	21.2%
費用がかかる	68	16.9%	58	14.6%
必要な情報（内容・時間・場所・費用など）がなかなか入手できない	67	16.7%	59	14.9%
一緒に学習や活動をする仲間がいない	50	12.4%	43	10.9%
身近なところに施設や場所がなかったり、学習の内容や時間帯が希望に合わない	50	12.4%	48	12.1%
きっかけがつかめない	131	32.6%	128	32.3%
やりたいことがわからない	120	29.9%	118	29.8%
その他	47	11.7%	43	10.9%
無回答	4	1.0%	8	2.0%
回答者数	402		396	
非該当	617		585	
合計	1,019		981	

【性別・年齢別・職業別クロス】

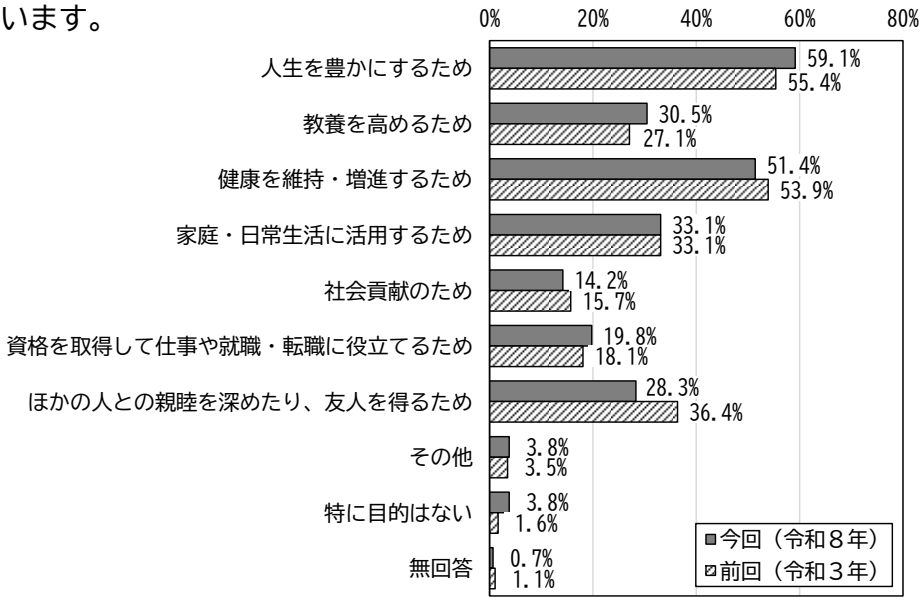
		仕事が忙しくて時間がない	家事・育児・介護などが忙しくて時間がない	費用がかかる	必要な情報（内容・時間・場所・費用など）がなかなか入手できない	一緒に学習や活動をする仲間がいない	身近なところに施設や場所がなかったり、学習の内容や時間帯が希望に合わない	きっかけがつかめない	やりたいことがわからない	その他	無回答
全体（n=402）		40.0%	21.4%	16.9%	16.7%	12.4%	12.4%	32.6%	29.9%	11.7%	1.0%
【性別】	男性（n=174）	43.1%	15.5%	14.4%	17.2%	8.6%	9.8%	33.9%	32.2%	9.8%	1.1%
	女性（n=200）	39.0%	28.0%	19.5%	16.5%	15.5%	14.5%	33.0%	29.5%	12.0%	1.0%
	その他/回答しない（n=9）	22.2%	22.2%	22.2%	11.1%	11.1%	11.1%	22.2%	0.0%	33.3%	0.0%
【年齢別】	10代（n=1）	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	20代（n=18）	55.6%	11.1%	11.1%	16.7%	22.2%	11.1%	27.8%	27.8%	11.1%	0.0%
	30代（n=42）	57.1%	47.6%	19.0%	9.5%	7.1%	4.8%	23.8%	31.0%	7.1%	0.0%
	40代（n=55）	58.2%	32.7%	25.5%	14.5%	7.3%	5.5%	32.7%	34.5%	7.3%	0.0%
	50代（n=88）	53.4%	19.3%	21.6%	25.0%	17.0%	13.6%	37.5%	28.4%	6.8%	1.1%
	60代（n=72）	33.3%	13.9%	22.2%	25.0%	13.9%	20.8%	51.4%	34.7%	1.4%	1.4%
	70代（n=74）	16.2%	20.3%	8.1%	8.1%	13.5%	13.5%	27.0%	32.4%	18.9%	2.7%
	80代以上（n=34）	14.7%	8.8%	2.9%	11.8%	5.9%	8.8%	14.7%	14.7%	41.2%	0.0%
【職業別】	自営業・農業・会社経営者（n=19）	57.9%	10.5%	0.0%	15.8%	5.3%	10.5%	36.8%	21.1%	10.5%	0.0%
	会社員・公務員（n=126）	66.7%	22.2%	18.3%	24.6%	14.3%	12.7%	34.9%	30.2%	3.2%	1.6%
	パート・アルバイト（n=89）	52.8%	29.2%	25.8%	18.0%	11.2%	15.7%	37.1%	31.5%	3.4%	0.0%
	学生（n=3）	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%	0.0%	33.3%	33.3%	0.0%	0.0%
	家族従業者（n=3）	100.0%	0.0%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%	33.3%	100.0%	0.0%	0.0%
	家事・育児・介護に専業（n=28）	3.6%	46.4%	14.3%	14.3%	17.9%	17.9%	21.4%	17.9%	21.4%	0.0%
	その他・無職（n=115）	8.7%	13.9%	13.9%	8.7%	11.3%	8.7%	32.2%	31.3%	24.3%	0.9%

問１で「国際理解・国際交流に関すること」～「その他」を選択した方の回答

問３　あなたは、何を目的に生涯学習活動を行いましたか。（あてはまる番号すべてに○）

生涯学習活動の目的については、「人生を豊かにするため」が 59.1%と最も多く、次いで、「健康を維持・増進するため」が 51.4%、「家庭・日常生活に活用するため」が 33.1%となっています。

前回と比較すると、「ほかの人との親睦を深めたり、友人を得るため」が 8.1 ポイント減少となっています。



項目	今回（令和８年）		前回（令和３年）	
	度数	比率	度数	比率
人生を豊かにするため	359	59.1%	303	55.4%
教養を高めるため	185	30.5%	148	27.1%
健康を維持・増進するため	312	51.4%	295	53.9%
家庭・日常生活に活用するため	201	33.1%	181	33.1%
社会貢献のため	86	14.2%	86	15.7%
資格を取得して仕事や就職・転職に役立てるため	120	19.8%	99	18.1%
ほかの人との親睦を深めたり、友人を得るため	172	28.3%	199	36.4%
その他	23	3.8%	19	3.5%
特に目的はない	23	3.8%	9	1.6%
無回答	4	0.7%	6	1.1%
回答者数	607		547	
非該当	412		434	
合計	1,019		981	

【性別・年齢別・職業別クロス】

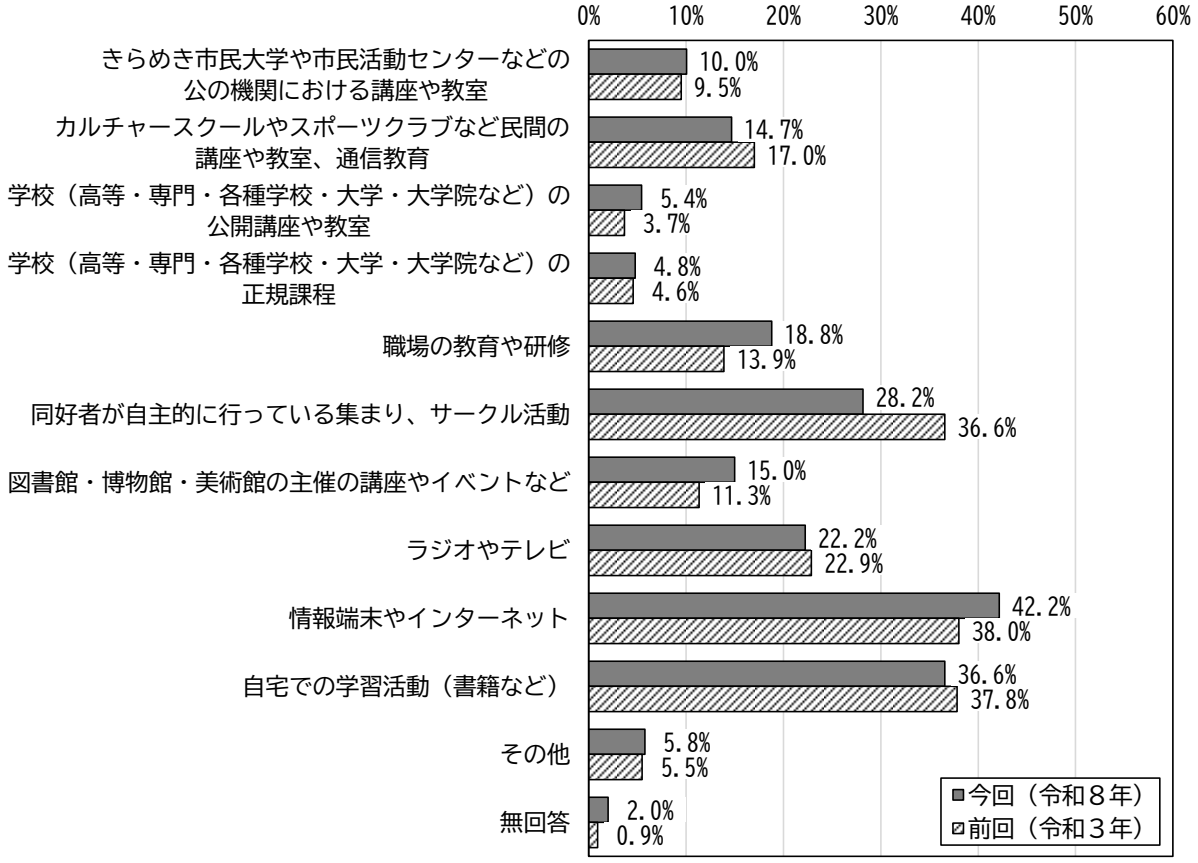
		人生を豊かにするため	教養を高めるため	健康を維持・増進するため	家庭・日常生活に活用するため	社会貢献のため	資格を取得して仕事や就職・転職に役立てるため	ほかの人との親睦を深めたり、友人を得るため	その他	特に目的はない	無回答
全体（n=607）		59.1%	30.5%	51.4%	33.1%	14.2%	19.8%	28.3%	3.8%	3.8%	0.7%
【性別】	男性（n=254）	55.5%	34.3%	52.0%	30.3%	16.5%	21.3%	24.4%	3.5%	3.5%	1.2%
	女性（n=325）	62.5%	27.7%	50.2%	35.4%	12.0%	19.7%	30.2%	4.3%	3.7%	0.3%
	その他/回答しない（n=8）	37.5%	37.5%	50.0%	50.0%	25.0%	25.0%	37.5%	0.0%	12.5%	0.0%
【年齢別】	10代（n=14）	57.1%	35.7%	35.7%	0.0%	0.0%	71.4%	50.0%	7.1%	14.3%	0.0%
	20代（n=39）	56.4%	48.7%	28.2%	23.1%	20.5%	48.7%	17.9%	0.0%	0.0%	0.0%
	30代（n=90）	64.4%	35.6%	36.7%	41.1%	11.1%	31.1%	21.1%	4.4%	2.2%	1.1%
	40代（n=91）	62.6%	36.3%	42.9%	41.8%	11.0%	31.9%	13.2%	2.2%	5.5%	0.0%
	50代（n=87）	62.1%	28.7%	40.2%	35.6%	14.9%	21.8%	17.2%	5.7%	1.1%	0.0%
	60代（n=90）	53.3%	24.4%	55.6%	30.0%	15.6%	11.1%	35.6%	5.6%	3.3%	0.0%
	70代（n=124）	60.5%	28.2%	69.4%	32.3%	18.5%	4.0%	37.1%	3.2%	5.6%	2.4%
	80代以上（n=53）	47.2%	17.0%	75.5%	28.3%	9.4%	0.0%	47.2%	3.8%	3.8%	0.0%
【職業別】	自営業・農業・会社経営者（n=40）	57.5%	40.0%	55.0%	40.0%	20.0%	12.5%	25.0%	7.5%	2.5%	0.0%
	会社員・公務員（n=191）	57.6%	34.0%	36.1%	30.4%	10.5%	36.6%	19.9%	4.7%	2.1%	1.0%
	パート・アルバイト（n=119）	63.9%	26.9%	49.6%	45.4%	16.8%	14.3%	24.4%	4.2%	3.4%	0.0%
	学生（n=27）	63.0%	51.9%	33.3%	7.4%	22.2%	70.4%	40.7%	3.7%	3.7%	0.0%
	家族従業者（n=6）	83.3%	50.0%	50.0%	16.7%	33.3%	16.7%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%
	家事・育児・介護に専業（n=52）	69.2%	30.8%	67.3%	40.4%	21.2%	3.8%	44.2%	1.9%	1.9%	0.0%
	その他・無職（n=141）	53.2%	23.4%	67.4%	27.0%	10.6%	4.3%	31.9%	2.1%	7.8%	1.4%

問１で「国際理解・国際交流に関すること」～「その他」を選択した方の回答

問４　あなたは、どのような方法で生涯学習活動を行いましたか。（あてはまる番号すべてに○）

生涯学習活動を行った方法については､｢情報端末やインターネット｣が 42.2%と最も多く、次いで、「自宅での学習活動（書籍など)」が 36.6%、「同好者が自主的に行っている集まり、サークル活動」が 28.2%となっています。

前回と比較すると、「同好者が自主的に行っている集まり、サークル活動」が 8.4 ポイント減少となっています。



項目	今回（令和８年）		前回（令和３年）	
	度数	比率	度数	比率
きらめき市民大学や市民活動センターなどの公の機関における講座や教室	61	10.0%	52	9.5%
カルチャースクールやスポーツクラブなど民間の講座や教室、通信教育	89	14.7%	93	17.0%
学校（高等・専門・各種学校・大学・大学院など）の公開講座や教室	33	5.4%	20	3.7%
学校（高等・専門・各種学校・大学・大学院など）の正規課程	29	4.8%	25	4.6%
職場の教育や研修	114	18.8%	76	13.9%
同好者が自主的に行っている集まり、サークル活動	171	28.2%	200	36.6%
図書館・博物館・美術館の主催の講座やイベントな	91	15.0%	62	11.3%
ラジオやテレビ	135	22.2%	125	22.9%
情報端末やインターネット	256	42.2%	208	38.0%
自宅での学習活動（書籍など）	222	36.6%	207	37.8%
その他	35	5.8%	30	5.5%
無回答	12	2.0%	5	0.9%
回答者数	607		547	
非該当	412		434	
合計	1,019		981	

【性別・年齢別・職業別クロス】

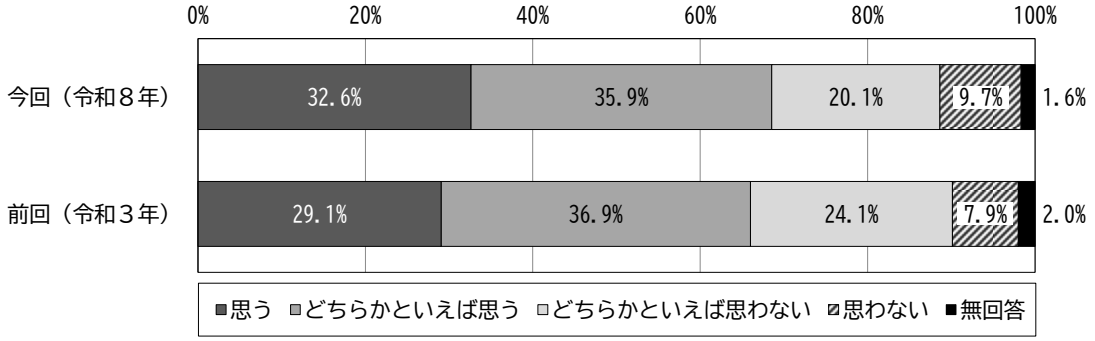
		きらめき市民大学や市民活動センターなどの公の機関における講座や教室	カルチャースクールやスポーツクラブなど民間の講座や教室、通信教育	学校（高等・専門・各種学校・大学・大学院など）の公開講座や教室	学校（高等・専門・各種学校・大学・大学院など）の正規課程	職場の教育や研修	同好者が自主的に行っている集まり、サークル活動
全体（n=607）		10.0%	14.7%	5.4%	4.8%	18.8%	28.2%
【性別】	男性（n=254）	5.9%	9.4%	3.9%	4.7%	22.0%	26.4%
	女性（n=325）	12.9%	18.8%	6.2%	4.9%	16.3%	29.5%
	その他/回答しない（n=8）	0.0%	0.0%	12.5%	12.5%	25.0%	12.5%
【年齢別】	10代（n=14）	7.1%	0.0%	35.7%	78.6%	0.0%	35.7%
	20代（n=39）	0.0%	2.6%	15.4%	28.2%	12.8%	10.3%
	30代（n=90）	2.2%	12.2%	1.1%	2.2%	35.6%	15.6%
	40代（n=91）	6.6%	14.3%	4.4%	1.1%	34.1%	17.6%
	50代（n=87）	5.7%	26.4%	2.3%	1.1%	21.8%	24.1%
	60代（n=90）	13.3%	14.4%	5.6%	1.1%	15.6%	30.0%
	70代（n=124）	16.1%	14.5%	4.0%	0.0%	8.1%	43.5%
	80代以上（n=53）	20.8%	11.3%	5.7%	3.8%	0.0%	43.4%
【職業別】	自営業・農業・会社経営者（n=40）	7.5%	15.0%	2.5%	0.0%	10.0%	25.0%
	会社員・公務員（n=191）	2.1%	12.6%	1.0%	2.6%	38.7%	20.9%
	パート・アルバイト（n=119）	9.2%	21.0%	4.2%	0.0%	18.5%	26.1%
	学生（n=27）	3.7%	3.7%	40.7%	74.1%	3.7%	18.5%
	家族従業者（n=6）	0.0%	0.0%	33.3%	16.7%	33.3%	33.3%
	家事・育児・介護に専業（n=52）	21.2%	21.2%	5.8%	0.0%	5.8%	34.6%
	その他・無職（n=141）	17.7%	12.1%	4.3%	2.1%	3.5%	38.3%

		図書館・博物館・美術館の主催の講座やイベントなど	ラジオやテレビ	情報端末やインターネット	自宅での学習活動（書籍など）	その他	無回答
全体（n=607）		15.0%	22.2%	42.2%	36.6%	5.8%	2.0%
【性別】	男性（n=254）	11.8%	23.2%	49.6%	41.3%	7.1%	1.2%
	女性（n=325）	17.8%	21.2%	39.1%	33.8%	4.9%	2.8%
	その他/回答しない（n=8）	12.5%	25.0%	25.0%	25.0%	12.5%	0.0%
【年齢別】	10代（n=14）	0.0%	0.0%	28.6%	28.6%	0.0%	0.0%
	20代（n=39）	12.8%	15.4%	53.8%	46.2%	10.3%	0.0%
	30代（n=90）	18.9%	20.0%	58.9%	50.0%	4.4%	1.1%
	40代（n=91）	20.9%	18.7%	59.3%	42.9%	4.4%	0.0%
	50代（n=87）	16.1%	18.4%	55.2%	29.9%	3.4%	0.0%
	60代（n=90）	13.3%	26.7%	43.3%	31.1%	4.4%	2.2%
	70代（n=124）	12.9%	27.4%	26.6%	27.4%	11.3%	3.2%
	80代以上（n=53）	11.3%	28.3%	7.5%	43.4%	3.8%	9.4%
【職業別】	自営業・農業・会社経営者（n=40）	5.0%	22.5%	47.5%	55.0%	12.5%	2.5%
	会社員・公務員（n=191）	18.3%	15.7%	55.5%	38.7%	4.2%	1.0%
	パート・アルバイト（n=119）	19.3%	22.7%	43.7%	33.6%	5.0%	1.7%
	学生（n=27）	7.4%	7.4%	25.9%	37.0%	3.7%	0.0%
	家族従業者（n=6）	16.7%	33.3%	16.7%	66.7%	16.7%	16.7%
	家事・育児・介護に専業（n=52）	13.5%	32.7%	46.2%	30.8%	7.7%	0.0%
	その他・無職（n=141）	12.1%	27.7%	32.6%	33.3%	6.4%	4.3%

問１で「国際理解・国際交流に関すること」～「その他」を選択した方の回答

問５　あなたは、生涯学習活動を通じて身につけた知識や技能、経験を仕事や地域活動に活かしたいと思いますか。（あてはまる番号１つに○）

生涯学習活動を通じて身につけた知識や技能、経験を仕事や地域活動に活かしたいと思うかについては、「思う(32.6%)」、「どちらかといえば思う(35.9%)」を合わせた『思う（計)』が68.5%に対し、「どちらかといえば思わない(20.1%)」、「思わない(9.7%)」を合わせた『思わない（計)』が29.8%となっています。



項目	今回（令和８年）		前回（令和３年）	
	度数	構成比	度数	構成比
思う	198	32.6%	159	29.1%
どちらかといえば思う	218	35.9%	202	36.9%
どちらかといえば思わない	122	20.1%	132	24.1%
思わない	59	9.7%	43	7.9%
無回答	11	1.8%	11	2.0%
回答者数	607	100.0%	547	100.0%
非該当	412		434	
合計	1,019		981	

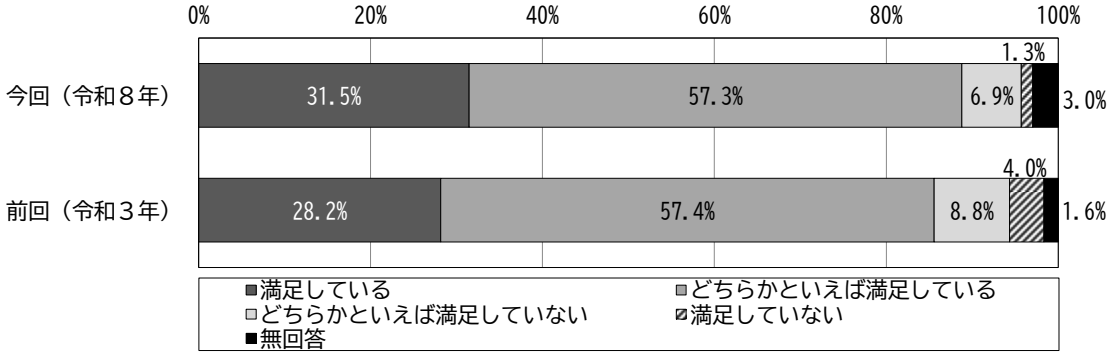
【性別・年齢別・職業別クロス】

		思う	どちらかといえば思う	どちらかといえば思わない	思わない	無回答
全体（n=607）		32.6%	35.9%	20.1%	9.7%	1.6%
【性別】	男性（n=254）	37.0%	35.8%	16.5%	8.7%	2.0%
	女性（n=325）	29.5%	35.4%	22.8%	10.8%	1.5%
	その他/回答しない（n=8）	12.5%	62.5%	12.5%	12.5%	0.0%
【年齢別】	10代（n=14）	78.6%	21.4%	0.0%	0.0%	0.0%
	20代（n=39）	53.8%	20.5%	12.8%	10.3%	2.6%
	30代（n=90）	38.9%	37.8%	12.2%	8.9%	2.2%
	40代（n=91）	38.5%	44.0%	12.1%	5.5%	0.0%
	50代（n=87）	24.1%	40.2%	25.3%	10.3%	0.0%
	60代（n=90）	27.8%	36.7%	23.3%	11.1%	1.1%
	70代（n=124）	25.8%	33.1%	26.6%	11.3%	3.2%
	80代以上（n=53）	20.8%	34.0%	26.4%	15.1%	3.8%
【職業別】	自営業・農業・会社経営者（n=40）	52.5%	37.5%	7.5%	2.5%	0.0%
	会社員・公務員（n=191）	41.9%	36.6%	10.5%	9.4%	1.6%
	パート・アルバイト（n=119）	24.4%	41.2%	23.5%	9.2%	1.7%
	学生（n=27）	77.8%	14.8%	7.4%	0.0%	0.0%
	家族従業者（n=6）	50.0%	16.7%	33.3%	0.0%	0.0%
	家事・育児・介護に専業（n=52）	13.5%	38.5%	32.7%	13.5%	1.9%
	その他・無職（n=141）	17.7%	35.5%	29.8%	14.2%	2.8%

問１で「国際理解・国際交流に関すること」～「その他」を選択した方の回答

問６　あなたは、ご自身が行った生涯学習活動について満足していますか。（あてはまる番号１つに○）

自身が行った生涯学習活動の満足度については、「満足している(31.5%)」、「どちらかといえば満足している(57.3%)」を合わせた『満足している（計)』が 88.8%に対し、「どちらかといえば満足していない(6.9%)」、「満足していない(1.3%)」を合わせた『満足していない(計)』が 8.2%となっています。



項目	今回（令和８年）		前回（令和３年）	
	度数	構成比	度数	構成比
満足している	191	31.5%	154	28.2%
どちらかといえば満足している	348	57.3%	314	57.4%
どちらかといえば満足していない	42	6.9%	48	8.8%
満足していない	8	1.3%	22	4.0%
無回答	18	3.0%	9	1.6%
回答者数	607	100.0%	547	100.0%
非該当	412		434	
合計	1,019		981	

【性別・年齢別・職業別クロス】

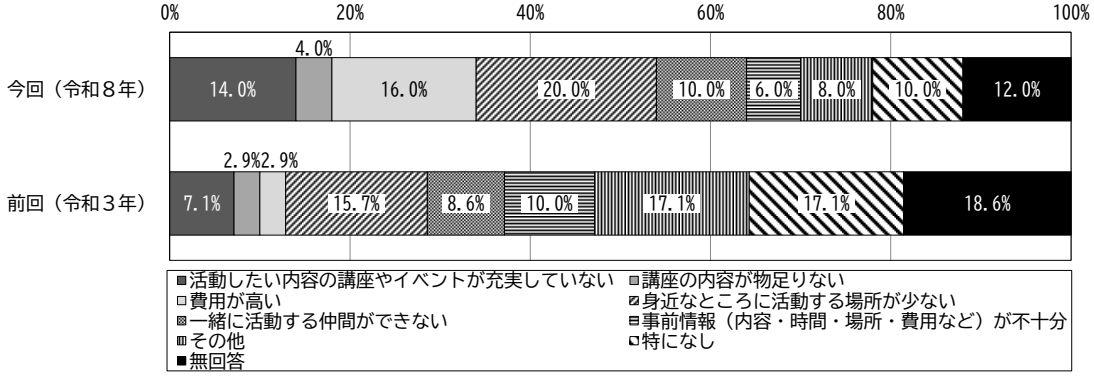
		満足している	どちらかといえば満足している	どちらかといえば満足していない	満足していない	無回答
全体（n=607）		31.5%	57.3%	6.9%	1.3%	3.0%
【性別】	男性（n=254）	26.8%	62.6%	5.9%	2.0%	2.8%
	女性（n=325）	35.1%	53.5%	7.4%	0.6%	3.4%
	その他/回答しない（n=8）	12.5%	75.0%	12.5%	0.0%	0.0%
【年齢別】	10代（n=14）	28.6%	64.3%	0.0%	7.1%	0.0%
	20代（n=39）	33.3%	59.0%	5.1%	0.0%	2.6%
	30代（n=90）	34.4%	52.2%	11.1%	0.0%	2.2%
	40代（n=91）	35.2%	59.3%	3.3%	2.2%	0.0%
	50代（n=87）	31.0%	57.5%	8.0%	2.3%	1.1%
	60代（n=90）	27.8%	63.3%	5.6%	1.1%	2.2%
	70代（n=124）	25.8%	60.5%	7.3%	0.0%	6.5%
	80代以上（n=53）	35.8%	47.2%	7.5%	1.9%	7.5%
【職業別】	自営業・農業・会社経営者（n=40）	25.0%	72.5%	0.0%	0.0%	2.5%
	会社員・公務員（n=191）	31.4%	57.1%	7.9%	1.6%	2.1%
	パート・アルバイト（n=119）	33.6%	59.7%	4.2%	0.8%	1.7%
	学生（n=27）	37.0%	59.3%	0.0%	3.7%	0.0%
	家族従業者（n=6）	50.0%	33.3%	16.7%	0.0%	0.0%
	家事・育児・介護に専業（n=52）	28.8%	59.6%	7.7%	0.0%	3.8%
	その他・無職（n=141）	30.5%	54.6%	8.5%	1.4%	5.0%

問６で「どちらかといえば満足していない」「満足していない」を選択した方の回答

問７　あなたが満足しなかった理由は何ですか。（あてはまる番号１つに○）

自身が行った生涯学習に満足しなかった理由については、「身近なところに活動する場所が少ない」が 20.0%と最も多く、次いで、「費用が高い」が 16.0%、「活動したい内容の講座やイベントが充実していない」が 14.0%となっています。

前回と比較すると、「活動したい内容の講座やイベントが充実していない」が 6.9 ポイント、「費用が高い」が 13.1 ポイント増加し、「その他」が 9.1 ポイント、「特になし」が 7.1 ポイント減少となっています。



項目	今回（令和８年）		前回（令和３年）	
	度数	構成比	度数	構成比
活動したい内容の講座やイベントが充実していない	7	14.0%	5	7.1%
講座の内容が物足りない	2	4.0%	2	2.9%
費用が高い	8	16.0%	2	2.9%
身近なところに活動する場所が少ない	10	20.0%	11	15.7%
一緒に活動する仲間ができない	5	10.0%	6	8.6%
事前情報（内容・時間・場所・費用など）が不十分	3	6.0%	7	10.0%
その他	4	8.0%	12	17.1%
特になし	5	10.0%	12	17.1%
無回答	6	12.0%	13	18.6%
回答者数	50	100.0%	70	100.0%
非該当	969		911	
合計	1,019		981	

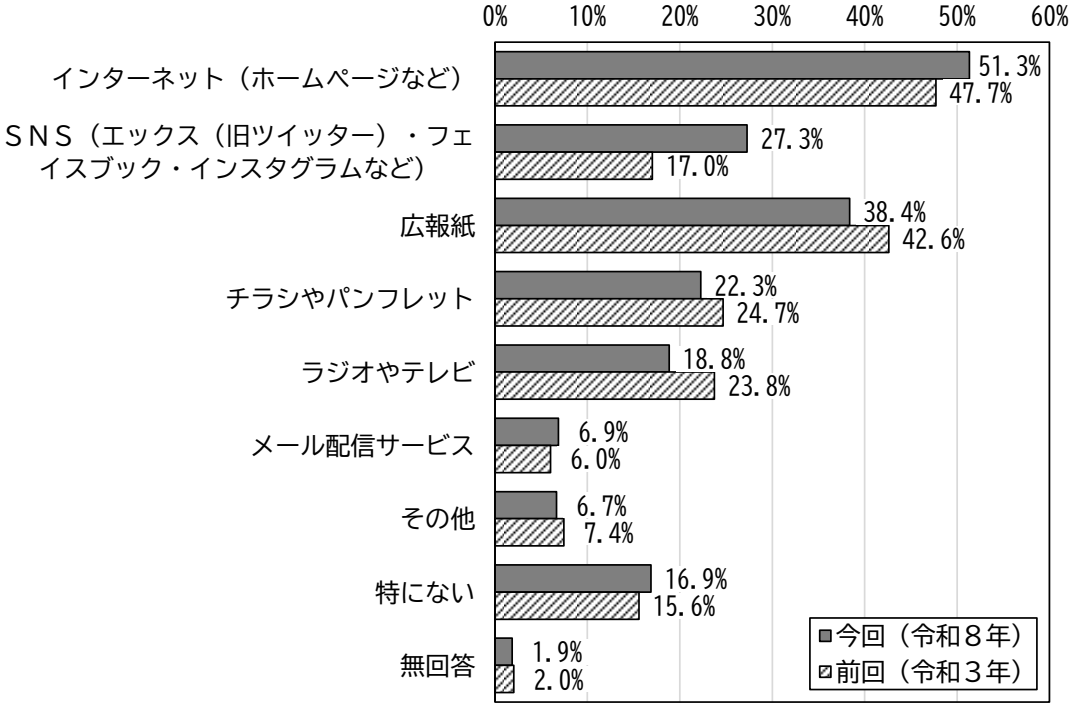
【性別・年齢別・職業別クロス】

		活動したい内容の講座やイベントが充実していない	講座の内容が物足りない	費用が高い	身近なところに活動する場所が少ない	一緒に活動する仲間ができない	事前情報（内容・時間・場所・費用など）が不十分	その他	特になし	無回答
全体（n=50）		14.0%	4.0%	16.0%	20.0%	10.0%	6.0%	8.0%	10.0%	12.0%
【性別】	男性（n=20）	20.0%	0.0%	20.0%	15.0%	5.0%	5.0%	0.0%	25.0%	10.0%
	女性（n=26）	7.7%	3.8%	15.4%	23.1%	11.5%	7.7%	15.4%	0.0%	15.4%
	その他/回答しない（n=1）	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
【年齢別】	10代（n=1）	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%
	20代（n=2）	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	30代（n=10）	0.0%	0.0%	10.0%	50.0%	20.0%	0.0%	10.0%	0.0%	10.0%
	40代（n=5）	0.0%	0.0%	40.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	20.0%	40.0%
	50代（n=9）	0.0%	0.0%	11.1%	11.1%	11.1%	22.2%	11.1%	22.2%	11.1%
	60代（n=6）	16.7%	0.0%	33.3%	16.7%	16.7%	0.0%	16.7%	0.0%	0.0%
	70代（n=9）	44.4%	11.1%	0.0%	0.0%	11.1%	0.0%	0.0%	22.2%	11.1%
	80代以上（n=5）	20.0%	0.0%	40.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	20.0%
【職業別】	自営業・農業・会社経営者（n=0）	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	会社員・公務員（n=18）	0.0%	0.0%	22.2%	27.8%	11.1%	5.6%	5.6%	11.1%	16.7%
	パート・アルバイト（n=6）	16.7%	0.0%	16.7%	16.7%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%	16.7%
	学生（n=1）	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%
	家族従業者（n=1）	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	家事・育児・介護に専業（n=4）	0.0%	0.0%	25.0%	25.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	その他・無職（n=14）	28.6%	7.1%	7.1%	7.1%	7.1%	0.0%	14.3%	21.4%	7.1%

問８　東松山市に限らず生涯学習に関する情報をどんなところから得ていますか。（あてはまる番号すべてに○）

東松山市に限らず生涯学習に関する情報をどんなところから得ているかについては、「インターネット（ホームページなど）」が 51.3%と最も多く、次いで、「広報紙」が 38.4%、「ＳＮＳ（エックス（旧ツイッター）・フェイスブック・インスタグラムなど）」が 27.3%となっています。

前回と比較すると、「ＳＮＳ（エックス（旧ツイッター）・フェイスブック・インスタグラムなど）」が 10.3 ポイント増加し、「ラジオやテレビ」が 5.0 ポイント減少となっています。



項目	今回（令和８年）		前回（令和３年）	
	度数	比率	度数	比率
インターネット（ホームページなど）	523	51.3%	468	47.7%
ＳＮＳ（エックス（旧ツイッター）・フェイスブック・インスタグラムな	278	27.3%	167	17.0%
広報紙	391	38.4%	418	42.6%
チラシやパンフレット	227	22.3%	242	24.7%
ラジオやテレビ	192	18.8%	233	23.8%
メール配信サービス	70	6.9%	59	6.0%
その他	68	6.7%	73	7.4%
特にない	172	16.9%	153	15.6%
無回答	19	1.9%	20	2.0%
回答者数	1,019		981	

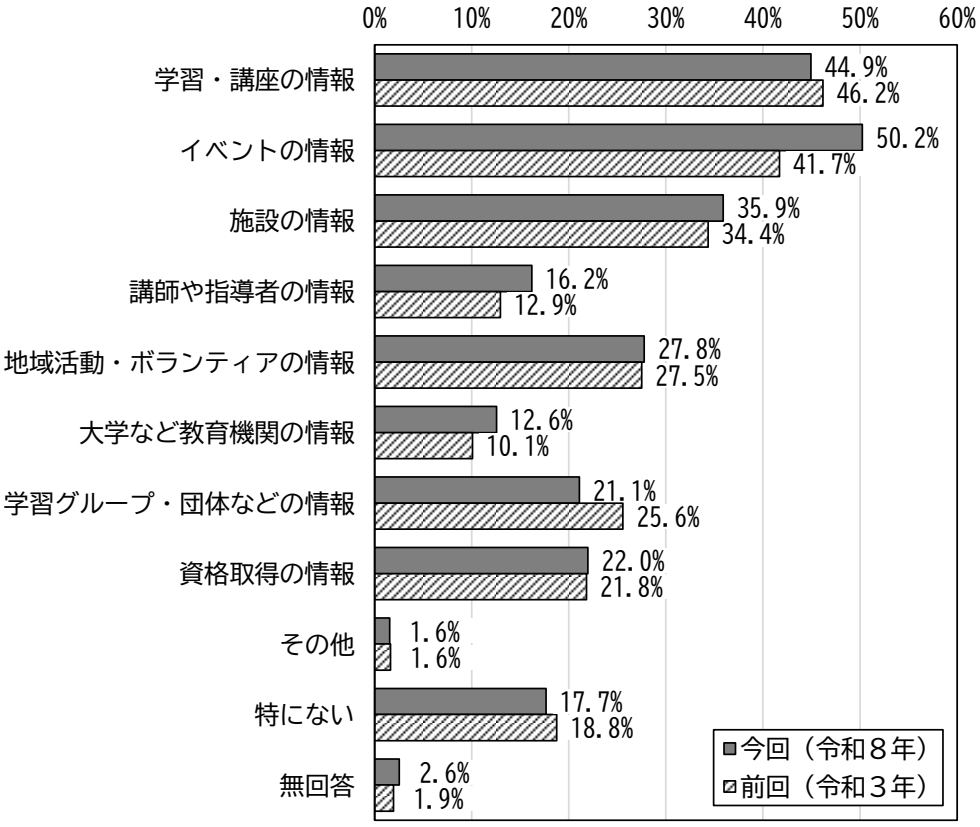
【性別・年齢別・職業別クロス】

		インターネット（ホームページなど）	SNS（エックス（旧ツイッター）・フェイスブック・インスタグラムなど）	広報紙	チラシやパンフレット	ラジオやテレビ	メール配信サービス	その他	特にない	無回答
全体（n=1,019）		51.3%	27.3%	38.4%	22.3%	18.8%	6.9%	6.7%	16.9%	1.9%
【性別】	男性（n=430）	56.3%	22.1%	32.1%	14.0%	19.1%	7.9%	6.0%	20.2%	0.5%
	女性（n=531）	49.9%	33.1%	42.9%	29.2%	19.2%	6.8%	7.3%	13.7%	2.3%
	その他/回答しない（n=17）	35.3%	29.4%	17.6%	35.3%	23.5%	0.0%	0.0%	41.2%	0.0%
【年齢別】	10代（n=15）	66.7%	33.3%	33.3%	13.3%	6.7%	0.0%	6.7%	6.7%	0.0%
	20代（n=57）	61.4%	57.9%	10.5%	5.3%	12.3%	1.8%	7.0%	21.1%	0.0%
	30代（n=132）	68.2%	59.8%	19.7%	17.4%	16.7%	3.8%	5.3%	18.2%	0.0%
	40代（n=147）	72.1%	43.5%	31.3%	25.9%	11.6%	6.1%	2.0%	17.7%	0.0%
	50代（n=175）	59.4%	28.0%	36.0%	18.9%	14.3%	4.6%	2.3%	18.3%	1.1%
	60代（n=163）	52.1%	16.0%	44.8%	27.0%	23.3%	12.9%	12.3%	12.9%	1.8%
	70代（n=201）	35.8%	9.0%	55.2%	28.4%	26.4%	11.4%	8.5%	14.4%	2.0%
	80代以上（n=90）	13.3%	2.2%	44.4%	24.4%	27.8%	3.3%	10.0%	24.4%	5.6%
【職業別】	自営業・農業・会社経営者（n=61）	52.5%	27.9%	23.0%	32.8%	19.7%	9.8%	4.9%	21.3%	1.6%
	会社員・公務員（n=317）	65.0%	40.7%	25.9%	15.5%	14.8%	5.4%	4.7%	17.7%	0.3%
	パート・アルバイト（n=209）	60.8%	32.5%	41.6%	24.9%	16.7%	6.2%	5.3%	13.9%	0.5%
	学生（n=30）	63.3%	40.0%	20.0%	10.0%	6.7%	0.0%	10.0%	10.0%	0.0%
	家族従業者（n=9）	44.4%	0.0%	33.3%	33.3%	44.4%	0.0%	11.1%	0.0%	11.1%
	家事・育児・介護に専業（n=81）	45.7%	25.9%	53.1%	33.3%	28.4%	11.1%	8.6%	14.8%	1.2%
	その他・無職（n=260）	33.1%	10.8%	49.2%	24.2%	23.1%	8.8%	8.8%	21.2%	3.1%

問９　東松山市の生涯学習に関してどのような情報が必要だと思いますか。（あてはまる番号すべてに○）

東松山市の生涯学習に関して必要な情報については、「イベントの情報」が 50.2%と最も多く、次いで、「学習・講座の情報」が 44.9%、「施設の情報」が 35.9%となっています。

前回と比較すると、「イベントの情報」が 8.5 ポイント増加となっています。



項目	今回（令和８年）		前回（令和３年）	
	度数	比率	度数	比率
学習・講座の情報	458	44.9%	453	46.2%
イベントの情報	512	50.2%	409	41.7%
施設の情報	366	35.9%	337	34.4%
講師や指導者の情報	165	16.2%	127	12.9%
地域活動・ボランティアの情報	283	27.8%	270	27.5%
大学など教育機関の情報	128	12.6%	99	10.1%
学習グループ・団体などの情報	215	21.1%	251	25.6%
資格取得の情報	224	22.0%	214	21.8%
その他	16	1.6%	16	1.6%
特にない	180	17.7%	184	18.8%
無回答	26	2.6%	19	1.9%
回答者数	1,019		981	

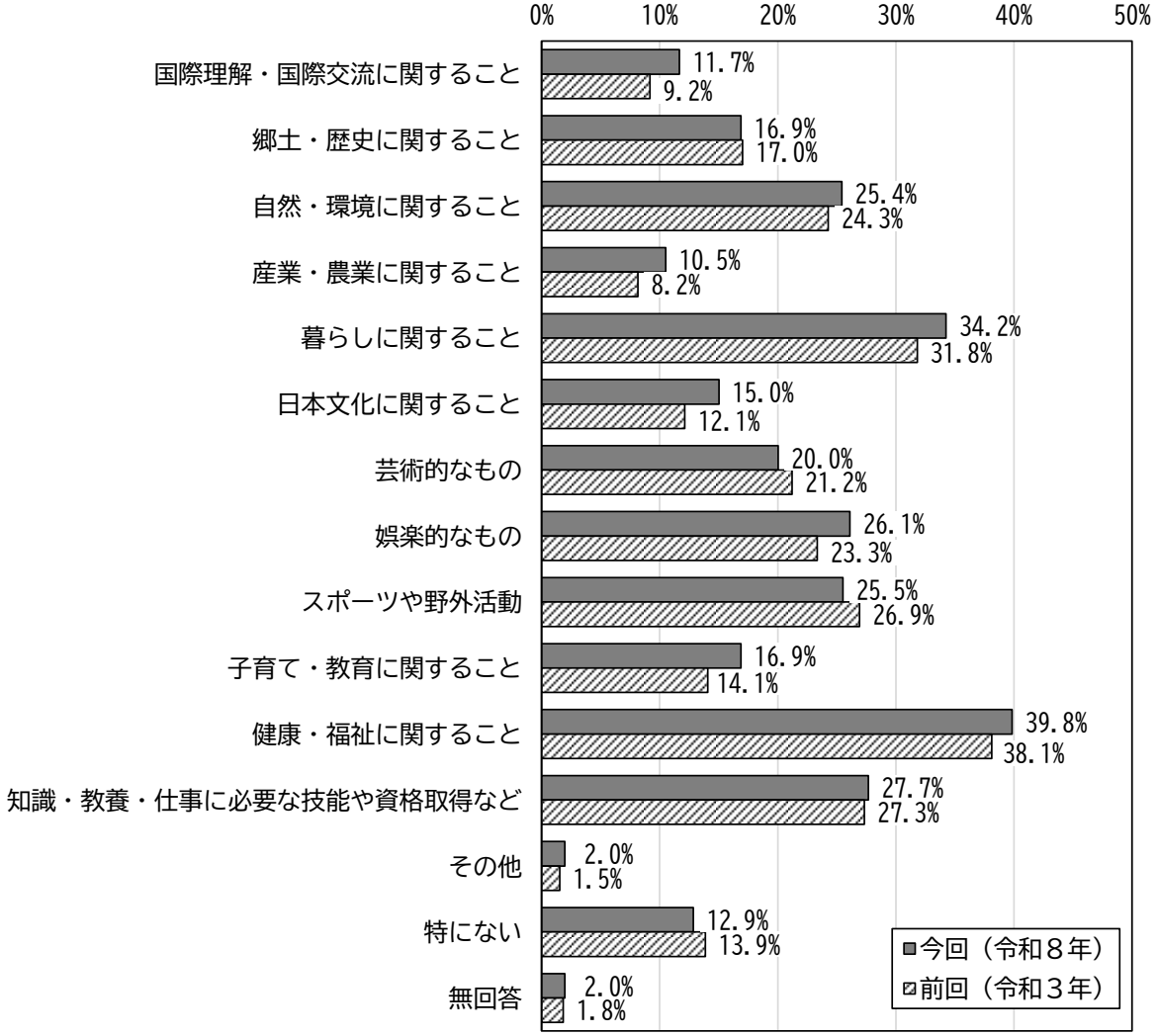
【性別・年齢別・職業別クロス】

		学習・講座の情報	イベントの情報	施設の情報	講師や指導者の情報	地域活動・ボランティアの情報	大学など教育機関の情報
全体（n=1,019）		44.9%	50.2%	35.9%	16.2%	27.8%	12.6%
【性別】	男性（n=430）	42.3%	47.4%	35.8%	16.0%	24.7%	13.5%
	女性（n=531）	48.2%	52.9%	36.2%	16.4%	30.7%	12.1%
	その他/回答しない（n=17）	35.3%	47.1%	35.3%	17.6%	17.6%	23.5%
【年齢別】	10代（n=15）	46.7%	40.0%	26.7%	6.7%	60.0%	20.0%
	20代（n=57）	40.4%	50.9%	26.3%	12.3%	26.3%	17.5%
	30代（n=132）	41.7%	56.8%	36.4%	15.9%	16.7%	12.9%
	40代（n=147）	51.0%	59.9%	39.5%	23.1%	26.5%	19.0%
	50代（n=175）	45.1%	56.0%	42.9%	18.3%	28.6%	13.1%
	60代（n=163）	54.6%	49.7%	41.7%	19.6%	31.3%	17.8%
	70代（n=201）	43.3%	44.8%	29.9%	10.9%	32.8%	6.0%
	80代以上（n=90）	32.2%	28.9%	27.8%	11.1%	23.3%	4.4%
【職業別】	自営業・農業・会社経営者（n=61）	50.8%	47.5%	41.0%	16.4%	27.9%	14.8%
	会社員・公務員（n=317）	47.6%	56.5%	36.9%	18.3%	24.3%	14.2%
	パート・アルバイト（n=209）	50.7%	57.9%	42.6%	14.4%	31.6%	14.4%
	学生（n=30）	36.7%	40.0%	13.3%	13.3%	43.3%	26.7%
	家族従業者（n=9）	22.2%	55.6%	55.6%	44.4%	0.0%	22.2%
	家事・育児・介護に専業（n=81）	48.1%	48.1%	39.5%	18.5%	35.8%	11.1%
	その他・無職（n=260）	38.8%	40.0%	30.4%	13.8%	26.5%	8.8%

		学習グループ・団体などの情報	資格取得の情報	その他	特にない	無回答
全体（n=1,019）		21.1%	22.0%	1.6%	17.7%	2.6%
【性別】	男性（n=430）	21.2%	23.7%	1.2%	18.1%	0.9%
	女性（n=531）	21.7%	21.8%	1.9%	17.1%	2.8%
	その他/回答しない（n=17）	11.8%	17.6%	0.0%	41.2%	0.0%
【年齢別】	10代（n=15）	33.3%	46.7%	0.0%	13.3%	0.0%
	20代（n=57）	10.5%	40.4%	3.5%	17.5%	0.0%
	30代（n=132）	18.9%	31.1%	1.5%	17.4%	1.5%
	40代（n=147）	18.4%	36.7%	0.0%	12.2%	0.0%
	50代（n=175）	17.1%	26.9%	2.3%	18.9%	1.7%
	60代（n=163）	32.5%	20.2%	1.2%	10.4%	1.8%
	70代（n=201）	21.4%	6.0%	1.5%	23.9%	1.5%
	80代以上（n=90）	21.1%	4.4%	2.2%	27.8%	8.9%
【職業別】	自営業・農業・会社経営者（n=61）	13.1%	11.5%	1.6%	18.0%	4.9%
	会社員・公務員（n=317）	21.5%	32.2%	1.3%	14.8%	0.6%
	パート・アルバイト（n=209）	21.5%	28.2%	2.4%	11.5%	1.4%
	学生（n=30）	16.7%	43.3%	0.0%	20.0%	0.0%
	家族従業者（n=9）	22.2%	11.1%	0.0%	0.0%	11.1%
	家事・育児・介護に専業（n=81）	24.7%	21.0%	3.7%	18.5%	2.5%
	その他・無職（n=260）	22.3%	8.8%	0.8%	26.5%	3.1%

問 10　あなたは、今後どのようなことについて、生涯学習活動を行いたいと思いますか。（あてはまる番号すべてに○）

今後行いたい生涯学習活動については、「健康・福祉に関すること」が 39.8%と最も多く、次いで、「暮らしに関すること」が 34.2%、「知識・教養・仕事に必要な技能や資格取得など」が 27.7%となっています。



項目	今回（令和８年）		前回（令和３年）	
	度数	比率	度数	比率
国際理解・国際交流に関すること	119	11.7%	90	9.2%
郷土・歴史に関すること	172	16.9%	167	17.0%
自然・環境に関すること	259	25.4%	238	24.3%
産業・農業に関すること	107	10.5%	80	8.2%
暮らしに関すること	349	34.2%	312	31.8%
日本文化に関すること	153	15.0%	119	12.1%
芸術的なもの	204	20.0%	208	21.2%
娯楽的なもの	266	26.1%	229	23.3%
スポーツや野外活動	260	25.5%	264	26.9%
子育て・教育に関すること	172	16.9%	138	14.1%
健康・福祉に関すること	406	39.8%	374	38.1%
知識・教養・仕事に必要な技能や資格取得など	282	27.7%	268	27.3%
その他	20	2.0%	15	1.5%
特にない	131	12.9%	136	13.9%
無回答	20	2.0%	18	1.8%
回答者数	1,019		981	

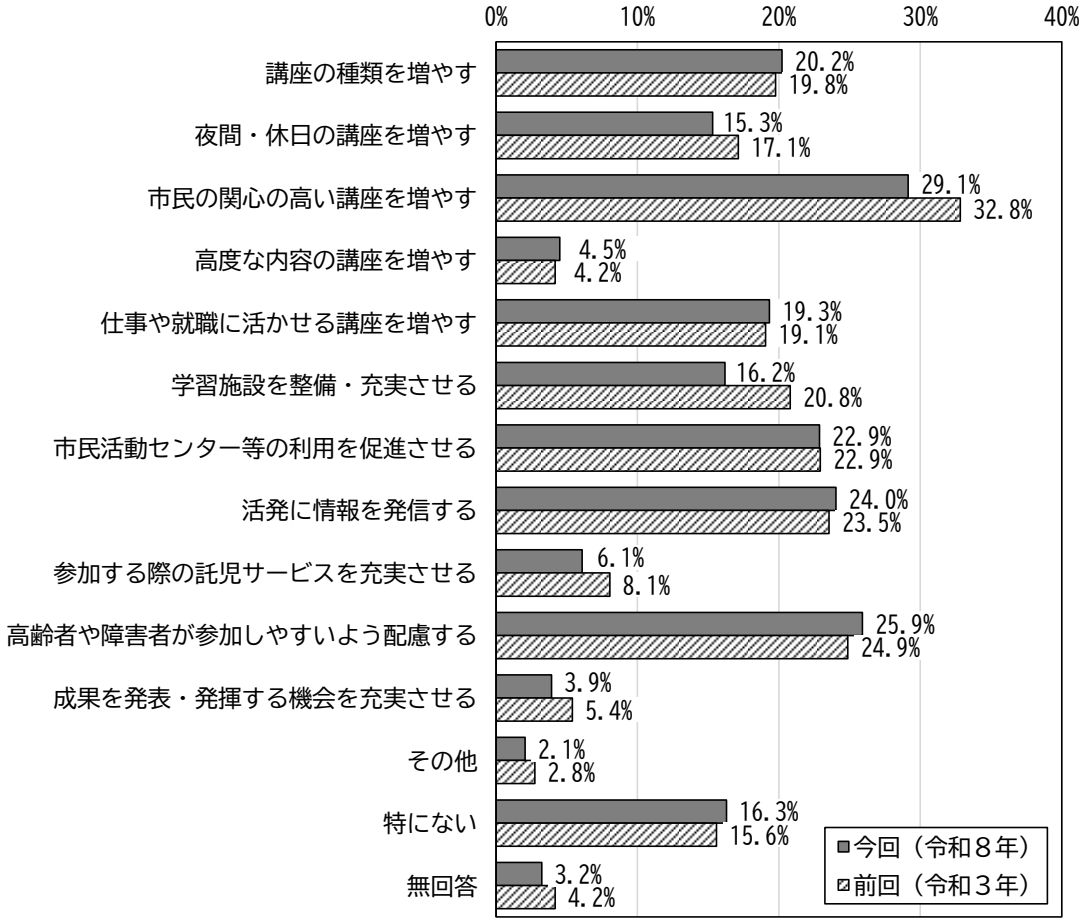
【性別・年齢別・職業別クロス】

		国際理解・国際交流に関すること	郷土・歴史に関すること	自然・環境に関すること	産業・農業に関すること	暮らしに関すること	日本文化に関すること	芸術的なもの	娯楽的なもの
全体（n=1,019）		11.7%	16.9%	25.4%	10.5%	34.2%	15.0%	20.0%	26.1%
【性別】	男性（n=430）	13.3%	21.6%	27.4%	12.6%	29.8%	13.3%	12.8%	22.8%
	女性（n=531）	10.5%	13.2%	24.5%	8.9%	38.8%	17.1%	25.8%	28.6%
	その他/回答しない（n=17）	17.6%	5.9%	11.8%	0.0%	23.5%	17.6%	17.6%	29.4%
【年齢別】	10代（n=15）	20.0%	26.7%	13.3%	6.7%	6.7%	13.3%	40.0%	40.0%
	20代（n=57）	15.8%	10.5%	22.8%	15.8%	29.8%	22.8%	17.5%	33.3%
	30代（n=132）	16.7%	9.8%	21.2%	11.4%	32.6%	19.7%	25.0%	28.0%
	40代（n=147）	14.3%	23.1%	28.6%	15.0%	36.1%	15.6%	21.8%	27.9%
	50代（n=175）	9.1%	12.0%	21.7%	11.4%	34.3%	12.6%	22.9%	29.7%
	60代（n=163）	11.0%	24.5%	27.0%	8.0%	42.9%	19.6%	19.6%	24.5%
	70代（n=201）	11.9%	17.4%	32.3%	9.5%	34.8%	12.9%	15.9%	21.9%
	80代以上（n=90）	3.3%	12.2%	20.0%	3.3%	27.8%	7.8%	11.1%	20.0%
【職業別】	自営業・農業・会社経営者（n=61）	16.4%	24.6%	26.2%	14.8%	23.0%	18.0%	24.6%	24.6%
	会社員・公務員（n=317）	14.8%	15.5%	23.3%	13.2%	32.5%	17.4%	18.9%	28.4%
	パート・アルバイト（n=209）	9.6%	16.7%	25.4%	9.1%	41.6%	15.3%	23.0%	29.2%
	学生（n=30）	20.0%	26.7%	26.7%	6.7%	16.7%	16.7%	23.3%	33.3%
	家族従業者（n=9）	11.1%	0.0%	11.1%	11.1%	44.4%	44.4%	22.2%	33.3%
	家事・育児・介護に専業（n=81）	11.1%	14.8%	37.0%	13.6%	45.7%	12.3%	34.6%	19.8%
	その他・無職（n=260）	9.2%	17.3%	24.6%	6.9%	33.5%	13.5%	12.3%	23.5%

		スポーツや野外活動	子育て・教育に関すること	健康・福祉に関すること	知識・教養・仕事に必要な技能や資格取得など	その他	特にない	無回答
全体（n=1,019）		25.5%	16.9%	39.8%	27.7%	2.0%	12.9%	2.0%
【性別】	男性（n=430）	32.6%	12.3%	34.7%	28.1%	2.1%	13.0%	0.9%
	女性（n=531）	21.3%	20.9%	45.4%	27.9%	1.9%	11.9%	2.1%
	その他/回答しない（n=17）	11.8%	17.6%	23.5%	29.4%	5.9%	41.2%	0.0%
【年齢別】	10代（n=15）	66.7%	20.0%	26.7%	73.3%	0.0%	0.0%	0.0%
	20代（n=57）	22.8%	24.6%	26.3%	49.1%	1.8%	8.8%	0.0%
	30代（n=132）	33.3%	43.9%	31.8%	37.9%	0.8%	15.2%	0.0%
	40代（n=147）	23.8%	37.4%	32.0%	40.8%	0.0%	10.2%	0.0%
	50代（n=175）	25.1%	9.1%	37.7%	36.0%	2.9%	14.9%	1.1%
	60代（n=163）	30.1%	6.7%	47.2%	22.1%	1.8%	7.4%	1.2%
	70代（n=201）	25.9%	4.5%	46.3%	10.9%	2.5%	15.4%	2.0%
	80代以上（n=90）	10.0%	2.2%	55.6%	4.4%	5.6%	18.9%	7.8%
【職業別】	自営業・農業・会社経営者（n=61）	24.6%	18.0%	36.1%	16.4%	1.6%	14.8%	1.6%
	会社員・公務員（n=317）	33.1%	24.6%	30.3%	39.7%	0.6%	9.8%	0.9%
	パート・アルバイト（n=209）	23.9%	23.4%	45.5%	31.6%	2.9%	10.0%	0.0%
	学生（n=30）	43.3%	10.0%	20.0%	60.0%	3.3%	3.3%	0.0%
	家族従業者（n=9）	11.1%	0.0%	44.4%	22.2%	0.0%	22.2%	0.0%
	家事・育児・介護に専業（n=81）	23.5%	18.5%	55.6%	22.2%	1.2%	14.8%	0.0%
	その他・無職（n=260）	20.4%	4.2%	45.8%	13.1%	3.1%	19.2%	4.2%

問 11　あなたは、生涯学習活動の機会を充実させるために、東松山市に特に力を入れてほしいことは何ですか。（あてはまる番号に３つまで○）

生涯学習活動の機会を充実させるために、東松山市に特に力を入れてほしいことについては、「市民の関心の高い講座を増やす」が 29.1%と最も多く、次いで、「高齢者や障害者が参加しやすいよう配慮する」が 25.9%、「活発に情報を発信する」が 24.0%となっています。



項目	今回（令和８年）		前回（令和３年）	
	度数	比率	度数	比率
講座の種類を増やす	206	20.2%	194	19.8%
夜間・休日の講座を増やす	156	15.3%	168	17.1%
市民の関心の高い講座を増やす	297	29.1%	322	32.8%
高度な内容の講座を増やす	46	4.5%	41	4.2%
仕事や就職に活かせる講座を増やす	197	19.3%	187	19.1%
学習施設を整備・充実させる	165	16.2%	204	20.8%
市民活動センター等の利用を促進させる	233	22.9%	225	22.9%
活発に情報を発信する	245	24.0%	231	23.5%
参加する際の託児サービスを充実させる	62	6.1%	79	8.1%
高齢者や障害者が参加しやすいよう配慮する	264	25.9%	244	24.9%
成果を発表・発揮する機会を充実させる	40	3.9%	53	5.4%
その他	21	2.1%	27	2.8%
特にない	166	16.3%	153	15.6%
無回答	33	3.2%	41	4.2%
回答者数	1,019		981	

【性別・年齢別・職業別クロス】

		講座の種類を増やす	夜間・休日の講座を増やす	市民の関心の高い講座を増やす	高度な内容の講座を増やす	仕事や就職に活かせる講座を増やす	学習施設を整備・充実させる	市民活動センター等の利用を促進させる
全体（n=1,019）		20.2%	15.3%	29.1%	4.5%	19.3%	16.2%	22.9%
【性別】	男性（n=430）	19.1%	17.4%	25.8%	6.0%	20.0%	16.3%	24.7%
	女性（n=531）	22.0%	14.5%	32.6%	3.6%	19.8%	16.2%	21.8%
	その他/回答しない（n=17）	11.8%	23.5%	17.6%	5.9%	17.6%	17.6%	11.8%
【年齢別】	10代（n=15）	26.7%	20.0%	33.3%	6.7%	60.0%	20.0%	13.3%
	20代（n=57）	14.0%	7.0%	22.8%	8.8%	40.4%	14.0%	19.3%
	30代（n=132）	12.9%	20.5%	22.0%	3.8%	28.8%	22.7%	12.1%
	40代（n=147）	19.7%	23.8%	28.6%	4.8%	29.9%	27.9%	23.1%
	50代（n=175）	26.9%	29.7%	33.7%	6.9%	21.7%	13.1%	18.3%
	60代（n=163）	28.8%	15.3%	36.8%	2.5%	17.2%	13.5%	27.0%
	70代（n=201）	17.4%	4.0%	28.9%	4.5%	6.5%	11.9%	32.3%
	80代以上（n=90）	15.6%	2.2%	23.3%	3.3%	1.1%	8.9%	22.2%
【職業別】	自営業・農業・会社経営者（n=61）	14.8%	19.7%	27.9%	9.8%	21.3%	9.8%	16.4%
	会社員・公務員（n=317）	20.8%	28.1%	25.6%	4.1%	25.9%	19.9%	19.9%
	パート・アルバイト（n=209）	23.9%	15.3%	34.9%	4.3%	27.3%	20.1%	22.5%
	学生（n=30）	20.0%	16.7%	26.7%	6.7%	36.7%	26.7%	13.3%
	家族従業者（n=9）	22.2%	22.2%	22.2%	22.2%	11.1%	11.1%	44.4%
	家事・育児・介護に専業（n=81）	21.0%	4.9%	32.1%	3.7%	7.4%	16.0%	29.6%
	その他・無職（n=260）	18.8%	4.2%	29.2%	4.2%	9.2%	9.6%	26.9%

		活発に情報を発信する	参加する際の託児サービスを充実させる	高齢者や障害者が参加しやすいよう配慮する	成果を発表・発揮する機会を充実させる	その他	特にない	無回答
全体（n=1,019）		24.0%	6.1%	25.9%	3.9%	2.1%	16.3%	3.2%
【性別】	男性（n=430）	22.8%	4.9%	25.8%	4.9%	2.1%	18.6%	1.6%
	女性（n=531）	25.6%	7.5%	26.6%	3.2%	2.3%	13.7%	3.6%
	その他/回答しない（n=17）	17.6%	5.9%	5.9%	0.0%	0.0%	47.1%	0.0%
【年齢別】	10代（n=15）	46.7%	0.0%	13.3%	6.7%	0.0%	0.0%	0.0%
	20代（n=57）	22.8%	7.0%	12.3%	3.5%	3.5%	22.8%	0.0%
	30代（n=132）	25.0%	16.7%	6.1%	4.5%	3.8%	19.7%	0.0%
	40代（n=147）	27.2%	9.5%	9.5%	4.8%	2.7%	12.2%	0.7%
	50代（n=175）	25.1%	3.4%	14.3%	3.4%	1.1%	17.1%	1.1%
	60代（n=163）	30.1%	5.5%	36.8%	3.1%	1.2%	11.0%	1.8%
	70代（n=201）	20.4%	3.0%	43.3%	4.0%	2.0%	21.4%	6.0%
	80代以上（n=90）	11.1%	1.1%	56.7%	3.3%	2.2%	15.6%	8.9%
【職業別】	自営業・農業・会社経営者（n=61）	26.2%	9.8%	27.9%	6.6%	3.3%	16.4%	1.6%
	会社員・公務員（n=317）	26.5%	7.3%	11.0%	3.2%	2.2%	15.8%	0.9%
	パート・アルバイト（n=209）	25.4%	6.7%	23.9%	4.3%	1.0%	11.5%	1.4%
	学生（n=30）	36.7%	0.0%	13.3%	3.3%	3.3%	13.3%	0.0%
	家族従業者（n=9）	22.2%	0.0%	22.2%	11.1%	0.0%	11.1%	0.0%
	家事・育児・介護に専業（n=81）	28.4%	12.3%	35.8%	3.7%	2.5%	17.3%	4.9%
	その他・無職（n=260）	18.1%	3.1%	42.3%	3.1%	2.3%	22.3%	5.0%

問 12　生涯学習を進めるために、ご意見ご要望がございましたら自由にお書きください。

※別途自由記述編Ｐ.84 を参照

2　文化芸術分野について

【文化芸術とは】

文化芸術は，人々の創造性をはぐくみ，その表現力を高めるとともに，人々の心のつながりや相互に理解し尊重し合う土壌を提供し，多様性を受け入れることができる心豊かな社会を形成するものであり，世界の平和に寄与するものである。更に，文化芸術は，それ自体が固有の意義と価値を有するとともに，それぞれの国やそれぞれの時代における国民共通のよりどころとして重要な意味を持ち，国際化が進展する中にあって，自己認識の基点となり，文化的な伝統を尊重する心を育てるものである。　出典：『文化芸術基本法』.（平成 13 年 12 月７日　法第 148 号）

【文化芸術基本法】

「文化芸術基本法」は，文化芸術に関する活動を行う人々の自主的な活動を促進することを基本としながら，文化芸術に関する施策の総合的かつ計画的な推進を図り，心豊かな国民生活及び活力ある社会の実現に貢献することを目的としています。（中略）

観光・まちづくり・国際交流・福祉・教育・産業等文化芸術に関連する幅広い分野も含めた施策を推進するとともに，行政機関・文化芸術団体・民間事業者・学校・地域等の連携のこれまで以上の連携により，文化芸術に関する施策が更に推進されていくことが期待されます。

出典：文化庁ＨＰ

【文化芸術基本法が対象とする範囲】

※このアンケートでの文化芸術の範囲は、文化芸術基本法が対象としている範囲を基本とします。

① 芸術（文学、音楽、美術、写真、演劇、舞踊 等）

② メディア芸術（映画、漫画、アニメーション 等）

③ 伝統芸能（雅楽、能楽、文楽、歌舞伎、組踊 等）

④ 芸能（講談、落語、浪曲、漫談、漫才、歌唱 等）

⑤ 生活文化（茶道、華道、書道、食文化等）、国民娯楽（囲碁、将棋等）、出版物、レコード等

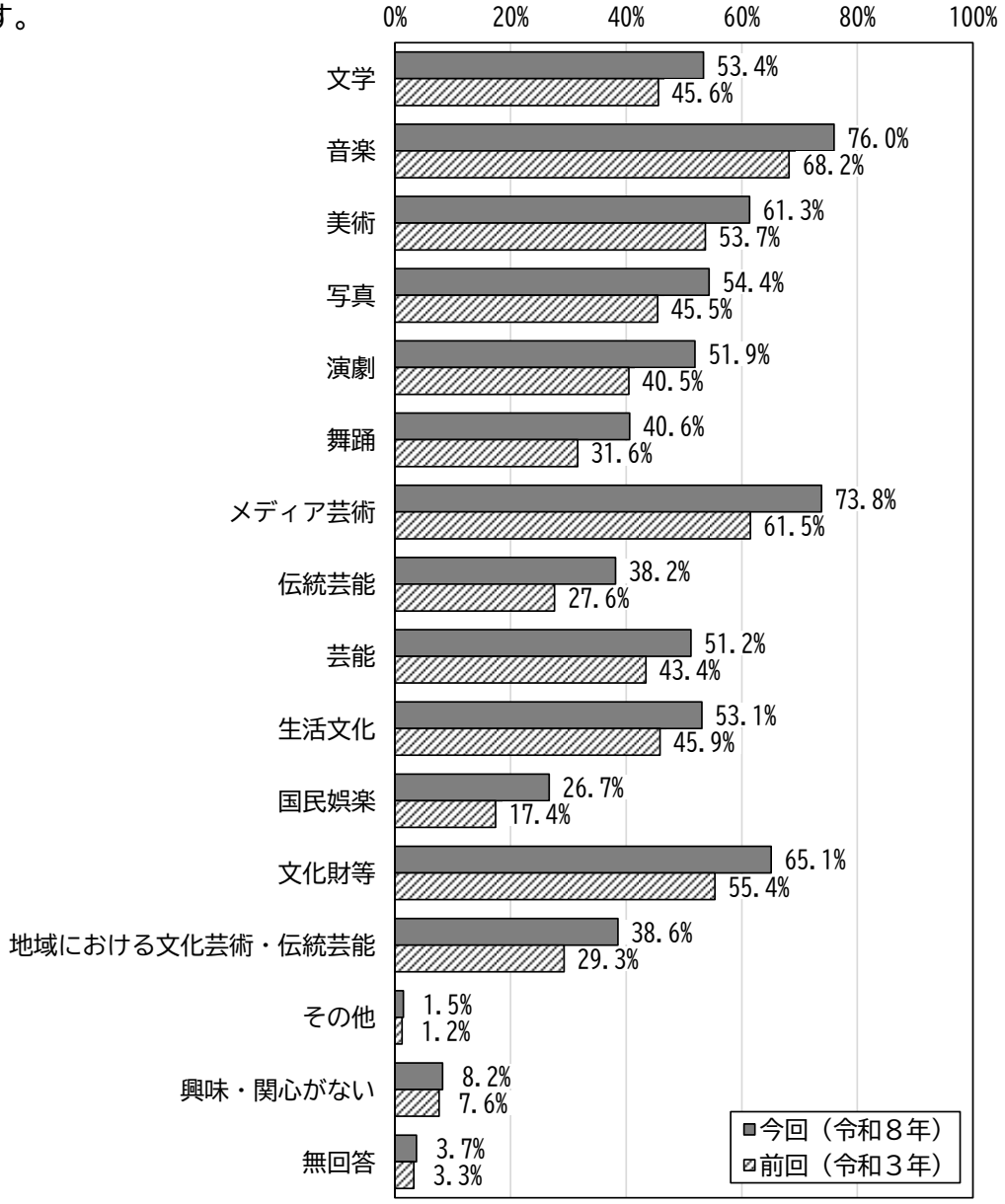
⑥ 文化財等（有形・無形の文化財とその保存技術）

⑦ 地域における文化芸術（各地域の文化芸術の公演、展示、芸術祭等・地域固有の伝統芸能、地域の人々による民俗芸能）

問 13　あなたは、どのような文化芸術に興味・関心がありますか。（あてはまる番号すべてに○）

どのような文化芸術に興味・関心があるかについては、「音楽」が 76.0%と最も多く、次いで、「メディア芸術」が 73.8%、「文化財等」が 65.1%となっています。

前回と比較すると、いずれの分野でも、興味・関心の割合が増加しています。「メディア芸術」が 12.3 ポイント、「演劇」が 11.4 ポイント、「伝統芸能」が 10.6 ポイントとなっています。



項目	今回（令和８年）		前回（令和３年）	
	度数	比率	度数	比率
文学	544	53.4%	447	45.6%
音楽	774	76.0%	669	68.2%
美術	625	61.3%	527	53.7%
写真	554	54.4%	446	45.5%
演劇	529	51.9%	397	40.5%
舞踊	414	40.6%	310	31.6%
メディア芸術	752	73.8%	603	61.5%
伝統芸能	389	38.2%	271	27.6%
芸能	522	51.2%	426	43.4%
生活文化	541	53.1%	450	45.9%
国民娯楽	272	26.7%	171	17.4%
文化財等	663	65.1%	543	55.4%
地域における文化芸術・伝統芸能	393	38.6%	287	29.3%
その他	15	1.5%	12	1.2%
興味関心がない	84	8.2%	75	7.6%
無回答	38	3.7%	32	3.3%
回答者数	1,019		981	

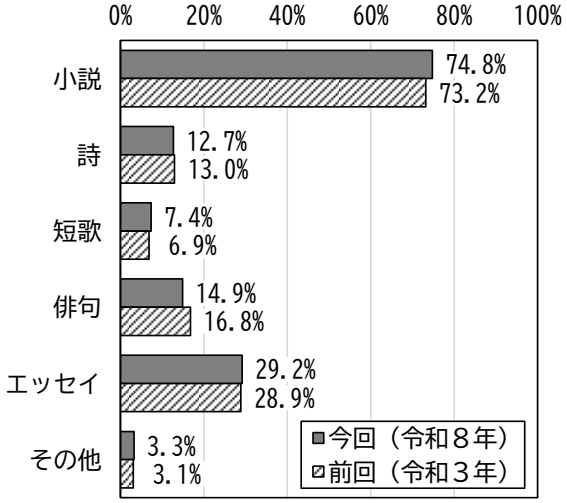
【性別・年齢別・職業別クロス】

		文学	音楽	美術	写真	演劇	舞踊	メディア芸術	伝統芸能
全体（n=1,019）		53.4%	76.0%	61.3%	54.4%	51.9%	40.6%	73.8%	38.2%
【性別】	男性（n=430）	52.8%	77.2%	61.9%	55.8%	46.5%	34.9%	76.7%	35.1%
	女性（n=531）	55.2%	75.9%	62.1%	54.4%	57.4%	45.4%	73.6%	41.6%
	その他/回答しない（n=17）	58.8%	58.8%	64.7%	52.9%	52.9%	35.3%	64.7%	35.3%
【年齢別】	10代（n=15）	73.3%	86.7%	73.3%	73.3%	73.3%	60.0%	100.0%	46.7%
	20代（n=57）	70.2%	82.5%	68.4%	64.9%	66.7%	50.9%	93.0%	43.9%
	30代（n=132）	65.9%	79.5%	65.9%	62.9%	65.2%	38.6%	87.9%	41.7%
	40代（n=147）	57.8%	78.9%	65.3%	59.2%	53.7%	41.5%	85.7%	34.7%
	50代（n=175）	45.7%	74.9%	56.0%	49.1%	50.3%	37.7%	75.4%	29.1%
	60代（n=163）	49.7%	72.4%	63.2%	54.6%	51.5%	41.1%	74.2%	41.7%
	70代（n=201）	51.2%	79.1%	64.7%	53.7%	47.8%	38.8%	62.7%	44.3%
	80代以上（n=90）	47.8%	64.4%	48.9%	42.2%	35.6%	41.1%	50.0%	36.7%
【職業別】	自営業・農業・会社経営者（n=61）	50.8%	73.8%	68.9%	54.1%	47.5%	44.3%	68.9%	37.7%
	会社員・公務員（n=317）	57.4%	79.5%	59.3%	57.1%	58.4%	42.0%	86.1%	39.4%
	パート・アルバイト（n=209）	54.5%	72.7%	67.5%	60.3%	55.5%	42.1%	77.0%	36.8%
	学生（n=30）	66.7%	80.0%	73.3%	66.7%	63.3%	46.7%	93.3%	40.0%
	家族従業者（n=9）	44.4%	77.8%	77.8%	22.2%	55.6%	44.4%	66.7%	55.6%
	家事・育児・介護に専業（n=81）	50.6%	80.2%	66.7%	50.6%	56.8%	44.4%	69.1%	46.9%
	その他・無職（n=260）	49.6%	74.2%	56.2%	49.6%	41.5%	34.6%	61.9%	36.2%

		芸能	生活文化	国民娯楽	文化財等	地域における文化芸術・伝統芸能	その他	興味・関心がない	無回答
全体（n=1,019）		51.2%	53.1%	26.7%	65.1%	38.6%	1.5%	8.2%	3.7%
【性別】	男性（n=430）	55.1%	44.7%	37.0%	70.5%	38.6%	2.1%	7.2%	1.9%
	女性（n=531）	49.0%	60.3%	18.8%	61.8%	38.6%	1.1%	8.9%	4.0%
	その他/回答しない（n=17）	58.8%	58.8%	23.5%	58.8%	47.1%	0.0%	23.5%	5.9%
【年齢別】	10代（n=15）	80.0%	60.0%	46.7%	73.3%	53.3%	6.7%	6.7%	0.0%
	20代（n=57）	56.1%	52.6%	35.1%	66.7%	43.9%	0.0%	8.8%	0.0%
	30代（n=132）	47.0%	56.1%	27.3%	59.1%	40.9%	0.8%	10.6%	0.0%
	40代（n=147）	51.0%	57.1%	25.2%	68.0%	37.4%	2.0%	8.2%	1.4%
	50代（n=175）	45.7%	47.4%	21.1%	66.3%	32.6%	2.3%	9.7%	2.9%
	60代（n=163）	51.5%	60.1%	28.2%	70.6%	39.9%	1.8%	6.1%	1.8%
	70代（n=201）	59.2%	52.7%	28.4%	67.2%	40.8%	0.5%	9.5%	4.5%
	80代以上（n=90）	47.8%	43.3%	25.6%	55.6%	36.7%	2.2%	4.4%	12.2%
【職業別】	自営業・農業・会社経営者（n=61）	54.1%	39.3%	24.6%	68.9%	39.3%	1.6%	9.8%	3.3%
	会社員・公務員（n=317）	50.5%	51.7%	30.6%	67.5%	38.2%	2.2%	7.3%	0.6%
	パート・アルバイト（n=209）	53.6%	60.3%	25.8%	65.6%	39.7%	1.4%	8.6%	1.9%
	学生（n=30）	66.7%	60.0%	40.0%	73.3%	50.0%	3.3%	13.3%	0.0%
	家族従業者（n=9）	66.7%	77.8%	0.0%	66.7%	22.2%	0.0%	22.2%	0.0%
	家事・育児・介護に専業（n=81）	49.4%	67.9%	17.3%	65.4%	45.7%	1.2%	4.9%	6.2%
	その他・無職（n=260）	48.8%	46.9%	26.2%	61.9%	35.0%	0.8%	9.6%	5.4%

【文学】

どのような文学に興味・関心があるかついては、「小説」が 74.8%と最も多く、次いで、「エッセイ」が 29.2%、「俳句」が 14.9%となっています。



項目	今回（令和８年）		前回（令和３年）	
	度数	比率	度数	比率
小説	407	74.8%	327	73.2%
詩	69	12.7%	58	13.0%
短歌	40	7.4%	31	6.9%
俳句	81	14.9%	75	16.8%
エッセイ	159	29.2%	129	28.9%
その他	18	3.3%	14	3.1%
回答者数	544		447	

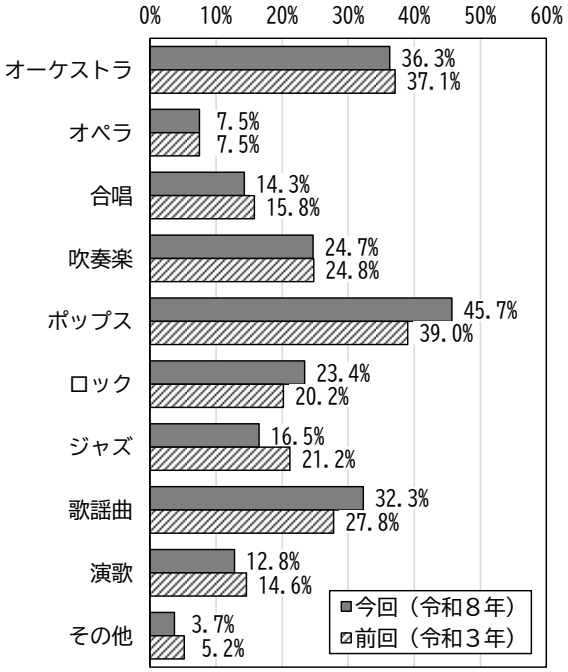
【性別・年齢別・職業別クロス】

		小説	詩	短歌	俳句	エッセイ	その他
全体（n=544）		74.8%	12.7%	7.4%	14.9%	29.2%	3.3%
【性別】	男性（n=227）	79.3%	11.5%	6.6%	14.1%	19.4%	4.0%
	女性（n=293）	72.0%	13.0%	8.5%	16.0%	36.2%	3.1%
	その他/回答しない（n=10）	90.0%	20.0%	0.0%	0.0%	30.0%	0.0%
【年齢別】	10代（n=11）	72.7%	9.1%	9.1%	9.1%	27.3%	9.1%
	20代（n=40）	80.0%	5.0%	5.0%	12.5%	22.5%	10.0%
	30代（n=87）	83.9%	9.2%	5.7%	5.7%	33.3%	2.3%
	40代（n=85）	74.1%	9.4%	2.4%	8.2%	31.8%	2.4%
	50代（n=80）	75.0%	10.0%	6.3%	12.5%	31.3%	5.0%
	60代（n=81）	85.2%	21.0%	4.9%	11.1%	27.2%	2.5%
	70代（n=103）	64.1%	15.5%	12.6%	24.3%	28.2%	2.9%
	80代以上（n=43）	67.4%	14.0%	18.6%	39.5%	20.9%	0.0%
【職業別】	自営業・農業・会社経営者（n=31）	93.5%	22.6%	3.2%	6.5%	12.9%	3.2%
	会社員・公務員（n=182）	82.4%	8.2%	6.0%	9.3%	21.4%	4.4%
	パート・アルバイト（n=114）	72.8%	11.4%	3.5%	15.8%	40.4%	1.8%
	学生（n=20）	80.0%	10.0%	5.0%	10.0%	15.0%	5.0%
	家族従業者（n=4）	75.0%	25.0%	0.0%	0.0%	75.0%	0.0%
	家事・育児・介護に専業（n=41）	75.6%	12.2%	12.2%	12.2%	43.9%	0.0%
	その他・無職（n=129）	64.3%	17.8%	13.2%	26.4%	27.9%	4.7%

【音楽】

どのような音楽に興味・関心があるかについては、「ポップス」が 45.7%と最も多く、次いで、「オーケストラ」が 36.3%、「歌謡曲」が 32.3%となっています。

前回と比較すると、「ポップス」が 6.7 ポイント増加となっています。



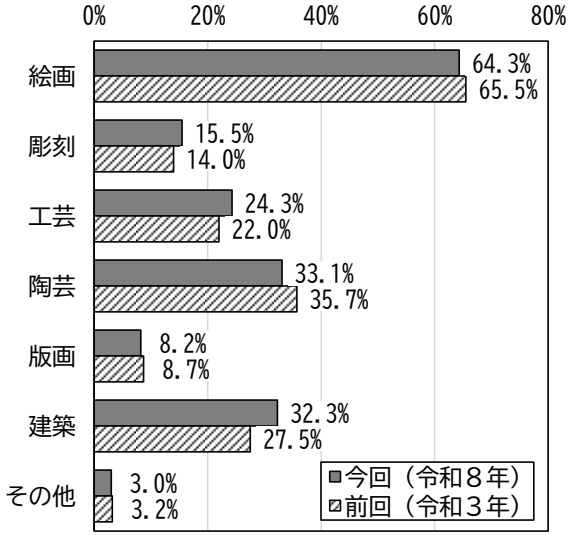
項目	今回（令和８年）		前回（令和３年）	
	度数	比率	度数	比率
オーケストラ	281	36.3%	248	37.1%
オペラ	58	7.5%	50	7.5%
合唱	111	14.3%	106	15.8%
吹奏楽	191	24.7%	166	24.8%
ポップス	354	45.7%	261	39.0%
ロック	181	23.4%	135	20.2%
ジャズ	128	16.5%	142	21.2%
歌謡曲	250	32.3%	186	27.8%
演歌	99	12.8%	98	14.6%
その他	29	3.7%	35	5.2%
回答者数	774		669	

【性別・年齢別・職業別クロス】

		オーケストラ	オペラ	合唱	吹奏楽	ポップス	ロック	ジャズ	歌謡曲	演歌	その他
全体（n=774）		36.3%	7.5%	14.3%	24.7%	45.7%	23.4%	16.5%	32.3%	12.8%	3.7%
【性別】	男性（n=332）	31.3%	5.1%	6.9%	20.5%	45.5%	29.8%	18.7%	37.3%	18.1%	5.1%
	女性（n=403）	41.2%	9.4%	20.1%	27.8%	47.9%	19.1%	14.1%	27.8%	7.9%	2.5%
	その他/回答しない（n=10）	30.0%	10.0%	30.0%	20.0%	50.0%	30.0%	30.0%	30.0%	0.0%	0.0%
【年齢別】	10代（n=13）	53.8%	7.7%	15.4%	30.8%	61.5%	23.1%	7.7%	7.7%	0.0%	0.0%
	20代（n=47）	40.4%	6.4%	17.0%	21.3%	63.8%	29.8%	17.0%	19.1%	6.4%	2.1%
	30代（n=105）	37.1%	10.5%	17.1%	21.9%	65.7%	32.4%	21.9%	12.4%	1.0%	3.8%
	40代（n=116）	35.3%	9.5%	14.7%	31.0%	54.3%	39.7%	16.4%	19.0%	4.3%	2.6%
	50代（n=131）	34.4%	8.4%	13.0%	23.7%	55.0%	34.4%	16.0%	36.6%	1.5%	3.1%
	60代（n=118）	34.7%	1.7%	11.0%	21.2%	50.0%	21.2%	21.2%	45.8%	6.8%	4.2%
	70代（n=159）	39.0%	8.8%	15.7%	27.0%	26.4%	8.2%	11.9%	40.9%	31.4%	4.4%
	80代以上（n=58）	32.8%	5.2%	12.1%	19.0%	12.1%	1.7%	10.3%	46.6%	39.7%	5.2%
【職業別】	自営業・農業・会社経営者（n=45）	37.8%	13.3%	13.3%	15.6%	46.7%	37.8%	28.9%	42.2%	15.6%	2.2%
	会社員・公務員（n=252）	35.3%	6.7%	11.5%	23.8%	54.4%	35.3%	16.7%	25.8%	3.6%	4.0%
	パート・アルバイト（n=152）	34.2%	9.2%	21.1%	30.9%	52.6%	20.4%	16.4%	30.9%	9.9%	3.9%
	学生（n=24）	54.2%	8.3%	8.3%	20.8%	62.5%	37.5%	8.3%	4.2%	0.0%	0.0%
	家族従業者（n=7）	42.9%	14.3%	28.6%	0.0%	28.6%	14.3%	28.6%	42.9%	42.9%	0.0%
	家事・育児・介護に専業（n=65）	47.7%	9.2%	21.5%	33.8%	46.2%	13.8%	16.9%	36.9%	9.2%	4.6%
	その他・無職（n=193）	35.2%	5.2%	11.4%	20.7%	32.1%	13.0%	13.0%	40.4%	24.9%	3.6%

【美術】

どのような美術に興味・関心があるかについては、「絵画」が 64.3%と最も多く、次いで、「陶芸」が 33.1%、「建築」が 32.3%となっています。



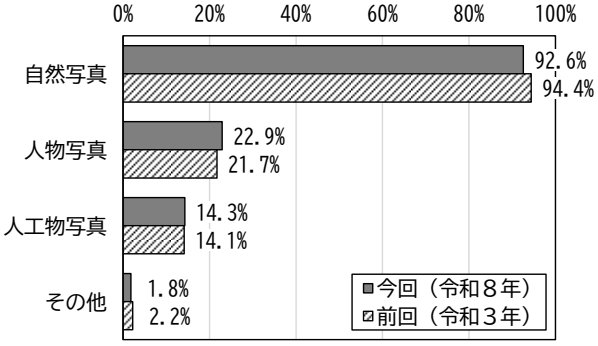
項目	今回（令和８年）		前回（令和３年）	
	度数	比率	度数	比率
絵画	402	64.3%	345	65.5%
彫刻	97	15.5%	74	14.0%
工芸	152	24.3%	116	22.0%
陶芸	207	33.1%	188	35.7%
版画	51	8.2%	46	8.7%
建築	202	32.3%	145	27.5%
その他	19	3.0%	17	3.2%
回答者数	625		527	

【性別・年齢別・職業別クロス】

		絵画	彫刻	工芸	陶芸	版画	建築	その他
全体（n=625）		64.3%	15.5%	24.3%	33.1%	8.2%	32.3%	3.0%
【性別】	男性（n=266）	60.5%	16.5%	20.7%	27.4%	7.9%	39.5%	2.6%
	女性（n=330）	68.8%	15.2%	27.3%	37.9%	8.5%	27.9%	3.6%
	その他/回答しない（n=11）	36.4%	9.1%	18.2%	36.4%	0.0%	18.2%	0.0%
【年齢別】	10代（n=11）	81.8%	9.1%	9.1%	27.3%	9.1%	45.5%	0.0%
	20代（n=39）	64.1%	12.8%	20.5%	25.6%	7.7%	35.9%	7.7%
	30代（n=87）	63.2%	20.7%	34.5%	33.3%	11.5%	33.3%	2.3%
	40代（n=96）	66.7%	18.8%	28.1%	33.3%	5.2%	46.9%	0.0%
	50代（n=98）	56.1%	14.3%	24.5%	34.7%	8.2%	38.8%	4.1%
	60代（n=103）	70.9%	17.5%	26.2%	43.7%	8.7%	27.2%	1.9%
	70代（n=130）	64.6%	11.5%	20.0%	30.0%	7.7%	26.9%	4.6%
	80代以上（n=44）	63.6%	13.6%	9.1%	22.7%	6.8%	13.6%	4.5%
【職業別】	自営業・農業・会社経営者（n=42）	59.5%	16.7%	31.0%	26.2%	9.5%	54.8%	4.8%
	会社員・公務員（n=188）	59.6%	17.6%	28.7%	31.9%	10.6%	37.8%	1.1%
	パート・アルバイト（n=141）	70.9%	14.9%	20.6%	40.4%	5.0%	30.5%	2.8%
	学生（n=22）	72.7%	13.6%	18.2%	40.9%	13.6%	31.8%	4.5%
	家族従業者（n=7）	42.9%	28.6%	28.6%	71.4%	14.3%	28.6%	0.0%
	家事・育児・介護に専業（n=54）	77.8%	16.7%	33.3%	33.3%	9.3%	33.3%	1.9%
	その他・無職（n=146）	61.0%	13.0%	17.8%	26.7%	6.2%	23.3%	6.2%

【写真】

どのような写真に興味・関心があるかについては、「自然写真」が 92.6%と最も多く、次いで、「人物写真」が 22.9%、「人工物写真」が 14.3%となっています。



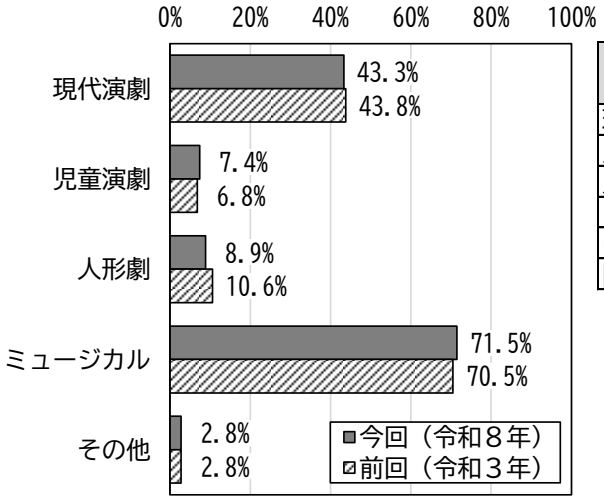
項目	今回（令和８年）		前回（令和３年）	
	度数	比率	度数	比率
自然写真	513	92.6%	421	94.4%
人物写真	127	22.9%	97	21.7%
人工物写真	79	14.3%	63	14.1%
その他	10	1.8%	10	2.2%
回答者数	554		446	

【性別・年齢別・職業別クロス】

		自然写真	人物写真	人工物写真	その他
全体（n=554）		92.6%	22.9%	14.3%	1.8%
【性別】	男性（n=240）	91.7%	25.8%	16.7%	1.7%
	女性（n=289）	93.8%	20.8%	12.8%	2.1%
	その他/回答しない（n=9）	100.0%	11.1%	22.2%	0.0%
【年齢別】	10代（n=11）	90.9%	18.2%	9.1%	0.0%
	20代（n=37）	89.2%	24.3%	18.9%	0.0%
	30代（n=83）	95.2%	30.1%	19.3%	0.0%
	40代（n=87）	92.0%	35.6%	18.4%	0.0%
	50代（n=86）	89.5%	18.6%	19.8%	4.7%
	60代（n=89）	93.3%	22.5%	12.4%	2.2%
	70代（n=108）	94.4%	16.7%	9.3%	3.7%
	80代以上（n=38）	97.4%	5.3%	2.6%	0.0%
【職業別】	自営業・農業・会社経営者（n=33）	100.0%	18.2%	18.2%	0.0%
	会社員・公務員（n=181）	90.6%	29.8%	17.7%	1.7%
	パート・アルバイト（n=126）	94.4%	24.6%	15.1%	0.8%
	学生（n=20）	90.0%	20.0%	15.0%	0.0%
	家族従業者（n=2）	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	家事・育児・介護に専業（n=41）	95.1%	9.8%	9.8%	0.0%
	その他・無職（n=129）	93.0%	17.8%	10.9%	3.9%

【演劇】

どのような演劇に興味・関心があるかついては、「ミュージカル」が 71.5%と最も多く、次いで、「現代演劇」が 43.3%、「人形劇」が 8.9%となっています。



項目	今回（令和８年）		前回（令和３年）	
	度数	比率	度数	比率
現代演劇	229	43.3%	174	43.8%
児童演劇	39	7.4%	27	6.8%
人形劇	47	8.9%	42	10.6%
ミュージカル	378	71.5%	280	70.5%
その他	15	2.8%	11	2.8%
回答者数	529		397	

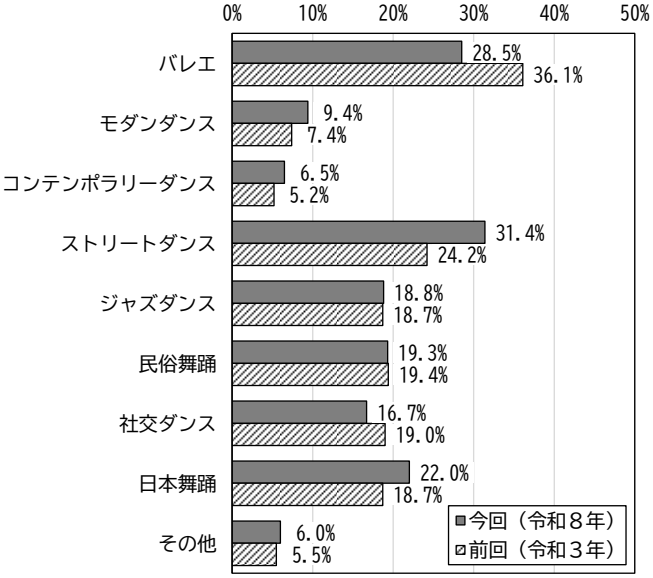
【性別・年齢別・職業別クロス】

		現代演劇	児童演劇	人形劇	ミュージカル	その他
全体（n=529）		43.3%	7.4%	8.9%	71.5%	2.8%
【性別】	男性（n=200）	50.5%	6.0%	8.0%	61.0%	4.0%
	女性（n=305）	39.3%	8.2%	9.2%	78.0%	2.3%
	その他/回答しない（n=9）	33.3%	11.1%	0.0%	88.9%	0.0%
【年齢別】	10代（n=11）	36.4%	9.1%	9.1%	81.8%	9.1%
	20代（n=38）	34.2%	2.6%	7.9%	57.9%	7.9%
	30代（n=86）	40.7%	15.1%	9.3%	84.9%	0.0%
	40代（n=79）	41.8%	8.9%	11.4%	78.5%	0.0%
	50代（n=88）	46.6%	4.5%	3.4%	68.2%	3.4%
	60代（n=84）	44.0%	10.7%	10.7%	77.4%	2.4%
	70代（n=96）	44.8%	2.1%	9.4%	63.5%	6.3%
	80代以上（n=32）	56.3%	3.1%	6.3%	50.0%	0.0%
【職業別】	自営業・農業・会社経営者（n=29）	69.0%	17.2%	20.7%	51.7%	0.0%
	会社員・公務員（n=185）	36.8%	7.0%	7.0%	75.1%	3.2%
	パート・アルバイト（n=116）	42.2%	8.6%	9.5%	76.7%	0.9%
	学生（n=19）	47.4%	0.0%	5.3%	57.9%	5.3%
	家族従業者（n=5）	20.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
	家事・育児・介護に専業（n=46）	52.2%	8.7%	10.9%	80.4%	0.0%
	その他・無職（n=108）	43.5%	3.7%	7.4%	66.7%	5.6%

【舞踊】

どのような舞踊に興味・関心があるかついては、「ストリートダンス」が 31.4%と最も多く、次いで、「バレエ」が 28.5%、「日本舞踊」が 22.0%となっています。

前回と比較すると、「ストリートダンス」が 7.2 ポイント増加し、「バレエ」が 7.6 ポイント減少となっています。



項目	今回（令和８年）		前回（令和３年）	
	度数	比率	度数	比率
バレエ	118	28.5%	112	36.1%
モダンダンス	39	9.4%	23	7.4%
コンテンポラリー	27	6.5%	16	5.2%
ストリートダンス	130	31.4%	75	24.2%
ジャズダンス	78	18.8%	58	18.7%
民俗舞踊	80	19.3%	60	19.4%
社交ダンス	69	16.7%	59	19.0%
日本舞踊	91	22.0%	58	18.7%
その他	25	6.0%	17	5.5%
回答者数	414		310	

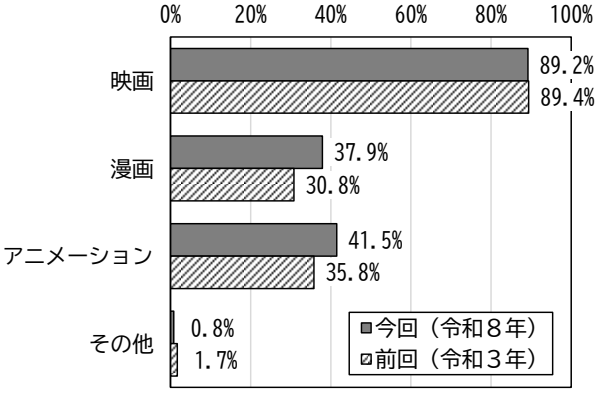
【性別・年齢別・職業別クロス】

		バレエ	モダンダンス	コンテンポラリーダンス	ストリートダンス	ジャズダンス	民俗舞踊	社交ダンス	日本舞踊	その他
全体（n=414）		28.5%	9.4%	6.5%	31.4%	18.8%	19.3%	16.7%	22.0%	6.0%
【性別】	男性（n=150）	14.0%	6.0%	5.3%	41.3%	14.7%	18.0%	17.3%	18.0%	6.7%
	女性（n=241）	38.2%	11.6%	7.9%	26.1%	21.2%	18.7%	16.2%	24.5%	5.8%
	その他/回答しない（n=6）	16.7%	0.0%	0.0%	33.3%	16.7%	33.3%	0.0%	33.3%	0.0%
【年齢別】	10代（n=9）	44.4%	22.2%	22.2%	11.1%	11.1%	0.0%	0.0%	22.2%	0.0%
	20代（n=29）	20.7%	3.4%	6.9%	44.8%	3.4%	13.8%	6.9%	27.6%	10.3%
	30代（n=51）	25.5%	7.8%	5.9%	52.9%	21.6%	13.7%	13.7%	21.6%	3.9%
	40代（n=61）	21.3%	11.5%	6.6%	52.5%	23.0%	16.4%	11.5%	14.8%	3.3%
	50代（n=66）	34.8%	6.1%	10.6%	39.4%	18.2%	13.6%	13.6%	15.2%	12.1%
	60代（n=67）	35.8%	14.9%	9.0%	28.4%	23.9%	19.4%	16.4%	19.4%	6.0%
	70代（n=78）	26.9%	7.7%	3.8%	12.8%	19.2%	28.2%	25.6%	28.2%	5.1%
	80代以上（n=37）	27.0%	8.1%	0.0%	0.0%	10.8%	24.3%	24.3%	35.1%	2.7%
【職業別】	自営業・農業・会社経営者（n=27）	37.0%	14.8%	7.4%	44.4%	44.4%	25.9%	18.5%	18.5%	3.7%
	会社員・公務員（n=133）	22.6%	9.0%	8.3%	46.6%	13.5%	12.8%	12.0%	17.3%	6.0%
	パート・アルバイト（n=88）	31.8%	6.8%	3.4%	30.7%	19.3%	20.5%	17.0%	21.6%	6.8%
	学生（n=14）	42.9%	14.3%	21.4%	35.7%	7.1%	0.0%	0.0%	7.1%	0.0%
	家族従業者（n=4）	50.0%	0.0%	0.0%	25.0%	25.0%	0.0%	25.0%	25.0%	0.0%
	家事・育児・介護に専業（n=36）	38.9%	22.2%	5.6%	30.6%	27.8%	25.0%	19.4%	25.0%	2.8%
	その他・無職（n=90）	26.7%	5.6%	5.6%	8.9%	14.4%	22.2%	22.2%	30.0%	8.9%

【メディア芸術】

どのようなメディア芸術に興味・関心があるかついては、「映画」が 89.2%と最も多く、次いで、「アニメーション」が 41.5%、「漫画」が 37.9%となっています。

前回と比較すると、「漫画」が 7.1 ポイント、「アニメーション」が 5.7 ポイント増加となっています。



項目	今回（令和８年）		前回（令和３年）	
	度数	比率	度数	比率
映画	671	89.2%	539	89.4%
漫画	285	37.9%	186	30.8%
アニメーション	312	41.5%	216	35.8%
その他	6	0.8%	10	1.7%
回答者数	752		603	

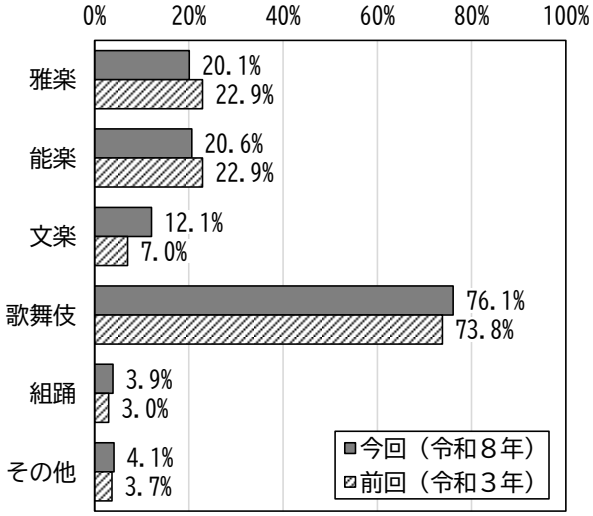
【性別・年齢別・職業別クロス】

		映画	漫画	アニメーション	その他
全体（n=752）		89.2%	37.9%	41.5%	0.8%
【性別】	男性（n=330）	89.4%	42.4%	46.7%	1.2%
	女性（n=391）	89.3%	34.3%	37.9%	0.5%
	その他/回答しない（n=11）	72.7%	63.6%	45.5%	0.0%
【年齢別】	10代（n=15）	86.7%	60.0%	46.7%	0.0%
	20代（n=53）	77.4%	64.2%	69.8%	0.0%
	30代（n=116）	89.7%	66.4%	63.8%	0.9%
	40代（n=126）	84.1%	60.3%	52.4%	0.0%
	50代（n=132）	87.1%	33.3%	44.7%	0.0%
	60代（n=121）	93.4%	26.4%	28.1%	1.7%
	70代（n=126）	95.2%	7.9%	19.0%	1.6%
	80代以上（n=45）	93.3%	2.2%	15.6%	2.2%
【職業別】	自営業・農業・会社経営者（n=42）	83.3%	45.2%	47.6%	0.0%
	会社員・公務員（n=273）	87.2%	52.7%	51.6%	0.4%
	パート・アルバイト（n=161）	90.7%	37.9%	38.5%	0.0%
	学生（n=28）	82.1%	53.6%	50.0%	0.0%
	家族従業者（n=6）	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	家事・育児・介護に専業（n=56）	85.7%	28.6%	48.2%	1.8%
	その他・無職（n=161）	93.2%	18.0%	27.3%	1.9%

【伝統芸能】

どのような伝統芸能に興味・関心があるかついては、「歌舞伎」が 76.1%と最も多く、次いで、「能楽」が 20.6%、「雅楽」が 20.1%となっています。

前回と比較すると、「文楽」が 5.1 ポイント増加となっています。



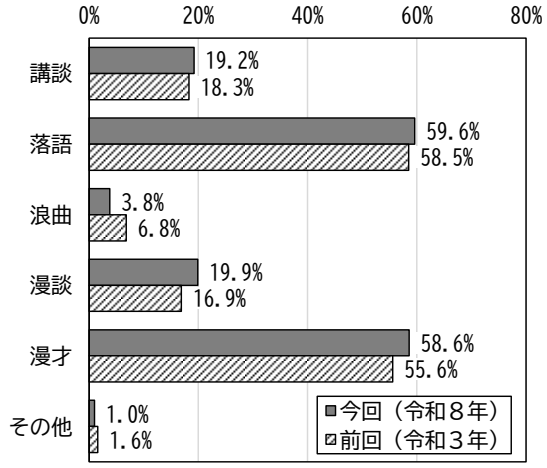
項目	今回（令和８年）		前回（令和３年）	
	度数	比率	度数	比率
雅楽	78	20.1%	62	22.9%
能楽	80	20.6%	62	22.9%
文楽	47	12.1%	19	7.0%
歌舞伎	296	76.1%	200	73.8%
組踊	15	3.9%	8	3.0%
その他	16	4.1%	10	3.7%
回答者数	389		271	

【性別・年齢別・職業別クロス】

		雅楽	能楽	文楽	歌舞伎	組踊	その他
全体（n=389）		20.1%	20.6%	12.1%	76.1%	3.9%	4.1%
【性別】	男性（n=151）	20.5%	17.9%	13.2%	74.2%	4.0%	3.3%
	女性（n=221）	20.4%	22.2%	10.9%	77.4%	3.2%	5.0%
	その他/回答しない（n=6）	16.7%	33.3%	16.7%	83.3%	0.0%	0.0%
【年齢別】	10代（n=7）	28.6%	0.0%	14.3%	57.1%	0.0%	14.3%
	20代（n=25）	28.0%	28.0%	16.0%	40.0%	0.0%	20.0%
	30代（n=55）	25.5%	23.6%	18.2%	81.8%	5.5%	3.6%
	40代（n=51）	13.7%	25.5%	5.9%	80.4%	2.0%	2.0%
	50代（n=51）	33.3%	19.6%	13.7%	70.6%	3.9%	7.8%
	60代（n=68）	20.6%	22.1%	13.2%	89.7%	1.5%	1.5%
	70代（n=89）	13.5%	15.7%	7.9%	75.3%	6.7%	2.2%
	80代以上（n=33）	12.1%	18.2%	12.1%	75.8%	0.0%	0.0%
【職業別】	自営業・農業・会社経営者（n=23）	17.4%	30.4%	13.0%	82.6%	4.3%	0.0%
	会社員・公務員（n=125）	19.2%	20.8%	14.4%	77.6%	1.6%	6.4%
	パート・アルバイト（n=77）	20.8%	11.7%	10.4%	79.2%	3.9%	3.9%
	学生（n=12）	16.7%	33.3%	8.3%	41.7%	0.0%	8.3%
	家族従業者（n=5）	20.0%	0.0%	20.0%	80.0%	0.0%	0.0%
	家事・育児・介護に専業（n=38）	23.7%	26.3%	5.3%	89.5%	2.6%	0.0%
	その他・無職（n=94）	19.1%	22.3%	11.7%	70.2%	5.3%	4.3%

【芸能】

どのような芸能に興味・関心があるかついては、「落語」が 59.6%と最も多く、次いで、「漫才」が 58.6%、「漫談」が 19.9%となっています。



項目	今回（令和８年）		前回（令和３年）	
	度数	比率	度数	比率
講談	100	19.2%	78	18.3%
落語	311	59.6%	249	58.5%
浪曲	20	3.8%	29	6.8%
漫談	104	19.9%	72	16.9%
漫才	306	58.6%	237	55.6%
その他	5	1.0%	7	1.6%
回答者数	522		426	

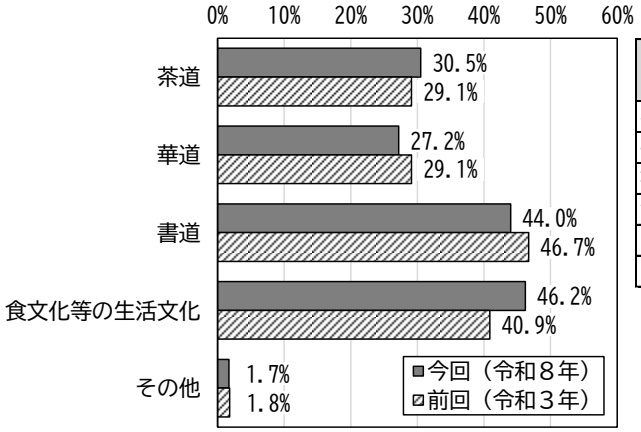
【性別・年齢別・職業別クロス】

		講談	落語	浪曲	漫談	漫才	その他
全体（n=522）		19.2%	59.6%	3.8%	19.9%	58.6%	1.0%
【性別】	男性（n=237）	20.3%	62.0%	4.6%	25.3%	61.6%	0.4%
	女性（n=260）	17.7%	57.3%	3.1%	15.0%	56.9%	1.2%
	その他/回答しない（n=10）	20.0%	40.0%	0.0%	20.0%	60.0%	10.0%
【年齢別】	10代（n=12）	0.0%	41.7%	0.0%	33.3%	66.7%	0.0%
	20代（n=32）	6.3%	43.8%	0.0%	15.6%	71.9%	6.3%
	30代（n=62）	19.4%	43.5%	3.2%	24.2%	79.0%	0.0%
	40代（n=75）	17.3%	53.3%	1.3%	21.3%	65.3%	0.0%
	50代（n=80）	21.3%	47.5%	2.5%	20.0%	66.3%	3.8%
	60代（n=84）	20.2%	64.3%	0.0%	25.0%	59.5%	0.0%
	70代（n=119）	22.7%	77.3%	5.0%	16.8%	43.7%	0.0%
	80代以上（n=43）	18.6%	69.8%	18.6%	9.3%	37.2%	0.0%
【職業別】	自営業・農業・会社経営者（n=33）	36.4%	66.7%	6.1%	36.4%	54.5%	0.0%
	会社員・公務員（n=160）	12.5%	51.3%	0.6%	24.4%	70.6%	0.6%
	パート・アルバイト（n=112）	25.9%	53.6%	3.6%	16.1%	66.1%	0.0%
	学生（n=20）	5.0%	50.0%	0.0%	15.0%	60.0%	5.0%
	家族従業者（n=6）	33.3%	33.3%	16.7%	33.3%	33.3%	0.0%
	家事・育児・介護に専業（n=40）	12.5%	65.0%	2.5%	15.0%	50.0%	2.5%
	その他・無職（n=127）	18.9%	74.0%	7.9%	15.7%	43.3%	1.6%

【生活文化】

どのような生活文化に興味・関心があるかついては、「食文化等の生活文化」が 46.2%と最も多く、次いで、「書道」が 44.0%、「茶道」が 30.5%となっています。

前回と比較すると、「食文化等の生活文化」が 5.3 ポイント増加となっています。



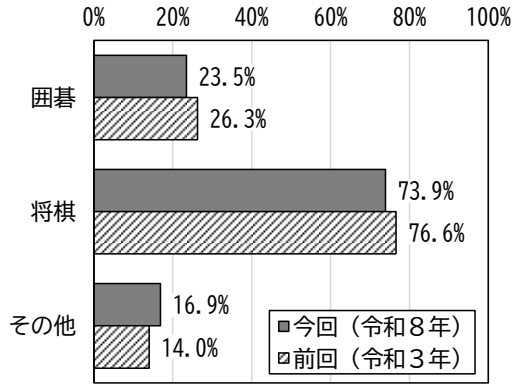
項目	今回（令和８年）		前回（令和３年）	
	度数	比率	度数	比率
茶道	165	30.5%	131	29.1%
華道	147	27.2%	131	29.1%
書道	238	44.0%	210	46.7%
食文化等の生活文化	250	46.2%	184	40.9%
その他	9	1.7%	8	1.8%
回答者数	541		450	

【性別・年齢別・職業別クロス】

		茶道	華道	書道	食文化等の生活文化	その他
全体（n=541）		30.5%	27.2%	44.0%	46.2%	1.7%
【性別】	男性（n=192）	25.5%	10.4%	35.4%	53.1%	2.1%
	女性（n=320）	35.0%	37.5%	49.1%	41.9%	1.6%
	その他/回答しない（n=10）	10.0%	20.0%	40.0%	60.0%	0.0%
【年齢別】	10代（n=9）	33.3%	22.2%	44.4%	33.3%	0.0%
	20代（n=30）	46.7%	26.7%	46.7%	53.3%	0.0%
	30代（n=74）	33.8%	29.7%	45.9%	45.9%	1.4%
	40代（n=84）	42.9%	27.4%	48.8%	46.4%	0.0%
	50代（n=83）	19.3%	20.5%	43.4%	50.6%	1.2%
	60代（n=98）	32.7%	32.7%	53.1%	36.7%	2.0%
	70代（n=106）	27.4%	27.4%	32.1%	50.9%	3.8%
	80代以上（n=39）	17.9%	23.1%	38.5%	46.2%	2.6%
【職業別】	自営業・農業・会社経営者（n=24）	37.5%	25.0%	50.0%	45.8%	0.0%
	会社員・公務員（n=164）	30.5%	25.6%	43.9%	48.2%	1.2%
	パート・アルバイト（n=126）	30.2%	26.2%	46.8%	49.2%	0.8%
	学生（n=18）	44.4%	22.2%	55.6%	27.8%	0.0%
	家族従業者（n=7）	28.6%	14.3%	28.6%	57.1%	0.0%
	家事・育児・介護に専業（n=55）	36.4%	45.5%	61.8%	32.7%	0.0%
	その他・無職（n=122）	27.9%	23.8%	31.1%	49.2%	4.9%

【国民娯楽】

どのような国民娯楽に興味関心があるかついては、「将棋」が 73.9%、「囲碁」が 23.5%となっています。



項目	今回（令和８年）		前回（令和３年）	
	度数	比率	度数	比率
囲碁	64	23.5%	45	26.3%
将棋	201	73.9%	131	76.6%
その他	46	16.9%	24	14.0%
合計	272		171	

【性別・年齢別・職業別クロス】

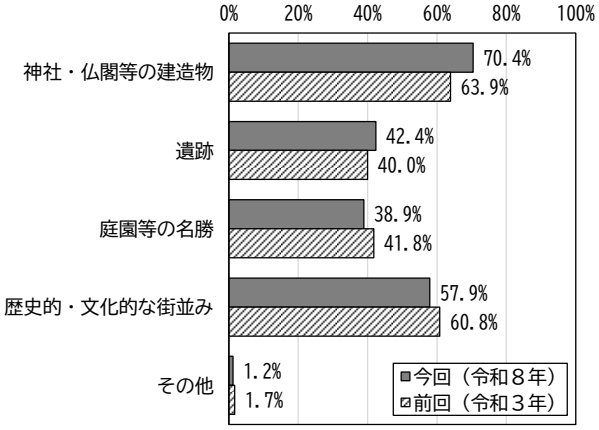
		囲碁	将棋	その他
全体（n=272）		23.5%	73.9%	16.9%
【性別】	男性（n=159）	22.6%	81.8%	12.6%
	女性（n=100）	25.0%	62.0%	25.0%
	その他/回答しない（n=4）	25.0%	75.0%	0.0%
【年齢別】	10代（n=7）	0.0%	85.7%	28.6%
	20代（n=20）	20.0%	85.0%	10.0%
	30代（n=36）	36.1%	69.4%	19.4%
	40代（n=37）	24.3%	81.1%	16.2%
	50代（n=37）	18.9%	70.3%	24.3%
	60代（n=46）	21.7%	76.1%	15.2%
	70代（n=57）	22.8%	66.7%	19.3%
	80代以上（n=23）	26.1%	78.3%	4.3%
【職業別】	自営業・農業・会社経営者（n=15）	40.0%	73.3%	20.0%
	会社員・公務員（n=97）	25.8%	82.5%	14.4%
	パート・アルバイト（n=54）	27.8%	64.8%	18.5%
	学生（n=12）	0.0%	91.7%	16.7%
	家族従業者（n=0）	0.0%	0.0%	0.0%
	家事・育児・介護に専業（n=14）	14.3%	85.7%	7.1%
	その他・無職（n=68）	20.6%	64.7%	20.6%

Ⅲ.市民調査結果

【文化財等】

どのような文化財等に興味・関心があるかついては、「神社・仏閣等の建造物」が 70.4%と最も多く、次いで、「歴史的・文化的な街並み」が 57.9%、「遺跡」が 42.4%となっています。

前回と比較すると、「神社・仏閣等の建造物」が 6.5 ポイント増加となっています。



項目	今回（令和８年）		前回（令和３年）	
	度数	比率	度数	比率
神社・仏閣等の建造物	467	70.4%	347	63.9%
遺跡	281	42.4%	217	40.0%
庭園等の名勝	258	38.9%	227	41.8%
歴史的・文化的な街並み	384	57.9%	330	60.8%
その他	8	1.2%	9	1.7%
回答者数	663		543	

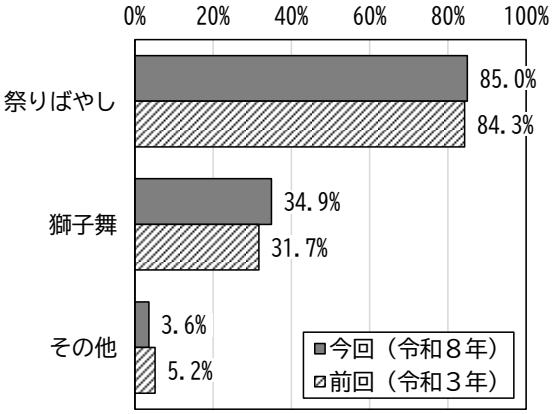
【性別・年齢別・職業別クロス】

		神社・仏閣等の建造物	遺跡	庭園等の名勝	歴史的・文化的な街並み	その他
全体（n=663）		70.4%	42.4%	38.9%	57.9%	1.2%
【性別】	男性（n=303）	74.9%	45.9%	34.7%	56.4%	1.0%
	女性（n=328）	67.1%	39.3%	43.0%	59.5%	1.5%
	その他/回答しない（n=10）	70.0%	50.0%	20.0%	80.0%	0.0%
【年齢別】	10代（n=11）	72.7%	45.5%	36.4%	63.6%	0.0%
	20代（n=38）	71.1%	44.7%	28.9%	71.1%	0.0%
	30代（n=78）	66.7%	43.6%	34.6%	62.8%	3.8%
	40代（n=100）	80.0%	64.0%	31.0%	67.0%	0.0%
	50代（n=116）	75.9%	45.7%	33.6%	55.2%	0.0%
	60代（n=115）	72.2%	41.7%	40.9%	57.4%	1.7%
	70代（n=135）	68.9%	27.4%	48.1%	52.6%	1.5%
	80代以上（n=50）	50.0%	30.0%	50.0%	48.0%	2.0%
【職業別】	自営業・農業・会社経営者（n=42）	78.6%	50.0%	33.3%	38.1%	0.0%
	会社員・公務員（n=214）	72.9%	49.5%	34.6%	65.9%	1.9%
	パート・アルバイト（n=137）	70.8%	39.4%	39.4%	63.5%	0.7%
	学生（n=22）	68.2%	54.5%	22.7%	59.1%	0.0%
	家族従業者（n=6）	33.3%	16.7%	33.3%	83.3%	0.0%
	家事・育児・介護に専業（n=53）	71.7%	34.0%	52.8%	60.4%	0.0%
	その他・無職（n=161）	68.3%	37.3%	41.6%	49.7%	1.9%

※今回の設問は前回の「寺社」から「神社」という表記になっています。

【地域における文化芸術・伝統芸能】

地域における文化芸術・伝統芸能においてどのようなものに興味・関心があるかについては、「祭りばやし」が 85.0%、「獅子舞」が 34.9%となっています。



項目	今回（令和８年）		前回（令和３年）	
	度数	比率	度数	比率
祭りばやし	334	85.0%	242	84.3%
獅子舞	137	34.9%	91	31.7%
その他	14	3.6%	15	5.2%
合計	393		287	

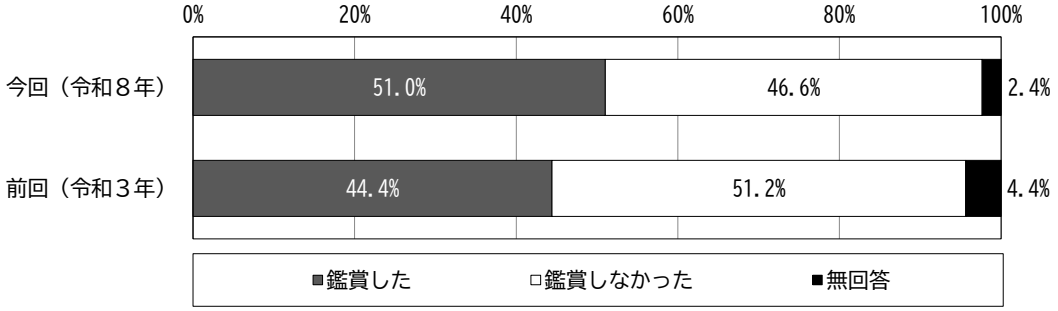
【性別・年齢別・職業別クロス】

		祭りばやし	獅子舞	その他
全体（n=393）		85.0%	34.9%	3.6%
【性別】	男性（n=166）	86.7%	29.5%	2.4%
	女性（n=205）	83.4%	40.0%	4.9%
	その他/回答しない（n=8）	100.0%	12.5%	0.0%
【年齢別】	10代（n=8）	75.0%	25.0%	12.5%
	20代（n=25）	76.0%	28.0%	8.0%
	30代（n=54）	90.7%	35.2%	3.7%
	40代（n=55）	90.9%	38.2%	0.0%
	50代（n=57）	86.0%	31.6%	0.0%
	60代（n=65）	84.6%	33.8%	6.2%
	70代（n=82）	80.5%	39.0%	4.9%
	80代以上（n=33）	87.9%	33.3%	3.0%
【職業別】	自営業・農業・会社経営者（n=24）	91.7%	37.5%	0.0%
	会社員・公務員（n=121）	88.4%	29.8%	3.3%
	パート・アルバイト（n=83）	86.7%	38.6%	4.8%
	学生（n=15）	66.7%	26.7%	13.3%
	家族従業者（n=2）	100.0%	0.0%	0.0%
	家事・育児・介護に専業（n=37）	81.1%	48.6%	0.0%
	その他・無職（n=91）	82.4%	35.2%	4.4%

問 14　あなたは、この約１年間に、文化芸術を鑑賞しましたか。（あてはまる番号１つに○）

この約１年間に、文化芸術を鑑賞したかについては、「鑑賞した」が 51.0%に対し、「鑑賞しなかった」が 46.6%となっています。

前回と比較すると、「鑑賞した」が 6.6 ポイント増加となっています。



項目	今回（令和８年）		前回（令和３年）	
	度数	構成比	度数	構成比
鑑賞した	520	51.0%	436	44.4%
鑑賞しなかった	475	46.6%	502	51.2%
無回答	24	2.4%	43	4.4%
合計	1,019	100.0%	981	100.0%

【性別・年齢別・職業別クロス】

		鑑賞した	鑑賞しなかった	無回答
全体（n=1,019）		51.0%	46.6%	2.4%
【性別】	男性（n=430）	46.3%	52.1%	1.6%
	女性（n=531）	56.5%	41.4%	2.1%
	その他/回答しない（n=17）	41.2%	58.8%	0.0%
【年齢別】	10代（n=15）	73.3%	26.7%	0.0%
	20代（n=57）	75.4%	24.6%	0.0%
	30代（n=132）	58.3%	41.7%	0.0%
	40代（n=147）	55.8%	42.9%	1.4%
	50代（n=175）	48.6%	50.9%	0.6%
	60代（n=163）	46.6%	53.4%	0.0%
	70代（n=201）	50.2%	47.3%	2.5%
	80代以上（n=90）	36.7%	52.2%	11.1%
【職業別】	自営業・農業・会社経営者（n=61）	39.3%	55.7%	4.9%
	会社員・公務員（n=317）	51.7%	47.9%	0.3%
	パート・アルバイト（n=209）	56.0%	43.5%	0.5%
	学生（n=30）	83.3%	16.7%	0.0%
	家族従業者（n=9）	55.6%	44.4%	0.0%
	家事・育児・介護に専業（n=81）	60.5%	38.3%	1.2%
	その他・無職（n=260）	45.4%	51.9%	2.7%

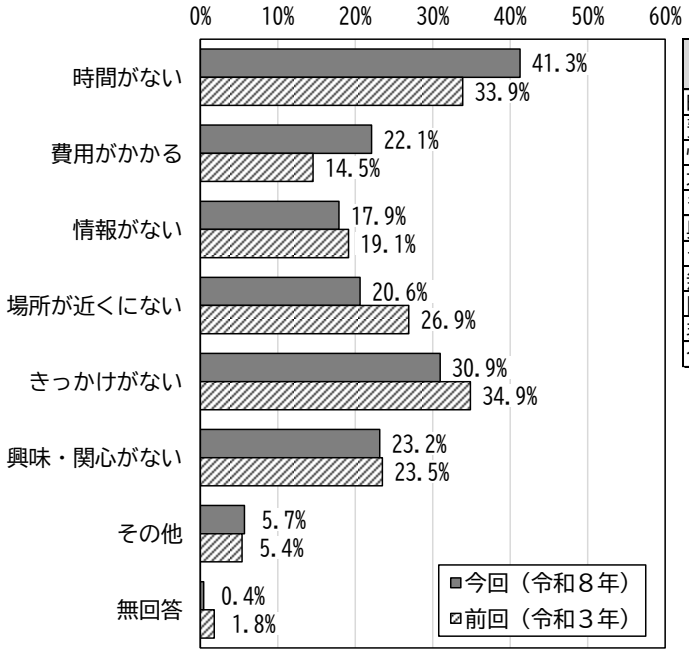
※前回の設問は「コロナ禍以前の約１年間」という表記になっています。

問 14 で「鑑賞しなかった」を選択した方の回答

問 15　あなたが鑑賞しなかった理由は何ですか。（あてはまる番号すべてに○）

文化芸術を鑑賞しなかった理由については、「時間がない」が 41.3%と最も多く、次いで、「きっかけがない」が 30.9%、「興味・関心がない」が 23.2%となっています。

前回と比較すると、「時間がない」が 7.4 ポイント、「費用がかかる」が 7.6 ポイント増加し、「場所が近くにない」が 6.3 ポイント減少となっています。



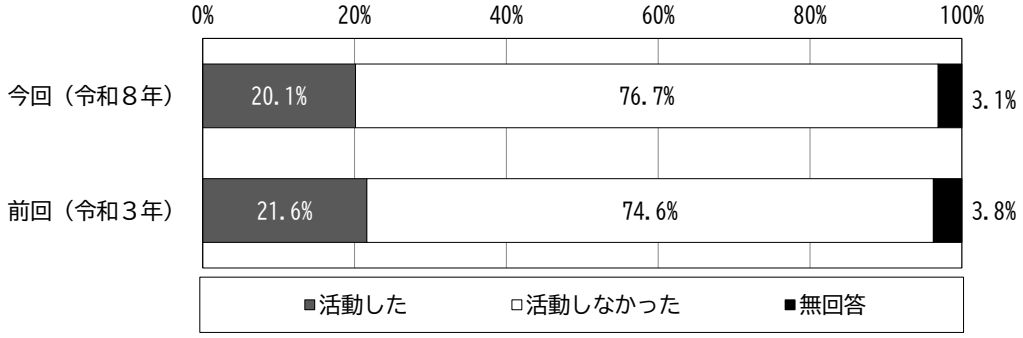
項目	今回（令和８年）		前回（令和３年）	
	度数	比率	度数	比率
時間がない	196	41.3%	170	33.9%
費用がかかる	105	22.1%	73	14.5%
情報がない	85	17.9%	96	19.1%
場所が近くにない	98	20.6%	135	26.9%
きっかけがない	147	30.9%	175	34.9%
興味・関心がない	110	23.2%	118	23.5%
その他	27	5.7%	27	5.4%
無回答	2	0.4%	9	1.8%
回答者数	475		502	
非該当	544		479	
合計	1,019		981	

【性別・年齢別・職業別クロス】

		時間がない	費用がかかる	情報がない	場所が近くにない	きっかけがない	興味・関心がない	その他	無回答
全体（n=475）		41.3%	22.1%	17.9%	20.6%	30.9%	23.2%	5.7%	0.4%
【性別】	男性（n=224）	40.6%	19.6%	19.2%	15.2%	31.3%	22.8%	5.8%	0.0%
	女性（n=220）	43.2%	25.9%	16.4%	25.9%	31.8%	23.2%	5.5%	0.5%
	その他/回答しない（n=10）	30.0%	30.0%	20.0%	30.0%	20.0%	30.0%	10.0%	0.0%
【年齢別】	10代（n=4）	50.0%	75.0%	0.0%	25.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	20代（n=14）	50.0%	35.7%	21.4%	28.6%	28.6%	42.9%	7.1%	0.0%
	30代（n=55）	60.0%	29.1%	18.2%	14.5%	32.7%	29.1%	5.5%	0.0%
	40代（n=63）	60.3%	25.4%	7.9%	12.7%	25.4%	22.2%	1.6%	0.0%
	50代（n=89）	48.3%	28.1%	20.2%	12.4%	27.0%	25.8%	4.5%	0.0%
	60代（n=87）	41.4%	25.3%	28.7%	25.3%	37.9%	17.2%	2.3%	1.1%
	70代（n=95）	23.2%	14.7%	11.6%	25.3%	32.6%	26.3%	8.4%	0.0%
	80代以上（n=47）	17.0%	6.4%	19.1%	34.0%	31.9%	12.8%	14.9%	0.0%
【職業別】	自営業・農業・会社経営者（n=34）	44.1%	11.8%	23.5%	17.6%	29.4%	17.6%	0.0%	0.0%
	会社員・公務員（n=152）	55.9%	23.7%	19.7%	13.2%	32.2%	23.0%	2.6%	0.0%
	パート・アルバイト（n=91）	54.9%	38.5%	18.7%	23.1%	25.3%	24.2%	0.0%	0.0%
	学生（n=5）	60.0%	60.0%	40.0%	20.0%	40.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	家族従業者（n=4）	25.0%	0.0%	50.0%	25.0%	50.0%	25.0%	0.0%	0.0%
	家事・育児・介護に専業（n=31）	29.0%	25.8%	12.9%	32.3%	29.0%	19.4%	12.9%	3.2%
	その他・無職（n=135）	20.0%	14.1%	13.3%	24.4%	33.3%	25.9%	13.3%	0.0%

問16　あなたは、この約１年間に、鑑賞以外に、文化芸術活動（講座の受講や習い事も含む）をしましたか。（あてはまる番号１つに○）

この約１年間に、鑑賞以外に、文化芸術活動をしたかについては、「活動した」が20.1%に対し、「活動しなかった」が76.7%となっています。



項目	今回（令和８年）		前回（令和３年）	
	度数	構成比	度数	構成比
活動した	205	20.1%	212	21.6%
活動しなかった	782	76.7%	732	74.6%
無回答	32	3.1%	37	3.8%
合計	1,019	100.0%	981	100.0%

【性別・年齢別・職業別クロス】

		活動した	活動しなかった	無回答
全体（n=1,019）		20.1%	76.7%	3.1%
【性別】	男性（n=430）	15.3%	82.3%	2.3%
	女性（n=531）	24.3%	72.9%	2.8%
	その他/回答しない（n=17）	5.9%	94.1%	0.0%
【年齢別】	10代（n=15）	60.0%	40.0%	0.0%
	20代（n=57）	24.6%	73.7%	1.8%
	30代（n=132）	18.9%	81.1%	0.0%
	40代（n=147）	15.0%	84.4%	0.7%
	50代（n=175）	11.4%	88.0%	0.6%
	60代（n=163）	20.2%	78.5%	1.2%
	70代（n=201）	27.4%	67.7%	5.0%
	80代以上（n=90）	20.0%	68.9%	11.1%
【職業別】	自営業・農業・会社経営者（n=61）	26.2%	67.2%	6.6%
	会社員・公務員（n=317）	14.8%	84.9%	0.3%
	パート・アルバイト（n=209）	16.7%	82.3%	1.0%
	学生（n=30）	50.0%	50.0%	0.0%
	家族従業者（n=9）	33.3%	66.7%	0.0%
	家事・育児・介護に専業（n=81）	33.3%	64.2%	2.5%
	その他・無職（n=260）	18.8%	76.9%	4.2%

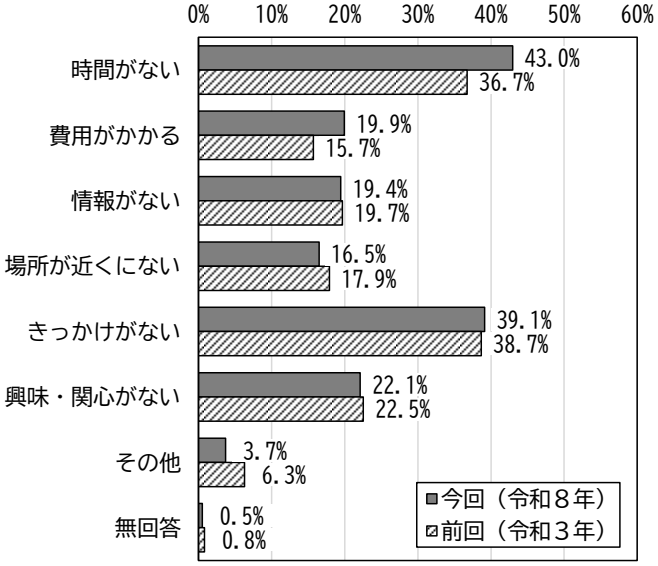
※前回の設問は「コロナ禍以前の約１年間」という表記になっています。

問 16 で「活動しなかった」を選択した方の回答

問 17　あなたが活動をしなかった理由は何ですか。（あてはまる番号すべてに○）

文化芸術活動をしなかった理由については、「時間がない」が 43.0%と最も多く、次いで、「きっかけがない」が 39.1%、「興味・関心がない」が 22.1%となっています。

前回と比較すると、「時間がない」が 6.3 ポイント増加となっています。



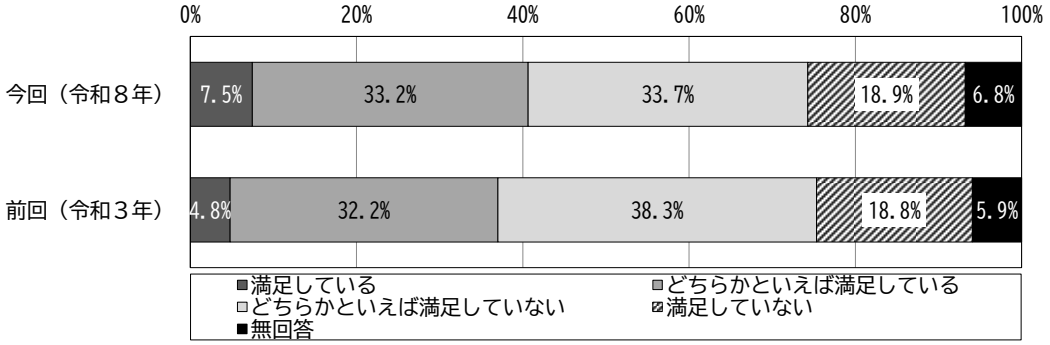
項目	今回（令和８年）		前回（令和３年）	
	度数	比率	度数	比率
時間がない	336	43.0%	269	36.7%
費用がかかる	156	19.9%	115	15.7%
情報がない	152	19.4%	144	19.7%
場所が近くにない	129	16.5%	131	17.9%
きっかけがない	306	39.1%	283	38.7%
興味・関心がない	173	22.1%	165	22.5%
その他	29	3.7%	46	6.3%
無回答	4	0.5%	6	0.8%
回答者数	782		732	
非該当	237		249	
合計	1,019		981	

【性別・年齢別・職業別クロス】

		時間がない	費用がかかる	情報がない	場所が近くにない	きっかけがない	興味・関心がない	その他	無回答
全体（n=782）		43.0%	19.9%	19.4%	16.5%	39.1%	22.1%	3.7%	0.5%
【性別】	男性（n=354）	41.2%	16.4%	18.1%	11.3%	39.3%	22.9%	3.1%	0.0%
	女性（n=387）	45.2%	23.3%	20.9%	20.9%	39.5%	21.7%	4.1%	0.3%
	その他/回答しない（n=16）	56.3%	25.0%	18.8%	18.8%	31.3%	31.3%	6.3%	0.0%
【年齢別】	10代（n=6）	83.3%	66.7%	16.7%	16.7%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%
	20代（n=42）	40.5%	26.2%	26.2%	19.0%	47.6%	38.1%	4.8%	0.0%
	30代（n=107）	57.9%	21.5%	19.6%	15.9%	40.2%	22.4%	1.9%	0.0%
	40代（n=124）	57.3%	25.8%	11.3%	15.3%	32.3%	16.1%	1.6%	0.8%
	50代（n=154）	51.3%	29.9%	21.4%	12.3%	35.7%	27.3%	2.6%	0.0%
	60代（n=128）	42.2%	15.6%	32.0%	18.8%	44.5%	18.0%	0.8%	0.0%
	70代（n=136）	25.0%	7.4%	13.2%	15.4%	43.4%	26.5%	6.6%	0.0%
	80代以上（n=62）	14.5%	11.3%	14.5%	24.2%	35.5%	14.5%	14.5%	0.0%
【職業別】	自営業・農業・会社経営者（n=41）	53.7%	7.3%	17.1%	9.8%	22.0%	19.5%	0.0%	0.0%
	会社員・公務員（n=269）	56.5%	24.2%	21.9%	12.6%	41.3%	18.6%	0.7%	0.0%
	パート・アルバイト（n=172）	54.7%	26.2%	19.2%	20.3%	35.5%	24.4%	2.3%	0.6%
	学生（n=15）	46.7%	33.3%	26.7%	20.0%	46.7%	33.3%	0.0%	0.0%
	家族従業者（n=6）	33.3%	16.7%	16.7%	16.7%	33.3%	16.7%	16.7%	0.0%
	家事・育児・介護に専業（n=52）	38.5%	15.4%	17.3%	17.3%	40.4%	25.0%	3.8%	0.0%
	その他・無職（n=200）	17.0%	13.0%	17.0%	18.5%	42.5%	25.0%	10.0%	0.0%

問 18　あなたが市内で、文化芸術を鑑賞したり、文化芸術活動を行ったりする機会や環境について満足していますか。（あてはまる番号１つに○）

市内で、文化芸術を鑑賞、文化芸術活動を行う機会や環境の満足度については、「満足している(7.5%)」、「どちらかといえば満足している(33.2%)」を合わせた『満足している（計)』が 40.7%に対し、「どちらかといえば満足していない(33.7%)」、「満足していない(18.9%)」を合わせた『満足していない（計)』が 52.6%となっています。



項目	今回（令和８年）		前回（令和３年）	
	度数	構成比	度数	構成比
満足している	76	7.5%	47	4.8%
どちらかといえば満足している	338	33.2%	316	32.2%
どちらかといえば満足していない	343	33.7%	376	38.3%
満足していない	193	18.9%	184	18.8%
無回答	69	6.8%	58	5.9%
合計	1,019	100.0%	981	100.0%

【性別・年齢別・職業別クロス】

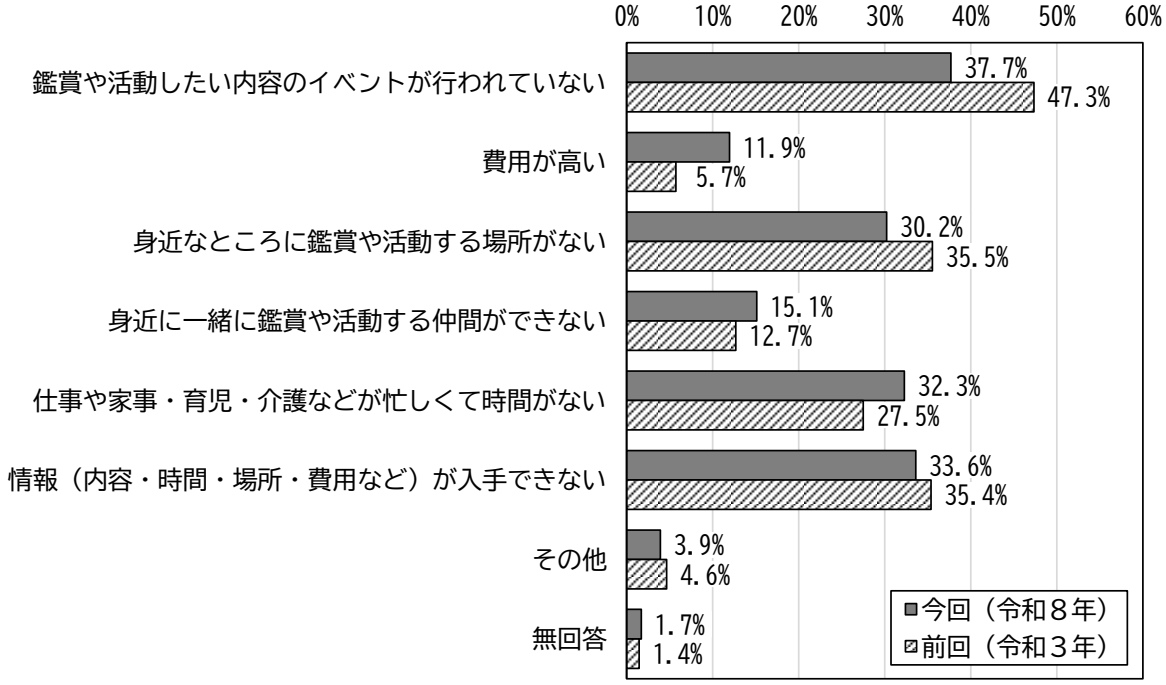
		満足している	どちらかといえば満足している	どちらかといえば満足していない	満足していない	無回答
全体（n=1,019）		7.5%	33.2%	33.7%	18.9%	6.8%
【性別】	男性（n=430）	7.0%	32.1%	34.7%	20.7%	5.6%
	女性（n=531）	8.1%	34.8%	32.8%	17.9%	6.4%
	その他/回答しない（n=17）	5.9%	29.4%	35.3%	23.5%	5.9%
【年齢別】	10代（n=15）	20.0%	33.3%	20.0%	26.7%	0.0%
	20代（n=57）	12.3%	42.1%	24.6%	21.1%	0.0%
	30代（n=132）	12.9%	24.2%	34.8%	26.5%	1.5%
	40代（n=147）	6.8%	34.0%	36.7%	21.1%	1.4%
	50代（n=175）	3.4%	28.6%	39.4%	25.1%	3.4%
	60代（n=163）	4.9%	32.5%	40.5%	18.4%	3.7%
	70代（n=201）	9.0%	41.8%	25.9%	12.4%	10.9%
	80代以上（n=90）	5.6%	35.6%	27.8%	7.8%	23.3%
【職業別】	自営業・農業・会社経営者（n=61）	11.5%	32.8%	26.2%	16.4%	13.1%
	会社員・公務員（n=317）	5.7%	26.5%	40.4%	25.2%	2.2%
	パート・アルバイト（n=209）	7.2%	37.8%	34.9%	18.2%	1.9%
	学生（n=30）	23.3%	43.3%	20.0%	13.3%	0.0%
	家族従業者（n=9）	11.1%	33.3%	44.4%	11.1%	0.0%
	家事・育児・介護に専業（n=81）	7.4%	39.5%	28.4%	16.0%	8.6%
	その他・無職（n=260）	7.7%	35.8%	28.5%	16.2%	11.9%

問 18 で「どちらかといえば満足していない」「満足していない」を選択した方の回答

問 19　あなたが満足しなかった理由は何ですか。（あてはまる番号すべてに○）

市内の文化芸術の環境に満足しなかった理由については、「鑑賞や活動したい内容のイベントが行われていない」が 37.7%と最も多く、次いで、「情報（内容・時間・場所・費用など）が入手できない」が 33.6%、「仕事や家事・育児・介護などが忙しくて時間がない」が 32.3%となっています。

前回と比較すると、「費用が高い」が 6.2 ポイント増加し、「鑑賞や活動したい内容のイベントが行われていない」が 9.6 ポイント、「身近なところに鑑賞や活動する場所がない」が 5.3 ポイント減少となっています。



項目	今回（令和８年）		前回（令和３年）	
	度数	比率	度数	比率
鑑賞や活動したい内容のイベントが行われていない	202	37.7%	265	47.3%
費用が高い	64	11.9%	32	5.7%
身近なところに鑑賞や活動する場所がない	162	30.2%	199	35.5%
身近に一緒に鑑賞や活動する仲間ができない	81	15.1%	71	12.7%
仕事や家事・育児・介護などが忙しくて時間がない	173	32.3%	154	27.5%
情報（内容・時間・場所・費用など）が入手できない	180	33.6%	198	35.4%
その他	21	3.9%	26	4.6%
無回答	9	1.7%	8	1.4%
回答者数	536		560	
非該当	483		421	
合計	1,019		981	

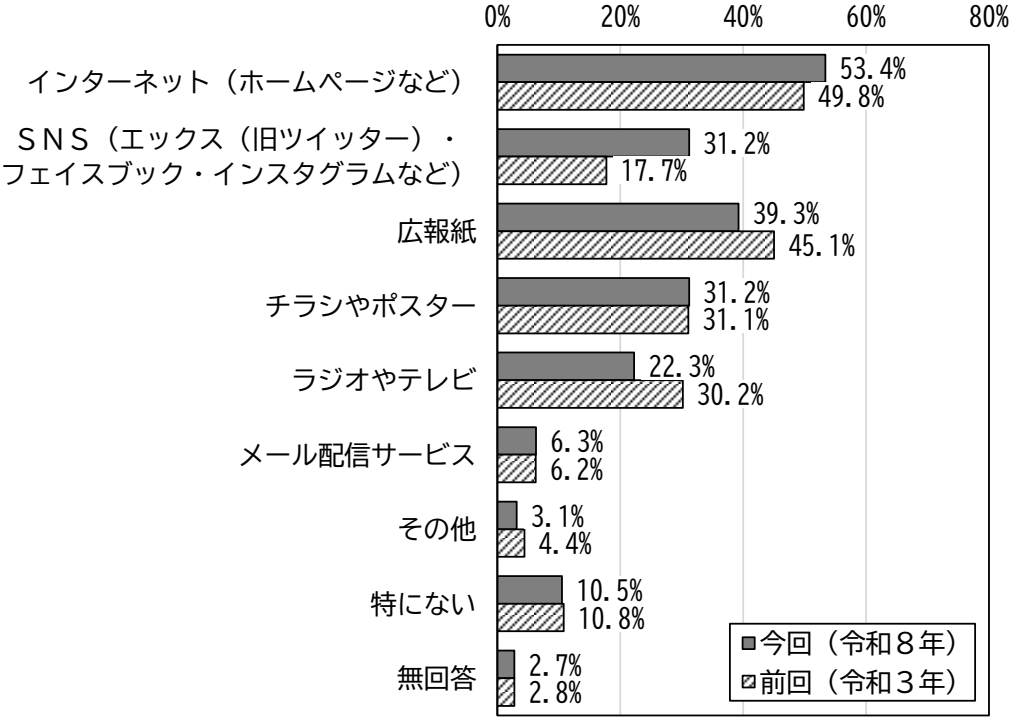
【性別・年齢別・職業別クロス】

		鑑賞や活動したい内容のイベントが行われていない	費用が高い	身近なところに鑑賞や活動する場所がない	身近に一緒に鑑賞や活動する仲間ができない	仕事や家事・育児・介護などが忙しくて時間がない	情報（内容・時間・場所・費用など）が入手できない	その他	無回答
全体（n=536）		37.7%	11.9%	30.2%	15.1%	32.3%	33.6%	3.9%	1.7%
【性別】	男性（n=238）	34.0%	8.0%	26.9%	13.9%	24.8%	37.8%	4.2%	2.5%
	女性（n=269）	40.9%	15.2%	34.9%	16.4%	39.4%	30.1%	3.3%	1.1%
	その他/回答しない（n=10）	40.0%	30.0%	10.0%	10.0%	30.0%	20.0%	10.0%	0.0%
【年齢別】	10代（n=7）	57.1%	42.9%	28.6%	71.4%	0.0%	57.1%	0.0%	0.0%
	20代（n=26）	61.5%	19.2%	23.1%	19.2%	38.5%	46.2%	3.8%	0.0%
	30代（n=81）	35.8%	13.6%	35.8%	16.0%	54.3%	25.9%	6.2%	0.0%
	40代（n=85）	42.4%	12.9%	27.1%	8.2%	44.7%	25.9%	3.5%	1.2%
	50代（n=113）	38.1%	14.2%	26.5%	13.3%	37.2%	31.0%	2.7%	0.9%
	60代（n=96）	36.5%	7.3%	31.3%	14.6%	20.8%	47.9%	3.1%	2.1%
	70代（n=77）	32.5%	7.8%	37.7%	18.2%	14.3%	33.8%	5.2%	2.6%
	80代以上（n=32）	21.9%	12.5%	31.3%	15.6%	9.4%	21.9%	3.1%	9.4%
【職業別】	自営業・農業・会社経営者（n=26）	34.6%	7.7%	30.8%	7.7%	34.6%	23.1%	0.0%	3.8%
	会社員・公務員（n=208）	37.0%	7.7%	26.4%	12.0%	43.8%	37.0%	3.8%	1.0%
	パート・アルバイト（n=111）	39.6%	21.6%	34.2%	14.4%	36.0%	27.0%	2.7%	0.9%
	学生（n=10）	70.0%	30.0%	10.0%	50.0%	10.0%	40.0%	0.0%	0.0%
	家族従業者（n=5）	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	60.0%	20.0%	0.0%	0.0%
	家事・育児・介護に専業（n=36）	41.7%	13.9%	36.1%	22.2%	36.1%	30.6%	8.3%	0.0%
	その他・無職（n=116）	35.3%	11.2%	37.1%	17.2%	9.5%	37.9%	5.2%	3.4%

問 20　東松山市に限らず文化芸術に関する情報をどんなところから得ていますか。（あてはまる番号すべてに○）

東松山市に限らず文化芸術に関する情報収集方法については、「インターネット（ホームページなど）」が 53.4%と最も多く、次いで、「広報紙」が 39.3%、「ＳＮＳ（エックス（旧ツイッター）・フェイスブック・インスタグラムなど）」「チラシやポスター」がともに 31.2%となっています。

前回と比較すると、「ＳＮＳ（エックス（旧ツイッター）・フェイスブック・インスタグラムなど）」が 13.5 ポイント増加し、「広報紙」が 5.8 ポイント、「ラジオやテレビ」が 7.9 ポイント減少となっています。



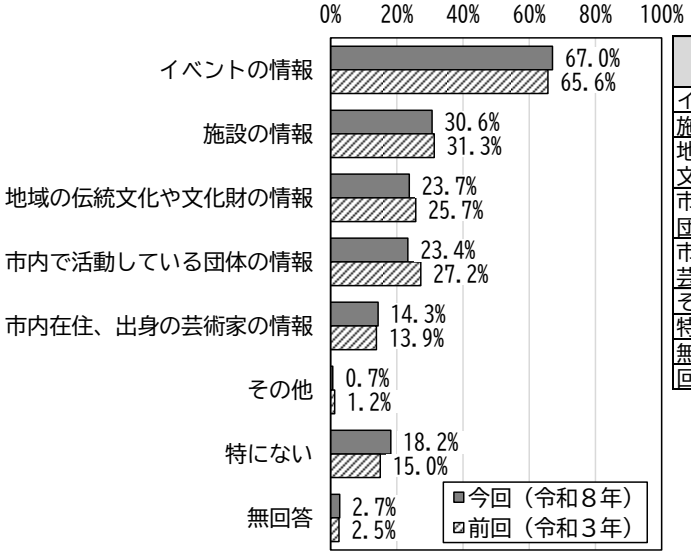
項目	今回（令和８年）		前回（令和３年）	
	度数	比率	度数	比率
インターネット（ホームページなど）	544	53.4%	489	49.8%
ＳＮＳ（エックス（旧ツイッター）・フェイスブック・インスタグラムな	318	31.2%	174	17.7%
広報紙	400	39.3%	442	45.1%
チラシやポスター	318	31.2%	305	31.1%
ラジオやテレビ	227	22.3%	296	30.2%
メール配信サービス	64	6.3%	61	6.2%
その他	32	3.1%	43	4.4%
特にない	107	10.5%	106	10.8%
無回答	28	2.7%	27	2.8%
回答者数	1,019		981	

【性別・年齢別・職業別クロス】

		インターネット（ホームページなど）	SNS（エックス（旧ツイッター）・フェイスブック・インスタグラムなど）	広報紙	チラシやポスター	ラジオやテレビ	メール配信サービス	その他	特にない	無回答
全体（n=1,019）		53.4%	31.2%	39.3%	31.2%	22.3%	6.3%	3.1%	10.5%	2.7%
【性別】	男性（n=430）	59.3%	26.0%	36.7%	25.3%	23.0%	5.8%	2.6%	12.6%	2.3%
	女性（n=531）	51.0%	37.5%	40.5%	36.5%	22.8%	7.3%	3.8%	8.1%	1.9%
	その他/回答しない（n=17）	47.1%	29.4%	29.4%	29.4%	17.6%	0.0%	5.9%	29.4%	5.9%
【年齢別】	10代（n=15）	80.0%	60.0%	20.0%	26.7%	6.7%	0.0%	6.7%	6.7%	0.0%
	20代（n=57）	61.4%	66.7%	8.8%	15.8%	12.3%	5.3%	3.5%	12.3%	0.0%
	30代（n=132）	64.4%	60.6%	26.5%	22.0%	12.9%	5.3%	2.3%	14.4%	0.0%
	40代（n=147）	78.2%	49.0%	27.9%	25.2%	19.0%	6.8%	0.0%	12.2%	0.7%
	50代（n=175）	65.7%	34.9%	30.9%	21.1%	18.9%	5.1%	2.3%	9.7%	1.1%
	60代（n=163）	56.4%	19.0%	47.9%	37.4%	27.6%	8.6%	4.9%	7.4%	1.8%
	70代（n=201）	34.3%	10.0%	60.2%	49.8%	31.8%	9.5%	3.5%	8.5%	2.0%
	80代以上（n=90）	13.3%	5.6%	46.7%	35.6%	31.1%	2.2%	7.8%	12.2%	12.2%
【職業別】	自営業・農業・会社経営者（n=61）	60.7%	31.1%	34.4%	34.4%	23.0%	11.5%	0.0%	6.6%	6.6%
	会社員・公務員（n=317）	68.8%	44.8%	26.2%	20.2%	14.8%	6.3%	1.6%	11.7%	0.3%
	パート・アルバイト（n=209）	61.2%	35.4%	42.6%	32.5%	24.4%	5.3%	2.4%	8.1%	1.4%
	学生（n=30）	66.7%	60.0%	13.3%	26.7%	6.7%	0.0%	3.3%	6.7%	0.0%
	家族従業者（n=9）	44.4%	11.1%	33.3%	44.4%	33.3%	0.0%	0.0%	11.1%	0.0%
	家事・育児・介護に専業（n=81）	44.4%	29.6%	51.9%	51.9%	33.3%	13.6%	4.9%	8.6%	0.0%
	その他・無職（n=260）	35.0%	13.8%	50.0%	37.3%	28.1%	5.4%	6.5%	13.5%	3.5%

問 21　東松山市の文化芸術に関してどのような情報が必要だと思いますか。（あてはまる番号すべてに○）

東松山市の文化芸術に必要な情報については、「イベントの情報」が 67.0%と最も多く、次いで、「施設の情報」が 30.6%、「地域の伝統文化や文化財の情報」が 23.7%となっています。



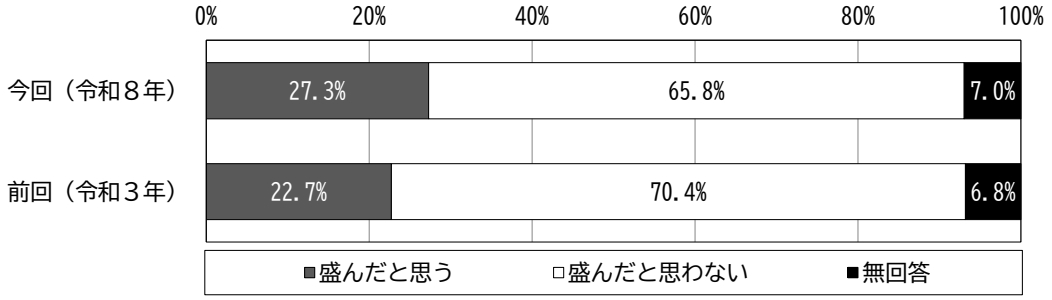
項目	今回（令和８年）		前回（令和３年）	
	度数	比率	度数	比率
イベントの情報	683	67.0%	644	65.6%
施設の情報	312	30.6%	307	31.3%
地域の伝統文化や文化財の情報	242	23.7%	252	25.7%
市内で活動している団体の情報	238	23.4%	267	27.2%
市内在住、出身の芸術家の情報	146	14.3%	136	13.9%
その他	7	0.7%	12	1.2%
特にない	185	18.2%	147	15.0%
無回答	28	2.7%	25	2.5%
回答者数	1,019		981	

【性別・年齢別・職業別クロス】

		イベントの情報	施設の情報	地域の伝統文化や文化財の情報	市内で活動している団体の情報	市内在住、出身の芸術家の情報	その他	特にない	無回答
全体（n=1,019）		67.0%	30.6%	23.7%	23.4%	14.3%	0.7%	18.2%	2.7%
【性別】	男性（n=430）	64.4%	31.6%	29.5%	22.1%	15.3%	0.2%	18.6%	2.3%
	女性（n=531）	70.1%	29.9%	19.6%	24.1%	13.9%	1.1%	17.1%	2.3%
	その他/回答しない（n=17）	58.8%	35.3%	17.6%	23.5%	5.9%	0.0%	23.5%	5.9%
【年齢別】	10代（n=15）	73.3%	46.7%	20.0%	46.7%	6.7%	0.0%	13.3%	0.0%
	20代（n=57）	78.9%	29.8%	14.0%	14.0%	15.8%	1.8%	14.0%	0.0%
	30代（n=132）	68.9%	34.1%	15.9%	19.7%	15.2%	0.8%	23.5%	0.8%
	40代（n=147）	73.5%	29.9%	18.4%	19.0%	6.1%	0.7%	15.6%	0.7%
	50代（n=175）	72.0%	37.7%	24.0%	25.7%	16.6%	1.1%	17.7%	0.6%
	60代（n=163）	73.0%	32.5%	33.1%	28.8%	16.0%	1.2%	10.4%	1.2%
	70代（n=201）	59.7%	25.9%	29.9%	22.4%	14.9%	0.0%	22.4%	3.5%
	80代以上（n=90）	43.3%	18.9%	21.1%	23.3%	18.9%	0.0%	22.2%	12.2%
【職業別】	自営業・農業・会社経営者（n=61）	68.9%	29.5%	23.0%	21.3%	14.8%	0.0%	11.5%	4.9%
	会社員・公務員（n=317）	74.1%	33.8%	23.0%	22.4%	13.2%	0.6%	17.0%	0.3%
	パート・アルバイト（n=209）	70.8%	34.0%	21.5%	27.3%	11.0%	1.0%	15.8%	1.4%
	学生（n=30）	70.0%	26.7%	16.7%	20.0%	16.7%	0.0%	16.7%	0.0%
	家族従業者（n=9）	33.3%	11.1%	22.2%	22.2%	22.2%	0.0%	22.2%	0.0%
	家事・育児・介護に専業（n=81）	77.8%	37.0%	28.4%	24.7%	21.0%	2.5%	12.3%	0.0%
	その他・無職（n=260）	55.0%	25.0%	26.9%	22.3%	15.8%	0.4%	25.4%	4.2%

問 22　東松山市は文化や芸術に関する活動が盛んだと思いますか。（あてはまる番号１つに○）

東松山市は文化や芸術に関する活動が盛んだと思うかについては、「盛んだと思う」が 27.3%に対し、「盛んだと思わない」が 65.8%となっています。



項目	今回（令和８年）		前回（令和３年）	
	度数	構成比	度数	構成比
盛んだと思う	278	27.3%	223	22.7%
盛んだと思わない	670	65.8%	691	70.4%
無回答	71	7.0%	67	6.8%
合計	1,019	100.0%	981	100.0%

【性別・年齢別・職業別クロス】

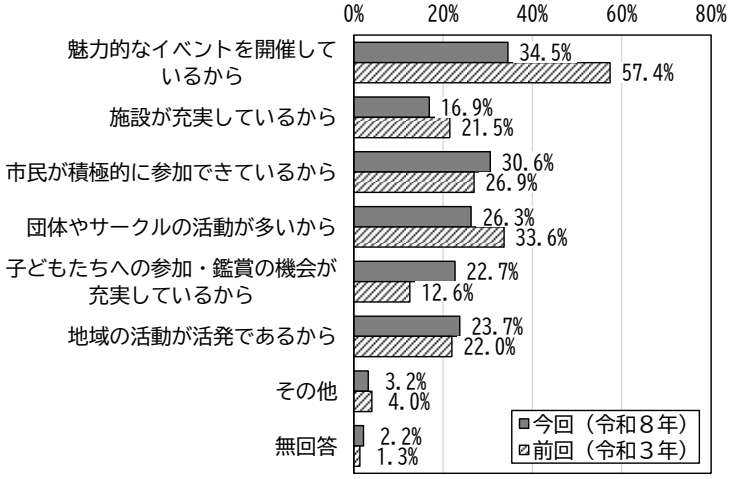
		盛んだと思う	盛んだと思わない	無回答
全体（n=1,019）		27.3%	65.8%	7.0%
【性別】	男性（n=430）	24.0%	70.0%	6.0%
	女性（n=531）	30.1%	64.0%	5.8%
	その他/回答しない（n=17）	23.5%	64.7%	11.8%
【年齢別】	10代（n=15）	26.7%	73.3%	0.0%
	20代（n=57）	24.6%	73.7%	1.8%
	30代（n=132）	25.0%	75.0%	0.0%
	40代（n=147）	27.9%	70.7%	1.4%
	50代（n=175）	24.0%	72.0%	4.0%
	60代（n=163）	23.3%	73.0%	3.7%
	70代（n=201）	34.8%	55.7%	9.5%
	80代以上（n=90）	28.9%	43.3%	27.8%
【職業別】	自営業・農業・会社経営者（n=61）	24.6%	65.6%	9.8%
	会社員・公務員（n=317）	22.7%	75.7%	1.6%
	パート・アルバイト（n=209）	30.1%	67.0%	2.9%
	学生（n=30）	33.3%	63.3%	3.3%
	家族従業者（n=9）	55.6%	44.4%	0.0%
	家事・育児・介護に専業（n=81）	23.5%	69.1%	7.4%
	その他・無職（n=260）	30.8%	56.5%	12.7%

問 22 で「盛んだと思う」を選択した方の回答

問 23　盛んだと思う理由は何ですか。（あてはまる番号すべてに○）

文化や芸術に関する活動が盛んだと思う理由については、「魅力的なイベントを開催しているから」が 34.5%と最も多く、次いで、「市民が積極的に参加できているから」が 30.6%、「団体やサークルの活動が多いから」が 26.3%となっています。

前回と比較すると、「子どもたちへの参加・鑑賞の機会が充実しているから」が 10.1 ポイント増加し、「魅力的なイベントを開催しているから」が 22.9 ポイント、「団体やサークルの活動が多いから」が 7.3 ポイント減少となっています。



項目	今回（令和８年）		前回（令和３年）	
	度数	比率	度数	比率
魅力的なイベントを開催しているから	96	34.5%	128	57.4%
施設充実しているから	47	16.9%	48	21.5%
市民が積極的に参加できているから	85	30.6%	60	26.9%
団体やサークルの活動が多いから	73	26.3%	75	33.6%
子どもたちへの参加・鑑賞の機会が充実しているから	63	22.7%	28	12.6%
地域の活動が活発であるから	66	23.7%	49	22.0%
その他	9	3.2%	9	4.0%
無回答	6	2.2%	3	1.3%
回答者数	278		223	
非該当	741		758	
合計	1,019		981	

【性別・年齢別・職業別クロス】

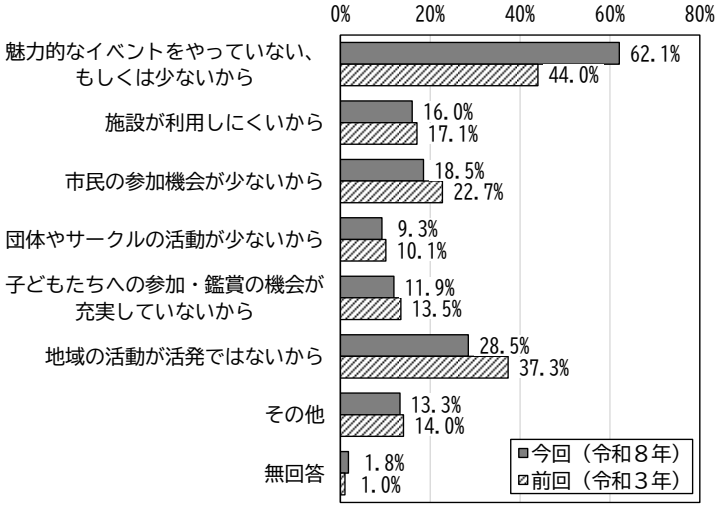
		魅力的なイベントを開催しているから	施設が充実しているから	市民が積極的に参加できているから	団体やサークルの活動が多いから	子どもたちへの参加・鑑賞の機会が充実しているから	地域の活動が活発であるから	その他	無回答
全体（n=278）		34.5%	16.9%	30.6%	26.3%	22.7%	23.7%	3.2%	2.2%
【性別】	男性（n=103）	38.8%	18.4%	29.1%	16.5%	23.3%	31.1%	1.9%	0.0%
	女性（n=160）	32.5%	16.3%	31.3%	31.9%	22.5%	20.0%	4.4%	3.1%
	その他/回答しない（n=4）	25.0%	0.0%	25.0%	50.0%	75.0%	0.0%	0.0%	0.0%
【年齢別】	10代（n=4）	75.0%	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%	0.0%	0.0%
	20代（n=14）	50.0%	28.6%	28.6%	7.1%	21.4%	21.4%	0.0%	0.0%
	30代（n=33）	42.4%	9.1%	15.2%	18.2%	36.4%	12.1%	6.1%	0.0%
	40代（n=41）	36.6%	7.3%	7.3%	14.6%	39.0%	26.8%	4.9%	2.4%
	50代（n=42）	26.2%	19.0%	23.8%	11.9%	21.4%	21.4%	2.4%	4.8%
	60代（n=38）	42.1%	13.2%	31.6%	23.7%	15.8%	23.7%	0.0%	2.6%
	70代（n=70）	34.3%	25.7%	47.1%	45.7%	20.0%	25.7%	2.9%	0.0%
	80代以上（n=26）	15.4%	11.5%	50.0%	38.5%	7.7%	34.6%	7.7%	3.8%
【職業別】	自営業・農業・会社経営者（n=15）	20.0%	20.0%	46.7%	13.3%	20.0%	33.3%	0.0%	13.3%
	会社員・公務員（n=72）	38.9%	6.9%	13.9%	12.5%	31.9%	23.6%	4.2%	0.0%
	パート・アルバイト（n=63）	38.1%	25.4%	22.2%	25.4%	28.6%	20.6%	1.6%	1.6%
	学生（n=10）	60.0%	30.0%	30.0%	10.0%	30.0%	30.0%	0.0%	0.0%
	家族従業者（n=5）	40.0%	20.0%	40.0%	20.0%	0.0%	20.0%	0.0%	20.0%
	家事・育児・介護に専業（n=19）	42.1%	21.1%	31.6%	31.6%	26.3%	10.5%	0.0%	0.0%
	その他・無職（n=80）	28.8%	15.0%	47.5%	40.0%	13.8%	27.5%	6.3%	2.5%

問 22 で「盛んだと思わない」を選択した方の回答

問 24　盛んだと思わない理由は何ですか。（あてはまる番号すべてに○）

文化や芸術に関する活動が盛んだと思わない理由については、「魅力的なイベントをやっていない、もしくは少ないから」が 62.1%と最も多く、次いで、「地域の活動が活発ではないから」が 28.5%、「市民の参加機会が少ないから」が 18.5%となっています。

前回と比較すると、「魅力的なイベントをやっていない、もしくは少ないから」が 18.1 ポイント増加し、「地域の活動が活発ではないから」が 8.8 ポイント減少となっています。



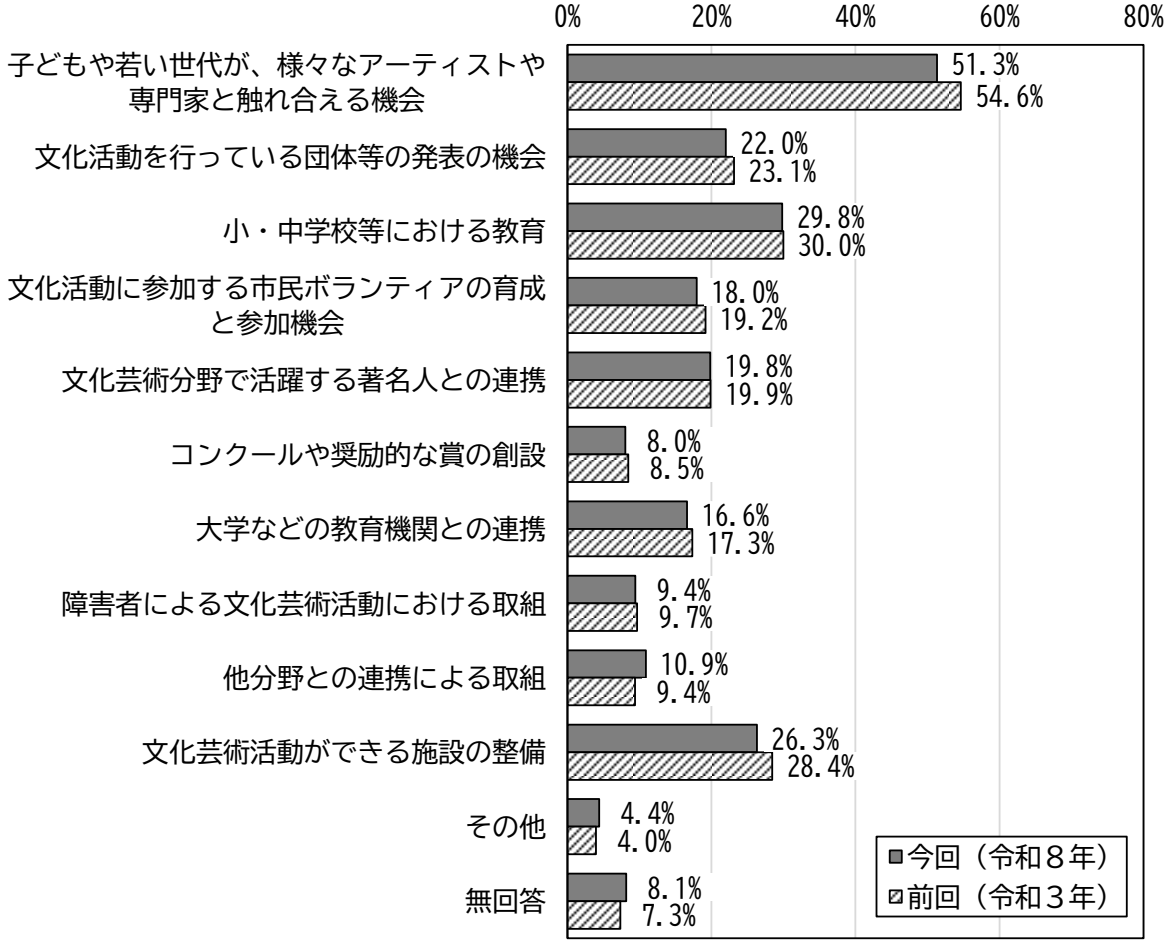
項目	今回（令和８年）		前回（令和３年）	
	度数	比率	度数	比率
魅力的なイベントをやっていない、もしくは少ないから	416	62.1%	304	44.0%
施設が利用しにくいから	107	16.0%	118	17.1%
市民の参加機会が少ないから	124	18.5%	157	22.7%
団体やサークルの活動が少ないから	62	9.3%	70	10.1%
子どもたちへの参加・鑑賞の機会が充実していないから	80	11.9%	93	13.5%
地域の活動が活発ではないから	191	28.5%	258	37.3%
その他	89	13.3%	97	14.0%
無回答	12	1.8%	7	1.0%
回答者数	670		691	
非該当	349		290	
合計	1,019		981	

【性別・年齢別・職業別クロス】

		魅力的なイベントをやっていない、もしくは少ないから	施設が利用しにくいから	市民の参加機会が少ないから	団体やサークルの活動が少ないから	子どもたちへの参加・鑑賞の機会が充実していないから	地域の活動が活発ではないから	その他	無回答
全体（n=670）		62.1%	16.0%	18.5%	9.3%	11.9%	28.5%	13.3%	1.8%
【性別】	男性（n=301）	62.5%	14.0%	20.6%	9.6%	10.0%	30.9%	12.3%	0.3%
	女性（n=340）	62.1%	17.4%	17.1%	9.1%	13.8%	24.4%	14.4%	3.2%
	その他/回答しない（n=11）	45.5%	9.1%	18.2%	9.1%	18.2%	45.5%	18.2%	0.0%
【年齢別】	10代（n=11）	63.6%	27.3%	18.2%	27.3%	18.2%	27.3%	9.1%	0.0%
	20代（n=42）	50.0%	2.4%	19.0%	9.5%	7.1%	23.8%	28.6%	0.0%
	30代（n=99）	49.5%	16.2%	13.1%	12.1%	26.3%	21.2%	25.3%	2.0%
	40代（n=104）	63.5%	11.5%	14.4%	5.8%	25.0%	26.0%	10.6%	0.0%
	50代（n=126）	69.0%	14.3%	17.5%	5.6%	4.0%	28.6%	14.3%	0.8%
	60代（n=119）	70.6%	18.5%	21.8%	8.4%	5.0%	31.1%	10.1%	1.7%
	70代（n=112）	58.9%	22.3%	24.1%	13.4%	6.3%	32.1%	7.1%	5.4%
	80代以上（n=39）	61.5%	12.8%	23.1%	10.3%	10.3%	28.2%	2.6%	2.6%
【職業別】	自営業・農業・会社経営者（n=40）	57.5%	20.0%	12.5%	10.0%	12.5%	25.0%	15.0%	2.5%
	会社員・公務員（n=240）	63.3%	12.1%	15.8%	8.3%	13.8%	25.8%	17.1%	0.0%
	パート・アルバイト（n=140）	67.1%	15.7%	24.3%	12.9%	12.9%	30.7%	11.4%	1.4%
	学生（n=19）	63.2%	10.5%	10.5%	5.3%	10.5%	26.3%	15.8%	0.0%
	家族従業者（n=4）	75.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	25.0%	0.0%	0.0%
	家事・育児・介護に専業（n=56）	58.9%	23.2%	16.1%	7.1%	16.1%	26.8%	14.3%	7.1%
	その他・無職（n=147）	55.8%	18.4%	22.4%	8.2%	6.8%	28.6%	9.5%	3.4%

問 25　東松山市で文化芸術活動を行うにあたり充実すべきことはどんなことだと思いますか。（あてはまる番号すべてに○）

東松山市で文化芸術活動を行うにあたり充実すべきことについては、「子どもや若い世代が、様々なアーティストや専門家と触れ合える機会」が 51.3%と最も多く、次いで、「小・中学校等における教育」が 29.8%、「文化芸術活動ができる施設の整備」が 26.3%となっています。



項目	今回（令和８年）		前回（令和３年）	
	度数	比率	度数	比率
子どもや若い世代が、様々なアーティストや専門家と触れ合える機会	523	51.3%	536	54.6%
文化活動を行っている団体等の発表の機会	224	22.0%	227	23.1%
小・中学校等における教育	304	29.8%	294	30.0%
文化活動に参加する市民ボランティアの育成と参加機会	183	18.0%	188	19.2%
文化芸術分野で活躍する著名人との連携	202	19.8%	195	19.9%
コンクールや奨励的な賞の創設	82	8.0%	83	8.5%
大学などの教育機関との連携	169	16.6%	170	17.3%
障害者による文化芸術活動における取組	96	9.4%	95	9.7%
他分野との連携による取組	111	10.9%	92	9.4%
文化芸術活動ができる施設の整備	268	26.3%	279	28.4%
その他	45	4.4%	39	4.0%
無回答	83	8.1%	72	7.3%
回答者数	1,019		981	

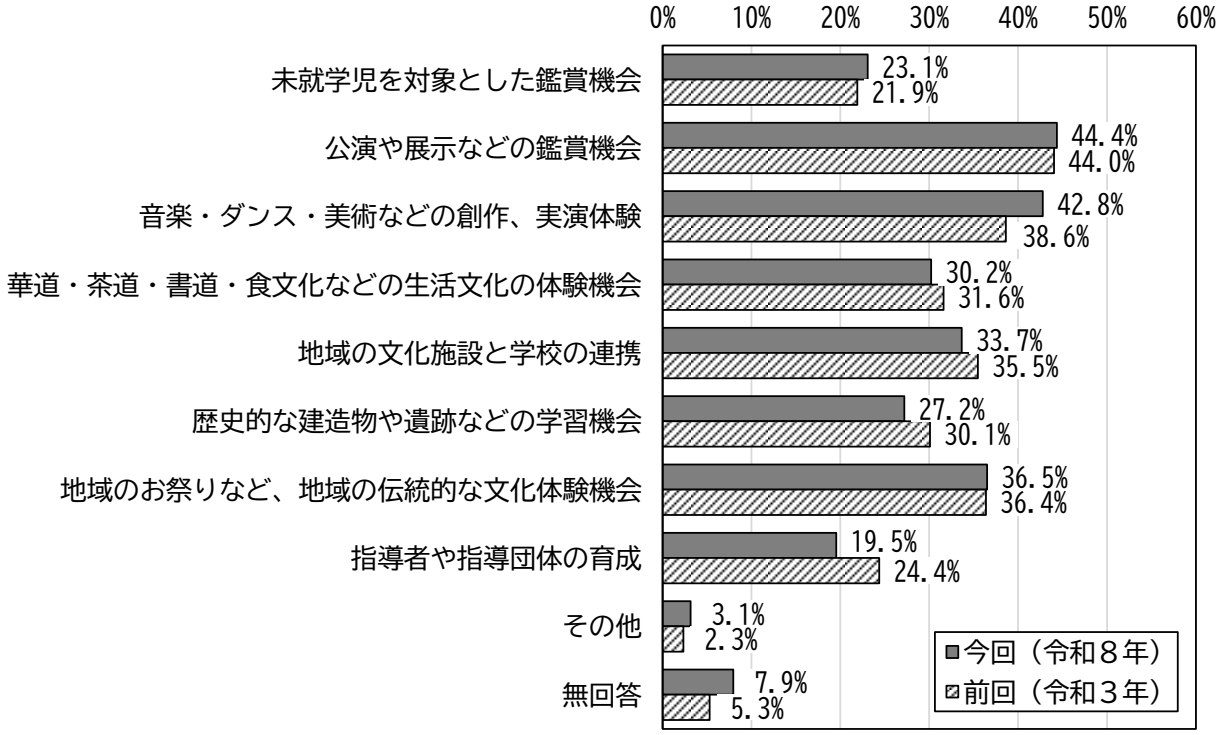
【性別・年齢別・職業別クロス】

		子どもや若い世代が、様々なアーティストや専門家と触れ合える機会	文化活動を行っている団体等の発表の機会	小・中学校等における教育	文化活動に参加する市民ボランティアの育成と参加機会	文化芸術分野で活躍する著名人との連携	コンクールや奨励的な賞の創設
全体（n=1,019）		51.3%	22.0%	29.8%	18.0%	19.8%	8.0%
【性別】	男性（n=430）	50.2%	24.2%	27.9%	19.3%	20.5%	9.1%
	女性（n=531）	52.9%	20.7%	31.3%	17.1%	20.5%	7.3%
	その他/回答しない（n=17）	52.9%	23.5%	29.4%	5.9%	11.8%	11.8%
【年齢別】	10代（n=15）	66.7%	33.3%	53.3%	20.0%	40.0%	20.0%
	20代（n=57）	68.4%	8.8%	33.3%	17.5%	14.0%	10.5%
	30代（n=132）	67.4%	15.2%	44.7%	9.1%	19.7%	11.4%
	40代（n=147）	59.9%	15.0%	43.5%	10.9%	12.2%	9.5%
	50代（n=175）	49.7%	22.3%	26.3%	13.7%	28.0%	10.3%
	60代（n=163）	52.8%	18.4%	27.6%	21.5%	21.5%	3.7%
	70代（n=201）	40.3%	35.3%	18.9%	28.9%	20.4%	6.0%
	80代以上（n=90）	30.0%	30.0%	14.4%	20.0%	17.8%	6.7%
【職業別】	自営業・農業・会社経営者（n=61）	42.6%	23.0%	32.8%	19.7%	29.5%	8.2%
	会社員・公務員（n=317）	59.6%	16.1%	34.1%	13.9%	19.9%	9.5%
	パート・アルバイト（n=209）	55.0%	21.5%	33.0%	17.7%	23.0%	7.2%
	学生（n=30）	56.7%	20.0%	50.0%	16.7%	26.7%	16.7%
	家族従業者（n=9）	44.4%	11.1%	0.0%	11.1%	11.1%	0.0%
	家事・育児・介護に専業（n=81）	60.5%	27.2%	33.3%	21.0%	21.0%	11.1%
	その他・無職（n=260）	40.4%	29.6%	20.4%	21.5%	16.2%	6.2%

		大学などの教育機関との連携	障害者による文化芸術活動における取組	他分野との連携による取組	文化芸術活動ができる施設の整備	その他	無回答
全体（n=1,019）		16.6%	9.4%	10.9%	26.3%	4.4%	8.1%
【性別】	男性（n=430）	17.2%	8.8%	11.4%	26.7%	5.1%	6.0%
	女性（n=531）	16.9%	9.8%	11.3%	26.6%	4.3%	8.3%
	その他/回答しない（n=17）	17.6%	17.6%	5.9%	23.5%	0.0%	17.6%
【年齢別】	10代（n=15）	53.3%	13.3%	13.3%	26.7%	0.0%	0.0%
	20代（n=57）	19.3%	7.0%	12.3%	28.1%	7.0%	3.5%
	30代（n=132）	18.9%	11.4%	12.1%	22.7%	1.5%	1.5%
	40代（n=147）	18.4%	5.4%	6.8%	21.1%	5.4%	2.7%
	50代（n=175）	18.3%	9.7%	17.1%	32.0%	6.9%	5.1%
	60代（n=163）	19.6%	8.0%	12.3%	30.7%	4.3%	5.5%
	70代（n=201）	12.9%	11.9%	9.5%	27.4%	5.0%	9.5%
	80代以上（n=90）	6.7%	11.1%	6.7%	21.1%	2.2%	31.1%
【職業別】	自営業・農業・会社経営者（n=61）	18.0%	8.2%	18.0%	27.9%	3.3%	13.1%
	会社員・公務員（n=317）	21.5%	6.0%	12.3%	26.5%	4.1%	2.8%
	パート・アルバイト（n=209）	13.9%	9.1%	11.0%	25.8%	5.3%	4.8%
	学生（n=30）	43.3%	13.3%	10.0%	26.7%	0.0%	3.3%
	家族従業者（n=9）	33.3%	11.1%	11.1%	11.1%	0.0%	22.2%
	家事・育児・介護に専業（n=81）	14.8%	12.3%	12.3%	32.1%	2.5%	8.6%
	その他・無職（n=260）	11.9%	11.9%	8.5%	26.5%	6.5%	11.9%

問 26　子どもたちが文化芸術に親しむための取組について、充実すべきことはどんなことだと思いますか。（あてはまる番号すべてに○）

子どもたちが文化芸術に親しむための取組については、「公演や展示などの鑑賞機会」が44.4%と最も多く、次いで、「音楽・ダンス・美術などの創作、実演体験」が42.8%、「地域のお祭りなど、地域の伝統的な文化体験機会」が36.5%となっています。



項目	今回（令和８年）		前回（令和３年）	
	度数	比率	度数	比率
未就学児を対象とした鑑賞機会	235	23.1%	215	21.9%
公演や展示などの鑑賞機会	452	44.4%	432	44.0%
音楽・ダンス・美術などの創作、実演体験	436	42.8%	379	38.6%
華道・茶道・書道・食文化などの生活文化の体験機会	308	30.2%	310	31.6%
地域の文化施設と学校の連携	343	33.7%	348	35.5%
歴史的な建造物や遺跡などの学習機会	277	27.2%	295	30.1%
地域のお祭りなど、地域の伝統的な文化体験機会	372	36.5%	357	36.4%
指導者や指導団体の育成	199	19.5%	239	24.4%
その他	32	3.1%	23	2.3%
無回答	81	7.9%	52	5.3%
回答者数	1,019		981	

【性別・年齢別・職業別クロス】

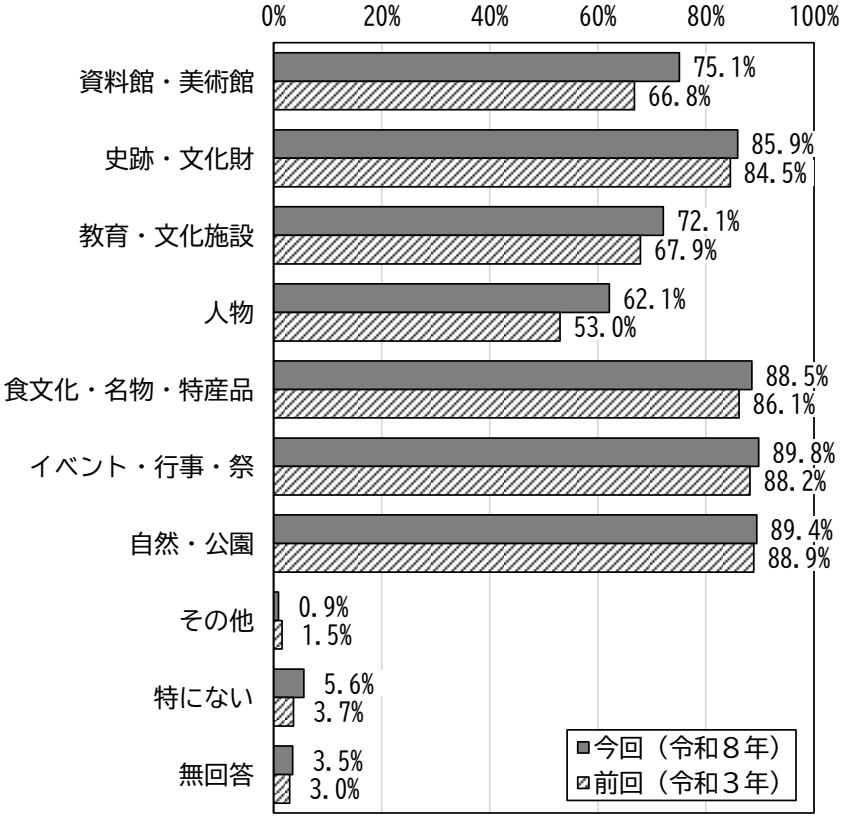
		未就学児を対象とした鑑賞機会	公演や展示などの鑑賞機会	音楽・ダンス・美術などの創作、実演体験	華道・茶道・書道・食文化などの生活文化の体験機会	地域の文化施設と学校の連携
全体（n=1,019）		23.1%	44.4%	42.8%	30.2%	33.7%
【性別】	男性（n=430）	19.8%	45.8%	38.4%	23.3%	32.8%
	女性（n=531）	26.0%	43.7%	47.1%	36.7%	36.3%
	その他/回答しない（n=17）	35.3%	58.8%	23.5%	11.8%	35.3%
【年齢別】	10代（n=15）	20.0%	46.7%	46.7%	46.7%	33.3%
	20代（n=57）	28.1%	36.8%	52.6%	31.6%	33.3%
	30代（n=132）	47.7%	44.7%	48.5%	37.9%	42.4%
	40代（n=147）	23.1%	40.1%	50.3%	36.7%	32.7%
	50代（n=175）	24.6%	40.6%	41.7%	27.4%	37.1%
	60代（n=163）	22.1%	48.5%	47.9%	33.1%	34.4%
	70代（n=201）	12.4%	53.2%	35.3%	23.9%	31.8%
	80代以上（n=90）	10.0%	41.1%	24.4%	20.0%	30.0%
【職業別】	自営業・農業・会社経営者（n=61）	21.3%	39.3%	44.3%	23.0%	32.8%
	会社員・公務員（n=317）	25.9%	40.4%	45.4%	31.9%	36.3%
	パート・アルバイト（n=209）	28.2%	53.1%	46.4%	38.8%	34.0%
	学生（n=30）	20.0%	40.0%	46.7%	33.3%	46.7%
	家族従業者（n=9）	0.0%	33.3%	33.3%	33.3%	44.4%
	家事・育児・介護に専業（n=81）	28.4%	53.1%	53.1%	38.3%	51.9%
	その他・無職（n=260）	18.1%	44.2%	34.2%	21.9%	27.3%

		歴史的な建造物や遺跡などの学習機会	地域のお祭りなど、地域の伝統的な文化体験機会	指導者や指導団体の育成	その他	無回答
全体（n=1,019）		27.2%	36.5%	19.5%	3.1%	7.9%
【性別】	男性（n=430）	30.5%	35.8%	22.3%	2.8%	7.2%
	女性（n=531）	25.6%	38.6%	16.8%	3.6%	6.6%
	その他/回答しない（n=17）	23.5%	23.5%	35.3%	0.0%	17.6%
【年齢別】	10代（n=15）	26.7%	46.7%	13.3%	0.0%	0.0%
	20代（n=57）	19.3%	45.6%	8.8%	5.3%	3.5%
	30代（n=132）	26.5%	46.2%	19.7%	1.5%	2.3%
	40代（n=147）	29.9%	36.1%	16.3%	4.1%	4.8%
	50代（n=175）	30.9%	36.0%	22.9%	4.0%	6.3%
	60代（n=163）	29.4%	35.6%	19.0%	2.5%	3.7%
	70代（n=201）	27.4%	35.3%	22.4%	2.5%	10.4%
	80代以上（n=90）	22.2%	26.7%	20.0%	4.4%	22.2%
【職業別】	自営業・農業・会社経営者（n=61）	24.6%	44.3%	19.7%	1.6%	11.5%
	会社員・公務員（n=317）	29.3%	38.2%	19.9%	2.8%	4.7%
	パート・アルバイト（n=209）	29.2%	37.3%	20.6%	2.4%	3.8%
	学生（n=30）	26.7%	43.3%	13.3%	0.0%	0.0%
	家族従業者（n=9）	22.2%	0.0%	22.2%	0.0%	11.1%
	家事・育児・介護に専業（n=81）	32.1%	39.5%	17.3%	1.2%	6.2%
	その他・無職（n=260）	25.8%	33.8%	20.0%	5.8%	11.5%

問 27　あなたが「東松山市の魅力的な地域資源」として思い浮かぶものはどのようなものがありますか。（あてはまる番号すべてに○）

「東松山市の魅力的な地域資源」として思い浮かぶものについては、「イベント・行事・祭」が 89.8%と最も多く、次いで、「自然・公園」が 89.4%、「食文化・名物・特産品」が 88.5%となっています。

前回と比較すると、「資料館・美術館」が 8.3 ポイント、「人物」が 9.1 ポイント増加となっています。



項目	今回（令和８年）		前回（令和３年）	
	度数	比率	度数	比率
資料館・美術館	765	75.1%	655	66.8%
史跡・文化財	875	85.9%	829	84.5%
教育・文化施設	735	72.1%	666	67.9%
人物	633	62.1%	520	53.0%
食文化・名物・特産品	902	88.5%	845	86.1%
イベント・行事・祭	915	89.8%	865	88.2%
自然・公園	911	89.4%	872	88.9%
その他	9	0.9%	15	1.5%
特にない	57	5.6%	36	3.7%
無回答	36	3.5%	29	3.0%
回答者数	1,019		981	

【性別・年齢別・職業別クロス】

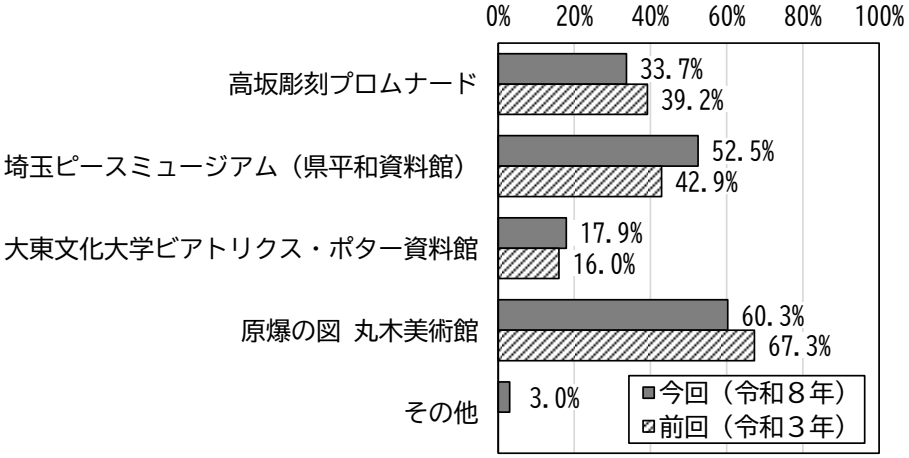
		資料館・美術館	史跡・文化財	教育・文化施設	人物	食文化・名物・特産品	イベント・行事・祭
全体（n=1,019）		75.1%	85.9%	72.1%	62.1%	88.5%	89.8%
【性別】	男性（n=430）	76.7%	87.9%	73.7%	63.5%	87.9%	89.5%
	女性（n=531）	75.5%	86.1%	72.9%	62.5%	91.5%	91.5%
	その他/回答しない（n=17）	70.6%	82.4%	47.1%	58.8%	82.4%	82.4%
【年齢別】	10代（n=15）	80.0%	100.0%	93.3%	80.0%	93.3%	93.3%
	20代（n=57）	78.9%	91.2%	71.9%	64.9%	94.7%	93.0%
	30代（n=132）	73.5%	81.1%	69.7%	47.0%	90.2%	89.4%
	40代（n=147）	73.5%	88.4%	65.3%	60.5%	92.5%	93.9%
	50代（n=175）	75.4%	88.6%	70.3%	60.6%	90.9%	89.7%
	60代（n=163）	75.5%	87.7%	74.2%	63.8%	90.8%	90.8%
	70代（n=201）	78.6%	87.6%	80.6%	72.6%	87.6%	89.1%
	80代以上（n=90）	77.8%	80.0%	72.2%	66.7%	82.2%	88.9%
【職業別】	自営業・農業・会社経営者（n=61）	73.8%	82.0%	60.7%	62.3%	86.9%	85.2%
	会社員・公務員（n=317）	73.2%	85.5%	71.3%	56.5%	91.8%	90.9%
	パート・アルバイト（n=209）	78.9%	88.0%	71.8%	64.6%	90.0%	91.9%
	学生（n=30）	83.3%	93.3%	80.0%	70.0%	93.3%	90.0%
	家族従業者（n=9）	66.7%	77.8%	77.8%	44.4%	88.9%	100.0%
	家事・育児・介護に専業（n=81）	84.0%	91.4%	79.0%	70.4%	95.1%	93.8%
	その他・無職（n=260）	75.0%	86.2%	75.8%	65.4%	85.8%	88.8%

		自然・公園	その他	特にない	無回答
全体（n=1,019）		89.4%	0.9%	5.6%	3.5%
【性別】	男性（n=430）	88.8%	0.9%	7.0%	2.6%
	女性（n=531）	91.5%	0.8%	4.5%	2.4%
	その他/回答しない（n=17）	76.5%	0.0%	11.8%	11.8%
【年齢別】	10代（n=15）	93.3%	0.0%	6.7%	0.0%
	20代（n=57）	89.5%	0.0%	7.0%	0.0%
	30代（n=132）	88.6%	0.0%	8.3%	3.0%
	40代（n=147）	92.5%	0.0%	5.4%	2.7%
	50代（n=175）	88.6%	2.3%	3.4%	1.7%
	60代（n=163）	90.8%	1.2%	4.9%	1.2%
	70代（n=201）	90.5%	1.0%	7.5%	3.5%
	80代以上（n=90）	88.9%	0.0%	3.3%	6.7%
【職業別】	自営業・農業・会社経営者（n=61）	88.5%	0.0%	4.9%	4.9%
	会社員・公務員（n=317）	89.0%	1.3%	6.3%	2.2%
	パート・アルバイト（n=209）	90.9%	0.5%	7.2%	1.0%
	学生（n=30）	86.7%	0.0%	6.7%	0.0%
	家族従業者（n=9）	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	家事・育児・介護に専業（n=81）	93.8%	1.2%	3.7%	1.2%
	その他・無職（n=260）	90.4%	0.8%	5.0%	4.6%

【資料館・美術館】

魅力的な資料館･美術館として思い浮かぶものについては､｢原爆の図 丸木美術館｣が 60.3%と最も多く、次いで、「埼玉ピースミュージアム（県平和資料館）」が 52.5%、「高坂彫刻プロムナード」が 33.7%となっています。

前回と比較すると、「埼玉ピースミュージアム（県平和資料館）」が 9.6 ポイント増加し、「高坂彫刻プロムナード」が 5.5 ポイント、「原爆の図 丸木美術館」が 7.0 ポイント減少となっています。



項目	今回（令和８年）		前回（令和３年）	
	度数	比率	度数	比率
高坂彫刻プロムナード	258	33.7%	257	39.2%
埼玉ピースミュージアム（県平和資料館）	402	52.5%	281	42.9%
大東文化大学ビアトリクス・ポター資料館	137	17.9%	105	16.0%
原爆の図 丸木美術館	461	60.3%	441	67.3%
その他	23	3.0%	－	－
回答者数	765		655	

※前回は「その他」の選択項目はありませんでした

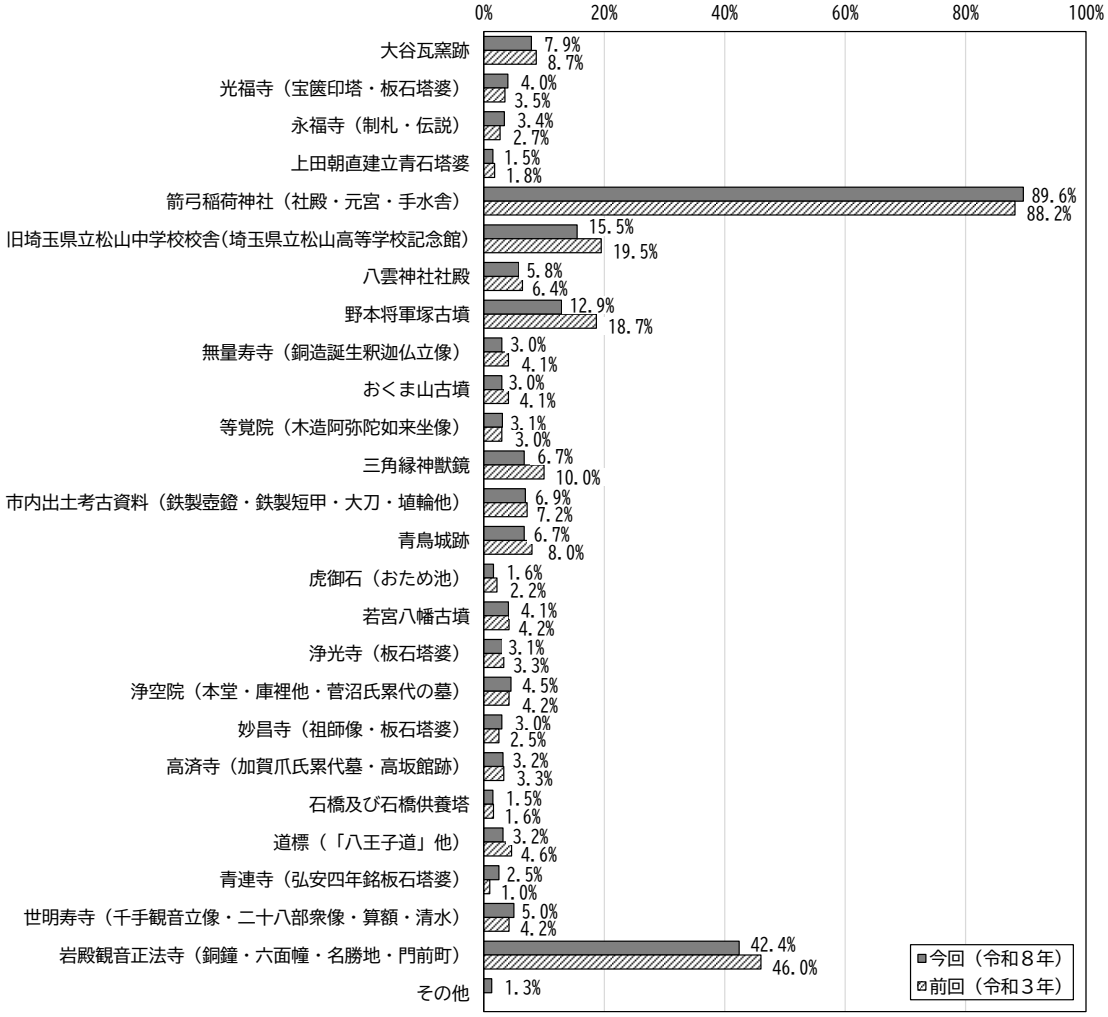
【性別・年齢別・職業別クロス】

		高坂彫刻プロムナード	埼玉ピースミュージアム（県平和資料館）	大東文化大学ビアトリクス・ポター資料館	原爆の図 丸木美術館	その他
全体（n=765）		33.7%	52.5%	17.9%	60.3%	3.0%
【性別】	男性（n=330）	33.9%	51.2%	13.9%	61.5%	3.3%
	女性（n=401）	32.9%	54.6%	20.9%	58.6%	3.0%
	その他/回答しない（n=12）	41.7%	33.3%	16.7%	66.7%	0.0%
【年齢別】	10代（n=12）	16.7%	75.0%	33.3%	58.3%	0.0%
	20代（n=45）	20.0%	51.1%	4.4%	46.7%	6.7%
	30代（n=97）	32.0%	57.7%	19.6%	44.3%	6.2%
	40代（n=108）	30.6%	58.3%	17.6%	46.3%	2.8%
	50代（n=132）	29.5%	42.4%	22.7%	64.4%	2.3%
	60代（n=123）	31.7%	48.0%	14.6%	66.7%	3.3%
	70代（n=158）	47.5%	58.2%	20.3%	67.7%	1.3%
	80代以上（n=70）	32.9%	50.0%	11.4%	74.3%	2.9%
【職業別】	自営業・農業・会社経営者（n=45）	20.0%	40.0%	20.0%	77.8%	2.2%
	会社員・公務員（n=232）	30.2%	51.3%	17.7%	53.0%	4.7%
	パート・アルバイト（n=165）	37.6%	54.5%	21.8%	57.6%	1.8%
	学生（n=25）	24.0%	72.0%	20.0%	44.0%	0.0%
	家族従業者（n=6）	0.0%	33.3%	33.3%	83.3%	0.0%
	家事・育児・介護に専業（n=68）	36.8%	57.4%	16.2%	54.4%	4.4%
	その他・無職（n=195）	38.5%	52.8%	13.8%	69.7%	2.6%

【史跡・文化財】

魅力的な史跡・文化財として思い浮かぶものについては、「箭弓稲荷神社（社殿・元宮・手水舎）」が 89.6%と最も多く、次いで、「岩殿観音正法寺（銅鐘・六面幢・名勝地・門前町）」が 42.4%、「旧埼玉県立松山中学校校舎(埼玉県立松山高等学校記念館)」が 15.5%となっています。

前回と比較すると、「野本将軍塚古墳」が 5.8 ポイント減少となっています。



項目	今回（令和８年）		前回（令和３年）	
	度数	比率	度数	比率
大谷瓦窯跡	69	7.9%	72	8.7%
光福寺（宝篋印塔・板石塔婆）	35	4.0%	29	3.5%
永福寺（制札・伝説）	30	3.4%	22	2.7%
上田朝直建立青石塔婆	13	1.5%	15	1.8%
箭弓稲荷神社（社殿・元宮・手水舎）	784	89.6%	731	88.2%
旧埼玉県立松山中学校校舎(埼玉県立松山高等学校記念館)	136	15.5%	162	19.5%
八雲神社社殿	51	5.8%	53	6.4%
野本将軍塚古墳	113	12.9%	155	18.7%
無量寿寺（銅造誕生釈迦仏立像）	26	3.0%	34	4.1%
おくま山古墳	26	3.0%	34	4.1%
等覚院（木造阿弥陀如来坐像）	27	3.1%	25	3.0%
三角縁神獣鏡	59	6.7%	83	10.0%
市内出土考古資料（鉄製壺鐙・鉄製短甲・大刀・埴輪他）	60	6.9%	60	7.2%
青鳥城跡	59	6.7%	66	8.0%
虎御石（おため池）	14	1.6%	18	2.2%
若宮八幡古墳	36	4.1%	35	4.2%
浄光寺（板石塔婆）	27	3.1%	27	3.3%
浄空院（本堂・庫裡他・菅沼氏累代の墓）	39	4.5%	35	4.2%
妙昌寺（祖師像・板石塔婆）	26	3.0%	21	2.5%
高済寺（加賀爪氏累代墓・高坂館跡）	28	3.2%	27	3.3%
石橋及び石橋供養塔	13	1.5%	13	1.6%
道標（「八王子道」他）	28	3.2%	38	4.6%
青連寺（弘安四年銘板石塔婆）	22	2.5%	8	1.0%
世明寿寺（千手観音立像・二十八部衆像・算額・清水）	44	5.0%	35	4.2%
岩殿観音正法寺（銅鐘・六面幢・名勝地・門前町）	371	42.4%	381	46.0%
その他	11	1.3%	－	－
回答者数	875		829	

※前回は「その他」の選択項目はありませんでした

【性別・年齢別・職業別クロス】

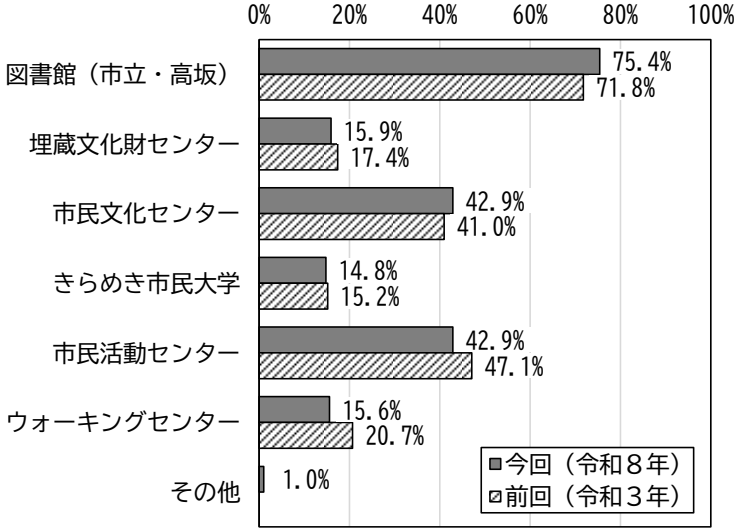
		大谷瓦窯跡	光福寺（宝篋印塔・板石塔婆）	永福寺（制札・伝説）	上田朝直建立青石塔婆	箭弓稲荷神社（社殿・元宮・手水舎）	旧埼玉県立松山中学校校舎（埼玉県立松山高等学校記念館）	八雲神社社殿	野本将軍塚古墳	無量寿寺（銅造誕生釈迦仏立像）	おくま山古墳	等覚院（木造阿弥陀如来坐像）	三角縁神獣鏡	市内出土考古資料（鉄製壺鐙・鉄製短甲・大刀・埴輪他）
全体（n=875）		7.9%	4.0%	3.4%	1.5%	89.6%	15.5%	5.8%	12.9%	3.0%	3.0%	3.1%	6.7%	6.9%
【性別】	男性（n=378）	10.1%	5.3%	4.8%	1.9%	88.1%	15.1%	6.1%	16.1%	4.2%	3.4%	3.4%	6.6%	9.0%
	女性（n=457）	6.3%	3.1%	2.6%	1.1%	90.6%	16.0%	5.7%	10.1%	2.0%	2.6%	2.6%	7.4%	5.3%
	その他/回答しない（n=14）	0.0%	0.0%	0.0%	7.1%	92.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
【年齢別】	10代（n=15）	0.0%	0.0%	6.7%	0.0%	80.0%	20.0%	0.0%	13.3%	0.0%	0.0%	0.0%	6.7%	0.0%
	20代（n=52）	1.9%	1.9%	3.8%	0.0%	82.7%	3.8%	3.8%	7.7%	1.9%	1.9%	0.0%	7.7%	0.0%
	30代（n=107）	3.7%	2.8%	3.7%	0.9%	87.9%	5.6%	4.7%	4.7%	0.9%	2.8%	0.9%	0.9%	0.9%
	40代（n=130）	3.1%	2.3%	1.5%	0.8%	90.0%	10.8%	3.8%	6.9%	0.8%	2.3%	1.5%	4.6%	2.3%
	50代（n=155）	3.9%	2.6%	2.6%	1.3%	92.9%	17.4%	7.1%	12.9%	1.3%	1.9%	2.6%	7.7%	5.2%
	60代（n=143）	6.3%	3.5%	4.2%	2.8%	93.0%	21.0%	3.5%	11.2%	3.5%	1.4%	2.8%	7.7%	8.4%
	70代（n=176）	16.5%	6.8%	5.1%	2.3%	90.9%	19.3%	10.2%	22.7%	5.7%	6.3%	5.7%	8.5%	14.2%
	80代以上（n=72）	19.4%	8.3%	2.8%	1.4%	80.6%	19.4%	4.2%	15.3%	6.9%	2.8%	5.6%	12.5%	12.5%
【職業別】	自営業・農業・会社経営者（n=50）	8.0%	8.0%	8.0%	2.0%	88.0%	20.0%	6.0%	18.0%	6.0%	2.0%	14.0%	8.0%	12.0%
	会社員・公務員（n=271）	4.1%	2.6%	3.0%	1.1%	90.0%	10.7%	4.8%	9.6%	2.2%	2.6%	1.5%	4.1%	3.3%
	パート・アルバイト（n=184）	7.1%	3.8%	1.6%	1.1%	91.8%	16.3%	4.3%	10.3%	0.5%	2.7%	1.6%	7.1%	6.5%
	学生（n=28）	3.6%	3.6%	3.6%	0.0%	85.7%	7.1%	3.6%	17.9%	3.6%	0.0%	0.0%	14.3%	0.0%
	家族従業者（n=7）	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	71.4%	14.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	家事・育児・介護に専業（n=74）	4.1%	1.4%	5.4%	2.7%	90.5%	20.3%	8.1%	9.5%	1.4%	2.7%	6.8%	8.1%	6.8%
	その他・無職（n=224）	14.3%	6.3%	4.5%	2.2%	88.8%	18.8%	7.6%	17.0%	5.4%	4.0%	2.7%	8.9%	11.2%

		青鳥城跡	虎御石（おため池）	若宮八幡古墳	浄光寺（板石塔婆）	浄空院（本堂・庫裡他・菅沼氏累代の墓）	妙昌寺（祖師像・板石塔婆）	高済寺（加賀爪氏累代墓・高坂館跡）	石橋及び石橋供養塔	道標（「八王子道」他）	青連寺（弘安四年銘板石塔婆）	世明寿寺（千手観音立像・二十八部衆像・算額・清水）	岩殿観音正法寺（銅鐘・六面幢・名勝地・門前町）	その他
全体（n=875）		6.7%	1.6%	4.1%	3.1%	4.5%	3.0%	3.2%	1.5%	3.2%	2.5%	5.0%	42.4%	1.3%
【性別】	男性（n=378）	9.0%	1.9%	4.5%	3.2%	4.0%	2.9%	5.0%	2.4%	4.5%	2.9%	6.1%	46.3%	1.1%
	女性（n=457）	4.8%	1.3%	3.9%	3.1%	4.8%	3.1%	2.0%	0.9%	2.4%	2.2%	4.4%	38.7%	1.1%
	その他/回答しない（n=14）	7.1%	0.0%	0.0%	7.1%	7.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	28.6%	0.0%
【年齢別】	10代（n=15）	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	6.7%	0.0%	0.0%	0.0%	6.7%	26.7%	0.0%
	20代（n=52）	5.8%	1.9%	3.8%	3.8%	1.9%	1.9%	1.9%	0.0%	1.9%	1.9%	3.8%	19.2%	3.8%
	30代（n=107）	3.7%	0.9%	1.9%	2.8%	2.8%	2.8%	0.9%	1.9%	0.9%	0.9%	3.7%	22.4%	1.9%
	40代（n=130）	4.6%	1.5%	2.3%	1.5%	0.0%	0.8%	1.5%	1.5%	1.5%	1.5%	3.8%	33.8%	0.8%
	50代（n=155）	8.4%	1.3%	3.9%	2.6%	2.6%	3.9%	1.3%	1.3%	3.2%	1.9%	1.9%	34.8%	0.0%
	60代（n=143）	6.3%	0.0%	4.2%	2.1%	3.5%	2.8%	2.8%	0.0%	2.8%	2.1%	3.5%	43.4%	0.7%
	70代（n=176）	10.2%	3.4%	6.3%	5.1%	9.7%	5.1%	8.0%	4.0%	6.8%	5.7%	10.8%	62.5%	1.1%
	80代以上（n=72）	5.6%	1.4%	6.9%	5.6%	11.1%	1.4%	4.2%	0.0%	4.2%	1.4%	5.6%	66.7%	1.4%
【職業別】	自営業・農業・会社経営者（n=50）	12.0%	0.0%	8.0%	6.0%	12.0%	4.0%	4.0%	0.0%	6.0%	4.0%	4.0%	34.0%	0.0%
	会社員・公務員（n=271）	5.2%	1.1%	3.3%	2.2%	2.2%	2.6%	1.8%	1.5%	1.5%	1.8%	3.3%	37.6%	1.1%
	パート・アルバイト（n=184）	5.4%	1.6%	3.8%	3.3%	2.7%	3.3%	1.1%	1.6%	2.2%	1.1%	4.3%	35.9%	1.1%
	学生（n=28）	7.1%	3.6%	3.6%	0.0%	0.0%	0.0%	3.6%	0.0%	3.6%	3.6%	10.7%	25.0%	0.0%
	家族従業者（n=7）	0.0%	0.0%	0.0%	28.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	14.3%	0.0%
	家事・育児・介護に専業（n=74）	6.8%	0.0%	5.4%	1.4%	5.4%	2.7%	2.7%	0.0%	6.8%	2.7%	6.8%	50.0%	0.0%
	その他・無職（n=224）	8.0%	2.7%	4.0%	3.6%	7.6%	3.6%	7.1%	2.2%	4.9%	3.1%	6.3%	53.1%	1.8%

【教育・文化施設】

魅力的な教育・文化施設として思い浮かぶものについては、「図書館（市立・高坂）」が 75.4%と最も多く、次いで、「市民文化センター」「市民活動センター」がともに 42.9%となっています。

前回と比較すると「ウォーキングセンター」が 5.1 ポイント減少となっています。



項目	今回（令和８年）		前回（令和３年）	
	度数	比率	度数	比率
図書館（市立・高坂）	554	75.4%	478	71.8%
埋蔵文化財センター	117	15.9%	116	17.4%
市民文化センター	315	42.9%	273	41.0%
きらめき市民大学	109	14.8%	101	15.2%
市民活動センター	315	42.9%	314	47.1%
ウォーキングセンター	115	15.6%	138	20.7%
その他	7	1.0%	-	-
回答者数	735		666	

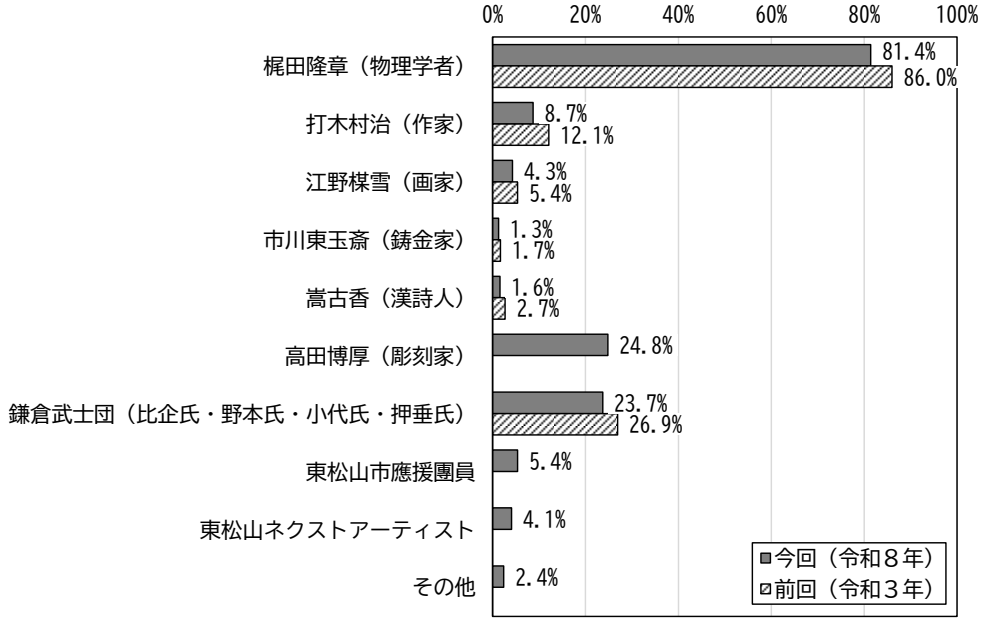
※前回は「その他」の選択項目はありませんでした

【性別・年齢別・職業別クロス】

		図書館（市立・高坂）	埋蔵文化財センター	市民文化センター	きらめき市民大学	市民活動センター	ウォーキングセンター	その他
全体（n=735）		75.4%	15.9%	42.9%	14.8%	42.9%	15.6%	1.0%
【性別】	男性（n=317）	76.3%	18.9%	39.4%	15.5%	43.8%	17.4%	0.3%
	女性（n=387）	74.9%	13.4%	45.2%	14.5%	41.9%	14.5%	1.0%
	その他/回答しない（n=8）	87.5%	12.5%	50.0%	0.0%	37.5%	0.0%	0.0%
【年齢別】	10代（n=14）	78.6%	7.1%	50.0%	14.3%	35.7%	0.0%	0.0%
	20代（n=41）	78.0%	7.3%	26.8%	4.9%	29.3%	7.3%	0.0%
	30代（n=92）	89.1%	5.4%	38.0%	8.7%	30.4%	10.9%	1.1%
	40代（n=96）	79.2%	11.5%	35.4%	11.5%	31.3%	9.4%	1.0%
	50代（n=123）	80.5%	15.4%	37.4%	13.8%	38.2%	20.3%	0.0%
	60代（n=121）	68.6%	16.5%	52.1%	9.1%	41.3%	13.2%	0.8%
	70代（n=162）	70.4%	23.5%	51.9%	22.8%	59.9%	24.7%	0.6%
	80代以上（n=65）	67.7%	24.6%	38.5%	26.2%	53.8%	13.8%	1.5%
【職業別】	自営業・農業・会社経営者（n=37）	59.5%	29.7%	35.1%	10.8%	56.8%	8.1%	0.0%
	会社員・公務員（n=226）	81.9%	8.8%	34.5%	9.7%	31.0%	13.7%	0.9%
	パート・アルバイト（n=150）	74.0%	16.0%	50.0%	15.3%	42.7%	19.3%	0.7%
	学生（n=24）	70.8%	16.7%	41.7%	12.5%	33.3%	4.2%	0.0%
	家族従業者（n=7）	42.9%	0.0%	28.6%	28.6%	28.6%	0.0%	0.0%
	家事・育児・介護に専業（n=64）	84.4%	14.1%	42.2%	12.5%	45.3%	17.2%	0.0%
	その他・無職（n=197）	72.6%	22.3%	49.2%	21.3%	53.3%	18.8%	1.0%

【人物】

魅力的な人物について思い浮かぶものについては、「梶田隆章（物理学者）」が 81.4%と最も多く、次いで、「高田博厚（彫刻家）」が 24.8%、「鎌倉武士団（比企氏・野本氏・小代氏・押垂氏）」が 23.7%となっています。



項目	今回（令和８年）		前回（令和３年）	
	度数	比率	度数	比率
梶田隆章（物理学者）	515	81.4%	447	86.0%
打木村治（作家）	55	8.7%	63	12.1%
江野楳雪（画家）	27	4.3%	28	5.4%
市川東玉斎（鋳金家）	8	1.3%	9	1.7%
嵩古香（漢詩人）	10	1.6%	14	2.7%
高田博厚（彫刻家）	157	24.8%	－	－
鎌倉武士団（比企氏・野本氏・小代氏・押垂氏）	150	23.7%	140	26.9%
東松山市應援團員	34	5.4%	－	－
東松山ネクストアーティスト	26	4.1%	－	－
その他	15	2.4%	－	－
回答者数	633		520	

※前回は「高田博厚（彫刻家）」「東松山市慶援團員」「東松山ネクストアーティスト」「その他」の選択項目はありませんでした

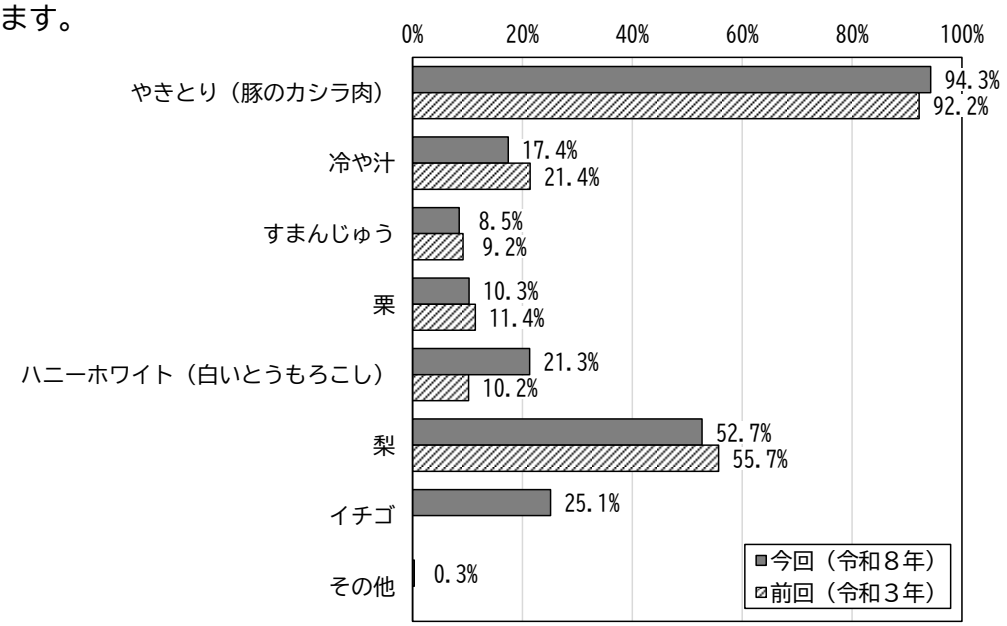
【性別・年齢別・職業別クロス】

		梶田隆章（物理学者）	打木村治（作家）	江野楳雪（画家）	市川東玉斎（鋳金家）	嵩古香（漢詩人）	高田博厚（彫刻家）	鎌倉武士団（比企氏・野本氏・小代氏・押垂氏）	東松山市應援團員	東松山ネクストアーティスト	その他
全体（n=633）		81.4%	8.7%	4.3%	1.3%	1.6%	24.8%	23.7%	5.4%	4.1%	2.4%
【性別】	男性（n=273）	76.2%	6.2%	4.4%	1.1%	1.8%	25.3%	32.6%	5.5%	6.2%	2.2%
	女性（n=332）	85.8%	10.2%	3.9%	1.5%	1.5%	23.8%	17.8%	5.1%	2.4%	2.7%
	その他/回答しない（n=10）	80.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	30.0%	10.0%	20.0%	0.0%	0.0%
【年齢別】	10代（n=12）	83.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	25.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	20代（n=37）	62.2%	2.7%	2.7%	0.0%	5.4%	10.8%	10.8%	10.8%	5.4%	16.2%
	30代（n=62）	74.2%	4.8%	4.8%	1.6%	1.6%	14.5%	11.3%	8.1%	11.3%	4.8%
	40代（n=89）	79.8%	1.1%	1.1%	1.1%	0.0%	19.1%	23.6%	7.9%	4.5%	2.2%
	50代（n=106）	89.6%	2.8%	1.9%	1.9%	1.9%	18.9%	18.9%	3.8%	3.8%	0.9%
	60代（n=104）	86.5%	5.8%	2.9%	1.0%	0.0%	21.2%	23.1%	3.8%	2.9%	1.9%
	70代（n=146）	81.5%	13.7%	6.2%	2.1%	2.1%	40.4%	34.9%	5.5%	4.1%	0.7%
	80代以上（n=60）	78.3%	28.3%	10.0%	0.0%	3.3%	28.3%	31.7%	3.3%	0.0%	0.0%
【職業別】	自営業・農業・会社経営者（n=38）	71.1%	7.9%	0.0%	0.0%	2.6%	13.2%	36.8%	2.6%	0.0%	0.0%
	会社員・公務員（n=179）	80.4%	3.4%	2.2%	2.2%	2.8%	15.1%	17.3%	7.8%	7.8%	3.4%
	パート・アルバイト（n=135）	86.7%	5.9%	4.4%	1.5%	0.7%	26.7%	20.0%	8.1%	3.7%	3.0%
	学生（n=21）	81.0%	4.8%	4.8%	0.0%	0.0%	23.8%	23.8%	4.8%	4.8%	0.0%
	家族従業者（n=4）	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	家事・育児・介護に専業（n=57）	86.0%	15.8%	5.3%	0.0%	1.8%	28.1%	31.6%	1.8%	1.8%	1.8%
	その他・無職（n=170）	80.0%	12.9%	6.5%	1.2%	1.2%	35.3%	28.8%	3.5%	2.4%	2.4%

【食文化・名物・特産品】

魅力的な食文化・名物・特産品として思い浮かぶものについては、「やきとり（豚のカシラ肉）」が 94.3%と最も多く、次いで、「梨」が 52.7%、「イチゴ」が 25.1%となっています。

前回と比較すると、「ハニーホワイト（白いとうもろこし）」が 11.1 ポイント増加となっています。



項目	今回（令和８年）		前回（令和３年）	
	度数	比率	度数	比率
やきとり（豚のカシラ肉）	851	94.3%	779	92.2%
冷や汁	157	17.4%	181	21.4%
すまんじゅう	77	8.5%	78	9.2%
栗	93	10.3%	96	11.4%
ハニーホワイト（白いとうもろこし）	192	21.3%	86	10.2%
梨	475	52.7%	471	55.7%
イチゴ	226	25.1%	－	－
その他	3	0.3%	－	－
回答者数	902		845	

※前回は「イチゴ」「その他」の選択項目はありませんでした

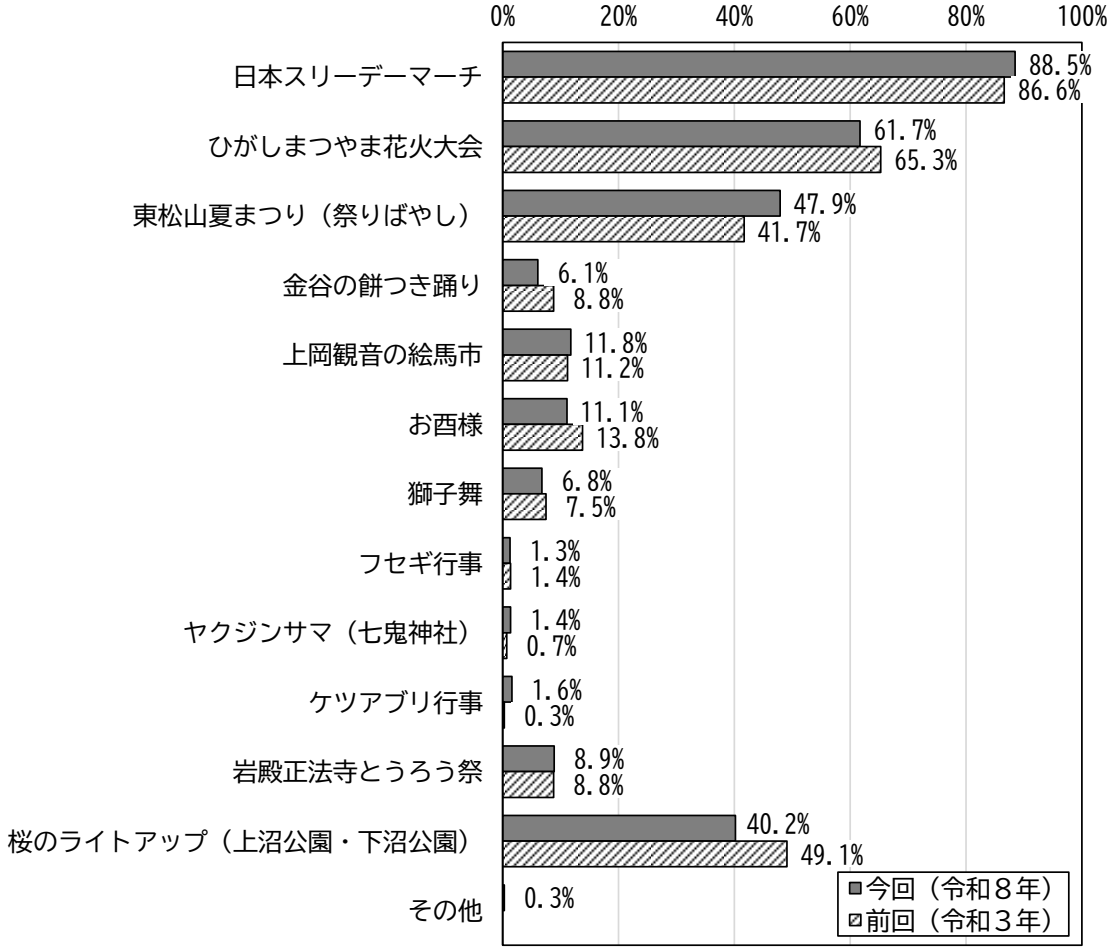
【性別・年齢別・職業別クロス】

		やきとり（豚のカシラ肉）	冷や汁	すまんじゅう	栗	ハニーホワイト（白いとうもろこし）	梨	イチゴ	その他
全体（n=902）		94.3%	17.4%	8.5%	10.3%	21.3%	52.7%	25.1%	0.3%
【性別】	男性（n=378）	96.8%	17.5%	9.5%	7.7%	16.7%	49.2%	21.4%	0.3%
	女性（n=486）	92.6%	17.3%	8.0%	12.3%	25.1%	54.5%	28.4%	0.4%
	その他/回答しない（n=14）	78.6%	28.6%	0.0%	14.3%	14.3%	50.0%	21.4%	0.0%
【年齢別】	10代（n=14）	85.7%	7.1%	7.1%	7.1%	21.4%	50.0%	14.3%	0.0%
	20代（n=54）	94.4%	13.0%	3.7%	7.4%	13.0%	27.8%	20.4%	1.9%
	30代（n=119）	97.5%	16.8%	3.4%	7.6%	16.8%	43.7%	28.6%	0.0%
	40代（n=136）	94.9%	12.5%	5.1%	5.1%	21.3%	48.5%	18.4%	0.0%
	50代（n=159）	97.5%	14.5%	3.8%	8.2%	16.4%	53.5%	19.5%	0.0%
	60代（n=148）	95.9%	18.9%	6.8%	8.1%	17.6%	53.4%	25.7%	0.7%
	70代（n=176）	90.9%	21.6%	16.5%	15.9%	30.7%	63.6%	29.0%	0.6%
	80代以上（n=74）	86.5%	27.0%	21.6%	23.0%	29.7%	58.1%	40.5%	0.0%
【職業別】	自営業・農業・会社経営者（n=53）	100.0%	28.3%	7.5%	9.4%	18.9%	45.3%	17.0%	0.0%
	会社員・公務員（n=291）	97.3%	13.4%	4.1%	6.5%	15.8%	43.6%	19.6%	0.7%
	パート・アルバイト（n=188）	94.7%	15.4%	5.9%	9.0%	23.4%	60.6%	26.1%	0.0%
	学生（n=28）	92.9%	14.3%	3.6%	10.7%	21.4%	35.7%	17.9%	0.0%
	家族従業者（n=8）	62.5%	25.0%	0.0%	12.5%	25.0%	50.0%	12.5%	0.0%
	家事・育児・介護に専業（n=77）	90.9%	22.1%	9.1%	16.9%	33.8%	63.6%	37.7%	0.0%
	その他・無職（n=223）	91.0%	20.6%	16.6%	13.0%	22.4%	55.6%	30.9%	0.4%

【イベント・行事・祭】

魅力的なイベント・行事・祭として思い浮かぶものについては、「日本スリーデーマーチ」が88.5%と最も多く、次いで、「ひがしまつやま花火大会」が61.7%、「東松山夏まつり（祭りばやし）」が47.9%となっています。

前回と比較すると、「東松山夏まつり（祭りばやし）」が6.2ポイント増加し、「桜のライトアップ（上沼公園・下沼公園）」が8.9ポイント減少となっています。



項目	今回（令和８年）		前回（令和３年）	
	度数	比率	度数	比率
日本スリーデーマーチ	810	88.5%	749	86.6%
ひがしまつやま花火大会	565	61.7%	565	65.3%
東松山夏まつり（祭りばやし）	438	47.9%	361	41.7%
金谷の餅つき踊り	56	6.1%	76	8.8%
上岡観音の絵馬市	108	11.8%	97	11.2%
お酉様	102	11.1%	119	13.8%
獅子舞	62	6.8%	65	7.5%
フセギ行事	12	1.3%	12	1.4%
ヤクジンサマ（七鬼神社）	13	1.4%	6	0.7%
ケツアブリ行事	15	1.6%	3	0.3%
岩殿正法寺とうろう祭	81	8.9%	76	8.8%
桜のライトアップ（上沼公園・下沼公園）	368	40.2%	425	49.1%
その他	3	0.3%	－	－
回答者数	915		865	

※前回は「その他」の選択項目はありませんでした

【性別・年齢別・職業別クロス】

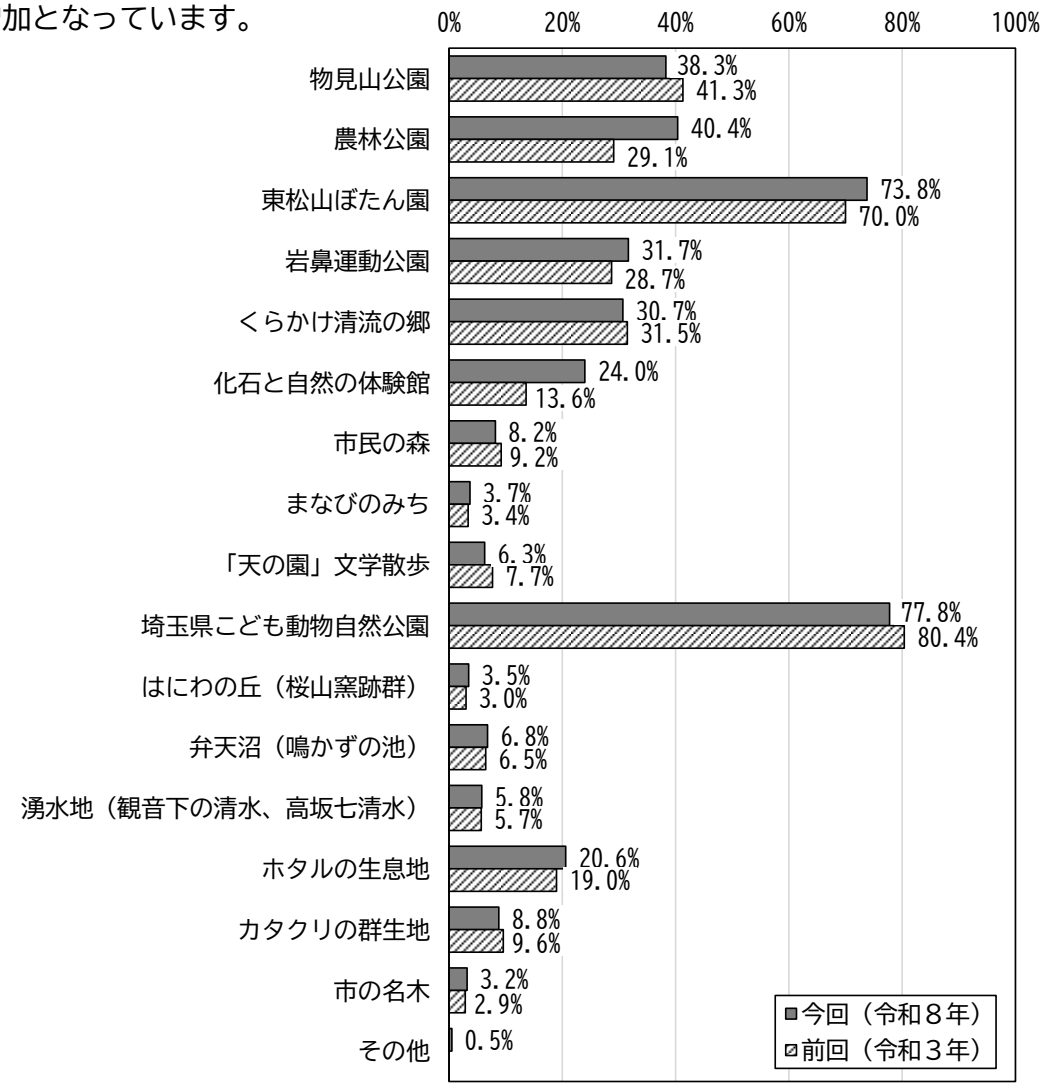
		日本スリーデーマーチ	ひがしまつやま花火大会	東松山夏まつり（祭りばやし）	金谷の餅つき踊り	上岡観音の絵馬市	お酉様	獅子舞
全体（n=915）		88.5%	61.7%	47.9%	6.1%	11.8%	11.1%	6.8%
【性別】	男性（n=385）	89.1%	59.2%	47.0%	6.8%	10.6%	10.6%	6.8%
	女性（n=486）	88.3%	63.8%	49.8%	5.8%	13.0%	12.1%	7.0%
	その他/回答しない（n=14）	85.7%	57.1%	28.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
【年齢別】	10代（n=14）	85.7%	64.3%	78.6%	0.0%	7.1%	7.1%	14.3%
	20代（n=53）	79.2%	69.8%	54.7%	0.0%	1.9%	7.5%	7.5%
	30代（n=118）	87.3%	68.6%	54.2%	3.4%	1.7%	4.2%	8.5%
	40代（n=138）	90.6%	59.4%	45.7%	2.9%	5.8%	8.0%	2.9%
	50代（n=157）	91.7%	61.1%	47.8%	3.2%	7.0%	10.8%	5.7%
	60代（n=148）	90.5%	58.8%	45.3%	5.4%	12.2%	10.1%	4.7%
	70代（n=179）	88.8%	62.0%	46.9%	11.7%	22.3%	17.9%	7.8%
	80代以上（n=80）	83.8%	55.0%	42.5%	15.0%	28.8%	18.8%	12.5%
【職業別】	自営業・農業・会社経営者（n=52）	86.5%	50.0%	38.5%	13.5%	13.5%	7.7%	13.5%
	会社員・公務員（n=288）	87.2%	62.8%	49.7%	2.4%	3.1%	8.3%	4.2%
	パート・アルバイト（n=192）	94.8%	67.2%	51.6%	4.2%	10.4%	11.5%	5.7%
	学生（n=27）	88.9%	74.1%	63.0%	0.0%	7.4%	7.4%	11.1%
	家族従業者（n=9）	88.9%	22.2%	22.2%	0.0%	11.1%	11.1%	0.0%
	家事・育児・介護に専業（n=76）	81.6%	63.2%	53.9%	7.9%	17.1%	18.4%	7.9%
	その他・無職（n=231）	88.3%	59.3%	43.3%	10.8%	20.8%	13.4%	8.2%

		フセギ行事	ヤクジンサマ（七鬼神社）	ケツアブリ行事	岩殿正法寺とうろう祭	桜のライトアップ（上沼公園・下沼公園）	その他
全体（n=915）		1.3%	1.4%	1.6%	8.9%	40.2%	0.3%
【性別】	男性（n=385）	2.1%	1.8%	1.8%	8.3%	34.8%	0.3%
	女性（n=486）	0.8%	1.2%	1.6%	9.1%	44.7%	0.4%
	その他/回答しない（n=14）	0.0%	0.0%	0.0%	14.3%	28.6%	0.0%
【年齢別】	10代（n=14）	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	35.7%	0.0%
	20代（n=53）	1.9%	0.0%	0.0%	3.8%	26.4%	1.9%
	30代（n=118）	1.7%	2.5%	1.7%	5.9%	28.8%	0.8%
	40代（n=138）	0.7%	0.0%	0.0%	7.2%	35.5%	0.0%
	50代（n=157）	0.6%	1.3%	0.6%	6.4%	43.9%	0.6%
	60代（n=148）	0.7%	1.4%	1.4%	9.5%	40.5%	0.0%
	70代（n=179）	3.4%	2.8%	5.0%	13.4%	48.6%	0.0%
	80代以上（n=80）	0.0%	1.3%	1.3%	13.8%	47.5%	0.0%
【職業別】	自営業・農業・会社経営者（n=52）	5.8%	0.0%	0.0%	5.8%	26.9%	0.0%
	会社員・公務員（n=288）	1.0%	1.4%	1.0%	5.9%	33.7%	0.3%
	パート・アルバイト（n=192）	0.5%	1.0%	1.6%	8.9%	43.8%	1.0%
	学生（n=27）	3.7%	0.0%	0.0%	3.7%	22.2%	0.0%
	家族従業者（n=9）	0.0%	0.0%	0.0%	11.1%	55.6%	0.0%
	家事・育児・介護に専業（n=76）	0.0%	1.3%	1.3%	13.2%	51.3%	0.0%
	その他・無職（n=231）	1.3%	2.6%	3.5%	11.7%	46.8%	0.0%

【自然・公園】

魅力的な自然・公園として思い浮かぶものについては、「埼玉県こども動物自然公園」が77.8%と最も多く、次いで、「東松山ぼたん園」が 73.8%、「農林公園」が 40.4%となっています。

前回と比較すると、「農林公園」が 11.3 ポイント、「化石と自然の体験館」が 10.4 ポイント増加となっています。



項目	今回（令和８年）		前回（令和３年）	
	度数	比率	度数	比率
物見山公園	349	38.3%	360	41.3%
農林公園	368	40.4%	254	29.1%
東松山ぼたん園	672	73.8%	610	70.0%
岩鼻運動公園	289	31.7%	250	28.7%
くらかけ清流の郷	280	30.7%	275	31.5%
化石と自然の体験館	219	24.0%	119	13.6%
市民の森	75	8.2%	80	9.2%
まなびのみち	34	3.7%	30	3.4%
「天の園」文学散歩	57	6.3%	67	7.7%
埼玉県こども動物自然公園	709	77.8%	701	80.4%
はにわの丘（桜山窯跡群）	32	3.5%	26	3.0%
弁天沼（鳴かずの池）	62	6.8%	57	6.5%
湧水地（観音下の清水、高坂七清水）	53	5.8%	50	5.7%
ホタルの生息地	188	20.6%	166	19.0%
カタクリの群生地	80	8.8%	84	9.6%
市の名木	29	3.2%	25	2.9%
その他	5	0.5%	－	－
回答者数	911		872	

※前回は「その他」の選択項目はありませんでした

【性別・年齢別・職業別クロス】

		物見山公園	農林公園	東松山ぼたん園	岩鼻運動公園	くらかけ清流の郷	化石と自然の体験館	市民の森	まなびのみち	「天の園」文学散歩
全体（n=911）		38.3%	40.4%	73.8%	31.7%	30.7%	24.0%	8.2%	3.7%	6.3%
【性別】	男性（n=382）	44.2%	33.8%	70.7%	33.2%	32.5%	23.6%	10.7%	5.5%	4.7%
	女性（n=486）	34.2%	45.3%	76.1%	31.3%	29.4%	24.7%	6.8%	2.7%	7.6%
	その他/回答しない（n=13）	23.1%	30.8%	76.9%	23.1%	30.8%	30.8%	7.7%	0.0%	0.0%
【年齢別】	10代（n=14）	28.6%	35.7%	78.6%	64.3%	28.6%	21.4%	0.0%	0.0%	7.1%
	20代（n=51）	31.4%	25.5%	60.8%	21.6%	23.5%	23.5%	2.0%	0.0%	2.0%
	30代（n=117）	20.5%	45.3%	77.8%	23.9%	25.6%	31.6%	4.3%	1.7%	3.4%
	40代（n=136）	22.1%	36.0%	64.0%	26.5%	30.1%	35.3%	4.4%	2.9%	1.5%
	50代（n=155）	32.3%	32.3%	64.5%	40.6%	32.3%	25.8%	3.9%	2.6%	3.2%
	60代（n=148）	41.2%	44.6%	77.7%	28.4%	34.5%	18.9%	9.5%	4.1%	4.7%
	70代（n=182）	57.1%	45.1%	83.5%	39.0%	36.3%	19.8%	18.7%	8.8%	11.5%
	80代以上（n=80）	62.5%	45.0%	81.3%	27.5%	23.8%	13.8%	11.3%	2.5%	17.5%
【職業別】	自営業・農業・会社経営者（n=54）	29.6%	42.6%	70.4%	18.5%	29.6%	20.4%	3.7%	5.6%	5.6%
	会社員・公務員（n=282）	30.9%	31.2%	67.0%	30.5%	29.1%	25.2%	5.0%	2.8%	2.5%
	パート・アルバイト（n=190）	29.5%	47.4%	73.2%	33.7%	32.6%	33.2%	10.0%	4.2%	4.7%
	学生（n=26）	38.5%	30.8%	73.1%	46.2%	26.9%	19.2%	0.0%	0.0%	7.7%
	家族従業者（n=9）	22.2%	33.3%	77.8%	22.2%	11.1%	0.0%	0.0%	0.0%	11.1%
	家事・育児・介護に専業（n=76）	50.0%	47.4%	82.9%	34.2%	38.2%	32.9%	6.6%	3.9%	13.2%
	その他・無職（n=235）	53.6%	44.3%	80.0%	34.5%	32.3%	17.0%	14.5%	5.1%	8.9%

		埼玉県こども動物自然公園	はにわの丘（桜山窯跡群）	弁天沼（鳴かずの池）	湧水地（観音下の清水、高坂七清水）	ホタルの生息地	カタクリの群生地	市の名木	その他
全体（n=911）		77.8%	3.5%	6.8%	5.8%	20.6%	8.8%	3.2%	0.5%
【性別】	男性（n=382）	72.5%	3.9%	7.6%	7.1%	19.1%	7.3%	2.6%	0.3%
	女性（n=486）	82.1%	3.3%	6.2%	4.9%	22.2%	9.7%	3.9%	0.8%
	その他/回答しない（n=13）	84.6%	0.0%	0.0%	0.0%	15.4%	7.7%	0.0%	0.0%
【年齢別】	10代（n=14）	71.4%	7.1%	14.3%	0.0%	7.1%	0.0%	0.0%	0.0%
	20代（n=51）	68.6%	2.0%	2.0%	2.0%	17.6%	2.0%	0.0%	2.0%
	30代（n=117）	82.1%	1.7%	1.7%	1.7%	19.7%	5.1%	1.7%	0.9%
	40代（n=136）	77.9%	1.5%	3.7%	2.9%	23.5%	1.5%	0.0%	0.0%
	50代（n=155）	81.9%	1.9%	4.5%	4.5%	20.0%	6.5%	3.2%	0.0%
	60代（n=148）	82.4%	3.4%	6.8%	7.4%	18.9%	6.8%	2.7%	0.7%
	70代（n=182）	73.6%	8.2%	12.6%	11.0%	24.7%	16.5%	7.7%	0.5%
	80代以上（n=80）	72.5%	2.5%	11.3%	7.5%	17.5%	21.3%	5.0%	1.3%
【職業別】	自営業・農業・会社経営者（n=54）	72.2%	3.7%	7.4%	7.4%	14.8%	7.4%	1.9%	1.9%
	会社員・公務員（n=282）	80.1%	2.8%	4.6%	3.5%	20.2%	3.9%	1.4%	0.7%
	パート・アルバイト（n=190）	81.1%	2.1%	6.3%	5.3%	21.6%	5.8%	3.7%	0.0%
	学生（n=26）	61.5%	3.8%	11.5%	3.8%	15.4%	0.0%	0.0%	0.0%
	家族従業者（n=9）	55.6%	0.0%	0.0%	0.0%	11.1%	11.1%	0.0%	0.0%
	家事・育児・介護に専業（n=76）	89.5%	6.6%	7.9%	5.3%	28.9%	18.4%	5.3%	0.0%
	その他・無職（n=235）	73.6%	4.7%	8.5%	8.9%	20.9%	14.0%	5.1%	0.9%

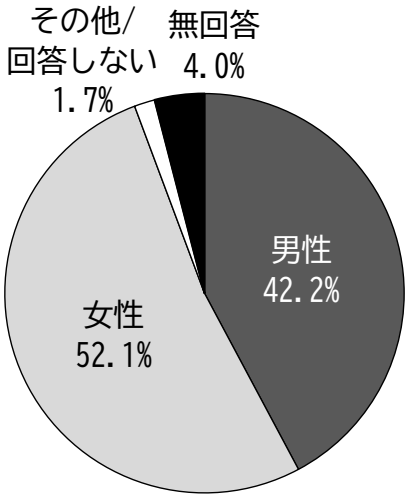
問 28　東松山市では、多様な文化芸術活動を促進し、文化芸術を推進するため、令和３年４月１日に「東松山市文化芸術推進条例」を制定しましたが、東松山市の文化芸術推進にあたって、あなたのアイディア、提案等をお聞かせください。

※別途自由記述編を参照

3　あなたご自身のことについて

問 29　あなたの性別を教えてください。（あてはまる番号１つに○）※自認する性でお答えください。

回答者の性別は、「男性」が 42.2%、「女性」が 52.1%となっています。



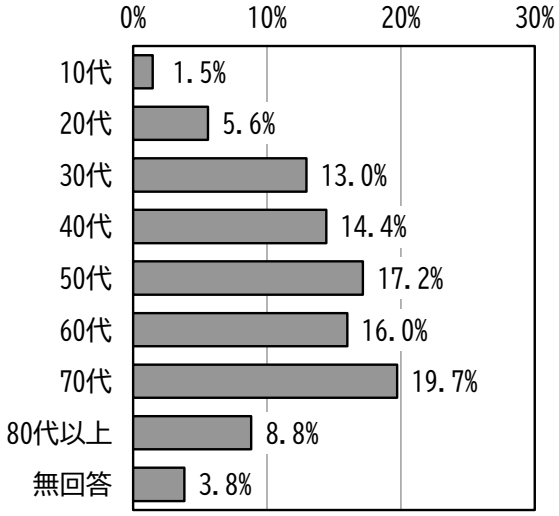
項目	度数	構成比
男性	430	42.2%
女性	531	52.1%
その他/回答しない	17	1.7%
無回答	41	4.0%
合計	1,019	100.0%

【年齢別・職業別クロス】

		男性	女性	その他/回答しない	無回答
全体（n=1,019）		42.2%	52.1%	1.7%	4.0%
【年齢】	10代（n=15）	40.0%	60.0%	0.0%	0.0%
	20代（n=57）	36.8%	61.4%	1.8%	0.0%
	30代（n=132）	36.4%	58.3%	4.5%	0.8%
	40代（n=147）	42.9%	53.1%	4.1%	0.0%
	50代（n=175）	46.9%	52.6%	0.0%	0.6%
	60代（n=163）	43.6%	55.2%	1.2%	0.0%
	70代（n=201）	51.2%	48.3%	0.5%	0.0%
	80代以上（n=90）	40.0%	58.9%	1.1%	0.0%
【職業別】	自営業・農業・会社経営者（n=61）	67.2%	32.8%	0.0%	0.0%
	会社員・公務員（n=317）	61.2%	36.3%	1.9%	0.6%
	パート・アルバイト（n=209）	22.0%	73.7%	3.8%	0.5%
	学生（n=30）	36.7%	60.0%	3.3%	0.0%
	家族従業者（n=9）	11.1%	88.9%	0.0%	0.0%
	家事・育児・介護に専業（n=81）	1.2%	98.8%	0.0%	0.0%
	その他・無職（n=260）	50.4%	48.5%	0.8%	0.4%

問 30　あなたの年齢を教えてください。（あてはまる番号１つに○）

年齢については、「70 代」が 19.7%と最も多く、次いで、「50 代」が 17.2%、「60 代」が 16.0%となっています。



項目	度数	構成比
10代	15	1.5%
20代	57	5.6%
30代	132	13.0%
40代	147	14.4%
50代	175	17.2%
60代	163	16.0%
70代	201	19.7%
80代以上	90	8.8%
無回答	39	3.8%
合計	1,019	100.0%

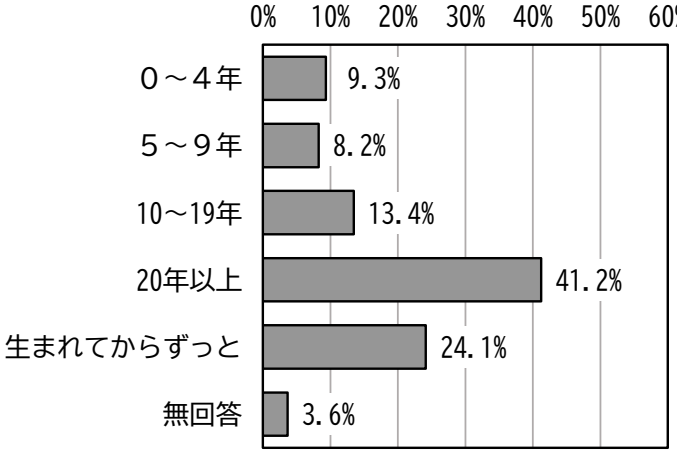
【性別・職業別クロス】

		10代	20代	30代	40代	50代
全体（n=1,019）		1.5%	5.6%	13.0%	14.4%	17.2%
【性別】	男性（n=430）	1.4%	4.9%	11.2%	14.7%	19.1%
	女性（n=531）	1.7%	6.6%	14.5%	14.7%	17.3%
	その他/回答しない（n=17）	0.0%	5.9%	35.3%	35.3%	0.0%
【職業別】	自営業・農業・会社経営者（n=61）	0.0%	1.6%	8.2%	19.7%	13.1%
	会社員・公務員（n=317）	0.0%	7.6%	26.5%	22.1%	27.8%
	パート・アルバイト（n=209）	0.5%	3.8%	14.4%	23.9%	20.6%
	学生（n=30）	43.3%	53.3%	0.0%	3.3%	0.0%
	家族従業者（n=9）	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%
	家事・育児・介護に専業（n=81）	0.0%	1.2%	9.9%	9.9%	14.8%
	その他・無職（n=260）	0.4%	2.7%	1.5%	2.3%	8.1%

		60代	70代	80代以上	無回答
全体（n=1,019）		16.0%	19.7%	8.8%	3.8%
【性別】	男性（n=430）	16.5%	24.0%	8.4%	0.0%
	女性（n=531）	16.9%	18.3%	10.0%	0.0%
	その他/回答しない（n=17）	11.8%	5.9%	5.9%	0.0%
【職業別】	自営業・農業・会社経営者（n=61）	24.6%	21.3%	11.5%	0.0%
	会社員・公務員（n=317）	13.6%	1.9%	0.3%	0.3%
	パート・アルバイト（n=209）	23.4%	12.9%	0.5%	0.0%
	学生（n=30）	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	家族従業者（n=9）	11.1%	11.1%	44.4%	0.0%
	家事・育児・介護に専業（n=81）	21.0%	33.3%	9.9%	0.0%
	その他・無職（n=260）	13.8%	47.3%	23.5%	0.4%

問 31　あなたは、東松山市に住んでどのくらいになりますか。（あてはまる番号１つに○）

東松山市に住んでいる年数については、「20 年以上」が 41.2%と最も多く、次いで、「生まれてからずっと」が 24.1%、「10～19 年」が 13.4%となっています。



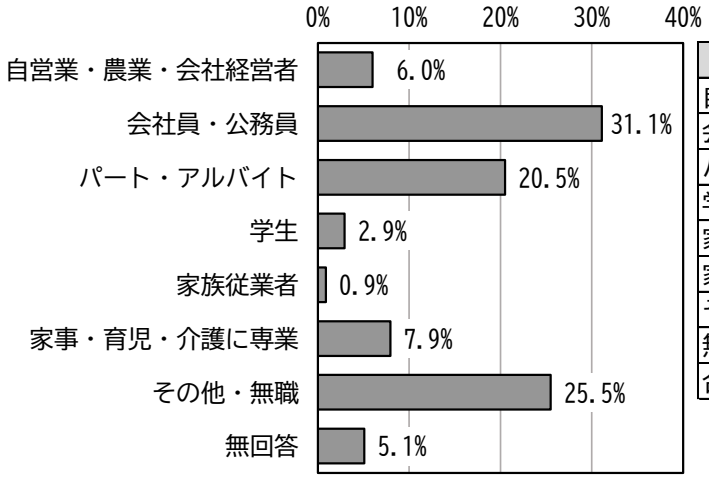
項目	度数	構成比
０～４年	95	9.3%
５～９年	84	8.2%
10～19年	137	13.4%
20年以上	420	41.2%
生まれてからずっと	246	24.1%
無回答	37	3.6%
合計	1,019	100.0%

【性別・年齢別・職業別クロス】

		０～４年	５～９年	10～19年	20年以上	生まれてからずっと	無回答
全体（n=1,019）		9.3%	8.2%	13.4%	41.2%	24.1%	3.6%
【性別】	男性（n=430）	8.8%	7.7%	13.5%	41.2%	28.8%	0.0%
	女性（n=531）	10.4%	9.2%	13.6%	45.0%	21.8%	0.0%
	その他/回答しない（n=17）	5.9%	5.9%	29.4%	23.5%	35.3%	0.0%
【年齢別】	10代（n=15）	20.0%	6.7%	46.7%	0.0%	26.7%	0.0%
	20代（n=57）	29.8%	7.0%	12.3%	15.8%	35.1%	0.0%
	30代（n=132）	24.2%	28.8%	11.4%	9.1%	26.5%	0.0%
	40代（n=147）	6.8%	13.6%	30.6%	19.7%	29.3%	0.0%
	50代（n=175）	9.1%	4.6%	19.4%	46.3%	20.6%	0.0%
	60代（n=163）	6.7%	2.5%	6.1%	61.3%	23.3%	0.0%
	70代（n=201）	2.5%	4.0%	6.5%	62.7%	24.4%	0.0%
	80代以上（n=90）	1.1%	1.1%	4.4%	70.0%	23.3%	0.0%
【職業別】	自営業・農業・会社経営者（n=61）	3.3%	11.5%	13.1%	41.0%	31.1%	0.0%
	会社員・公務員（n=317）	16.4%	12.6%	14.8%	31.2%	24.9%	0.0%
	パート・アルバイト（n=209）	6.7%	9.1%	19.6%	38.8%	25.8%	0.0%
	学生（n=30）	23.3%	6.7%	23.3%	10.0%	36.7%	0.0%
	家族従業者（n=9）	0.0%	22.2%	0.0%	66.7%	11.1%	0.0%
	家事・育児・介護に専業（n=81）	11.1%	6.2%	21.0%	43.2%	18.5%	0.0%
	その他・無職（n=260）	3.8%	3.5%	6.5%	61.5%	24.6%	0.0%

問 32　あなたの職業はどれに該当しますか。（あてはまる番号１つに○）

職業については、「会社員・公務員」が 31.1%と最も多く、次いで、「その他・無職」が 25.5%、「パート・アルバイト」が 20.5%となっています。



項目	度数	構成比
自営業・農業・会社経営者	61	6.0%
会社員・公務員	317	31.1%
パート・アルバイト	209	20.5%
学生	30	2.9%
家族従業者	9	0.9%
家事・育児・介護に専業	81	7.9%
その他・無職	260	25.5%
無回答	52	5.1%
合計	1,019	100.0%

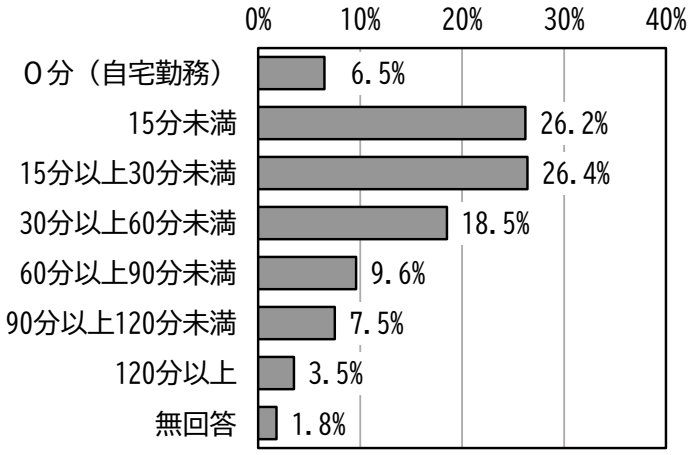
【性別・年齢別クロス】

		自営業・農業・会社経営者	会社員・公務員	パート・アルバイト	学生	家族従業者	家事・育児・介護に専業	その他・無職	無回答
全体（n=1,019）		6.0%	31.1%	20.5%	2.9%	0.9%	7.9%	25.5%	5.1%
【性別】	男性（n=430）	9.5%	45.1%	10.7%	2.6%	0.2%	0.2%	30.5%	1.2%
	女性（n=531）	3.8%	21.7%	29.0%	3.4%	1.5%	15.1%	23.7%	1.9%
	その他/回答しない（n=17）	0.0%	35.3%	47.1%	5.9%	0.0%	0.0%	11.8%	0.0%
【年齢別】	10代（n=15）	0.0%	0.0%	6.7%	86.7%	0.0%	0.0%	6.7%	0.0%
	20代（n=57）	1.8%	42.1%	14.0%	28.1%	0.0%	1.8%	12.3%	0.0%
	30代（n=132）	3.8%	63.6%	22.7%	0.0%	0.0%	6.1%	3.0%	0.8%
	40代（n=147）	8.2%	47.6%	34.0%	0.7%	0.0%	5.4%	4.1%	0.0%
	50代（n=175）	4.6%	50.3%	24.6%	0.0%	1.7%	6.9%	12.0%	0.0%
	60代（n=163）	9.2%	26.4%	30.1%	0.0%	0.6%	10.4%	22.1%	1.2%
	70代（n=201）	6.5%	3.0%	13.4%	0.0%	0.5%	13.4%	61.2%	2.0%
	80代以上（n=90）	7.8%	1.1%	1.1%	0.0%	4.4%	8.9%	67.8%	8.9%

問 32 で「自営業・農業・会社経営者」～「家族従業者」を選択した方の回答

問 33　通勤や通学の時間はどのくらいですか。（あてはまる番号１つに○）

通勤や通学については、「15 分以上 30 分未満」が 26.4%と最も多く、次いで、「15 分未満」が 26.2%、「30 分以上 60 分未満」が 18.5%となっています。



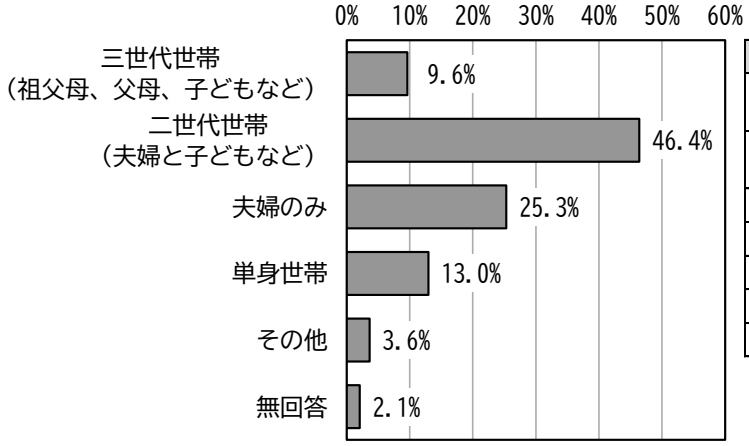
項目	度数	構成比
0分（自宅勤務）	41	6.5%
15分未満	164	26.2%
15分以上30分未満	165	26.4%
30分以上60分未満	116	18.5%
60分以上90分未満	60	9.6%
90分以上120分未満	47	7.5%
120分以上	22	3.5%
無回答	11	1.8%
回答者数	626	100.0%
非該当	393	
合計	1,019	

【性別・年齢別・職業別クロス】

		0分（自宅勤務）	15分未満	15分以上30分未満	30分以上60分未満	60分以上90分未満	90分以上120分未満	120分以上	無回答
全体（n=626）		6.5%	26.2%	26.4%	18.5%	9.6%	7.5%	3.5%	1.8%
【性別】	男性（n=293）	5.8%	18.8%	22.2%	24.9%	11.6%	9.9%	5.1%	1.7%
	女性（n=315）	7.3%	34.0%	28.6%	13.3%	7.9%	5.1%	2.2%	1.6%
	その他/回答しない（n=15）	6.7%	13.3%	53.3%	6.7%	6.7%	6.7%	0.0%	6.7%
【年齢別】	10代（n=14）	0.0%	7.1%	7.1%	21.4%	35.7%	21.4%	7.1%	0.0%
	20代（n=49）	0.0%	14.3%	16.3%	18.4%	26.5%	16.3%	8.2%	0.0%
	30代（n=119）	5.9%	20.2%	24.4%	21.8%	11.8%	10.9%	2.5%	2.5%
	40代（n=133）	3.8%	33.8%	32.3%	20.3%	6.8%	3.0%	0.0%	0.0%
	50代（n=142）	4.2%	32.4%	28.2%	18.3%	5.6%	6.3%	4.2%	0.7%
	60代（n=108）	8.3%	24.1%	24.1%	19.4%	9.3%	7.4%	5.6%	1.9%
	70代（n=47）	21.3%	27.7%	36.2%	6.4%	2.1%	2.1%	2.1%	2.1%
	80代以上（n=13）	30.8%	15.4%	7.7%	7.7%	0.0%	0.0%	7.7%	30.8%
【職業別】	自営業・農業・会社経営者（n=61）	45.9%	18.0%	13.1%	8.2%	1.6%	1.6%	4.9%	6.6%
	会社員・公務員（n=317）	1.6%	20.5%	22.1%	26.5%	12.0%	11.7%	5.0%	0.6%
	パート・アルバイト（n=209）	1.0%	40.7%	40.7%	10.5%	4.3%	1.0%	0.0%	1.9%
	学生（n=30）	0.0%	6.7%	6.7%	13.3%	40.0%	23.3%	10.0%	0.0%
	家族従業者（n=9）	66.7%	11.1%	0.0%	11.1%	0.0%	0.0%	0.0%	11.1%
	家事・育児・介護に専業（n=0）	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	その他・無職（n=0）	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

問 34　あなたの（同居している）世帯の状況は次のどれにあたりますか。（あてはまる番号１つに○）

世帯の状況については、「二世代世帯（夫婦と子どもなど）」が 46.4%と最も多く、次いで、「夫婦のみ」が 25.3%、「単身世帯」が 13.0%となっています。



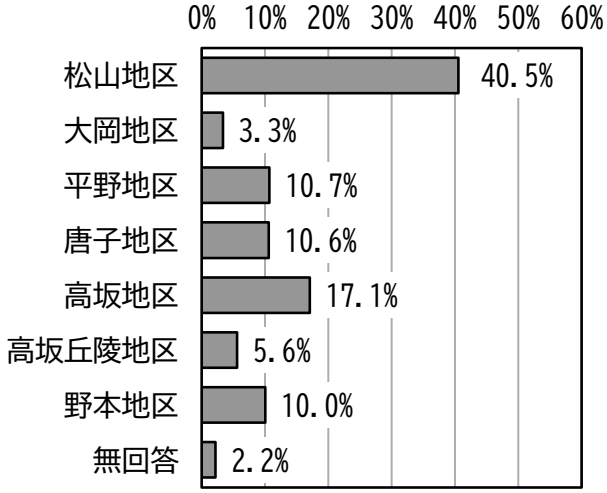
項目	度数	構成比
三世代世帯（祖父母、父母、子どもなど）	98	9.6%
二世代世帯（夫婦と子どもなど）	473	46.4%
夫婦のみ	258	25.3%
単身世帯	132	13.0%
その他	37	3.6%
無回答	21	2.1%
合計	1,019	100.0%

【性別・年齢別・職業別クロス】

		三世代世帯（祖父母、父母、子どもなど）	二世代世帯（夫婦と子どもなど）	夫婦のみ	単身世帯	その他	無回答
全体（n=1,019）		9.6%	46.4%	25.3%	13.0%	3.6%	2.1%
【性別】	男性（n=430）	9.1%	41.9%	29.8%	15.1%	2.3%	1.9%
	女性（n=531）	10.2%	50.8%	22.4%	11.1%	4.5%	0.9%
	その他/回答しない（n=17）	11.8%	58.8%	0.0%	23.5%	5.9%	0.0%
【年齢別】	10代（n=15）	26.7%	60.0%	0.0%	6.7%	6.7%	0.0%
	20代（n=57）	21.1%	54.4%	7.0%	12.3%	3.5%	1.8%
	30代（n=132）	9.1%	67.4%	6.8%	10.6%	3.0%	3.0%
	40代（n=147）	10.9%	70.1%	6.8%	6.8%	4.1%	1.4%
	50代（n=175）	12.6%	50.3%	20.6%	13.1%	2.9%	0.6%
	60代（n=163）	7.4%	35.6%	40.5%	14.1%	1.8%	0.6%
	70代（n=201）	5.5%	27.4%	47.3%	15.4%	3.0%	1.5%
	80代以上（n=90）	6.7%	31.1%	31.1%	21.1%	8.9%	1.1%
【職業別】	自営業・農業・会社経営者（n=61）	18.0%	41.0%	27.9%	11.5%	1.6%	0.0%
	会社員・公務員（n=317）	10.4%	55.8%	16.4%	12.9%	3.2%	1.3%
	パート・アルバイト（n=209）	9.1%	51.7%	21.5%	10.5%	4.3%	2.9%
	学生（n=30）	26.7%	63.3%	0.0%	10.0%	0.0%	0.0%
	家族従業者（n=9）	0.0%	55.6%	22.2%	0.0%	22.2%	0.0%
	家事・育児・介護に専業（n=81）	8.6%	50.6%	33.3%	6.2%	0.0%	1.2%
	その他・無職（n=260）	6.2%	32.3%	36.9%	18.5%	5.0%	1.2%

問 35　あなたが住んでいる地区はどこですか。（あてはまる地区の番号に○）

住んでいる地区については、「松山地区」が 40.5%と最も多く、次いで、「高坂地区」が 17.1%、「平野地区」が 10.7%となっています。



項目	度数	構成比
松山地区	413	40.5%
大岡地区	34	3.3%
平野地区	109	10.7%
唐子地区	108	10.6%
高坂地区	174	17.1%
高坂丘陵地区	57	5.6%
野本地区	102	10.0%
無回答	22	2.2%
合計	1,019	100.0%

【性別・年齢別・職業別クロス】

		松山地区	大岡地区	平野地区	唐子地区	高坂地区	高坂丘陵地区	野本地区	無回答
全体（n=1,019）		40.5%	3.3%	10.7%	10.6%	17.1%	5.6%	10.0%	2.2%
【性別】	男性（n=430）	40.7%	2.8%	10.7%	10.2%	18.1%	6.7%	9.3%	1.4%
	女性（n=531）	41.4%	3.6%	10.4%	11.3%	15.8%	5.1%	10.5%	1.9%
	その他/回答しない（n=17）	23.5%	5.9%	11.8%	5.9%	35.3%	0.0%	17.6%	0.0%
【年齢別】	10代（n=15）	60.0%	6.7%	0.0%	6.7%	13.3%	0.0%	13.3%	0.0%
	20代（n=57）	38.6%	1.8%	8.8%	10.5%	24.6%	0.0%	12.3%	3.5%
	30代（n=132）	36.4%	1.5%	8.3%	11.4%	26.5%	3.8%	9.1%	3.0%
	40代（n=147）	38.1%	4.1%	7.5%	7.5%	27.9%	5.4%	8.8%	0.7%
	50代（n=175）	46.9%	1.1%	9.1%	14.9%	14.9%	3.4%	7.4%	2.3%
	60代（n=163）	46.0%	1.8%	12.9%	11.0%	10.4%	6.1%	10.4%	1.2%
	70代（n=201）	35.3%	6.0%	13.4%	8.5%	14.4%	10.0%	10.9%	1.5%
	80代以上（n=90）	41.1%	5.6%	13.3%	12.2%	5.6%	7.8%	14.4%	0.0%
【職業別】	自営業・農業・会社経営者（n=61）	29.5%	9.8%	9.8%	13.1%	13.1%	4.9%	19.7%	0.0%
	会社員・公務員（n=317）	42.0%	2.2%	8.2%	11.0%	21.5%	4.4%	8.2%	2.5%
	パート・アルバイト（n=209）	35.9%	2.4%	13.9%	11.5%	18.7%	6.2%	9.6%	1.9%
	学生（n=30）	36.7%	3.3%	6.7%	10.0%	26.7%	0.0%	13.3%	3.3%
	家族従業者（n=9）	44.4%	11.1%	0.0%	22.2%	0.0%	0.0%	22.2%	0.0%
	家事・育児・介護に専業（n=81）	45.7%	1.2%	14.8%	11.1%	11.1%	4.9%	9.9%	1.2%
	その他・無職（n=260）	45.4%	4.2%	10.4%	8.5%	13.5%	7.7%	9.2%	1.2%

4　自由記述編

問 12　生涯学習を進めるために、ご意見ご要望がございましたら自由にお書きください。

※原則として、回答の内容をそのまま掲載しています。

広報・情報発信について

■このアンケートをする以前は特に何も考えていませんでしたが、少し考えてみようかなと思った。見やすい学習活動情報がもっと欲しいです。　（女性、50 代）

■以前ボランティアに参加したいと思っていたが、どの様なボランティアかがわからなかったためサイトを作って募集している団体の一覧が見れるようにして欲しい。　（女性、20 代）

■何をしたいか。何ができるか。を考える時、私は引越してきたばかりで情報源が少ない。今はこれだけ情報ツールが溢れているのだから、市役所やハローワークなどは、もっと情報ツールを増やしてアピールしてほしい。　（女性、60 代）

■皆が気軽に参加できるような活動が出来たらと思います、そこで大人と子供の交流も深められたらと思います。皆が興味を持ち、やってみたいと思う様な、発信の仕方がもっと上手に出来たらと思います。　（女性、60 代）

■現在特に何がしたいというわけではありませんが、一覧が載っているパンフレットや HP での案内があれば、いつか始めるきっかけにはなるかもしれないです。　（男性、40 代）

■広報の活動のお知らせが通り一遍なので、「こんなに楽しい講座をしていますよ。」と読んだ人が興味を持つような活動をもっとアピールしてはどうでしょうか、私は広報でやってみたい趣味が見つかり楽しく学ばせてもらっています。　（女性、70 代）

■広報活動を充実してやってほしい。　（男性、60 代）

■講座の情報が調べにくい。市の公式ホームページで調べたことがあるが、なかなか出てこなかった。ホームページ記載がないのか、そもそも講座が少ないのか。せっかく興味をもっていたが諦めてしまった。　（女性、40 代）

■講座の情報などを、スマホに届けてほしい。　（男性、60 代）

■今よりも市民への情報を、少し多めに発信して欲しい。　（男性、40 代）

■市の広報誌だけでなく、スーパーやドラッグストアなどで学習講座やイベントなどの告知が出来たら、今より多くの人が生涯学習に興味を抱けるのではないでしょうか。　（男性、50 代）

■市内での活動に参加した事がありません、情報が少ない様に感じます。　（女性、60 代）

■市役所の HP をわかりやすく改善して下さい。　（男性、70 代）

■市役所は、一方的なお知らせが多く、今回調査の様な生涯学習活動のための情報の公開や提供を広報ひがしまつやまやホームページ等でお願いします。　（男性、70 代）

■私もあまり知らなかったので、もう少し市から発信していただけると知っている方が増えると思います。　（女性、40 代）

■住まいがアパートであるため、広報が届かず情報不足です。　（男性、50 代）

■身体の不自由な人への情報。　（男性、80 代以上）

■生涯学習を進めるには、年齢を重ねるとだんだん外に出たり、人に会うことが億劫になってしまったり、消極的になってきます。定年後は、収入も減ります。なので、費用もあまりかからず、沢山の人の所に情報が行き渡る様、広報等を活用し、講座の情報など発信し続けてほしいと思います。　（女性、60 代）

■働いていると、なかなか情報を得られないので、東松山の LINE をもっと活用してもらうと良いかもしれません。　（女性、40 代）

■必要な情報を入手したい。第２人生で生かしたい。　（男性、50 代）

■平日に開催されるものがほとんどで仕事をしている身では参加の機会がない。どのような団体が活動しているのかも知る機会がない。夜や休日に活動している市内や近隣の社会体育や各種団体などの一括情報なども知りたい。　（女性、60 代）

など

環境整備（場所・施設・交通手段・時間）について

■e-ラーニング、動画配信などの充実とそれを利用できるオンデマンドの自習室があると「凄い」と思います。　（男性、60代）
■Webを利用したオンライン学習等を増やす・無料の講座等を増やす。　（女性、60代）
■エアロビクス、ヨガ、サルセーション、ストリートダンス、顔ヨガ、運動の教室をやってほしい。（女性、60代）
■たくさんの市民が参加しやすい、学習の場を要望します。　（男性、60代）
■駅の近くに活動施設を作って欲しい、図書館をもっと利用しやすい様にして欲しい（ネットで何でも出来る様に）、料理や麺・ミネラルについて勉強したいので、そういう場があると嬉しい。（女性、30代）
■現在は車で移動でき、活動していますが、高齢で車の運転が出来なくなった際の安価での移動手段を希望します。　（男性、70代）
■交通手段がいつまで続けられるのか心配。　（女性、70代）
■講座を受ける為の施設の充実。　（女性、60代）
■高齢者の場合、足がないことが参加できない理由。市から、小型バス等、出してほしい。　（女性、80代以上）
■場所は徒歩か自転車で行ける所。箭弓神社や了善寺のように広くて、緑豊かなセンスの良い所を希望します。　（女性、70代）
■早い者順ではなく、抽選を併用する事で参加できていなかった人にも機会を提供する。車を持っていない人に配慮して、公共交通などとの連携を行う。　（男性、50代）
■通いやすい場所・時間である事。　（女性、70代）
■東松山から都内に通勤するような人は通勤に時間がかかるため、もっと小規模でもいいから会社帰りに参加しやすい（駅チカとか）場所で行って欲しい。　（女性、60代）
■特に、きらめき市民大学の立地条件が悪く、市内循環バスで高齢者が身軽に行けるシステムを作っていただきたいと思います。　（男性、80代以上）
■日中は忙しく時間が作れないため、夜の時間でも利用できる施設（遅い時間まで）があれば助かります。　（男性、30代）
■平日昼間開催が多いので、夜間土日など参加できる時間帯を作ってほしい。　（女性、50代）
■歴史的建造物保存の積極的な促進。　（男性、60代）
■「広報ひがしまつやま」はとてもよく出来ていると感心しています。写真も美しく、わかりやすい。沢山の情報があってとても楽しみです。他県から来たのでとても頼りにしています。このまま頑張っていただきたいです。平野活動センターの二階のトレーニングルームのトレーニングマシンがほぼ無くなっていて残念です。どうにかどこかで使われなくなったマシンを、探して入れてもらえないかと思います。健康増進センターは遠く、毎日は行けない。熊谷の施設に行っています。有料ジムも沢山ありますが、手軽に行ける場所があるとありがたいです。　（不明、不明）
■スポーツ野外活動整備の充実。　（不明、不明）

など

施策・取組について

■１人ひとりのニーズに合わせた機会を提供していただくのが理想ですが、なかなか難しいと思います。 （男性、70 代）
■ありきたりのものではなく、幅広い層が参加できる新しい分野の生涯学習を発信してほしい。（女性、50 代）
■いろいろな生涯学習に図書館が重要な役割を果たすと思うのですが、もう少し東松山図書館の存在そのものを広くアピールしてもいいような気がします。 （男性、50 代）
■オンラインで出来る動画・配信をお願いします。 （その他/回答しない、30 代）
■お祭りや、イベントを増やしてほしい。地域交流のため。 （女性、40 代）
■きらめき大学や講座の SNS を発信する。（作業中や参加者の声を動画で） （女性、60 代）
■この郵送が来た時に、生涯学習なにそれと思いましたし、そんな活動があるのも知らなかった。仕事に活かせる資格取得講座があれば魅力的です。 （女性、20 代）
■これから外国の方が増えていくと思うので、語学や食文化を通じてお互いを理解しコミュニケーションをより深められるような、講座やイベントがあれば良いのではないかと思います。 （女性、50 代）
■ただ話を聞くだけでなく、実際にロールプレイやワークを交えた学習があると良いと思います。（男性、30 代）
■どこか施設に行って行うワークショップ形式の学習も面白いとは思いますが、手軽に行える通信講座のような形で学習を進められることで、生涯学習をより身近に感じられるのではないかと思います。 （女性、10 代）
■プロスポーツ選手（特にサッカー）による講座を増やしてほしい。 （男性、30 代）
■まずは興味を持ちやすい気軽なテーマから企画してほしいです。 （女性、60 代）
■介護する側には余裕が無い。無料又は安価で介護を代行してもらえれば参加出来る。 （男性、80 代以上）
■皆が出やすい講座を充実させる。 （男性、70 代）
■外国人の交通マナーを徹底してほしい。 （男性、50 代）
■学習ができる機会があることにまず感謝です。講座の種類を増やしてほしいです。多くの知識を持った人が東松山にはいらっしゃると思います。市民全体が健康で充実した生活が出来るように、生涯学習はとても大切なことと考えます。現在は、学ぶことのみですが、少しでも社会に貢献出来るようになりたいです。 （女性、70 代）
■学生時代に生涯学習の講座を調べていたが、県外を含む他自治体と比べ、東松山市は講座の数が少なく感じた。まずは量が課題。そして、全体として対象者が偏っている。単発の講座よりも、数回の連続した長期的な講座が有効。 （男性、20 代）
■興味がもてるイベントを増やしてほしい。 （女性、40 代）
■空いている施設を活用し、さまざまな生涯学習活動をしてほしい。老後のこと、災害などのことを取り上げてほしい。 （女性、70 代）
■継続的に同じような講座ができると嬉しいです。特に手話の講座がいいです。 （女性、40 代）
■健康維持の為の料理講座や、献立の作り方など生活に直結した学習があったら良いなと思う。（女性、50 代）
■健康予防方法を知る講座。 （男性、60 代）
■現役世代が参加していないのは時間的体力的に余裕がないからだと思う、生活に余裕がないからだと思う。生活に余裕がなければ生涯学習どころではない、一番の近道は情報発信や講座の内容ではなく、子育てや生活支援の充実だと思う。（文化芸術についても同じ） （男性、30 代）
■講座を行う場合に行った人が得をする特典があれば、参加をする人が増えると思います。例えば就職に活かせる講座であれば、書類選考を免除できるなど。 （その他/回答しない、20 代）
■高齢者、障害者の体力、健康に応じた学習を進めて参加しやすくして頂きたい。（男性、60 代）
■高齢者のふるさと学習。 （女性、70 代）
■高齢者も気軽に参加できるような、内容が増えたらいいなと思う。（女性、40 代）

■子供と学べ、体験できる講座に参加したい。　（女性、30 代）
■市が主催する講座に際しては修了証の様な物を発行する。更に修了証取得者には行政サービスなどで何か特典をつけば受講者が増えて、その先には、行政に対する満足度も上がるだけでなく、市民生活も向上し「人生の豊かさ度」が上がるかと思います。　（男性、50 代）
■市民にアンケートを取り、興味を持っていることを取り上げてサークルを作る。時には大学教授などを招き、議論する。　（男性、70 代）
■私が在学している東京電機大学のような、高等教育機関との連携を進めてほしい。一人暮らしをしている学生と、地域の人との関わりが増やせたら良いと思う。　（男性、20 代）
■私は時代に取り残された感じです、アナログ時代で育ちましたので現代のように我慢をしなくて済む生活には反対？昔の制度や思想を取り戻したいと思う人は他にもいるのでしょうか？悪く言えば現況の変化についていけない人の集いも必要、申し込みも携帯・パソコンからは無理基本 TEL が一番安心です。　（女性、60 代）
■資格取得の補助等があると、嬉しいです。東松山市に資格者等が増えると雇用や、地域の活性化にもつながると思います。　（男性、20 代）
■障害のある子ども、家族も参加しやすい雰囲気、内容のあるイベントがあるといいなと思います。（男性、40 代）
■生涯学習がないと生きていけない・所得につながる学習を無料で受けたい。　（男性、50 代）
■生涯学習の講座内容に興味があったとしても、日時の折り合いがつかない事が多いので、録画配信できるものは録画配信する等、柔軟な対応があるといいです。　（女性、40 代）
■生涯学習の目的意識が高まれば、地域全体で活動が活性化していくと思います。（男性、30 代）
■専門の講師を呼ぶのも大変ですので、例えば市内にある大東文化大学の学生さんなどにお願いして、講座をひらいたりするなど。　（女性、50 代）
■誰でも気軽に参加できる講座や、イベントが増えることを希望します。　（女性、60 代）
■誰もが自分の学んだ事を伝えていけるように、誰もが講座を簡単に開演できて講師になれるシステムがあれば相互作用で生涯学習が進むと思います。　（女性、40 代）
■男性がもっと参加できるように。　（女性、80 代以上）
■地域で就職支援を行うなど。（現状何が行われているか知りません）　（女性、10 代）
■地区ごとの老人会（サロン）等で出前講習会。　（男性、80 代以上）
■東松山と言えばウォーキング・やきとり全国区になる為のストーリー造りと実行計画 。（男性、70 代）
■東松山には歴史的な物（古墳とか）が沢山あるその資源を生かせないものか？　（男性、60 代）
■年齢制限なく、親子で参加できるものが希望です。　（女性、40 代）
■年齢層が限定的なものが多いイメージ。（主に高齢者や小学生以下の子ども中心）もっと年齢層の枠を広げて、20～40 代やファミリー層も興味を示すものを活動として増やすと良いと思います。　（女性、40 代）
■防犯パトロール隊を増やす活動をして欲しいです!!若い方にも防犯パトロール隊に参加して欲しいなぁ～と思ってます！そう言う集まりを作ってもらって、防犯パトロール隊で、安心、安全な街づくりに繋げられたらいいなと思ってます！　（男性、20 代）
■東松山市ウインドアンサンブルの元団員です。ウインドにもっと依頼演奏の機会を与えていただきたいです。もう 40 年も地元で活動している楽団なのに、自主公演以外に演奏する機会がないのは寂しいです。　（男性、40 代）

など

その他

■そのような活動が好きではない方もいると思います、活動のある方にお任せしたいです。 （女性、50代）
■そもそも、この地域に魅力がなさすぎる。 （女性、40代）
■そもそも生涯学習に具体的に何が含まれるのかよくわからない。 （男性、60代）
■どんな事をすれば良いか、色々やりがいが見つかるようになると良いと思います。 （女性、60代）
■まだ働いているので、平日昼間は参加し辛い。積極的に受講したいと思うものが無い。国際交流は良いのだけど先ず入国する側が日本の事を勉強すべき。順番がおかしい。誤解ならすみません。（男性、60代）
■まもなく仕事の任期は終了しますが、退職後、どのようにして生活していくのか少々悩んでいます。飽きずに長期にわたり、かつ、楽しく金銭的にも負担が少ない生涯学習を見つけたいと思っています。 （男性、70代）
■現在フルタイムで仕事をしているため、東松山市で参加したものがあっても参加できない状況です。今の職場で活かせる知識や情報を得るのにネットから情報を活用。学童を管理している会社での研修を大切にしています。市内には歴史的なものが沢山あるので休みを利用して少しずつ学びたいと思います。 （女性、60代）
■高等教育機関（大学学部・大学院）との、連係を増やしていくことが重要と考えます。 （男性、50代）
■高齢者あり知能低下の為。 （男性、80代以上）
■今は情報社会であり、本人が必要と思えば学習等は何とでもなる。（特に都市圏にあるので）（経済的な問題がある人は支援が必要かも） （男性、80代以上）
■昨今の物価高により生活維持が最優先となっており、生涯学習に回す金銭的、精神的な余裕が一切ないのが現状です。生涯学習の必要性は否定しませんが、現在の社会情勢や生活環境では、日々の生活を営むことだけで手一杯な状況です。 （女性、60代）
■市政に何も求めていない、そもそも人材がいない。 （男性、50代）
■市役所が管轄する公共施設を、職員がなわばりにしない。市民が１人１人意識を持ち、気軽に利用でき、それぞれが目的をもち勉強をする。 （男性、50代）
■私の住む高坂ニュータウンは運動するにはクロスカントリーやテニスコート・野球場又屋内では旧緑山小学校体育館等恵まれており、高坂丘陵市民センターでは文化芸術に関する催事やサークル等多彩にあるので、大勢の方に参加して欲しいと思います。 （女性、70代）
■生涯学習というワードを今回初めて知ったので、これからいろいろ調べてみようと思う。 （男性、40代）
■生涯学習を推進しなければいけないから、意見を聞いているように見えます。なぜ生涯学習の必要性を感じなかったら市民の方々は学習しようと思わないのでは？ （男性、30代）
■定年になり、家で過ごす時間ができた時に考えたい。 （女性、50代）
■必要な情報は自分のタイミングで調べて学び、実践が必要であれば行います。特に市が率先して何かを行う必要性を感じたことはありません （男性、40代）
■本当に今、何が求められているのかを考えた方が良いと思う。セミナーや研修は講師や主催者により、質のバラつきが大きいと感じる。良質で内容に深みのあるものなら、需要があると思う。（男性、40代）
■今では携帯やパソコンで注文の多い料理店的な手間のかかる申込・確認が増えていますが、実際的な情報を熟知した方が相談案内をしていただけると、とりつきやすいように思います。 （不明、不明）

など

問 28　東松山市では、多様な文化芸術活動を促進し、文化芸術を推進するため、令和３年４月１日に「東松山市文化芸術推進条例」を制定しましたが、東松山市の文化芸術推進にあたって、あなたのアイディア、提案等をお聞かせください。

※原則として、回答の内容をそのまま掲載しています。

広報・情報発信について

■SNS の広報戦略が足りていないと思います。SNS 運用もプロに委託して広報するなどどうでしょうか。　（男性、20 代）

■もっと芸術活動に関して、アピールの仕方を考えた方が良いと思う。色々な活動が行われていても、日頃、家事と仕事を中心にしていると、そのような活動すら知らないことが多いです。（女性、60 代）

■楽しく学ぶ事が出来る様に、東松山市民全体に、その情報や活動が配信され、その情報が入手しやすい様に環境も整えて、市民の方々が安心して利用出来る様にしてほしい。小さいお子様から高齢の人まで、正しい情報が伝わる様に考えてほしい。　（男性、60 代）

■広報での情報以外で情報を目にする機会が少ないので、PR 動画などを SNS 等で紹介したら興味を持ってくれるのではないでしょうか。　（男性、50 代）

■今は SNS で流行する物事が多いと個人的には考えており、よく東松山は東京や神奈川から来た人に何もない所だと言われることが多々あります。若者をターゲットに学割などを使用して、地域資源をアピールすれば、より良い町だと社会に広げられるのではないかと思いました。　（その他/回答しない、20 代）

■今回このアンケートを通じて、知り得た東松山の文化芸術が沢山ありました。メディアや SNS を駆使したり、企業と連携したり、もっと広く東松山の魅力をアピールしてほしいです。（女性、50 代）

■最近は新聞を取る家庭が減っているので、市の情報誌に宣伝チラシなどを入れた方が、色々な家庭にも、様々な情報を知ってもらえると思う。　（女性、30 代）

■子育ても仕事もしなくなると、人との繋がりがなくなり、地域の情報も入ってこなくなります。広報くらいしか情報源がないので、大きなイベントだけでなく、小さな個別団体の発表会や展示会の日程だけでも広報に載せていただけたら、見に行くきっかけにはなるかと思います。　（女性、60 代）

■市が色々な取り組みをしているとか、色々なイベントをしていることが、このアンケートでわかったが、広報の仕方がホームページだけだったり、チラシだったり、門戸が狭い。ホームページも情報が多すぎて、目的を探すのが難しい。もう少し調べやすい工夫を願う。また季節のイベントなどは、わかりやすく情報ツール（LINE など）でアピールしてほしい。　（女性、60 代）

■生涯学習は自分自身の物だから、自分で見つけ行うものであると思う。手伝いとしてチラシとかで知らせてほしい。　（男性、70 代）

■全国区のメディアなどに対する発信、マーケティング活動。　（男性、40 代）

■知らなったので、広報や SNS で発信してほしい。若者が興味のある人に推進してもらう。　（女性、30 代）

■地域資源を広報誌で説明する。　（男性、60 代）

■配信や動画など、外に出れない人にも文化などに触れる機会が欲しいです。　（その他/回答しない、30 代）

■文化芸術活動をしている事を知る機会がほぼ無い気がするので、市内の色々なところに（スーパー、ドラッグストア、コンビニなど）活動のポスターやチラシ等を、ホームページのトップページの目立つ所にバナーを置いたりしてみる。　（男性、50 代）

など

場所・施設について

■そのような条例が制定されていたとは知りませんでした。先日、ぼたん公園でこびと図鑑とのコラボがあり、子どもと行きました。ぼたんが咲いている時期なら、子供にもぼたんに興味を持ってもらえたと思います。E スポーツ施設などがあったら子どもが喜ぶと思います。 （女性、40代）
■ぼたん通りから、市役所通りが拓けると良いです。映画館あるといいな。 （女性、70代）
■もっともっと現代アーティストのライブ等が、出来る施設を建ててほしい。 （男性、40代）
■映画館や劇場を造ってほしい。図書館二階（高坂）などのスペースをもう少し充実させてほしい。都内にあるような、カフェ併設の図書館などになるととても良いと思う。 （女性、40代）
■核となる施設とそのインフラを整備しないと、人は集まらない。人が集まらないと文化が生まれにくい。「東松山」を知っている埼玉県民は少ないと思います。アナウンサーでさえ、東松島市と読み間違う画面を数回見聞きしています。散歩したい道が少なく、「歩け歩け」の町とは程遠い環境かと。 （男性、60代）
■気軽に映画を見れる施設を造ってほしい。 （女性、50代）
■子供達が学び、習得して披露する場。高齢者が集い、今まで習得してきた技術や食文化を伝え販売し、利益を得られる場が（旧まるひろ通りなどに）あると良いです。 （女性、50代）
■施設の老朽化の改善。 （男性、40代）
■多様な活動を促進する前に、各施設に行く手段を充実させてほしい。各市民活動センター他、駅より遠く不便。車での参加が必須となり、利用しにくい理由のひとつとして、東松山駅が寂れていること。道路だけ整備されても、特徴がなく活気がない。以前の様に、東松山駅周辺が活気があると、色々な活動にも影響があると思う。市長、各トップの方々、これからの駅の発展に期待したい。 （女性、60代）
■彫刻の森美術館のようにアートな公園を造ってほしい。座るところがあって、のんびりできる、みんなが立ち寄りたくなるような広場、空間があったら良いなと思います。 （女性、30代）
■発表会等で施設を借りたい時など、文化センターだと大きすぎて活動センターだと小さくて音響が悪かったりするので、丁度使いやすい広さ、価格、音の良さのあるホールがあれば、もっと市民も関わりが持てると思います。 （男性、50代）
■美術館などの芸術に関する施設がほしい。 （男性、60代）

など

施策取組について

■子供達に、日本ならではの華道、茶道、着付などの体験をさせたい。定期的に学校に講師の方を呼んで、学ぶ機会を作ってほしい（できたら、大人も一緒に受けれたら嬉しい）。ミュージカルや、歌舞伎などの鑑賞ツアーを企画してほしい。 （女性、40代）
■エキナカや駅の付近に東松山市の物産展（お土産屋）等を作り、食文化に関する品物の購入数を増やす、駅のタクシープール付近の植え込みなどにイルミネーション（冬場）で飾ったり、パブリックビューイングを設置し、市で行っている文化芸術など紹介する。 （女性、60代）
■芸術を見る機会と参加する機会を増やし、市民に興味を持ってもらう。坂戸市がよさこいを行っているように市としての活動を増やす。 （男性、50代）
■結局税収が下がれば続けられない。次の世代に繋がる施策を基準にすべき。 （男性、30代）
■高等教育機関との連携を進める。 （男性、20代）
■高齢者は外出するのが億劫になっています。文化芸術活動に参加したら、ポイントが付く等の楽しみがプラスされ、ちょっと出かけてみようかという気持ちが生まれる様な気がします。 （女性、70代）
■今ある施設（公園や体育館、公民館 etc）でできるイベントの実施。 （女性、70代）

■産業、文化との連携。学生と地域産業を結びつける取り組みを継続的に行う事。（男性、50 代）
■史跡や文化財は沢山あるが、一つ一つが離れていて、地味でなかなか行く機会もないので、スタンプラリーのように各施設に足を運ぶイベントがあっても良いのではないかと思う。他地域からの転入者にも、積極的に案内して、東松山の地域や歴史に理解を深めてもらうきっかけにもなるのではないかと思う。 （女性、50 代）
■子育て世代を対象とした参加型の催しなどが良いかもしれません。（スタンプラリー、バスツアーなど）地域コミュニティの発展なくして、文化芸術の意識向上は難しいかもしれません。人が集まるショッピングセンターのイベントスペースや、デジタルサイネージ、道の駅（農産物直売所）、サービスエリアでの継続的な官民連携の啓蒙活動が必要と思われます。 （男性、50 代）
■子供たち（学生含む）が、もっと興味や夢中になれるような施策は必要かと思います。詳しくは書ききれません。 （男性、50 代）
■市民参加型のアートイベントや学校・地域連携による文化芸術体験を充実させ、歴史や自然を活かした事業とデジタル発信を推進し、誰もが親しめる文化芸術のまちづくりを進める。（男性、20 代）
■市民文化センターに芸能関係、伝統芸能などを公演してほしいと思います。 （女性、70 代）
■私は老人で、会場に向かうことが困難です。リモートでの講座を希望します。地区老人会（サロン）毎日１回、定例会で活動を促すことも提案します。 （男性、80 代以上）
■週末に、国家資格などの受講講座があると楽しみです。 （女性、40 代）
■春と秋（二期）になってしまいそうですが、市がしっかりと関わって、１週間～月間として、地域でのイベントを拡大し、実施したらと思います。（バラバラすぎます）。 （女性、80 代以上）
■書道に関する文化活動です。 （男性、50 代）
■小さい頃から、多くの文化芸術に触れあうことが大切だと思いますので、その機会を作っていただきたい。 （男性、70 代）
■小中学校生のイベント鑑賞会参加。 （男性、70 代）
■推進条例があるという感覚もなく過ごしている。もっと市民に伝わるような、町作りを推進してほしい。 （女性、70 代）
■他県で、子どもたちが考えた仮想のまち（お店屋さん）を実際に作り上げるという取り組みをしているのを見たことがあります。とても魅力的だと思うので、東松山市でもこういった子どもたちにフォーカスした取り組みができると良いと思います。 （女性、30 代）
■東松山は食（焼き鳥）の文化が武器になると思います。焼き鳥販売店へのさらなるプッシュが必要と感じます。例えば、販売店の決済方法、駐車場の有無、持ち帰り対応の可否などを記したマップの作成。また web では店外観が分かるようにするとか。さらに、QR コード決済、カード決済対応してない店舗には補助金でサポートするとか。20～30 年前と比べ、東松山の誇るべき焼き鳥が下火になってるように感じます。 （男性、40 代）
■東松山花火大会が、今後開催が出来ない、また、スリーデーマーチも同様イベント類がほとんど衰退する現状を打破する為、新しい市を代表する何かイベントが欲しいと思っています。 （男性、70 代）
■東松山市民文化センターに、劇団四季や宝塚歌劇団、その他、本物の芸術と呼べる劇団を呼び、公演していただくことによって、東松山の子どもたちが芸術に触れ、人生における芸術の重要さを知ることになるのではないかと思います。 （女性、10 代）
■乳幼児の育児中で、日中あまり身動きのとれない主婦層も楽しめるイベントがあると大変嬉しいです。夜時間帯に子供を預けて出来る活動。幼児連れ歓迎イベント等。 （女性、30 代）

など

■年代的にも違いがありますが、高齢者が多い反面、都会や外国からの移住も増えています。近所の外国の方ともコミュニケーションをとったりしています。みんなで参加型の大げさに文化芸術と言わず、地域の祭り・イベントを活発に、若い方にも参加を促進させられる何かしらのポイント制度の活用などいかがでしょうか。高齢者には、健康に動いてもらえるポイント制度も良いかもしれません。　（女性、70 代）
■年配の方で言えば、お金と時間と余裕がないとなかなか自分を潤すまでに至るのは難しい気がする。それこそ、貧困の差（背景）が余生の過ごし方になる気がする。子どもたちへは、参加してみて何が自分に合うのか、ワクワクするのか、体験型にし、後の人生の糧に少しでもなったら良いな。　（女性、50 代）
■文化センターという良い施設があるので、多岐にわたるイベントの企画をもっと大々的に行ったらどうでしょうか。　（女性、60 代）
■文化芸術というと、特別なものだという印象があります。でも、市民が気軽に参加し楽しめる機会を増やしていただきたいと思います。例えば、サッカーや野球などのパブリックビューイングを開催し、世代を超えてみんなで応援できる場を設けることも、地域一体感を育む文化活動の１つではないでしょうか。また、駅周辺などに、参加しやすい場所での小規模な演奏会や作品展示、市民による発表の機会が増えることでの小規模な演奏会や作品展示、市民による発表の機会が増える事で、文化芸術をより身近に感じられる様になる事を期待しています。　（女性、60 代）
■名所を巡るバス観光ツアーが有れば行きたい。　（男性、60 代）
■予算を立てるのも大変だと思うが、有名な絵画や彫刻を呼び寄せ、市民鑑賞講座などを開設したらどうか。東松山の文化・芸術を一冊にまとめて本にしたらどうか。　（男性、70 代）

など

その他

■花火の回数が多くなった。風情が無くなった。有料席で、花火を観に行きにくくなった。残念。（女性、50 代）
■高坂彫刻クロムナードを誉めるが、私は不快です（私は女性です）。あの彫刻は女性ヌードが多く、おかしいです。男女同権なら、男性ヌードも置くべきです。女性を甘く見ているようで不快です。そう思っている市民もいる事をわかってください。　（女性、60 代）
■今年はなぜ東松山花火大会を中止にしたのか。一年に一度、とても楽しみにしていたのに。物価高騰はこの先も続くであろうし、他の市町村でも同じだが、熊谷・寄居は行われる。目玉イベントを中止にする程、財政難なのか。　（女性、50 代）
■子供たちが小さい時から様々なものを体験し、見て感動して大切に思う気持ちを養うこと。本を読むことから離れ、文字から離れ、スマホやパソコンの時代なので、自分の目で見て自分で考えて「素敵」と感じる事、感動する事が大切ではないかと思います。忙しい中で、親も自然や古きものを一緒に感じて感情表現を豊かにしてほしい。　（女性、60 代）
■市内で、資格試験を受けられれば良いと思います。　（男性、80 代以上）
■市内で育った人は、ある程度東松山市について文化芸術の知識があるかもしれませんが、市外から転入してきた人は、思っている以上に地域のことがわかっていないと思います。　（男性、30 代）
■市民数人をグループに、彼らを講師にする。　（女性、30 代）
■職員ではなく、文化人をトップとして推進する。　（女性、50 代）
■東松山市の皆様でつくりあげるミュージカル。　（女性、50 代）

など

Ⅳ．団体調査結果

問１　貴団体の団体名をご記入ください。

【ご協力いただいた団体一覧】

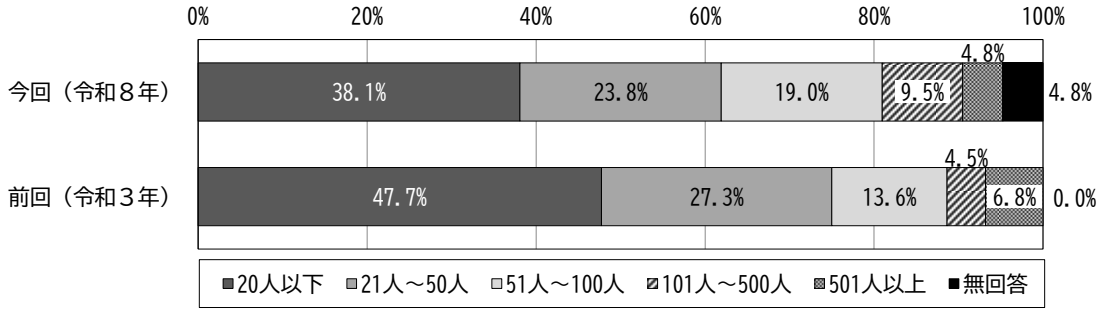
■東松山市将棋連盟	■東松山新柳会
■東松山茶華道連盟	■東松山市民劇場
■紅陽社	■東松山市民コーラス
■東松山吹奏楽連盟	■東松山市民ギタークラブ
■東松山市民謡民舞連盟	■東松山市社交ダンスクラブ
■東松山市邦楽三曲会	■東松山アマチュア無線クラブ
■陶芸クラブ東松山	■比企現代写真研究会
■二胡ユニット「優美」（ヨーメイ）	■むさし松山写真クラブ
■東松山美術協会第１部「絵画」	■東松山美術協会第２部「書・刻字」
■東松山美術協会第３部「写真」	■東松山美術協会第４部「工芸・彫刻」
■ガールスカウト埼玉県第２団	■ボーイスカウト東松山第１団
■東松山市ＰＴＡ連合会	■野田獅子舞保存会
■東平ひきずり餅保存会	■松葉町祭りばやし保存会
■箭弓町祭りばやし保存会	■金谷餅つき踊り保存会
■上野本獅子舞保存会	■下唐子獅子舞保存会
■神戸獅子舞保存会	■正代祭りばやし保存会
■武蔵流東松山太鼓	■地域活動支援センターあすみーる
■東松山市野球連盟	■東松山市ソフトテニス連盟
■東松山市サッカー協会	■野本ミニバススポーツ少年団
■東松山市歩こう会	■ソフトバレーボール連盟

※団体名の回答がないものが２件ありました。

問２　貴団体のおおよその人数についてご記入ください。

団体の人数については､｢20 人以下｣が 38.1%と最も多く､次いで､｢21 人～50 人｣が 23.8%､「51 人～100 人」が 19.0%となっています。

前回と比較すると、「51 人～100 人」が 5.4 ポイント、「101 人～500 人」が 5.0 ポイント増加し、「20 人以下」が 9.6 ポイント減少となっています。

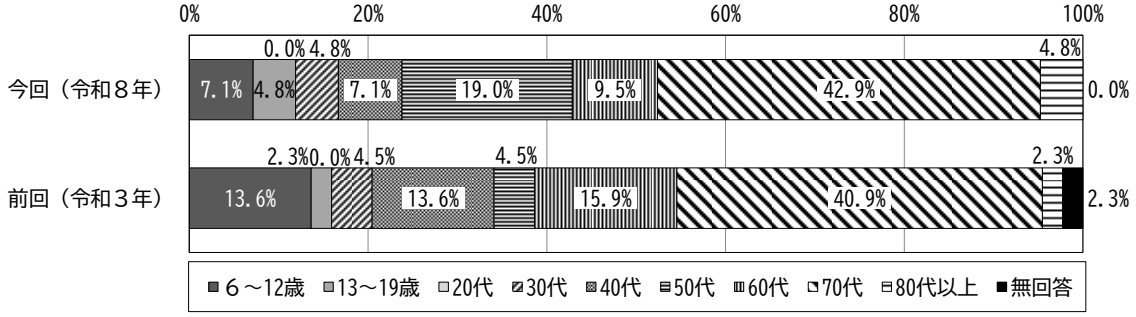


項目	今回（令和８年）		前回（令和３年）	
	度数	構成比	度数	構成比
20人以下	16	38.1%	21	47.7%
21人～50人	10	23.8%	12	27.3%
51人～100人	8	19.0%	6	13.6%
101人～500人	4	9.5%	2	4.5%
501人以上	2	4.8%	3	6.8%
無回答	2	4.8%	0	0.0%
回答者数	42	100.0%	44	100.0%

問３　貴団体の活動の中心となる年齢層について教えてください。（あてはまる番号１つに○）

団体の活動の中心年齢層は、「70 代」が 42.9%と最も多く、次いで、「50 代」が 19.0%、「60 代」が 9.5%となっています。

前回と比較すると、「50 代」が 14.5 ポイント増加し、「６～12 歳」「40 代」がともに 6.5 ポイント、「60 代」が 6.4 ポイント減少となっています。



項目	今回（令和８年）		前回（令和３年）	
	度数	構成比	度数	構成比
６～12歳	3	7.1%	6	13.6%
13～19歳	2	4.8%	1	2.3%
20代	0	0.0%	0	0.0%
30代	2	4.8%	2	4.5%
40代	3	7.1%	6	13.6%
50代	8	19.0%	2	4.5%
60代	4	9.5%	7	15.9%
70代	18	42.9%	18	40.9%
80代以上	2	4.8%	1	2.3%
無回答	0	0.0%	1	2.3%
合計	42	100.0%	44	100.0%

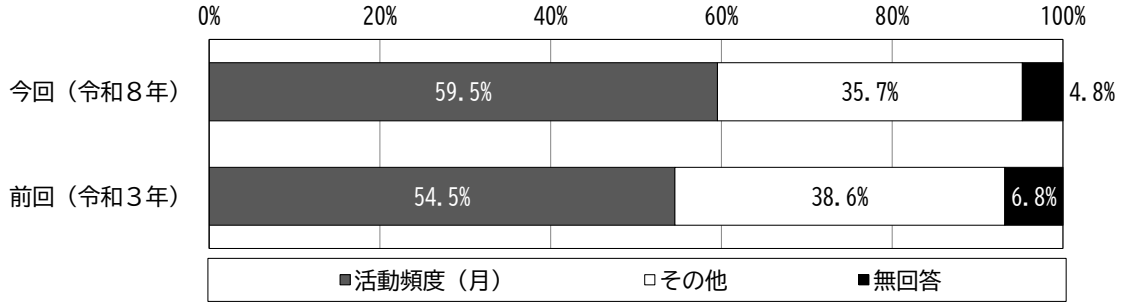
問４　貴団体の活動頻度についてご記入ください。

団体の活動頻度については、「活動頻度（月）」が 59.5%に対し、「その他」が 35.7%となっています。

前回と比較すると、「活動頻度（月）」が 5.0 ポイント増加となっています。

また、月の活動については、「３回～５回程度」が 44.0%と最も多く、次いで、「１回～２回程度」が 40.0%、「11 回以上」が 12.0%となっています。

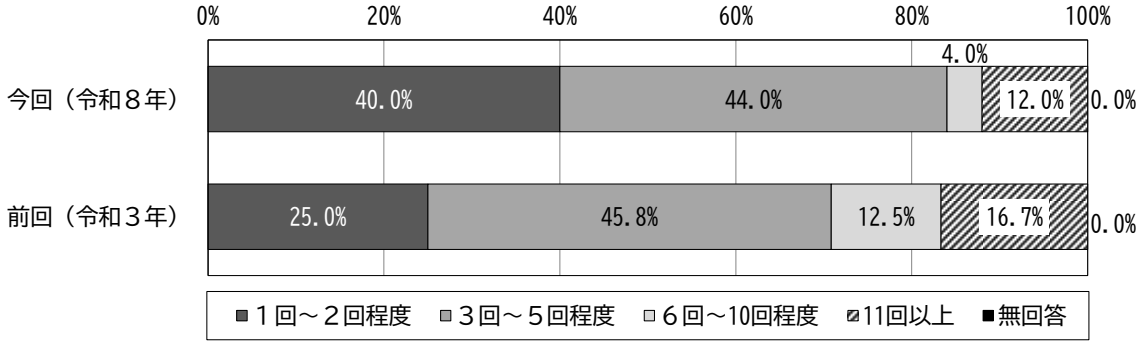
前回と比較すると、「１回～２回程度」が 15.0 ポイント増加し、「６回～10 回程度」が 8.5 ポイント減少となっています。



項目	今回（令和８年）		前回（令和３年）	
	度数	構成比	度数	構成比
活動頻度（月）	25	59.5%	24	54.5%
その他	15	35.7%	17	38.6%
無回答	2	4.8%	3	6.8%
合計	42	100.0%	44	100.0%

問４で「活動頻度（月）」を選択した方の回答

【活動頻度（月）】



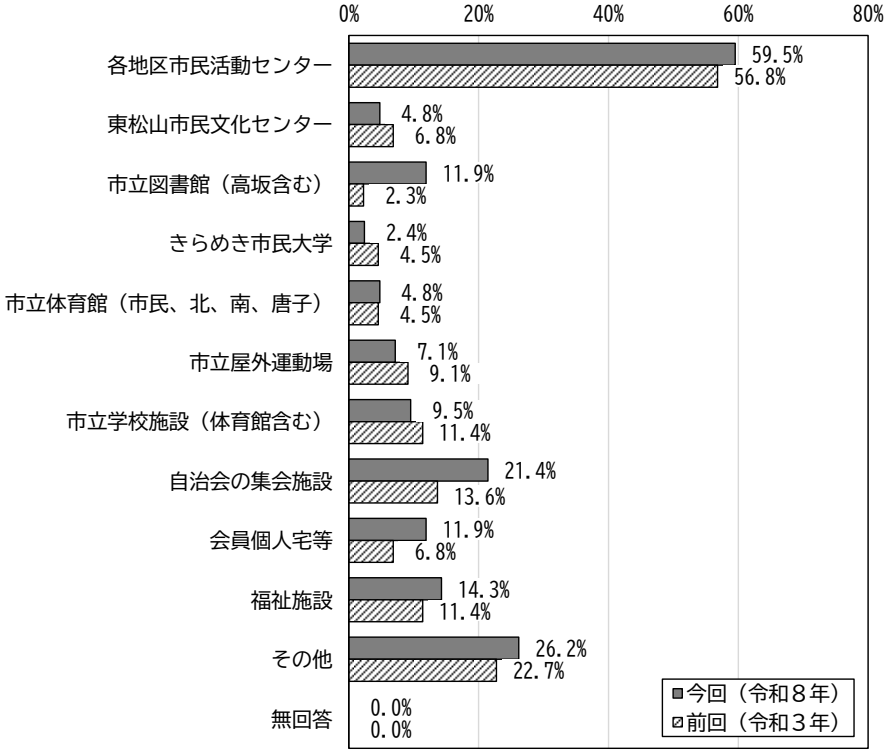
項目	今回（令和８年）		前回（令和３年）	
	度数	構成比	度数	構成比
１回～２回程度	10	40.0%	6	25.0%
３回～５回程度	11	44.0%	11	45.8%
６回～10回程度	1	4.0%	3	12.5%
11回以上	3	12.0%	4	16.7%
無回答	0	0.0%	0	0.0%
回答者数	25	100.0%	24	100.0%
非該当	17		20	
合計	42		44	

問５　貴団体の活動場所について教えてください。（あてはまる番号すべてに○）

団体の活動場所については、「各地区市民活動センター」が 59.5%と最も多く、次いで、「自治会の集会施設」が 21.4%となっています。

また、「その他」が 26.2%となっています。

前回と比較すると、「市立図書館（高坂含む）」が 9.6 ポイント、「自治会の集会施設」が 7.8 ポイント、「会員個人宅等」が 5.1 ポイント増加となっています。



項目	今回（令和８年）		前回（令和３年）	
	度数	比率	度数	比率
各地区市民活動センター	25	59.5%	25	56.8%
東松山市民文化センター	2	4.8%	3	6.8%
市立図書館（高坂含む）	5	11.9%	1	2.3%
きらめき市民大学	1	2.4%	2	4.5%
市立体育館（市民、北、南、唐子）	2	4.8%	2	4.5%
市立屋外運動場	3	7.1%	4	9.1%
市立学校施設（体育館含む）	4	9.5%	5	11.4%
自治会の集会施設	9	21.4%	6	13.6%
会員個人宅等	5	11.9%	3	6.8%
福祉施設	6	14.3%	5	11.4%
その他	11	26.2%	10	22.7%
無回答	0	0.0%	0	0.0%
回答者数	42		44	

具体的な記述

【福祉施設】

■ボランティア依頼に対応

■東松山市民福祉センター

■東松山総合会館【同様　１件】

■共生型多機能センターあすみーる

■障害のある方が毎日通い、創作活動をしています。併設のギャラリーでは定期的に作品展を実施しています。

【その他】

■東松山市野球場他

■総合会館

■東松山市総合会館・箭弓稲荷神社

■上野本八幡神社

■神興での奉納・神社境内

■松葉町八幡神社等各祭会場等

■毎週土曜日オンエアミーティング（無線）

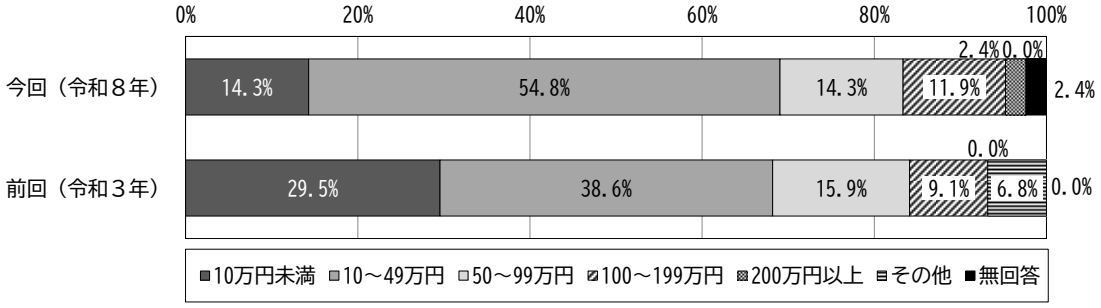
■市内公園、市民の森

■地域の公共施設を活用し、埼玉県内の障害のある人たちの作品展の開催。市町村と協働し作品展を開催しています。

問６　貴団体は、年間の活動にどれくらいの経費を必要としますか。（あてはまる番号１つに○）

団体の年間活動経費については、「10～49 万円」が 54.8%と最も多く、次いで、「10 万円未満」「50～99 万円」がともに 14.3%となっています。

前回と比較すると、「10～49 万円」が 16.2 ポイント増加し、「10 万円未満」が 15.2 ポイント、「その他」が 6.8 ポイント減少となっています。

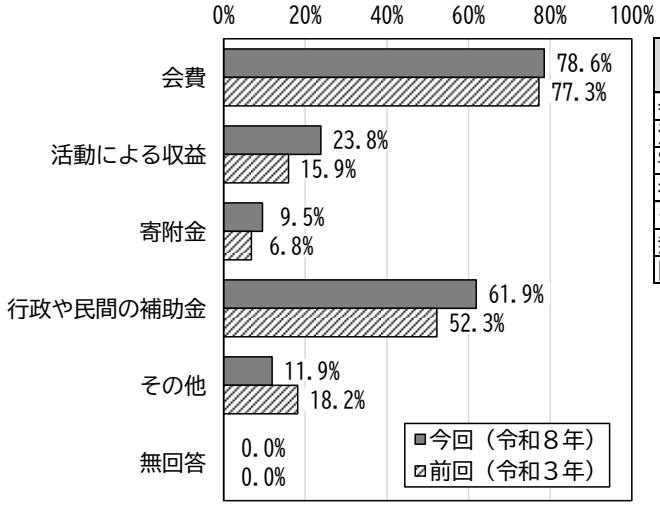


項目	今回（令和８年）		前回（令和３年）	
	度数	構成比	度数	構成比
10万円未満	6	14.3%	13	29.5%
10～49万円	23	54.8%	17	38.6%
50～99万円	6	14.3%	7	15.9%
100～199万円	5	11.9%	4	9.1%
200万円以上	1	2.4%	0	0.0%
その他	0	0.0%	3	6.8%
無回答	1	2.4%	0	0.0%
合計	42	100.0%	44	100.0%

問７　貴団体は活動経費を主にどのようにまかなっていますか。（あてはまる番号すべてに○）

団体は活動経費をどのようにまかなっているかについては、「会費」が 78.6%と最も多く、次いで、「行政や民間の補助金」が 61.9%、「活動による収益」が 23.8%となっています。

前回と比較すると、「活動による収益」が 7.9 ポイント、「行政や民間の補助金」が 9.6 ポイント増加し、「その他」が 6.3 ポイント減少となっています。



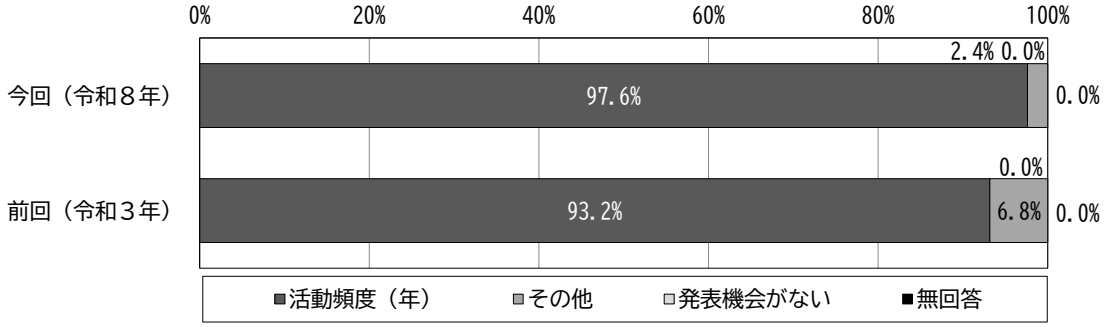
項目	今回（令和８年）		前回（令和３年）	
	度数	比率	度数	比率
会費	33	78.6%	34	77.3%
活動による収益	10	23.8%	7	15.9%
寄附金	4	9.5%	3	6.8%
行政や民間の補助金	26	61.9%	23	52.3%
その他	5	11.9%	8	18.2%
無回答	0	0.0%	0	0.0%
回答者数	42		44	

問８　この１年間に、貴団体の成果発表会・展示会・スポーツ大会などは年に何回くらいありましたか。

この１年間における、成果発表会・展示会・スポーツ大会については、「毎年開催」が 97.6%、「その他」が 2.4%となっています。

また、年間の成果発表会などの回数については、「１回～２回程度」が 48.8%と最も多く、次いで、「３回～５回程度」が 29.3%、「11 回以上」が 12.2%となっています。

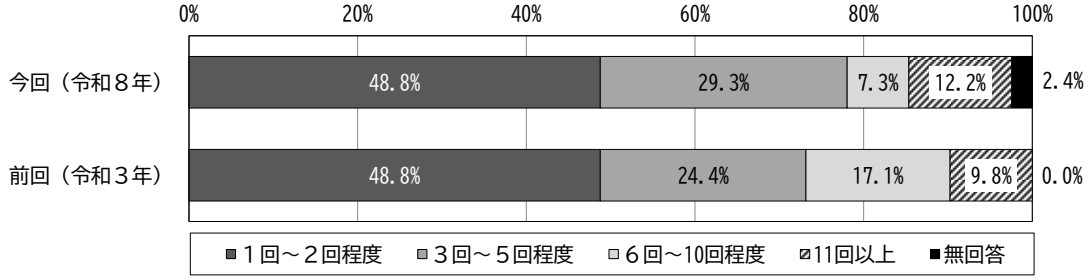
前回と比較すると、「６回～10 回程度」が 9.8 ポイント減少となっています。



項目	今回（令和８年）		前回（令和３年）	
	度数	構成比	度数	構成比
活動頻度（年）	41	97.6%	41	93.2%
その他	1	2.4%	3	6.8%
発表機会がない	0	0.0%	0	0.0%
無回答	0	0.0%	0	0.0%
合計	42	100.0%	44	100.0%

問８で「活動頻度（年）」を選択した方の回答

【活動頻度（年）】



項目	今回（令和８年）		前回（令和３年）	
	度数	構成比	度数	構成比
１回～２回程度	20	48.8%	20	48.8%
３回～５回程度	12	29.3%	10	24.4%
６回～10回程度	3	7.3%	7	17.1%
11回以上	5	12.2%	4	9.8%
無回答	1	2.4%	0	0.0%
回答者数	41	100.0%	41	100.0%
非該当	1		3	
合計	42		44	

※前回の設問は「コロナ禍以前の約１年間」という表記になっています。

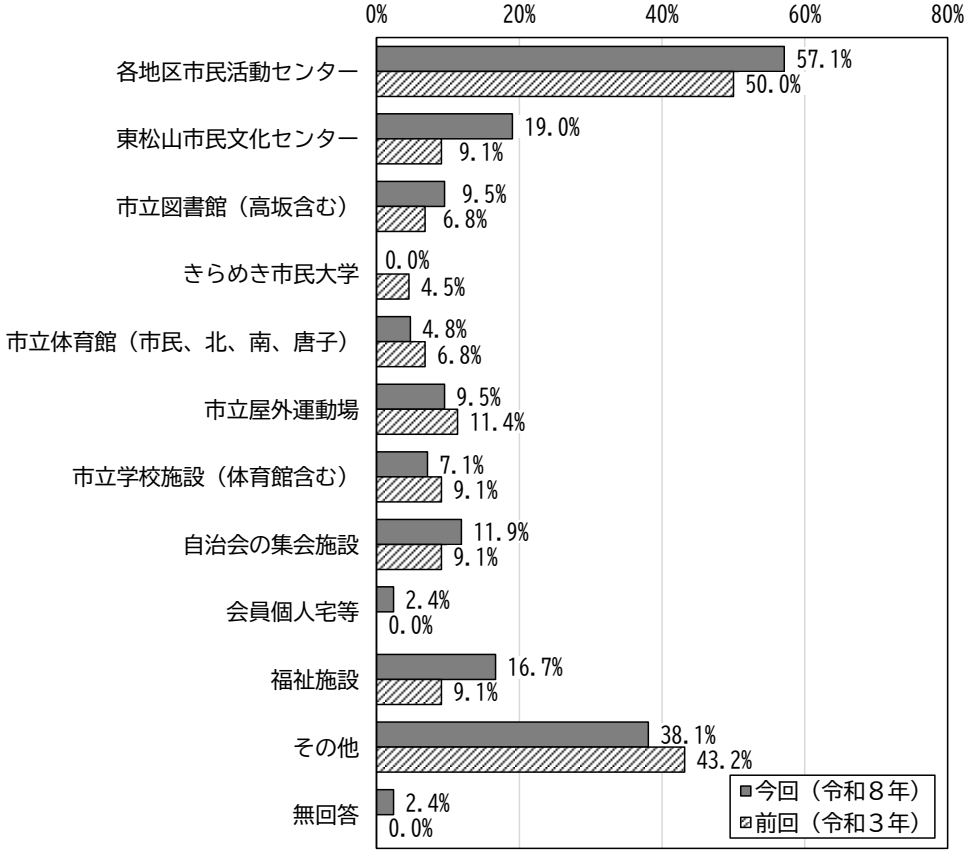
問８で「活動頻度（年）」「その他」を選択した方の回答

問９　貴団体の成果発表会・展示会・スポーツ大会を行う場所について教えてください。（あてはまる番号すべてに○）

団体の成果発表会・展示会・スポーツ大会を行う場所については、「各地区市民活動センター」が 57.1%と最も多く、次いで、「東松山市民文化センター」が 19.0%となっています。

また、「その他」が 38.1%となっています。

前回と比較すると、「各地区市民活動センター」が 7.1 ポイント、「東松山市民文化センター」が 9.9 ポイント、「福祉施設」が 7.6 ポイント増加し、「その他」が 5.1 ポイント減少となっています。



項目	今回（令和８年）		前回（令和３年）	
	度数	比率	度数	比率
各地区市民活動センター	24	57.1%	22	50.0%
東松山市民文化センター	8	19.0%	4	9.1%
市立図書館（高坂含む）	4	9.5%	3	6.8%
きらめき市民大学	0	0.0%	2	4.5%
市立体育館（市民、北、南、唐子）	2	4.8%	3	6.8%
市立屋外運動場	4	9.5%	5	11.4%
市立学校施設（体育館含む）	3	7.1%	4	9.1%
自治会の集会施設	5	11.9%	4	9.1%
会員個人宅等	1	2.4%	0	0.0%
福祉施設	7	16.7%	4	9.1%
その他	16	38.1%	19	43.2%
無回答	1	2.4%	0	0.0%
回答者数	42		44	
非該当	0		0	
合計	42		44	

※「その他」等具体的な記述は次ページ参照

具体的な記述

【福祉施設】

■福祉の町東松山デイサービス
■東松山市総合会館・箭弓稲荷神社
■総合会館【同様　１件】
■東松山市民福祉センター
■東松山市総合福祉エリア
■当法人のアトリエ兼ギャラリーにて、定期的に障害のある方の作品展を実施。また障害の有無問わず、地域の方の作品発表の場としても活用している。

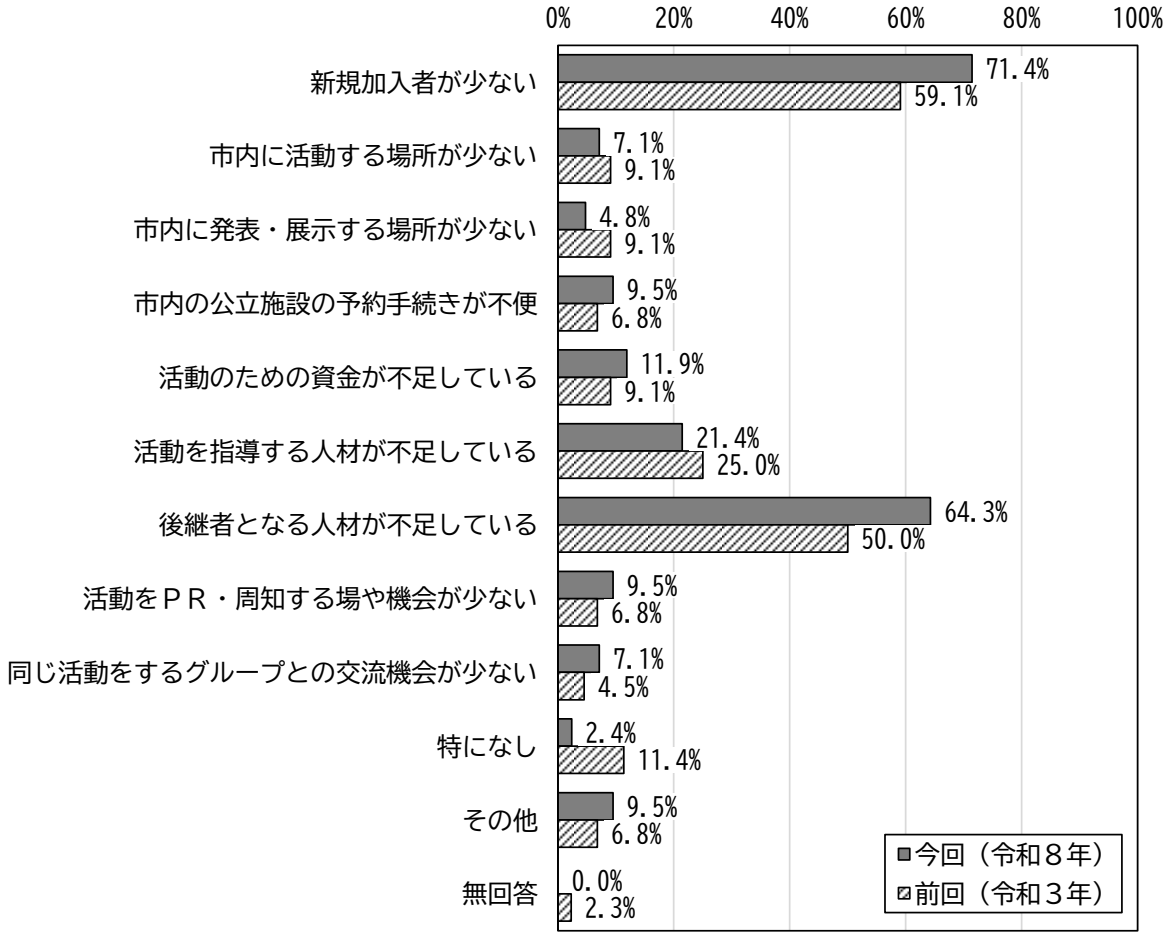
【その他】

■神社奉納
■東松山野球場他
■神戸神社
■地区の神社など
■唐子神社の境内
■総合会館【同様　１件】
■市内、県内、県外
■地区内にある宮司宅・八幡神社および街道
■箭弓神社(牡丹祭、初午祭)神楽殿、東松山夏祭り(町内巡行、ピオパーク)、民俗芸能祭(日本スリーデーマーチ）　、ぼたん通り祭
■他市学校施設、他市市立体育館(行田グリーンアリーナなど)
■市内祭り会場、箭弓稲荷神社、松葉町八幡神社、市総合会館
■ふれあいピック
■市内外福祉施設、市内外企業
■地区の神社，祭り会場（物見山）
■東松山総合会館１階多目的室を使い、県北西部エリアの障害者作品展を３年連続して実施。当法人の作品展、写真展を３回実施。

問10　この１年間に、活動する上で特に困っていたことは何ですか。（あてはまる番号３つまでに○）

この１年間に、活動する上で特に困っていたことについては、「新規加入者が少ない」が71.4%と最も多く、次いで、「後継者となる人材が不足している」が64.3%、「活動を指導する人材が不足している」が21.4%となっています。

前回と比較すると、「新規加入者が少ない」が12.3ポイント、「後継者となる人材が不足している」が14.3ポイント増加し、「特になし」が9.0ポイント減少となっています。



項目	今回（令和８年）		前回（令和３年）	
	度数	比率	度数	比率
新規加入者が少ない	30	71.4%	26	59.1%
市内に活動する場所が少ない	3	7.1%	4	9.1%
市内に発表・展示する場所が少ない	2	4.8%	4	9.1%
市内の公立施設の予約手続きが不便	4	9.5%	3	6.8%
活動のための資金が不足している	5	11.9%	4	9.1%
活動を指導する人材が不足している	9	21.4%	11	25.0%
後継者となる人材が不足している	27	64.3%	22	50.0%
活動をＰＲ・周知する場や機会が少ない	4	9.5%	3	6.8%
同じ活動をするグループとの交流機会が少ない	3	7.1%	2	4.5%
特になし	1	2.4%	5	11.4%
その他	4	9.5%	3	6.8%
無回答	0	0.0%	1	2.3%
回答者数	42		44	

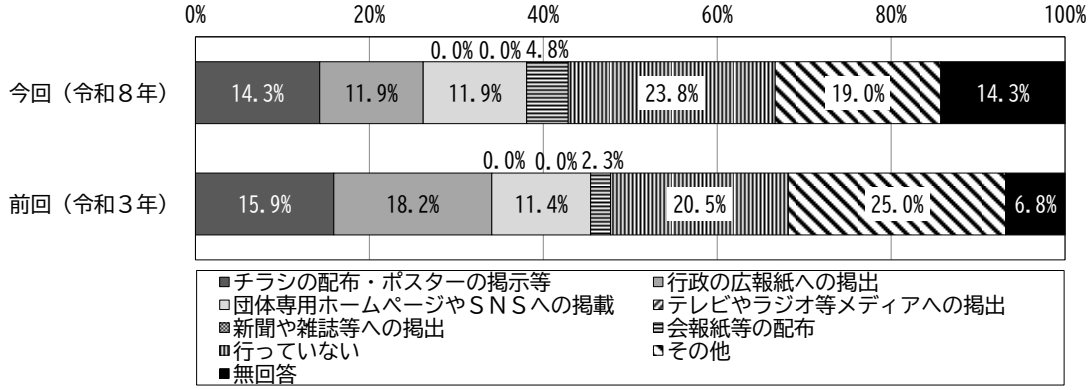
※前回は「コロナ禍以前の約１年間」という表記になっています。

問 11　貴団体は、ＰＲ活動（加入促進を含む）を行っていますか。（あてはまる番号１つに○）

ＰＲ活動については、「行っていない」が 23.8%と最も多く、次いで、「チラシの配布・ポスターの掲示等」が 14.3%となっています。

また、「その他」が 19.0%となっています。

前回と比較すると、「行政の広報紙への掲出」が 6.3 ポイント、「その他」が 6.0 ポイント減少となっています。

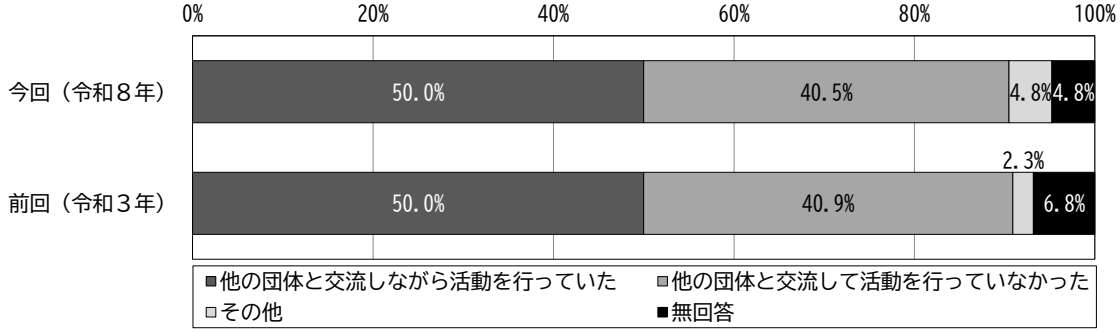


項目	今回（令和８年）		前回（令和３年）	
	度数	構成比	度数	構成比
チラシの配布・ポスターの掲示等	6	14.3%	7	15.9%
行政の広報紙への掲出	5	11.9%	8	18.2%
団体専用ホームページやＳＮＳへの掲載	5	11.9%	5	11.4%
テレビやラジオ等メディアへの掲出	0	0.0%	0	0.0%
新聞や雑誌等への掲出	0	0.0%	0	0.0%
会報紙等の配布	2	4.8%	1	2.3%
行っていない	10	23.8%	9	20.5%
その他	8	19.0%	11	25.0%
無回答	6	14.3%	3	6.8%
合計	42	100.0%	44	100.0%

問 12　この１年間に、貴団体は、他の団体（市外含む）と交流しながら活動を行っていましたか。（あてはまる番号１つに○）例：合同演奏会や合同の展示会を行っていた。同種目の団体との対外試合を行っていた。他団体の発表会へ参加していた。

この１年間における他団体との交流については、「他の団体と交流しながら活動を行っていた」が 50.0%と最も多く、次いで、「他の団体と交流して活動を行っていなかった」が 40.5%、

また、「その他」が 4.8%となっています。



項目	今回（令和８年）		前回（令和３年）	
	度数	構成比	度数	構成比
他の団体と交流しながら活動を行っていた	21	50.0%	22	50.0%
他の団体と交流して活動を行っていなかった	17	40.5%	18	40.9%
その他	2	4.8%	1	2.3%
無回答	2	4.8%	3	6.8%
合計	42	100.0%	44	100.0%

※前回は「コロナ禍以前の約１年間」という表記になっています。

問 12 で「他の団体と交流しながら活動を行っていた」を選択した方の回答

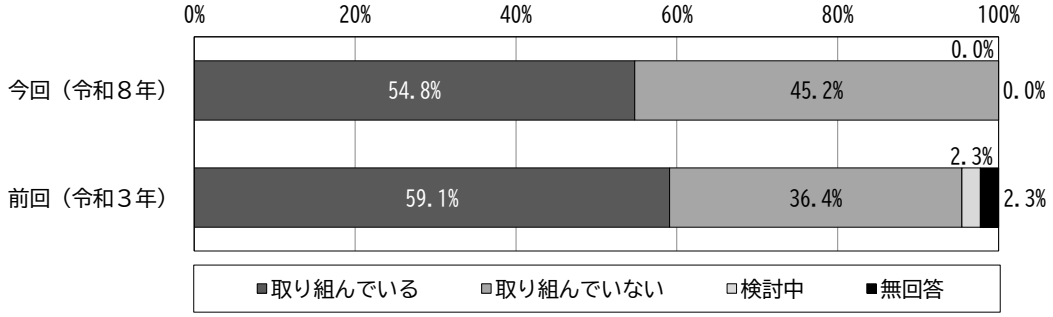
問 13　活動の具体的な内容をご記入ください。

■民俗芸能保存連絡協議会。
■民謡の発表会に、賛助出演をさせていただきました、また違った客層に出会えるかも。
■尺八の会員の身体の故障のため発表会に支障をきたすため、市外の会（別）の応援をお願いいたしました。別の楽器のグループに呼びかけ賛助出演を依頼した。
■西部地区や県の団体・他の市町村の団体と交流している。
■東松山地区の合唱祭への参加。(29 団体)文化団体協議会への参加。
■東京の有明 GYM-EX ハムフェアにて、全国の無線家と交流する。３DM などを PR する。
■埼玉県サッカー協会（公益財団法人）との連携・調査・事業開催。埼玉県西部地区での各カテゴリー（少年・中学・高校・一般・シニア）毎の調整・協議・交流事業の開催。
■相互の作品展・写真展の鑑賞及び、相補の撮影会への参加。
■美協の他の部を別の団体とすれば、絵画、書、写真などの部展には必ず行きます。その他市内ギャラリーでやる団体展示にもほとんど行って交流しています。また、工芸・彫刻部展には他の部の方々が来てお互いに研修、交流など行っています。
■団体の会報を利用、団体と行事を共催。
■比企郡 PTA 連合会（現在休会中）との合同事業として教育講演会、PTA 役員など研修会。
■東京都や神奈川県にあるクラシックギター団体と交流、楽譜の共有など。
■東松山夏祭りでの四町内共演。民俗芸能祭。
■連盟以外に、招待チームを呼んで大会を行っている。
■市内外のスポーツ少年団チームと、練習試合などを行っていた。
■吹奏楽祭開催。
■野本地区の、かかし祭に出展した。
■東松山市民俗芸能保存連絡協議会加盟団体との交流、市内太鼓団体との交流。民俗芸能祭。東松山市和太鼓団体「鼓遊連」加盟団体との交流。鼓遊連和太鼓演奏。武蔵流宗家武蔵太鼓様との交流(三芳町)合同練習。武蔵流龍神太鼓様との交流(鶴ケ島市)合同練習。和太鼓どどん様の公演観覧交流。
■複数のボーイスカウト団が合同で活動を実施。まちづくり公社主催イベントの一部コーナーを担当・実施。
■近隣の他団体とイベントを行いました。
■埼玉県内の福祉施設と、ネットワークを作り定期ミーティングや作品展の実施などをおこないました。また他市町村の福祉課等ともつながり、市町村主催の作品展の開催に協力を行いました。

問 14　貴団体は、観光、産業、子育て、まちづくり、国際交流、福祉、教育、その他の分野を越えた連携を図る取組を行っていますか。（あてはまる番号１つに○）例：商店会（産業）のイベントで作品展示を行っている。スリーデーマーチ（観光）で演奏を行っている。福祉施設（福祉）で訪問演奏を行っている。

団体の分野を越えた連携については、「取り組んでいる」が 54.8%、「取り組んでいない」が 45.2%となっています。

前回と比較すると、「取り組んでいない」が 8.8 ポイント増加となっています。



項目	今回（令和８年）		前回（令和３年）	
	度数	構成比	度数	構成比
取り組んでいる	23	54.8%	26	59.1%
取り組んでいない	19	45.2%	16	36.4%
検討中	0	0.0%	1	2.3%
無回答	0	0.0%	1	2.3%
合計	42	100.0%	44	100.0%

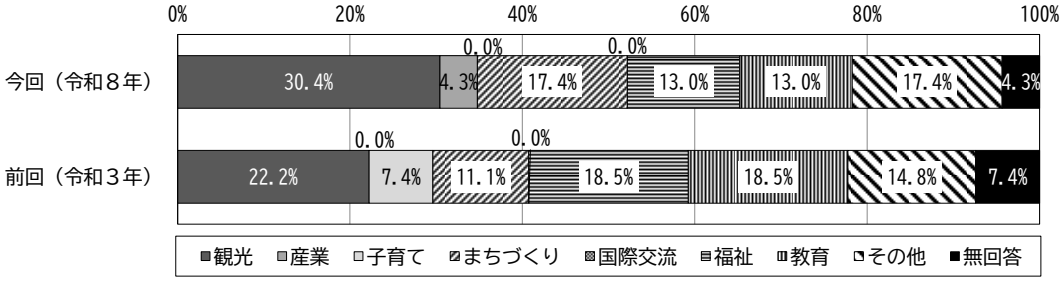
問 14 で「取り組んでいる」「検討中」を選択した方の回答

問 15　取り組んでいる分野や検討中の分野はどのような分野ですか。（あてはまる番号１つに○）また、取組の具体的な内容を教えてください。

団体の分野を越えた連携に「取り組んでいる」もしくは「検討中」の分野については、「観光」が 30.4%と最も多く、次いで、「まちづくり」が 17.4%となっています。

また、「その他」が 17.4%となっています。

前回と比較すると、「観光」が 8.2 ポイント、「まちづくり」が 6.3 ポイント増加し、「子育て」が 7.4 ポイント、「福祉」「教育」がともに 5.5 ポイント減少となっています。



項目	今回（令和８年）		前回（令和３年）	
	度数	構成比	度数	構成比
観光	7	30.4%	6	22.2%
産業	1	4.3%	0	0.0%
子育て	0	0.0%	2	7.4%
まちづくり	4	17.4%	3	11.1%
国際交流	0	0.0%	0	0.0%
福祉	3	13.0%	5	18.5%
教育	3	13.0%	5	18.5%
その他	4	17.4%	4	14.8%
無回答	2	8.7%	2	7.4%
回答者数	23	100.0%	27	100.0%
非該当	19		17	
合計	42		44	

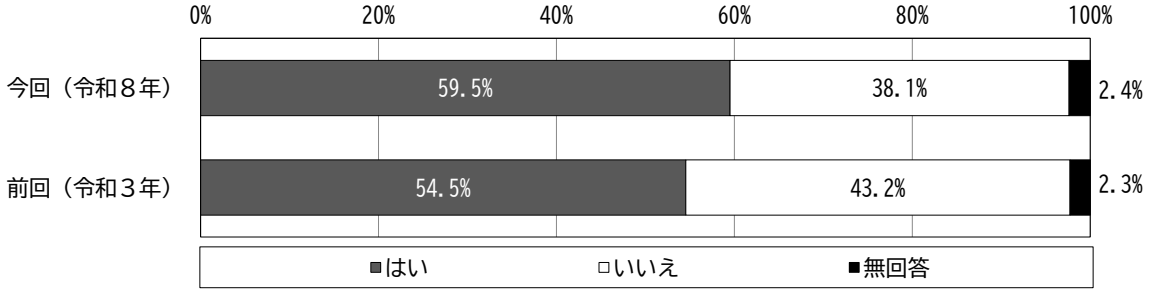
【取組の具体的な内容】

■福祉施設の依頼に対応。
■スポーツ競技。
■スリーデーマーチ（観光）で演舞を行っている。
■どこでも出演依頼があった場所。
■小学生１年生～６年生に将棋教室・将棋大会。
■８月夏休み中に電波教室。（FM ラジオ工作）小学生対象。
■青少年健全育成啓発活動への参加。
■ハートピアまちづくりへの参加。
■市内の小学校などで演奏。
■スリーデーマーチチェックポイント業務。
■総合福祉エリアの慰問、自治会のシニアクラブへの演奏会。
■小学生から高齢者まで参加、地区内の多くの方たちの協力で行っているので、地域の交流、街づくりに貢献していると考えている。
■スリーデーマーチでの歓迎演奏。
■キャンプやスキー教室。
■夏祭り、神社の祭り、民俗芸能祭、スリーデーマーチ歓迎演奏、民俗芸能大会。
■スリーデーマーチ演奏、箭弓稲荷神社祭典での奉納演奏などを行っている。
■ハートピアマルシェに出店。松山地区市民体育祭の運営奉仕。
■スリーデイマーチパレードの参加。ハートピアまつりへの出店。
■スリーデーマーチで、演奏を行っている。地区の祭りで奉納演奏を行っている。
■障害のある人たちの芸術文化活動の普及。魅力発信。アート活動を通じ地域の人たちと協働を行い、街づくりにも繋げていきたいと考えます。

問 16　貴団体は、次世代の担い手の増加・育成に向けた取組を行っていますか。（あてはまる番号１つに○）

次世代の担い手の増加・育成に向けた取組を行っているかについては、「はい」が 59.5%に対し、「いいえ」が 38.1%となっています。

前回と比較すると、「はい」が 5.0 ポイント増加し、「いいえ」が 5.1 ポイント減少となっています。



項目	今回（令和８年）		前回（令和３年）	
	度数	構成比	度数	構成比
はい	25	59.5%	24	54.5%
いいえ	16	38.1%	19	43.2%
無回答	1	2.4%	1	2.3%
合計	42	100.0%	44	100.0%

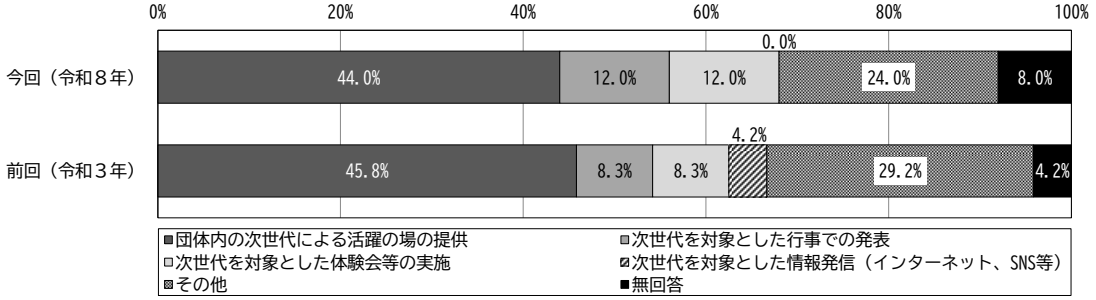
問 16 で「はい」（次世代への取組の有無）を選択した方の回答

問 17　それは、どのような取組ですか。（あてはまる番号１つに○）

次世代の担い手の増加・育成に向けた取組については、「団体内の次世代による活躍の場の提供」が 44.0%と最も多く、次いで、「次世代を対象とした行事での発表」「次世代を対象とした体験会等の実施」がともに 12.0%となっています。

また、「その他」が 24.0%となっています。

前回と比較すると、「その他」が 5.2 ポイント減少となっています。



項目	今回（令和８年）		前回（令和３年）	
	度数	構成比	度数	構成比
団体内の次世代による活躍の場の提供	11	44.0%	11	45.8%
次世代を対象とした行事での発表	3	12.0%	2	8.3%
次世代を対象とした体験会等の実施	3	12.0%	2	8.3%
次世代を対象とした情報発信（インターネット、SNS等）	0	0.0%	1	4.2%
その他	6	24.0%	7	29.2%
無回答	2	8.0%	1	4.2%
回答者数	25	100.0%	24	100.0%
非該当	17		20	
合計	42		44	

問 18　本市の生涯学習及び文化芸術の発展に向けてご意見やご要望をご自由にお書きください。

※原則として、回答の内容をそのまま掲載しています。

■イベントの開催時の販売促進の許可。展示施設での展示会等、柔軟性のある施設利用ができるようにしてほしい。文化芸術面での継承。並びに体験、体感できる事業（教室など）を特定の人や団体だけでなく、広い視野で拡げていただきたい。

■一昨年度（令和７年度）に東松山市民文化センターで開催された「民俗芸能大会」は大変盛況であり、東松山市の貴重な民俗芸能を広く市民へ周知する素晴らしい機会となりました。同大会は 1996 年以来の開催であったと記憶しておりますが、地域の伝統文化を次世代へ継承していくためにも、今後は５年に１回程度、教育委員会主催による定例開催をご検討いただければ幸いです。今後とも、どうぞよろしくお願い致します。

■何年かおきにでも結構ですが、高坂に高田博厚彫刻通りがあるので、あの場所で研修なりイベントをやって下さい。

■我がサークルも他のサークルと同様と存じますが、メンバーの高齢化・若い世代の入会が少ない状況となっています。そこで滑川町で今春開催されていた滑川町コミュニティセンターで各団体（サークル）のブースを設け、活動内容などサークル紹介・体験会を行い、参加を呼びかけていました。ぜひ東松山市でもこのような企画を毎年１回行なっていただきたいと存じます。ご検討よろしくお願い申し上げます。

■会員数は昨年より減少してはいますが、会員の活動の場や、幅は広がっています市からの補助金にとても助けられており、感謝しています。

■少子高齢化で、後継者となる人材がいない。

■障害のある人たちのアート活動をさらにおおくの方に知ってほしいと思っております。作品は国内だけでなく海外でも評価が高まっており、私達の施設に通う方の作品もフランスの国立美術館に所蔵されたりしております。東松山の姉妹都市オランダでもアウトサイダーアート、アールブリュットという形で活発に取り組まれています。スリーデーマーチなどでアートの交流も図れればいいですね。街の魅力のひとつとなりうるポテンシャルは、とても高いのではないかと感じています。障害のある人たちがアートを通じて活躍していく東松山にしていけるよう、福祉関係者だけでなく、行政はじめ地域の方々と一緒に取り組んで行ければと思っています。

■色々取り組んではいるのでしょうが。そこまでわかりません。生涯スポーツであるのは、ソフトバレーボールなのでその機会を東松山市で行って頂けたらいいなとも思います。

■人生 100 年時代に向けて、認知症にならない様に講演会を増やしてほしい。音楽（特にコーラス）は認知症の防止や改善に効果があると言われているので、色々なイベントを実施する場合全員で歌える場を設定してほしい。東松山市民歌をもっと PR して欲しい。

■鎮守様（唐子神社）と地域住民との関係が薄れているため、お祭りなどの維持にそのような活動をしているのか、他団体などの取り組み事例などの情報提供。

■東松山夏祭りでの山車の共演する場所（山車を持っている町内等の参加）を、増やす努力をしてほしい。

■東松山市内には人口芝のグラウンドが１つもない、人工芝のグラウンドは天候に左右されずに競技を実施できるばかりにとどまらず災害時の避難場所やテント村にもなり得る大変有用な施設である、長期的・多面的な視点で考察していただきたい。

■美術・芸術の分野においては、１つの時代の流れと見ています、特に写真に関しては趣味の世界において昭和 40 年代に始まり現在に至る。50 年位の流行に過ぎないと思います。令和の時代に入りスマホの進歩により、若い人達のカメラ離れに加速され今は 70 代 80 代の遊びに他ありません。若い人達に美術・芸術を面白いと感じさせる何かを発信してください。

■民俗芸能の継承のための経費が増加しているため、助成金の増加をお願いします。

■民俗芸能をもっと発表できる機会・場所があったらいいかな。

など

東松山市
生涯学習及び文化芸術に関するアンケート調査報告書

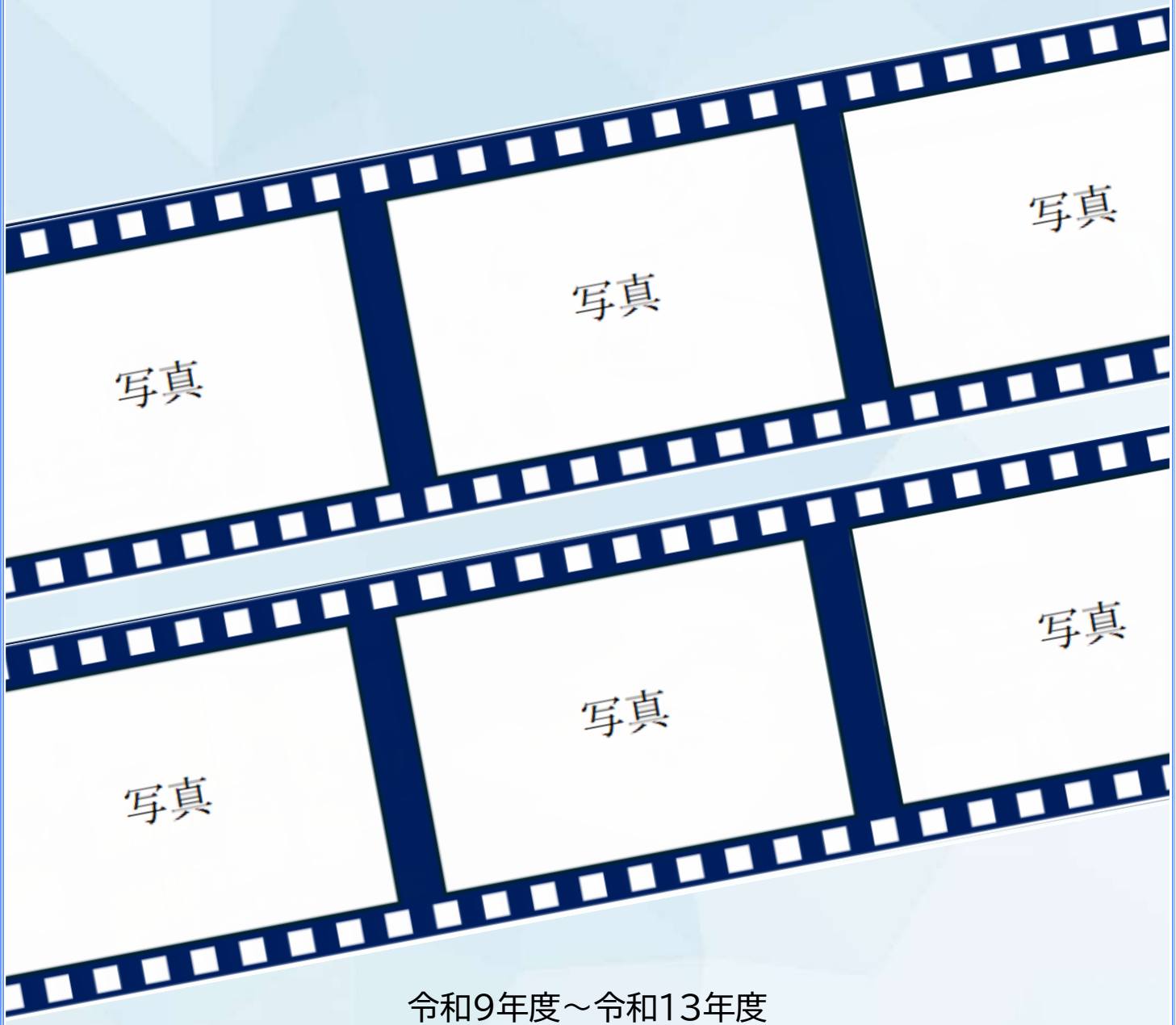
令和８年８月

東松山市教育委員会　生涯学習部　生涯学習課
〒355-8601 埼玉県東松山市松葉町 1-1-58
TEL：0493-21-1431
FAX：0493-23-2239

資料２

第２次東松山市

文化芸術推進基本計画（素案）



令和9年度～令和13年度
（2027～2031）

東松山市教育委員会

はじめに

文化芸術は、人々に安らぎや生きる喜びをもたらし、人生を豊かにするとともに、新たな創造や交流を生み、地域社会に活力を与えます。

新型コロナウイルス感染症の世界的拡大という未曽有の危機において、文化芸術活動が大きく制限されて以降、文化芸術の持つ力と意義は大きく見直されてきました。

心のゆとりや潤いを実感できる暮らしの実現と地域が有する資源や魅力を活かしたまちづくりの推進が求められる中で、東松山市では文化芸術によるまちづくりを実践するため、令和４年（２０２２年）に「東松山市文化芸術推進基本計画」を策定し、文化芸術施策を実施してきました。

市には、市民文化センターをはじめとした文化施設や高坂彫刻プロムナードなどのパブリックアート、歴史ある神社仏閣など、多くの文化芸術資源があります。これらは、心豊かな市民生活の実現と活力あるまちづくりの進展に重要な役割を果たすものです。

本市が誇る貴重な文化芸術資源を最大限活用し、文化芸術のさらなる推進を図るべく策定した第１次計画の期間満了に伴い、内容の振り返りを行い、この度「第２次東松山市文化芸術推進基本計画」を策定いたしました。

基本理念を第１次計画から引き継ぎつつ、第２次計画では「●●●●」を目指すべき将来像に掲げ、文化芸術が市民の皆様にとってさらに身近なものとなるよう、市民、文化芸術団体、事業者、公益財団法人東松山文化まちづくり公社及び芸術家と協働し、様々な施策を実践してまいります。

結びに、計画の策定にあたりご尽力いただいた文化芸術推進審議会委員の皆様をはじめ、アンケート調査やパブリックコメントなどで、貴重な御意見、御提言をいただきました市民の皆様に深く感謝を申し上げるとともに、引き続きご指導、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

令和９年３月

東松山市教育委員会

目　　次

第1章　第2次計画の策定にあたって 1
1　計画見直しの趣旨 1
2　計画の位置づけ 1
3　計画の期間 2
4　計画が対象とする範囲 2

第2章　現状と課題 3
1　計画策定の背景 3
2　東松山市における文化芸術の現状と課題 4
（1）現状 4
（2）第1次計画の検証 5
（3）課題 9

第3章　文化芸術施策 １３
1　目指す将来像 １３
2　基本理念 １３
3　施策体系図 １４
4　基本施策 １５
（1）鑑賞及び活動機会の充実 １５
（2）文化芸術情報の収集と提供 １７
（3）文化財の保存と活用 １９
（4）伝統的な文化芸術の継承 ２１
（5）文化芸術の次代を担う人材の育成と活用 ２２
（6）文化芸術を活用した地域づくりの推進 ２４
（7）観光・産業・子育て・福祉などの関連分野との連携 ２６

第4章　計画の推進 ２７
１　推進体制 ２７
（1）　市の役割 ２７
（2）　市民の役割 ２７
（3）　文化芸術団体の役割 ２７
（4）　事業者の役割 ２７
（5）　公益財団法人東松山文化まちづくり公社の役割 ２７
（6）　芸術家の役割 ２７
２　進捗管理 ２８

第5章　資料編 ２９
１　策定経過 ２９
２　東松山市文化芸術推進条例（逐条解説） ３０
３　東松山市文化芸術推進審議会委員 ３４
４　文化芸術に関するアンケート調査結果 ３５

第1章　第2次計画の策定にあたって

1　計画見直しの趣旨

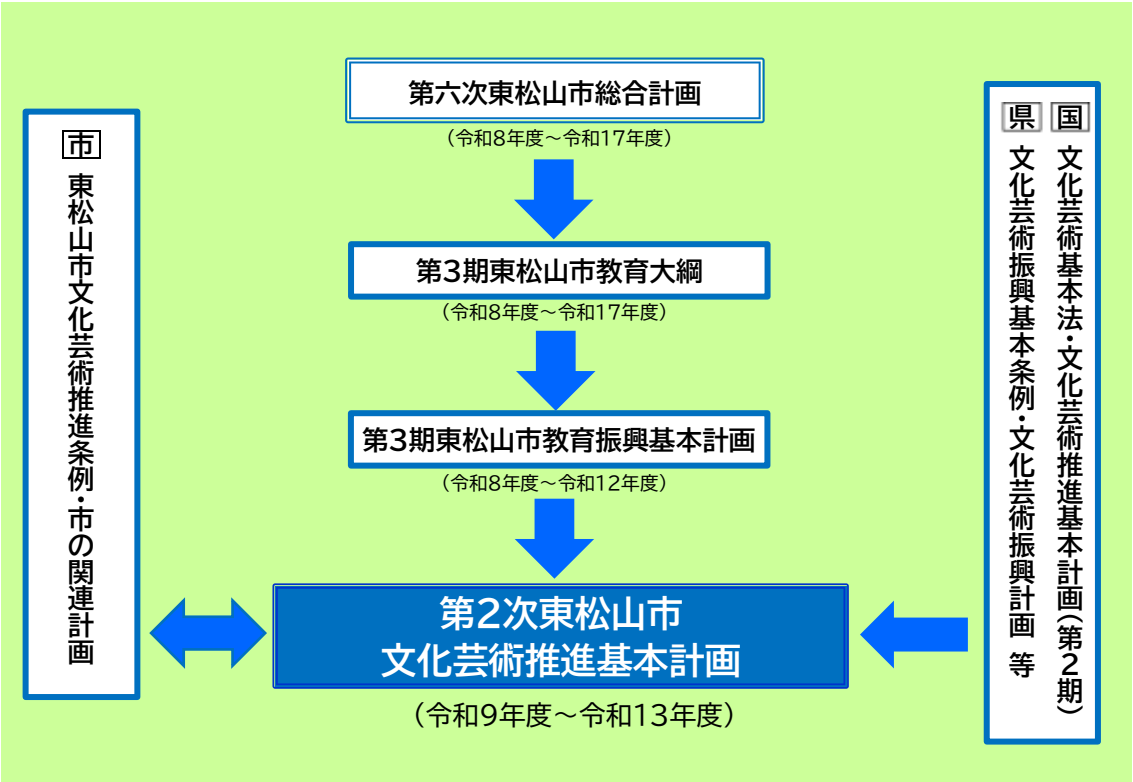
文化芸術は、人々に安らぎや生きる喜びをもたらし、人生を豊かなものにします。また、新たな創造や交流を生み出し、地域社会に活力を与えます。

心のゆとりや潤いを実感できる暮らしや持続可能な地域づくりが求められる時代において、文化芸術がもたらす活力への期待は大きく、文化芸術に親しむ環境を整備し、教育や福祉、産業など人々の生活に身近な分野と連携しながら文化芸術施策を展開していく必要があります。

こうした状況を踏まえ、市では「東松山市文化芸術推進基本計画」（以降、「第１次計画」という）を定め、市民、団体、事業者と協働し文化芸術施策に取り組んできました。「第２次東松山市文化芸術推進基本計画」（以降、「第２次計画」という）ではこれらの取組を継続していくとともに、さらに進んだ形で様々な施策に取り組みます。

2　計画の位置づけ

本計画は、「東松山市文化芸術推進条例」に規定された基本計画として、条例の基本理念を推進するとともに、「第六次東松山市総合計画」に基づき、文化芸術分野の具体的な方向性を示すための個別計画として位置づけます。また、社会教育や学校教育分野など関連する本市の個別計画とも連携し、整合性を図ります。



３　計画の期間

本計画の期間は、令和９年度（２０２７年度）から令和１３年度（２０３１年度）までの５年間とします。

ただし、計画の進行管理や本市を取り巻く社会情勢などの変化に対応するため、必要に応じて見直しや改善を図ります。

４　計画が対象とする範囲

文化は、人間が自然とのかかわりや風土の中で生まれ、育ち、身に付けていく立ち居振る舞いや、衣食住をはじめとした暮らし、生活様式、価値観など、人間と人間の生活にかかわる総体を意味するとされています。その範囲は広く捉えることができますが、本計画においては、芸術、メディア芸術、伝統芸能、芸能、生活文化・国民娯楽・出版物・レコード等、文化財等、地域における文化芸術など、「文化芸術基本法」が対象としている範囲を基本として、具体的な文化芸術施策の展開を図ります。

対象とする文化芸術の範囲

① **芸術**（文学、音楽、美術、写真、演劇、舞踊等）

② **メディア芸術**（映画、漫画、アニメーション、コンピュータその他の電子機器等を利用した芸術）

③ **伝統芸能**（雅楽、能楽、文楽、歌舞伎、組踊等）

④ **芸能**（講談、落語、浪曲、漫談、漫才、歌唱等）

⑤ **生活文化**（茶道、華道、書道、食文化等）

国民娯楽（囲碁、将棋等）

出版物

レコード等

⑥ **文化財等**（有形･無形の文化財とその保存技術）

⑦ **地域における文化芸術**（各地域における文化芸術の公演、展示、芸術祭等、地域固有の伝統芸能及び民俗芸能）

第２章　現状と課題

１　計画策定の背景

近年、人々の価値観やライフスタイルの多様化、世界共通の目標であるＳＤＧｓ[1]への取組など、社会の状況が著しく変化する中、心のゆとりや潤いを実感できる暮らしの実現や持続可能な地域づくりが求められるようになってきました。そのような中で、心豊かな市民生活と活力ある地域社会の実現に向けて、文化芸術の役割はますます重要となっています。

国において、文化芸術の振興に対する国民の要望の高まりなどを背景に、平成１３年（２００１年）に「文化芸術振興基本法」が制定されました。その中で、地方公共団体は地域の特性に応じた文化芸術施策を策定し、実施することが責務とされました。また、平成２９年（２０１７年）６月には同法の一部が改正され、「文化芸術基本法」が施行されました。同法では、文化芸術そのものの振興に加え、観光や産業、子育て、福祉などの関連分野における施策を法律の範囲に取り込み、文化芸術により生み出される様々な価値を文化芸術の継承・発展・創造に活用することの重要性をうたっています。

また、埼玉県では平成２１年（２００９年）７月に施行された「埼玉県文化芸術振興基本条例」に基づき、平成２３年（２０１１年）３月に「埼玉県文化芸術振興計画」が策定されて以降、現在は第４次計画が策定され、文化芸術施策の方向性が示されています。

本市では、地域に応じた文化芸術施策を推進するため、令和３年（２０２１年）４月に「東松山市文化芸術推進条例」を施行し、令和４年（２０２２）年３月に「東松山市文化芸術推進基本計画」を策定して文化芸術施策を実施してきました。この度、５か年計画の期間満了に伴い、これまでの取組を総括するとともに、今後の文化芸術施策を総合的かつ計画的に推進するために内容を見直し、「第２次東松山市文化芸術推進基本計画」を策定しました。

写真

[1]SDGs：持続可能な開発目標。本計画では、ＳＤＧｓに掲げる１７の目標のうち、特に関連性の高い目標４「質の高い教育をみんなに」を意識しながら、文化芸術施策の推進を図るものとする。

２　東松山市における文化芸術の現状と課題

（1）現状

本市の文化芸術活動や鑑賞の場としては、令和８年（２０２６年）に開館５０周年を迎えた市民文化センターをはじめとして、７つの地区の市民活動センター、図書館、きらめき市民大学、埋蔵文化財センター等の公立施設や私立美術館・資料館があり、これまで多くの市民によって活用されてきました。

市民文化センターでは、音楽・映像・演劇・ダンス・美術等の多彩な文化芸術活動を展開し、質の高い芸術を市民に届けるとともに、市民参加型の催しも多く開催することで、本市における文化芸術推進の拠点施設としての役割を担ってきました。

市民活動センターや図書館等では、住民グループによる創作活動や成果発表が行われ、文化祭や各種講座など地域に根づいた様々な文化芸術活動が自主的に運営され、継続されています。

また、本市の文化芸術資源として、東武東上線高坂駅西口から約１ｋｍにわたり、日本を代表する彫刻家・高田博厚による３２体の作品が立ち並ぶ高坂彫刻プロムナードがあります。昭和６１年（１９８６年）から平成６年（１９９４年）にかけて、まちづくりのシンボルとして設置され、市民が芸術作品に触れることのできる場として親しまれています。平成２９年（２０１７年）には高田のご遺族やゆかりのある方々から彫刻やデッサンなどの寄贈を受け、以降、「彫刻家高田博厚展」を毎年開催するなど、これらの貴重な作品を広く市民に公開する場を設けています。

この他、市内には、令和６年（２０２４年）に社殿（本殿・幣殿・拝殿）が国の重要文化財に指定された箭弓稲荷神社など、地域文化の象徴ともいうべき有形・無形の文化財が多数存在し、埋蔵文化財センターでは発掘調査研究や出土品の整理保存・展示を行っています。

さらに、令和６年度に公開オーディションによって選出された地域ゆかりの若手音楽家「東松山ネクストアーティスト[2]」をはじめとして、本市にゆかりのある数多くの芸術家が市の事業に出演するなど、活躍の場を広げています。

写真

[2]東松山ネクストアーティスト：公益財団法人東松山文化まちづくり公社開催の公開オーディションによって選出された、東松山近隣地域ゆかりの若手音楽家。

（2）第1次計画の検証

第１次東松山市文化芸術推進基本計画は、目指す将来像に「文化と芸術が薫るまち」を掲げ、９つの基本施策を設定し、様々な事業に取り組んできました。

ここでは、第１次計画で設定した基本施策及び成果指標について、令和７年度末現在の検証を示します。

基本施策①鑑賞機会の充実

誰もが気軽に文化芸術に触れる機会の提供を掲げた本施策では、東松山市文化祭参加者数及び文化芸術を鑑賞した人の割合を成果目標として設定していました。その結果は以下のとおりです。

指標名	東松山市文化祭参加者数				
内　容	東松山市文化団体協議会[3]の加盟団体が開催する発表会などの総称である「東松山市文化祭」への参加者の合計数				
年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和８年度
目標値	5，850人	6，000人	6，150人	6，300人	6，300人
実績値	3，753人	4，529人	4，202人	3，396人	

指標名	文化芸術を鑑賞した人の割合
内　容	生涯学習及び文化芸術に関するアンケート調査において「コロナ禍以前の約１年間※に、文化芸術を鑑賞しましたか」という問いに対して「鑑賞した」と回答した人の割合

目標値　令和8年度	実績値　令和8年度
６０．０％	５１．０％

東松山市文化祭参加者数については、新型コロナウイルスが５類に移行した令和５年度に増加していますが、その後は減少しています。令和７年度は、文化祭事業がインフルエンザの影響により一部中止され、特に参加者数が落ち込みました。

文化芸術を鑑賞した人の割合は、前回（令和３年度）調査時（４４．４％）より増加しましたが、目標値には至りませんでした。

※各指標の「コロナ禍以前の約１年間」という表現は、令和８年度調査では「この約１年間」としました。

[3]東松山市文化団体協議会：市内の文化団体の連携を図り、市民文化の向上に資することを目的として組織されたもの。毎年９月～翌年２月頃にかけて「東松山市文化祭」を開催している。

基本施策②文化芸術活動の推進

誰もが気軽に文化芸術活動に参加できる環境の整備を掲げた本施策では、教育委員会による後援事業件数、文化芸術活動をした人の割合及び文化や芸術に関する活動が盛んだと思う人の割合を成果指標として設定していました。その結果は以下のとおりです。

指標名	教育委員会による後援事業の件数				
内　容	文化芸術活動などを行う団体が主催する事業に対して、教育委員会が後援を行った件数				
年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度	令和８年度
目標値	１３８件	１４０件	１４２件	１４４件	１４６件
実績値	１３０件	１１７件	１３１件	１２４件	

指標名	文化芸術活動をした人の割合
内　容	生涯学習及び文化芸術に関するアンケート調査において「コロナ禍以前の約１年間※に、鑑賞以外に、文化芸術活動をしましたか」という問いに対して「活動をした」と回答した人の割合

目標値　令和８年度	実績値　令和８年度
３０．０％	２０．１％

指標名	文化や芸術に関する活動が盛んだと思う人の割合
内　容	生涯学習及び文化芸術に関するアンケート調査において「文化や芸術に関する活動が盛んだと思う」と回答した人の割合

目標値　令和８年度	実績値　令和８年度
３５．０％	２７．３％

後援事業件数は、令和５年度と令和７年度で減少し目標値には至りませんでした。

文化芸術活動をした人及び文化や芸術に関する活動が盛んだと思う人の割合についても、目標値には至りませんでした。

基本施策③文化芸術情報の収集と提供

多様な伝達手段を活用した情報提供等を掲げた本施策では、成果指標の設定はありませんでしたが、広報紙、チラシ、市ホームページ及び市公式ＳＮＳのほか、生涯学習課文化芸術推進室の公式インスタグラム等を活用した情報発信に取り組みました。

基本施策④文化財の保護と活用

市民と行政との一体的な文化財の継承・活用及び市民が文化財に身近に触れられる環境の整備を掲げた本施策では、文化財調査研究成果の公開回数を成果指標として設定していました。その結果は以下のとおりです。

指標名	文化財調査研究成果の公開回数				
内　容	文化財についての調査研究の成果を公開した回数				
年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度	令和８年度
目標値	１２回	１３回	１４回	１５回	１５回
実績値	１３回	１０回	１０回	２０回	

令和５～６年度には公開回数が減少したものの、令和７年度には目標値を上回る実績となりました。

基本施策⑤伝統的な文化芸術の継承

伝統文化の継承と発展させていくことを掲げた本施策では、指定文化財パトロールの実施率を成果指標として設定していました。その結果は以下のとおりです。

指標名	指定文化財パトロールの実施率				
内　容	指定文化財の現状把握のために行う文化財パトロールを実施した割合				
年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度	令和８年度
目標値	８５％	９０％	９５％	１００％	１００％
実績値	８７％	９０％	７９％	８３．１％	

令和４～５年度は目標値を達成しましたが、令和６～７年度には実施率が減少し、目標値には至りませんでした。

基本施策⑥次代を担う子どもたちの感性や想像力を育む活動の充実

子どもたちが多様な文化芸術を身近に感じ、触れられる取組の推進を掲げた本施策では、成果指標の設定はありませんでしたが、アウトリーチによる全市立小中学校での音楽鑑賞等事業や、子どもが参加できる三角縁神獣鏡の鋳造体験などの伝統文化や文化財に関する講座を実施しました。

基本施策⑦文化芸術活動を担う人材の育成と活用

地域の文化芸術をけん引していく次世代の担い手育成を掲げた本施策では、成果指標の設定はありませんでしたが、東松山ネクストアーティストによるミニコンサートや、地元芸術家を講師に迎えた文化芸術講座を開催しました。

基本施策⑧文化芸術を活用したまちづくりの推進

高坂彫刻プロムナードをはじめとする文化芸術資源等の活用を掲げた本施策では、成果指標の設定はありませんでしたが、高坂彫刻プロムナードを会場としたアートイベントや地域の文化祭などを開催しました。

基本施策⑨観光・産業・子育て・福祉などの関連分野との連携

他分野との連携を掲げた本施策では、障害者作品展の実施を成果指標として設定していました。その結果は以下のとおりです。

指標名	障害者芸術展の実施
内　容	福祉分野との連携事業として、障害者芸術展を実施し、障害者の文化芸術を創造する機会の充実や交流の促進を図るもの
目標　令和８年度	実績　令和８年度
実施済	実施済

令和４年度から毎年障害者芸術展を実施しており、目標を達成しました。

（3）課題

第１次計画において設定した成果指標のうち、未達成のものについては、今後も継続的な取組が必要であると考えられます。

また、第２次計画の策定にあたり、本市の文化芸術に関する現状や課題を把握するため、令和８年（２０２６年）６月に「生涯学習及び文化芸術に関する市民アンケート調査（以下「市民調査」という。）」及び「生涯学習及び文化芸術に関する団体アンケート調査（以下「団体調査」という。）」を行いました。

市民調査は、住民基本台帳をもとに無作為抽出した１８歳以上の市民２，０００人を対象に実施し、回答方法は、郵送とＷｅｂを併用しました。郵送とＷｅｂの重複回答を除く有効回収数は１，０１９件、有効回収率は５１．０％です。

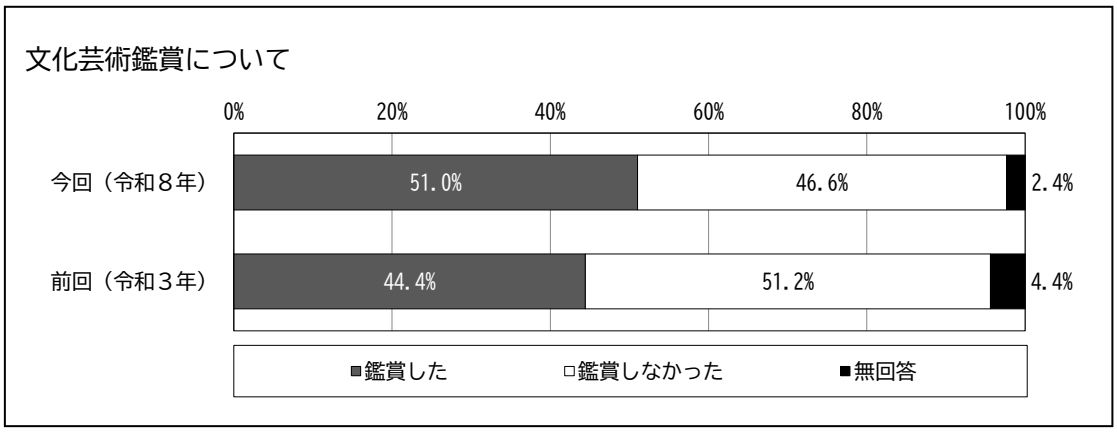
団体調査は、市内で活動する団体の中から５０団体を対象に実施し、回答方法は、郵送とＷｅｂを併用しました。回収数は４２件、回収率は８４．０％です。

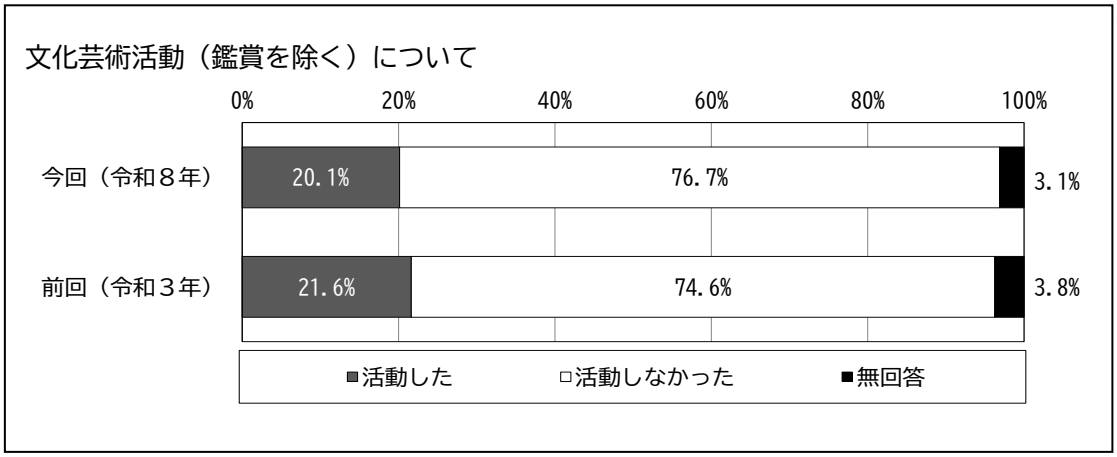
これらの調査結果から見えてきた本市の主な課題は以下のとおりです。

① 文化芸術に親しむ機会の充実

市民調査によると、この約１年間における文化芸術鑑賞については、鑑賞をした方が半数以上となっています。どのような文化芸術に興味があるか（興味がある分野を選択※複数回答可）については、全ての分野において「興味がある」と回答した方が前回（令和３年）調査より増加した一方で、鑑賞以外の文化芸術活動については、活動をしなかった方が 76.7%となっており、関心が高くても活動にはあまり結び付いていない状況と言えます。理由としては、時間がないことやきっかけがないことが多く、子どもから高齢者まで幅広い世代が参加しやすい環境の整備が求められています。

【この約１年間における文化芸術の鑑賞・活動について】（市民調査）

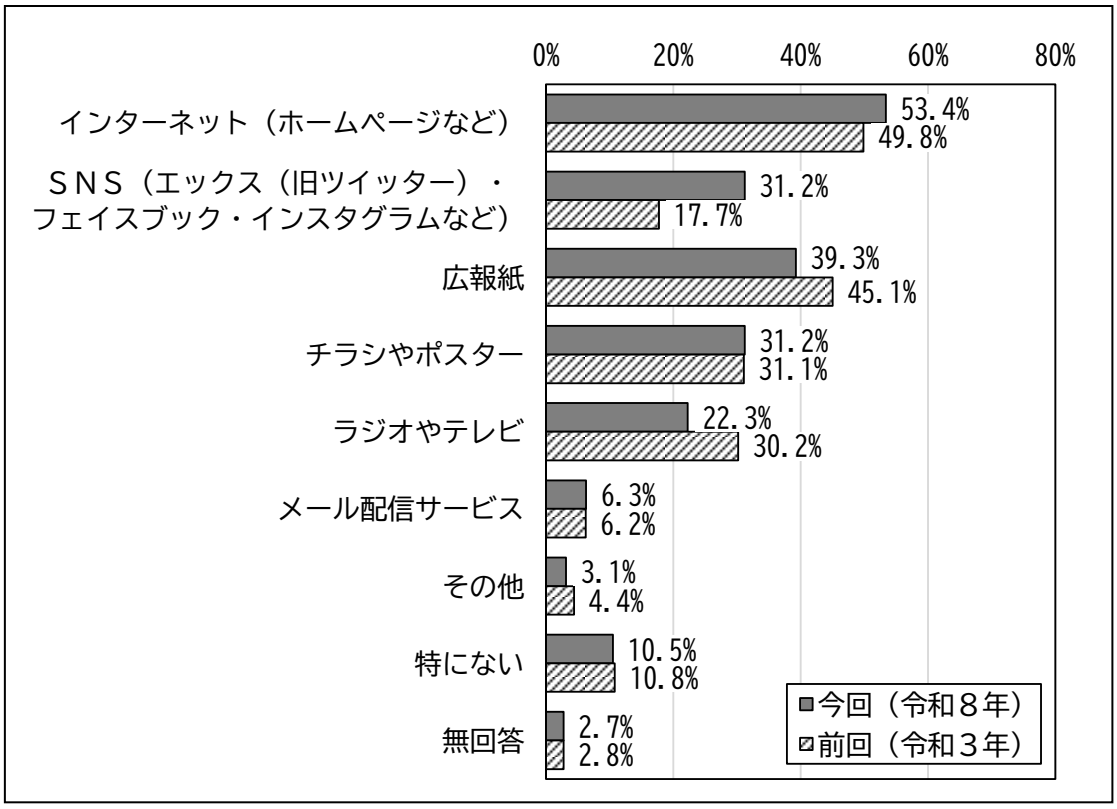




② 文化芸術に関する情報発信の強化

文化芸術に関する情報収集方法については、「インターネット（ホームページなど）」が 53.4%と最も多く、次いで「広報紙」が 39.3%となっています。年代別でみると、70 歳代以上では「広報紙」が最も多くなっており、様々な媒体を活用した情報発信が必要と言えます。また、前回調査と比べて、ＳＮＳ（エックス（旧ツイッター）・フェイスブック・インスタグラムなど）と回答した人が約 1.8 倍に増加しており、ＳＮＳを活用した情報発信の強化が求められています。

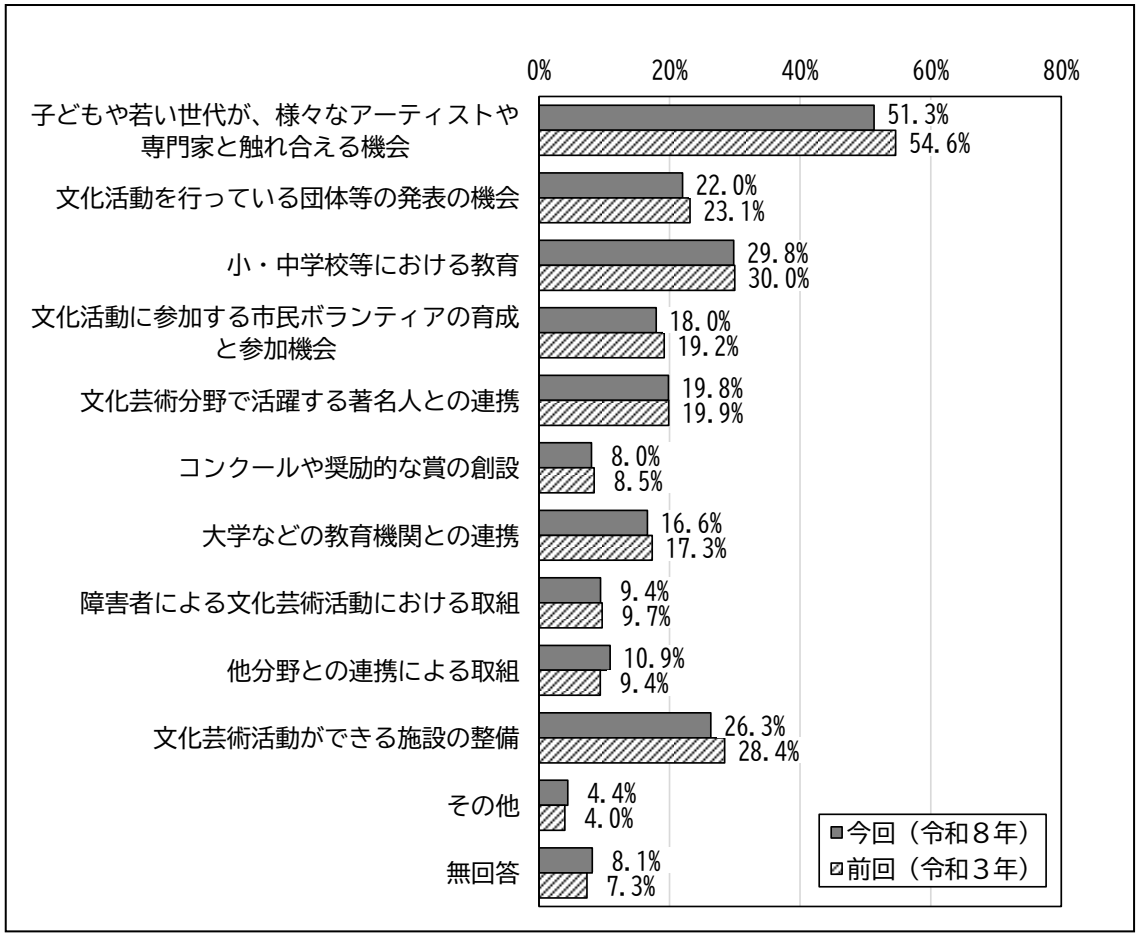
【文化芸術に関する情報収集方法について】（市民調査）



③子どもの文化芸術に触れる機会の充実

市内で文化芸術活動を行うにあたり充実すべきこととしては、「子どもや若い世代が、様々なアーティストや専門家と触れ合える機会の提供」と回答した方が最も多くなっています。子どもたちが文化芸術に親しむために充実すべき取組については、「公演や展示などの鑑賞機会」が 44.4%と最も多く、次いで「音楽・ダンス・美術などの創作、実演体験」が 42.8%となっており、幼少期から質の高い芸術や専門家に触れるとともに、芸術的な創作及び実演体験の機会の提供が求められています。

【市内で文化芸術活動を行うにあたり充実すべきことについて】（市民調査）

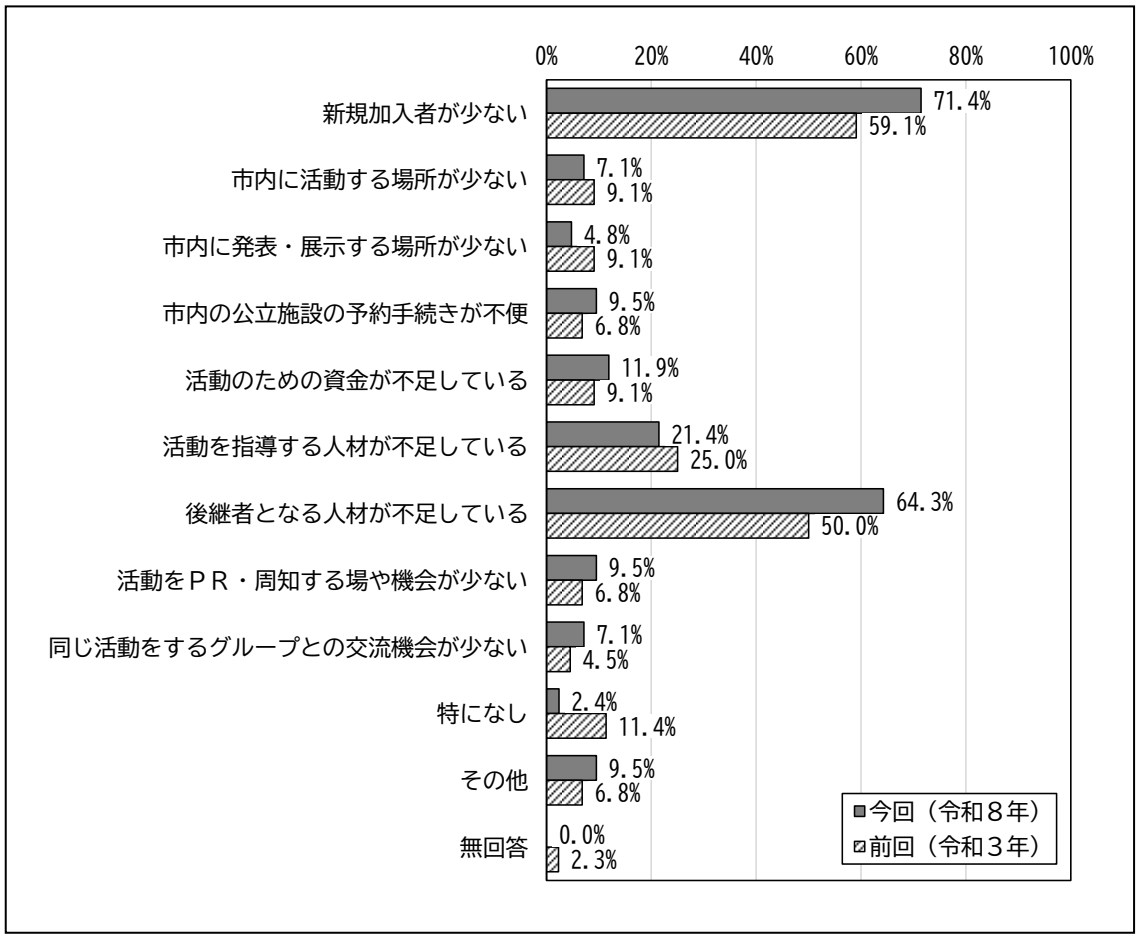


④ 将来の文化芸術の担い手の育成

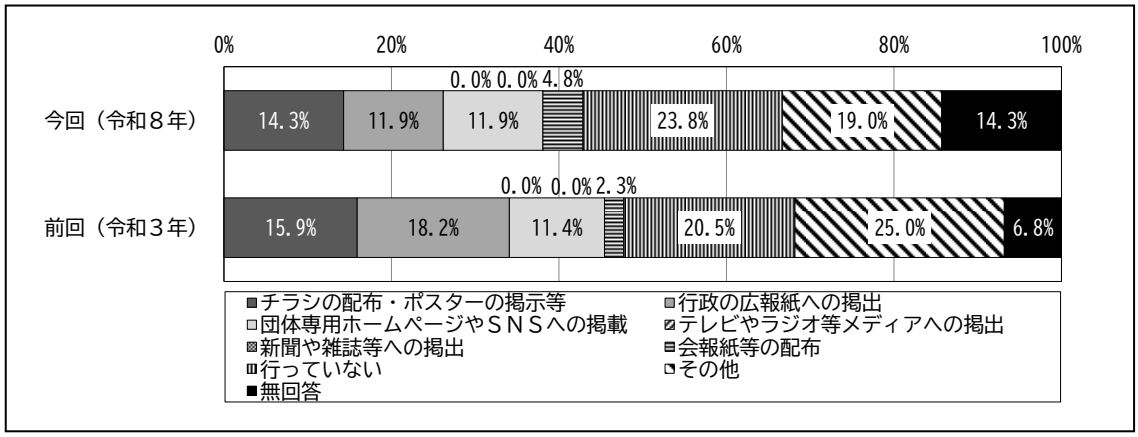
市内で活動している団体の多くは中高年から高齢者が中心となっており、新規加入者や後継者の不足等が指摘されています。こうした危機感の広がりに対し、青少年を対象にした文化芸術活動の機会の充実や専門性の高い人材の育成・確保など、地域の

文化芸術を支える人材の育成が求められています。また、加入促進を含むＰＲ活動を行っていない団体もあり、市内で活動している団体の情報を地域の人材に広く届け、新規加入を促進する取り組みが必要となっています。

【この１年間の活動で困っていたことについて】（団体調査）



【団体のＰＲ活動について】（団体調査）



第３章　文化芸術施策

１　目指す将来像

第２次計画において、「仮タイトル」を本市の目指す将来像に掲げ、文化芸術による心豊かな市民生活と活力あるまちづくりを目指します。

仮タイトル

２　基本理念

目指す将来像の実現に向けて、「第六次東松山市総合計画」や「第３期東松山市教育振興基本計画」等の上位計画との整合性を図るとともに、「東松山市文化芸術推進条例」で定める基本理念に基づき文化芸術施策を総合的かつ計画的に推進します。

基本理念

1　文化芸術活動を行う者の自主性及び創造性を十分に尊重するものとする。

2　市民が等しく、文化芸術を鑑賞し、これに参加し、又はこれを創造することができるよう配慮するものとする。

3　地域の伝統的な文化芸術が市民の郷土への誇りと愛着を育むことを踏まえ、地域の伝統的な文化芸術を保護し、継承するとともに、その発展を図るものとする。

4　文化芸術に関する教育の重要性を踏まえ、次代を担う子どもたちの豊かな心と感性を育むことができるよう配慮するものとする。

5　文化芸術により生み出される多様な可能性を踏まえ、観光、産業、子育て、まちづくり、国際交流、福祉、教育その他の関連分野における施策との連携が図られるよう配慮するものとする。

3　施策体系図

将来像	基本理念	基本施策
仮タイトル	1　文化芸術活動を行う者の自主性及び創造性を十分に尊重するものとする。	（1）鑑賞及び活動機会の充実 （2）文化芸術情報の収集と提供
	2　市民が等しく、文化芸術を鑑賞し、これに参加し、又はこれを創造することができるよう配慮するものとする。	（3）文化財の保存と活用 （4）伝統的な文化芸術の継承
	3　地域の伝統的な文化芸術が市民の郷土への誇りと愛着を育むことを踏まえ、地域の伝統的な文化芸術を保護し、継承するとともに、その発展を図るものとする。	（5）文化芸術の次代を担う人材の育成と活用 （6）文化芸術を活用した地域づくりの推進
	4　文化芸術に関する教育の重要性を踏まえ、次代を担う子どもたちの豊かな心と感性を育むことができるよう配慮するものとする。	（7）観光・産業・子育て・福祉などの関連分野との連携
	5　文化芸術により生み出される多様な可能性を踏まえ、観光、産業、子育て、まちづくり、国際交流、福祉、教育その他の関連分野における施策との連携が図られるよう配慮するものとする。	

４　基本施策

「東松山市文化芸術推進条例」で定める基本理念と本市の現状や課題を踏まえ、７つの基本施策を設定し効果的に推進を図ります。

（1）鑑賞及び活動機会の充実

すべての市民が身近な場所で日常的に文化芸術に触れることができれば、本市の文化芸術の裾野が広がります。年齢、性別、障害の有無、経済的な状況等にかかわらず、誰もが気軽に文化芸術を鑑賞し、また自身の活動に繋げるためのきっかけとすることができる機会を提供します。

施策の方向性

- ◆ 文化施設等において、一流の舞台芸術、音楽、美術、市内の文化財などを鑑賞する機会の充実を図ります。
- ◆ 市と文化施設、文化芸術団体、事業者等がそれぞれの特色をいかし、連携と役割分担を行いながら、展示会や発表会等の文化芸術事業が展開されていくことを目指します。
- ◆ 子どもや高齢者、子育て世代、障害のある人などすべての市民が文化芸術の鑑賞及び活動をできるよう、環境の整備に取り組みます。
- ◆ 市民の文化芸術活動のきっかけとなるような企画の充実を図ります。

取組例

- ○ 市民文化センターでのプロ音楽家によるコンサート等の実施
- ○ 市民、団体及び芸術家の交流の場の提供
- ○ 彫刻家高田博厚展の実施
- ○ 文化芸術に関する発表や講座等の動画配信
- ○ 文化芸術に関する講座の充実

成果指標

<table>
<tr><td>指標名</td><td colspan="6">市が実施する文化芸術事業への参加者数</td></tr>
<tr><td>内　容</td><td colspan="6">生涯学習課が企画開催する文化芸術事業への参加者数</td></tr>
<tr><td rowspan="2">現況値
令和７年度</td><td colspan="4">目標までの道標</td><td rowspan="2">目標値
令和 13 年度</td></tr>
<tr><td>令和９年度</td><td>令和 10 年度</td><td>令和 11 年度</td><td>令和 12 年度</td></tr>
<tr><td>１，５０８人</td><td>１，７００人</td><td>１，８００人</td><td>１，９００人</td><td>２，０００人</td><td>２，０００人</td></tr>
</table>

写真

（2）文化芸術情報の収集と提供

文化施設等における公演・展示会・講座等のイベント情報、市内で活動する文化芸術団体や文化芸術に関する支援の情報などは、市民が文化芸術活動を行ううえで重要です。様々な伝達手段が発達し、インターネット、特にＳＮＳを活用した情報収集が多くなっていますが、広報紙のような媒体も重要な手段として活用されています。情報の入手方法は人により様々であることから、多様な伝達手段を活用し、効果的に情報を届けます。

施策の方向性

◆ 広報ひがしまつやま、市ホームページ、地区広報など従来からの取組を充実させるとともに、ＳＮＳの活用を推進し、市民が効果的に情報を得られるよう取り組みます。

◆ イベント等の開催予定、活動団体や作家、講師等の紹介、各種助成に関する情報等の整理と総合化を進め、市民が文化芸術と出会う環境づくりを進めます。

取組例

○ 市ホームページにおける文化芸術に関する総合ページの整備

○ 文化芸術推進室公式インスタグラムをはじめとしたＳＮＳなど、インターネット等の情報通信ネットワークを活用した情報の発信

○ 広報ひがしまつやま、地区広報等による情報の発信

○ 放送メディアを活用した情報の発信

成果指標

<table>
<tr><td>指標名</td><td colspan="6">文化芸術に関する公式インスタグラムのフォロワー数</td></tr>
<tr><td>内　容</td><td colspan="6">文化芸術情報の配信を行う公式インスタグラムのフォロワー数</td></tr>
<tr><td rowspan="2">現況値
令和７年度</td><td colspan="4">目標までの道標</td><td rowspan="2">目標値
令和 13 年度</td></tr>
<tr><td>令和９年度</td><td>令和 10 年度</td><td>令和 11 年度</td><td>令和 12 年度</td></tr>
<tr><td>１１５人</td><td>１８０人</td><td>２１０人</td><td>２４０人</td><td>２７０人</td><td>３００人</td></tr>
</table>

写真

（3）文化財の保存と活用

文化財は、東松山市の長い歴史を物語るものであると同時に、市民の地域への関心や愛着を育み、理解を深める貴重な資源でもあります。市民の文化財保護意識のさらなる高揚を図り、文化財を守り伝えていく意識を醸成するために市民と行政が一体となって継承・活用していく取組を進めます。また、市民が文化財に身近に触れることができる機会の充実を図ります。

施策の方向性

- ◆ 文化財のうち重要なものについては、指定文化財として保存・活用します。
- ◆ 動画等を活用して市ホームページやＳＮＳで指定文化財の情報を公開・発信することで、市民が貴重な文化財を知る機会を充実させます。
- ◆ 埋蔵文化財センターでの展示や講座、現地見学会等の文化財に親しむ機会を通じて、地域への興味や関心、郷土への愛着心を高め、文化財を身近に感じる取組を進めます。
- ◆ 観光分野と連携を図り、文化振興に寄与する取組を実施します。

埋蔵文化財センター展示室

比企歴史の丘巡回文化財展

展示解説ツアー

取組例

○ 文化財の記録・保存を行うための調査研究の推進

○ 学校や社会教育事業と連携した取組の実施

○ 文化財を学ぶ講座、企画展の実施

○ 観光分野への情報提供の調整

○ インターネットを活用した指定文化財に係る情報の発信

成果指標

指標名	文化財啓発事業への参加者数				
内　容	文化財の理解を深める講座等の参加者数				
現況値 令和７年度	目標までの道標				目標値 令和 13 年度
	令和９年度	令和 10 年度	令和 11 年度	令和 12 年度	
９４６人	１,０８０人	１,１２０人	１,１６０人	１,２００人	１,２４０人

三角縁神獣鏡

ミニ三角縁神獣鏡鋳造体験

（4）伝統的な文化芸術の継承

地域の民俗芸能、祭り、年中行事などの伝統文化は、郷土への誇りと愛着を育み、地域の活動や世代間交流において人々をつなぐ役割を果たしています。これらの伝統文化を次世代に引き継ぎ、発展させていくことで地域の活性化につなげます。

施策の方向性

- ◆ 無形民俗文化財に関する活動、後継者育成の支援に取り組みます。
- ◆ 民俗芸能の公開等を積極的に行い、市民が伝統文化に接する機会の充実を図ります。
- ◆ 民俗芸能保持団体との連携を深め、地域の交流と活性化を図ります。

取組例

- ○ 民俗芸能祭の実施
- ○ 東松山市民俗芸能保存連絡協議会等との連携の推進
- ○ 民俗芸能の後継者育成の支援
- ○ 写真や映像による伝統行事や民俗芸能の保存・継承

成果指標

指標名	指定文化財パトロールの実施率				
内　容	指定文化財の現状把握のために行う文化財パトロールを実施した割合				
現況値 令和７年度	目標までの道標				目標値 令和 13 年度
	令和９年度	令和 10 年度	令和 11 年度	令和 12 年度	
８３％	８５％	９０％	９５％	１００％	１００％

（5）文化芸術の次代を担う人材の育成と活用

文化芸術を、将来に渡り世代を超えて振興していくために、子どもたちの豊かな感性や創造力を育む活動を推進します。また、地域の若手芸術家に活躍の場を提供し、文化芸術活動の中心を担う人材の育成に取り組みます。

施策の方向性

- ◆ 子どもたちに一流の舞台芸術、音楽、美術などの鑑賞機会を提供し、文化芸術に対する意欲や創造力を高めます。
- ◆ 子どもたちに対する伝統文化の学習機会を提供し、ふるさとの歴史や地域の伝統文化に触れる機会を充実させます。
- ◆ 次世代の文化芸術活動を担う人材の発掘、育成のための支援、発表機会の提供等を行うとともに、文化芸術活動を支援する人材育成に取り組みます。
- ◆ 地域で活躍する芸術家や指導者に活躍の場を提供し、積極的な情報発信を行うことで、市民と市内の芸術家や指導者をつなぐきっかけづくりに取り組みます。

取組例

- ○ アウトリーチ[4]事業による小・中学生への演劇鑑賞や音楽鑑賞機会の提供
- ○ 子どもたちを対象とした鑑賞・創造体験事業の実施
- ○ 東松山ネクストアーティストをはじめとした、地域の若手芸術家等への活動機会の提供
- ○ 地域の芸術家等活動の情報発信

[4]アウトリーチ：アーティストなどを地域の様々な施設に派遣して、ワークショップやミニコンサートなどを実施する取組。東松山市では平成 21 年より公益財団法人東松山文化まちづくり公社が実施。

成果指標

<table>
<tr><td>指標名</td><td colspan="6">市立小学校アウトリーチ事業効果</td></tr>
<tr><td>内　容</td><td colspan="6">アウトリーチを実施した市立小学校におけるアンケート調査で、音楽や楽器などに「とても興味がわいた」「興味がわいた」と回答した児童の割合</td></tr>
<tr><td rowspan="2">現況値
令和７年度</td><td colspan="4">目標までの道標</td><td rowspan="2">目標値
令和 13 年度</td></tr>
<tr><td>令和９年度</td><td>令和 10 年度</td><td>令和 11 年度</td><td>令和 12 年度</td></tr>
<tr><td>９１．７％</td><td>９３％</td><td>９３％</td><td>９４％</td><td>９４％</td><td>９５％</td></tr>
</table>

写真

（6）文化芸術を活用した地域づくりの推進

高坂彫刻プロムナードや箭弓稲荷神社をはじめとする文化芸術資源、地域の歴史や風土の中で育まれてきた伝統文化や食文化などは、郷土愛を醸成し、まちに活力を与えるものです。これらを活用し、活気ある地域づくりにつなげます。

施策の方向性

- ◆ 地域の文化財や伝統文化、食文化などを特色ある地域づくりの重要な要素として捉え、活用することで地域の経済活動の活性化や人材の育成、郷土への誇りと愛着を育むことへつなげます。
- ◆ 市民が地域の文化資源や伝統文化に親しみ、文化芸術活動にいかすことで地域の文化水準の向上や活性化につなげます。
- ◆ 地域の特性を活かした講座や、地域の文化祭等で新たな交流やつながりを生み出すとともに、地域の文化芸術活動の拡充を図ります。

取組例

- ○ 高坂彫刻プロムナードを起点とした文化･芸術活動の推進
- ○ 市が有する文化芸術資源を活用した事業の実施
- ○ 高田博厚顕彰事業[5]と音楽を融合した取組の実施
- ○ 地域の文化祭、講演会、展示会の開催
- ○ 郷土食等を活用した講座、ワークショップの開催
- ○ 文化財や伝統文化、食文化を活用した講座等の開催

[5]高田博厚顕彰事業：高田博厚のご遺族から寄贈された彫刻作品等を広く市民に公開し、高田博厚や高坂彫刻プロムナードを PR するため、市が主催する企画展などの取組。

成果指標

<table>
<tr><td>指標名</td><td colspan="6">高田博厚顕彰事業と音楽を融合させたイベントの参加者数</td></tr>
<tr><td>内　容</td><td colspan="6">彫刻家高田博厚展関連企画などで開催した音楽に関するイベントの参加者数</td></tr>
<tr><td rowspan="2">現況値
令和７年度</td><td colspan="4">目標までの道標</td><td rowspan="2">目標値
令和 13 年度</td></tr>
<tr><td>令和９年度</td><td>令和 10 年度</td><td>令和 11 年度</td><td>令和 12 年度</td></tr>
<tr><td>６４人</td><td>７０人</td><td>８０人</td><td>９０人</td><td>１００人</td><td>１００人</td></tr>
</table>

写真

（7）観光・産業・子育て・福祉などの関連分野との連携

文化芸術は、観光・産業・子育て・福祉などの分野と連携することで、その魅力を広め、様々な分野に波及していくことが期待されています。これまで文化芸術に触れる機会のなかった方にも文化芸術に親しむきっかけを提供するとともに、従来からの事業や活動に文化芸術の視点を加えることで、新たな発見や展開が期待されます。

施策の方向性

- ◆ 高坂彫刻プロムナードや市内で活動する芸術家などの文化芸術資源及び人材について、様々な分野での連携を図り、市内外に広く発信します。
- ◆ 健康増進を目的としたウォーキング事業などと連携し、従来からの事業に文化芸術の視点を取り入れた取組を展開します。
- ◆ 福祉分野における文化芸術活動の支援や鑑賞・創造する機会の充実と交流の促進に取り組みます。

取組例

- ○ 障害者や高齢者への文化芸術鑑賞や活動機会の提供
- ○ 近隣大学との連携による事業の実施
- ○ 他分野イベントにおける、市内で活動する芸術家の出演機会の確保

成果指標

<table>
<tr><td>指標名</td><td colspan="5">障害者作品展の来場者数</td></tr>
<tr><td>内　容</td><td colspan="5">障害者の文化芸術を創造する機会の充実や交流の促進を図るため実施する作品展</td></tr>
<tr><td rowspan="2">現況値
令和７年度</td><td colspan="4">目標までの道標</td><td rowspan="2">目標値
令和 13 年度</td></tr>
<tr><td>令和９年度</td><td>令和 10 年度</td><td>令和 11 年度</td><td>令和 12 年度</td></tr>
<tr><td>５６６人</td><td>７３０人</td><td>７６０人</td><td>７９０人</td><td>８２０人</td><td>８５０人</td></tr>
</table>

第４章　計画の推進

１　推進体制

文化芸術施策の推進にあたっては、関係部署との連携を強化し、文化芸術の視点を取り入れた施策や事業に取り組みます。また、市民、文化芸術団体、事業者、公益財団法人東松山文化まちづくり公社及び芸術家（以降、市民等という）と協働して文化芸術を推進します。

（1）市の役割

市民等が行う文化芸術活動への支援、活動推進体制の整備及び文化施設の適切な維持管理を行います。基本理念にのっとり、文化芸術施策を総合的かつ計画的に推進します。

（2）市民の役割

文化芸術の担い手として、自主的に文化芸術活動を行うとともに、その活動を相互に理解し、及び尊重し、交流を深め、文化芸術を活性化していくことが期待されます。

（3）文化芸術団体の役割

自主的に文化芸術活動の充実を図るとともに、文化芸術の継承、発展及び創造に積極的な役割を果たすことが期待されます。また、文化芸術を親しむための受皿として活動を推進していくことが期待されます。

（4）事業者の役割

自主的に文化芸術活動を行うとともに、事業者の持つ様々な知識や技能を活かし、社会貢献活動等を果たしていくことが期待されます。また、市民との協働・連携等により、文化芸術活動を支援する役割を果たすことが期待されます。

（5）公益財団法人東松山文化まちづくり公社の役割

広く文化芸術振興に資する事業を推進し、豊かな地域社会の形成に寄与することが期待されます。また、関係各所との連携を図り、質の高い文化事業を展開することで、地域の文化芸術意識の高揚に貢献することが期待されます。

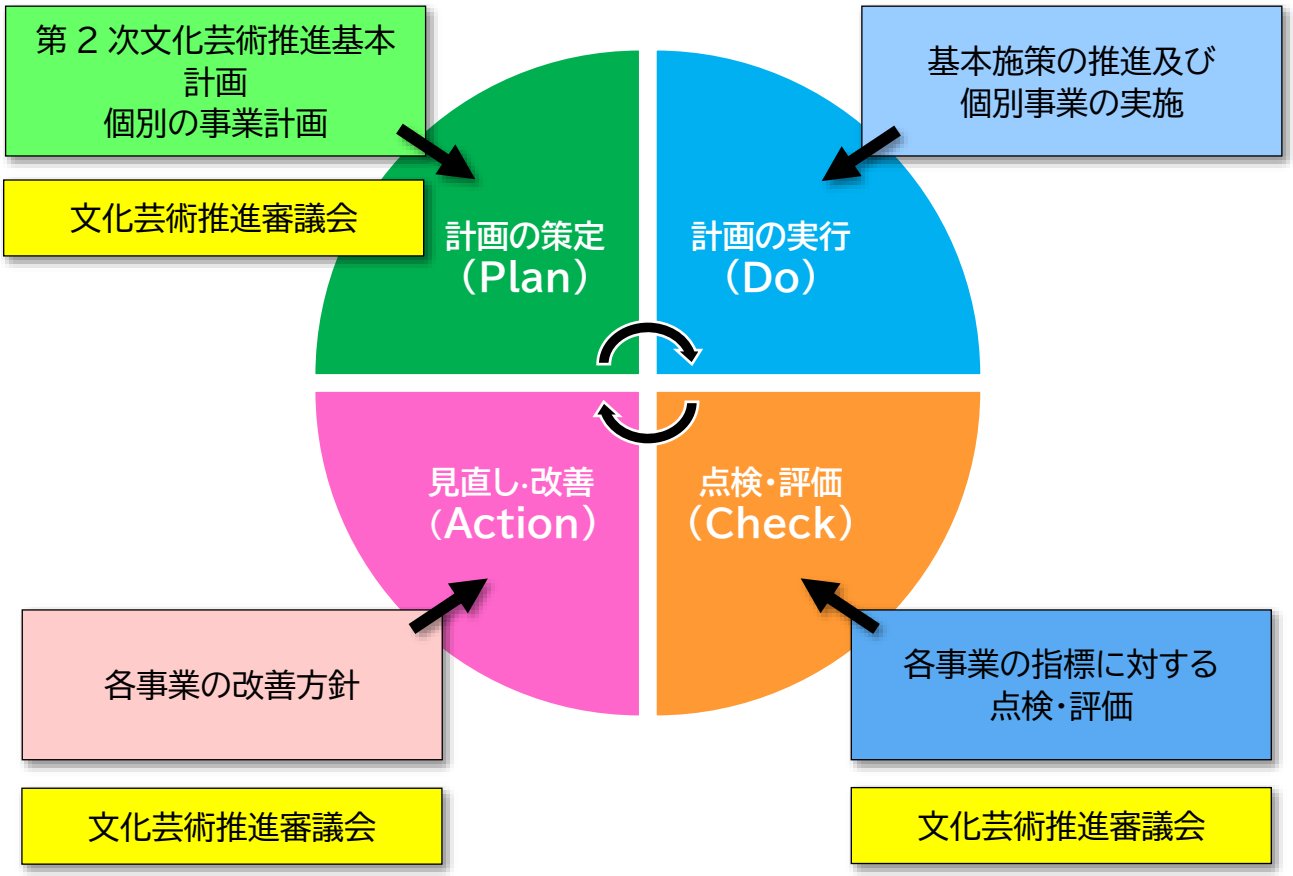
（6）芸術家の役割

市内で文化芸術活動を行うことで市の文化水準の向上に貢献するとともに、文化芸術の素晴らしさを市民に伝えることが期待されます。また、市民の取組に積極的に関わることで、文化芸術を身近なものとする役割を果たすことが期待されます。

2　進捗管理

計画に掲げた施策を進めるにあたっては、計画の策定（Plan）、計画の実行（Do）、点検・評価（Check）、見直し・改善（Action）といったPDCAサイクルに基づき、進行管理を行っていくことが重要であると考えます。

東松山市文化芸術推進審議会において、事務の管理及び執行状況の点検・評価を実施し、適宜、改善を図ってまいります。



第５章　資料編

１　策定経過

本計画策定までの経過を時系列で掲載しています。

年	月　日	会　議　名　等	協　議　の　概　要　等
令和８年	５月 27 日	第１回文化芸術推進審議会	東松山市文化芸術推進基本計画進捗状況について 令和７年度事業実績及び令和８年度事業計画について 第２次東松山市文化芸術推進基本計画策定に係るアンケート調査について
	６月 15 日～ ６月 30 日	市民アンケート調査	生涯学習及び文化芸術に関するアンケート調査（市民及び団体）
	９月 30 日	第２回文化芸術推進審議会	生涯学習及び文化芸術に関するアンケート調査結果について 第２次東松山市文化芸術推進基本計画（構成案）について
	11 月●日	第３回文化芸術推進審議会	文化芸術推進基本計画案について
	12 月●日	教育委員会会議	文化芸術推進基本計画案について
	12 月●日～ 翌年１月●日	パブリックコメント制度による意見募集	文化芸術推進基本計画案に対する意見募集
令和９年	２月●日	第４回文化芸術推進審議会	パブリックコメント実施結果報告 文化芸術推進基本計画案について
	２月●日	教育委員会会議	文化芸術推進基本計画の策定について

■パブリックコメント制度による意見募集結果

１　実　施　期　間　　令和８年 12 月●日～令和９年１月●日
２　意見提出者数　　●人
３　意 見 項 目 数　　●件
４　修　正　件　数　　●件

2　東松山市文化芸術推進条例（逐条解説）

（目的）

第1条　この条例は、文化芸術施策（文化芸術に関する施策をいう。以下同じ。）に関し、基本理念を定め、市の責務並びに市民、文化芸術団体（文化芸術に関する活動を行う団体をいう。以下同じ。）及び事業者の役割を明らかにすることにより、文化芸術施策を総合的かつ計画的に推進し、もって心豊かな市民生活及び活力ある地域社会の実現に寄与することを目的とする。

【解説】

この条例は、東松山市の文化芸術に対する意思を明確にすることにより、文化芸術施策を推進し、心豊かな市民生活及び活力ある地域社会の実現に寄与することが目的であることを定めています。

（基本理念）

第2条　文化芸術施策の推進に当たっては、文化芸術活動（文化芸術に関する活動をいう。以下同じ。）を行う者（文化芸術団体を含む。）の自主性及び創造性を十分に尊重するものとする。

2　文化芸術施策の推進に当たっては、市民が等しく、文化芸術を鑑賞し、これに参加し、又はこれを創造することができるよう配慮するものとする。

3　文化芸術施策の推進に当たっては、地域の伝統的な文化芸術が市民の郷土への誇りと愛着を育むことを踏まえ、地域の伝統的な文化芸術を保護し、継承するとともに、その発展を図るものとする。

4　文化芸術施策の推進に当たっては、文化芸術に関する教育の重要性を踏まえ、次代を担う子どもたちの豊かな心と感性を育むことができるよう配慮するものとする。

5　文化芸術施策の推進に当たっては、文化芸術により生み出される多様な可能性を踏まえ、観光、産業、子育て、まちづくり、国際交流、福祉、教育その他の関連分野における施策と連携が図られるよう配慮するものとする。

【解説】

・文化芸術施策を推進するために、全項において主体を問わず必要な事項について定めています。

・第1項は、文化芸術活動に重要な日本国憲法第21条の「表現の自由」を反映し、文化芸術活動を行う者の自主性及び創造性を尊重することを定めています。

・第2項は、年齢や障がいの有無、経済的な状況等又は居住する地域にかかわらず、市民が等しく文化芸術活動を行えるよう配慮することを定めています。

・第3項は、郷土愛を醸成するため、地域で育まれた伝統文化の継承と発展を図ることを定めています。
・第4項は、文化芸術が子どもたちの感性を育むことを重視し、保育園・幼稚園・子育て支援等施設、学校、家庭、地域における文化芸術への配慮を定めています。
・第5項は、文化芸術と観光、産業、子育て、まちづくり、国際交流、福祉、教育等の分野が連携し、それぞれの施策が活性化するよう努めることを定めています。

（市の責務）
第3条　市は、前条に規定する基本理念にのっとり、文化芸術施策を総合的かつ計画的に推進するものとする。

【解説】
文化芸術基本法において、「地方公共団体は、自主的かつ主体的に、その地域の特性に応じた施策を策定し、及び実施する責務を有する」と規定していることから、これを受ける形で市の責務を定めています。

（市民の役割）
第4条　市民は、文化芸術の担い手として、自主的に文化芸術活動を行うとともに、その活動を相互に理解し、及び尊重し、交流を深めるよう努めるものとする。

【解説】
文化芸術の担い手として、市民一人ひとりの文化芸術に対する意識について努力目標を示しています。

（文化芸術団体の役割）
第5条　文化芸術団体は、自主的に文化芸術活動の充実を図るとともに、文化芸術の継承、発展及び創造に積極的な役割を果たすものとする。

【解説】
文化芸術団体とは、文化芸術に関する活動を行う利益を目的としない団体を指し、その経験や情報をいかし、文化芸術の活性化に寄与することを努力目標として示しています。

（事業者の役割）

第6条　事業者は、自主的に文化芸術活動を行うとともに、市民の文化芸術活動を支援する役割を果たすよう努めるものとする。

【解説】

事業者とは、利益を目的とする市内の団体を指し、その専門的な知識や技術、経済力をいかし、文化芸術の活性化に寄与することを努力目標として示しています。

（文化芸術推進基本計画）

第7条　市は、文化芸術施策の総合的かつ計画的な推進を図るため、文化芸術推進基本計画を策定するものとする。

2　市は、文化芸術推進基本計画を策定し、又は変更したときは、速やかにこれを公表するものとする。

【解説】

文化芸術推進基本計画は、総合計画の分野別計画として位置づけられるもので、本条例とともに、文化芸術施策を推進する際の拠り所となるものとして定めています。

（審議会）

第8条　市における文化芸術施策の推進を図るため、文化芸術基本法（平成13年法律第148号）第37条の規定により、東松山市文化芸術推進審議会（以下「審議会」という。）を置く。

2　審議会は、次に掲げる事項について調査審議する。

⑴　文化芸術推進基本計画の策定、変更及び進行管理に関すること。

⑵　前号に掲げるもののほか、文化芸術施策の推進に関すること。

3　審議会は、委員6人以内をもって組織し、次に掲げる者のうちから教育委員会が委嘱する。

⑴　学識経験を有する者

⑵　文化芸術団体を代表する者

⑶　事業者を代表する者

⑷　公募による市民

4　委員の任期は2年とする。ただし、再任を妨げない。

5　委員に欠員が生じた場合の補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

6　審議会に会長を置き、委員の互選によりこれを定める。

7　会長は、会務を総理し、審議会を代表する。

【解説】

文化芸術施策の推進を図るため、文化芸術施策に関する事項について調査審議する附属機関として、東松山市文化芸術推進審議会を設置するものです。

（委任）

第9条　この条例に定めるもののほか、この条例の施行に関し必要な事項は、教育委員会規則で定める。

【解説】

第8条に定める文化芸術推進審議会の運営に関することなど、この条例の施行に必要な事項は教育委員会規則で定めることを規定しています。

３　東松山市文化芸術推進審議会委員

	区　分	氏　名	役　職　名　等
1	第１号委員	河野　芳英	大東文化大学文学部英米文学科教授
2	第２号委員	大室　貞夫	東松山市文化団体協議会会長
3		高橋　典子	東松山美術協会会長
4		長谷部　哲夫※１	東松山市民俗芸能保存連絡協議会会長
		持田　文成※２	
5	第３号委員	髙島　明子	ギャラリー＆カフェ亜露麻責任者
6	第４号委員	大塚　実	公募委員

任　期：　令和７年６月１日～令和９年５月３１日
※１　令和７年６月１日～令和８年８月２日
※２　令和８年９月２５日～令和９年５月３１日

４　文化芸術に関するアンケート調査結果

調整中（令和8年度調査結果を反映）

東松山市文化芸術推進基本計画（令和9年度～令和13年度）

令和9年3月策定
編集・発行　東松山市教育委員会（生涯学習課）

〒355－8601　東松山市松葉町1－1－58
TEL　0493－23－2221（代表）
FAX　0493－23－2239（直通）
URL　http://www.city.higashimatsuyama.lg.jp/